

『愛媛県史 資料編 近世上』(愛媛県 1984.12)及び『愛媛県史 資料編 近世下』(愛媛県 1988.3)所収の資料の検索の便を図るための資料目録である。上下巻別、掲載ページ、章節、資料番号、資料名、出典、所蔵者、年、月日、西暦、資料概観の項目を設けた。資料概観の項目には、各巻冒頭解説中の資料概観の記述を記入しているが、複数の資料に及ぶ解説や資料名とほぼ同じ記述は省略した。

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
上	1	1	伊予八幡成立前	1 1	羽柴秀吉書状(隆景宛 知行予約)	小早川家文書		天正13	6.18	1585	豊臣秀吉は、四国征伐の直前に小早川隆景宛伊予国知行予約状を発給した。
上	1	1	伊予八幡成立前	1 2	羽柴秀長書状(隆景宛 伊予諸城受取心得)	小早川家文書		天正13	閏7.6	1585	小早川隆景の伊予受封及び伊予国諸城受け取りに関するもの 小早川隆景が伊予を受封した際、安国寺恵瓊及び来島通総・得居通之(通幸)にも所領が与えられた。
上	1	1	伊予八幡成立前	1 3	羽柴秀長書状(安国寺宛 伊予諸城受取心得)	小早川家文書		天正13	閏7.6	1585	小早川隆景の伊予受封及び伊予国諸城受け取りに関するもの 小早川隆景が伊予を受封した際、安国寺恵瓊及び来島通総・得居通之(通幸)にも所領が与えられた。
上	1	1	伊予八幡成立前	1 4 1	小早川隆景伊予受封	多聞院日記 31 天正13年8月23日条		天正13		1585	小早川隆景の伊予受封及び伊予国諸城受け取りに関するもの 小早川隆景が伊予を受封した際、安国寺恵瓊及び来島通総・得居通之(通幸)にも所領が与えられた。
上	1	1	伊予八幡成立前	1 4 2	参考 小早川隆景伊予受封	予陽河野家譜 6		天正13		1585	小早川隆景の伊予受封及び伊予国諸城受け取りに関するもの 小早川隆景が伊予を受封した際、安国寺恵瓊及び来島通総・得居通之(通幸)にも所領が与えられた。
上	2	1	伊予八幡成立前	1 4 3	参考 小早川隆景伊予受封	南海通記 17 羽柴内府公四国配分記		天正13		1585	小早川隆景の伊予受封及び伊予国諸城受け取りに関するもの 小早川隆景が伊予を受封した際、安国寺恵瓊及び来島通総・得居通之(通幸)にも所領が与えられた。
上	2	1	伊予八幡成立前	1 4 4	参考 小早川隆景伊予受封	長元物語 太閤秀吉四国御分配之事		天正13		1585	小早川隆景の伊予受封及び伊予国諸城受け取りに関するもの
上	2	1	伊予八幡成立前	1 4 5	参考 小早川隆景伊予受封	予章記 山之井本		天正13		1585	小早川隆景の伊予受封及び伊予国諸城受け取りに関するもの
上	2	1	伊予八幡成立前	1 5	羽柴秀長書状(伊予諸城受取と人質処分)	萩藩閩閩録 10/2 堅田安房		天正13	8.14	1585	小早川隆景の伊予受封及び伊予国諸城受け取りに関するもの
上	2	1	伊予八幡成立前	1 6	羽柴秀吉朱印状(伊予諸城引渡)	萩藩閩閩録 10/2 堅田安房		天正13	閏8.14	1585	小早川隆景の伊予受封及び伊予国諸城受け取りに関するもの
上	3	1	伊予八幡成立前	1 7	羽柴秀吉朱印状(伊予諸城受取心得)	小早川家文書		天正13	閏8.18	1585	小早川隆景の伊予受封及び伊予国諸城受け取りに関するもの
上	3	1	伊予八幡成立前	1 8	小早川隆景禁制(大禅寺宛)	大禅寺文書	大洲市西大洲大禅寺	天正13	9.3	1585	小早川隆景の伊予国諸城・諸勢力の処置に関する史料
上	3	1	伊予八幡成立前	1 9	小早川隆景禁制(竜沢寺宛)	宇和日記 魚成殿之事		天正13	9.11	1585	小早川隆景の伊予国諸城・諸勢力の処置に関する史料
上	3	1	伊予八幡成立前	1 10	羽柴秀長書状(隆景宛 伊予受封祝福)	萩藩閩閩録 10/2 堅田安房		天正13	9.24	1585	小早川隆景の伊予国諸城・諸勢力の処置に関する史料
上	3	1	伊予八幡成立前	1 11	小早川隆景禁制(北之川村宛)	宇和日記 北之川殿		天正13	12.3	1585	小早川隆景の伊予国諸城・諸勢力の処置に関する史料
上	4	1	伊予八幡成立前	1 12	小早川隆景書状(乃美兵部宛 伊予諸城処置の件)	萩藩閩閩録 11/1 浦四書		天正14	3.5	1586	小早川隆景の伊予国諸城・諸勢力の処置に関する史料
上	4	1	伊予八幡成立前	1 13	毛利輝元書状(曾根・大津攻城)	萩藩閩閩録 20 桂勘右衛門		天正13	閏8.16	1585	小早川隆景の伊予国諸城・諸勢力の処置に関する史料
上	4	1	伊予八幡成立前	1 14	来島通総安堵状(石鉄山前神寺宛)	西条誌 卷之7 氷見村		天正14	3.20	1586	来島通総が「新居郡前神寺」に与えた寺領安堵状
上	4	1	伊予八幡成立前	1 15	西園寺公広書状(久枝又左衛門宛)	宇和日記 西園寺殿之事		天正14	7.18	1586	宇和郡の旧領主西園寺公広が元家臣久枝又左衛門に対し、小早川隆景の知遇を受けるよう勧めた書状
上	5	1	伊予八幡成立前	1 16	小早川隆景軍勢催促状(法花津右衛門佐宛)	伊予古文書 37 清家弥八郎氏旧蔵文書	伊予史談会	天正14	8.24	1586	豊臣秀吉の九州征伐に際して、小早川隆景が宇和郡の法華津右衛門佐前延・土居清良らに出兵を促したものの
上	5	1	伊予八幡成立前	1 17	小早川隆景軍勢催促状(法花津右衛門佐宛)	伊予古文書 7 清家古文書		天正14	9.1	1586	豊臣秀吉の九州征伐に際して、小早川隆景が宇和郡の法華津右衛門佐前延・土居清良らに出兵を促したものの
上	5	1	伊予八幡成立前	1 18	小早川隆景軍勢催促状(土居清良宛)	北宇和郡津島町 土居菅男氏所蔵文書		天正14	9.1	1586	豊臣秀吉の九州征伐に際して、小早川隆景が宇和郡の法華津右衛門佐前延・土居清良らに出兵を促したものの
上	5	1	伊予八幡成立前	1 19	正親町天皇諭旨(菊万荘段銭催促)	東京都 荻野仲三郎氏所蔵文書		天正14	10.23	1586	正親町天皇が、隆景に対し賀茂社領野間郡菊万荘段銭を競馬料として社納することを命じたもの
上	6	1	伊予八幡成立前	1 20	沼間田民部丞寺領引渡状(宝珠寺宛)	大洲日記 10 上吾川村		天正14	11.2	1586	
上	6	1	伊予八幡成立前	1 21	野間郡遍照院領坪付	遍照院文書	越智郡菊間町遍照院	天正14	12.13	1586	来島通総が治政下の野間郡佐方賀茂神社・八幡神社・長本寺・遍照院など寺社領の下札を定めたもの
上	7	1	伊予八幡成立前	1 22	野間郡佐方保八幡領坪付	伊予古文書 29 波頭家文書	伊予史談会	天正14	12.13	1586	来島通総が治政下の野間郡佐方賀茂神社・八幡神社・長本寺・遍照院など寺社領の下札を定めたもの
上	7	1	伊予八幡成立前	1 23	野間郡佐方賀賀茂領坪付	伊予古文書 29 波頭家文書	伊予史談会	天正14	12.13	1586	来島通総が治政下の野間郡佐方賀茂神社・八幡神社・長本寺・遍照院など寺社領の下札を定めたもの
上	8	1	伊予八幡成立前	1 24	野間郡佐方保長本寺領坪付	伊予古文書 29 波頭家文書	伊予史談会	天正14	12.13	1586	来島通総が治政下の野間郡佐方賀茂神社・八幡神社・長本寺・遍照院など寺社領の下札を定めたもの
上	9	1	伊予八幡成立前	1 25	野間郡大井之郷八幡領坪付	越智郡大西町 越智久栄氏蔵		天正14	12.13	1586	来島通総が治政下の野間郡佐方賀茂神社・八幡神社・長本寺・遍照院など寺社領の下札を定めたもの
上	9	1	伊予八幡成立前	1 26	得居通幸書状(野間郡菊間賀賀茂競馬料之事)	賀茂社領古証文	東京大学史料編纂所 謄写本	天正14	12.13	1586	19の関連史料

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
上	9	1	伊予八幡成立前	1 27	参考 小早川隆景感状(河野通直宛 九州出兵謝礼)	築山本 河野家譜		天正15	1.11	1587	
上	10	1	伊予八幡成立前	1 28	御庄基経知行状(尾崎政儀宛)	宇和旧記 御荘殿之事		天正15	1	1587	
上	10	1	伊予八幡成立前	1 29	豊臣秀吉朱印領知目録(隆景九州移封)	毛利家文書 981		天正15	6.25	1587	小早川隆景は、九州に移封される。
上	10	1	伊予八幡成立前	1 30	豊臣秀吉朱印状(大友義統宛 隆景移封)	萩藩閩閩録 10/3 堅田安房	大友兵衛督	天正15	7.3	1587	
上	10	1	伊予八幡成立前	1 31	参考 河野通直竹原に隠蟄	予陽河野家譜 6		天正15		1587	
上	11	1	伊予八幡成立前	2 32	戸田勝隆検地条目	二神家文書	温泉郡中島町二神司朗氏	天正15	7.14	1587	太閤検地関係史料 戸田勝隆の領内検地関係史料
上	11	1	伊予八幡成立前	2 33	検地奉行浅野長吉禁制	宇和旧記 魚成殿之事		天正15	7.18	1587	太閤検地関係史料 戸田勝隆の領内検地関係史料
上	12	1	伊予八幡成立前	2 34	検地奉行浅野長吉書状	吉田古記 戸雁村		天正15	8.18	1587	太閤検地関係史料 戸田勝隆の領内検地関係史料
上	12	1	伊予八幡成立前	2 35 1	風早郡忽那島大浦分検地帳		伊予史談会	天正15		1587	太閤検地関係史料
上	22	1	伊予八幡成立前	2 35 2	風早郡忽那島大浦分検地帳		伊予史談会	天正15		1587	太閤検地関係史料
上	31	1	伊予八幡成立前	2 35 3	風早郡忽那島大浦分検地帳		伊予史談会	天正15		1587	太閤検地関係史料
上	38	1	伊予八幡成立前	2 35 4	風早郡忽那島大浦分検地帳		伊予史談会	天正15		1587	太閤検地関係史料
上	51	1	伊予八幡成立前	3 36	豊臣秀吉朱印宛行状(伊予五郡宛行)	京都大学所蔵文書		天正15	9.5	1587	南予地方には戸田勝隆、東・中予には福島正則が封じられた。
上	52	1	伊予八幡成立前	3 37	豊臣秀吉朱印状(戸田勝隆との民政協力指示)	京都大学所蔵文書		天正15	9.8	1587	南予地方には戸田勝隆、東・中予には福島正則が封じられた。福島正則は、伊予受封直後に豊臣秀吉から戸田勝隆との民政協力に関する指示を受けている。
上	52	1	伊予八幡成立前	3 38	福島正則宛行状(越智源右衛門宛)	越智家所蔵文書	東予市壬生川 越智通清氏	天正16	2.5	1588	福島正則の施政に関する文書
上	52	1	伊予八幡成立前	3 39	福島正則浦方条目(桑村郡河原津宛)	松木家文書	東予市三芳 松本幹一郎氏	天正17	2.24	1589	福島正則の施政に関する文書
上	53	1	伊予八幡成立前	3 40	福島正則寄進状(越智郡光林寺宛)	光林寺文書	越智郡玉川町光林寺	天正20	2.8	1592	福島正則の施政に関する文書
上	53	1	伊予八幡成立前	3 41	福島正則清洲移封	寛政重修諸家譜 1439 福島		文禄4		1595	
上	53	1	伊予八幡成立前	3 42	戸田勝隆書状(土居清良宛)	清良起 30 公広卿預黒瀬城御開有事付、戸田殿より土居清良へ使礼の事		天正15	10.20	1587	戸田勝隆は、宇和郡の土居清良を懐柔しようとする。
上	53	1	伊予八幡成立前	3 43	戸田勝隆書状(土居清良宛)	清良記 30 土居法花津勤修寺下城之事付、政信より清良へ重て使礼之事		天正15	10.26	1587	戸田勝隆は、宇和郡の土居清良を懐柔しようとする。
上	54	1	伊予八幡成立前	3 44	戸田勝隆大津地蔵嶽入城	御年譜備考		天正15	10	1587	戸田勝隆大津地蔵嶽に入城
上	54	1	伊予八幡成立前	3 45	参考 西園寺公広最期	清良起 30 西園寺殿御最期の事		天正15	12.11	1587	戸田勝隆は、宇和郡の旧領主である西園寺公広を謀殺する。
上	54	1	伊予八幡成立前	3 46	戸田勝隆宛行状(法華津八郎宛)	伊予古文書 7 清家古文書	伊予史談会	天正16	8	1588	在り土豪対策の一端で、家臣団に編入されたことを示す史料
上	54	1	伊予八幡成立前	3 47	戸田勝隆宛行状(曾根高房宛)	萩藩閩閩録 91 曾根三郎右衛門		天正16	8	1588	在り土豪対策の一端で、家臣団に編入されたことを示す史料
上	54	1	伊予八幡成立前	3 48	戸田勝隆宛行状(法華津八郎宛)	伊予古文書 7 清家古文書	伊予史談会	天正16	9	1588	在り土豪対策の一端で、家臣団に編入されたことを示す史料
上	55	1	伊予八幡成立前	3 49	戸田勝隆宛行状(佐藤兵衛宛)	成實堂古文書 所収 佐藤文書		天正16	9	1588	在り土豪対策の一端で、家臣団に編入されたことを示す史料
上	55	1	伊予八幡成立前	3 50	戸田勝隆宛行状(吉田源助宛)	大洲旧記 菅田村 有友家文書		天正16	9	1588	在り土豪対策の一端で、家臣団に編入されたことを示す史料
上	55	1	伊予八幡成立前	3 51	戸田勝隆免許状(宇和郡日振島年寄宛)	伊予古文書 23 日振清家文書	伊予史談会	天正16	10.3	1588	在り土豪対策の一端で、家臣団に編入されたことを示す史料
上	55	1	伊予八幡成立前	3 52	大政所立願米請取状(戸田勝隆立願米納入)	八坂神社文書 3		天正16	12	1588	
上	55	1	伊予八幡成立前	3 53	戸田勝隆書状(武井宗意宛)	伊予古文書 8 武井文書	伊予史談会	天正18	7.22	1590	
上	56	1	伊予八幡成立前	3 54	参考 豊臣秀吉朱印知行宛行状(安国寺宛)	広島県史 所収 不動院文書		天正19	3.13	1591	
上	56	1	伊予八幡成立前	3 55	豊臣秀吉朱印伊予国知行高目録	水口加藤家文書	東京大学史料編纂所 影写本	文禄4	7.21	1595	加藤嘉明
上	56	1	伊予八幡成立前	3 56	豊臣秀吉朱印伊予国蔵入目録	水口加藤家文書	東京大学史料編纂所 影写本	文禄4	7.21	1595	加藤嘉明
上	56	1	伊予八幡成立前	3 57	参考 松前城沿革	伊予古蹟志 2 伊予郡					
上	57	1	伊予八幡成立前	3 58	加藤嘉明家役免許状	町会所記録	松山市 仲田家	文禄5	5.12	1596	
上	57	1	伊予八幡成立前	3 59	伊予国大地震	薬師寺大般若経奥書	松山市保免 薬師寺	文禄5	閏7.9	1596	
上	57	1	伊予八幡成立前	3 60	豊臣秀吉朱印状(加藤嘉明に一〇万石加増)	水口加藤家文書	東京大学史料編纂所 影写本	慶長3	5.3	1598	加藤・藤堂の両者は、豊臣秀吉の半島出兵に際して軍功があり、各々加増されている。
上	57	1	伊予八幡成立前	3 61	豊臣秀吉朱印蔵入代官補任状	藤堂家文書	三重県上野町 藤堂三省氏	文禄4	6.19	1595	藤堂高虎
上	58	1	伊予八幡成立前	3 62	豊臣秀吉朱印伊予国蔵入目録	藤堂家文書	三重県上野町 藤堂三省氏	文禄4	7.22	1595	藤堂高虎
上	58	1	伊予八幡成立前	3 63	豊臣秀吉朱印知行宛行状	藤堂家文書	三重県上野町 藤堂三省氏	文禄4	7.22	1595	藤堂高虎
上	58	1	伊予八幡成立前	3 64	豊臣秀吉朱印知行宛行状	宗国史 上		慶長3	6.22	1598	加藤・藤堂の両者は、豊臣秀吉の半島出兵に際して軍功があり、各々加増されている。
上	58	1	伊予八幡成立前	3 65	豊臣秀吉朱印知行方目録	宗国史 上		慶長3	6.22	1598	加藤・藤堂の両者は、豊臣秀吉の半島出兵に際して軍功があり、各々加増されている。

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
上	59	1	伊予八幡成立前	4 66	豊臣秀吉朱印状(高麗江龍渡御人数事)	萩藩閩閩録 10/4 堅田安房		天正20	3.13	1592	文祿の役で豊臣秀吉の半島出兵に参加
上	59	1	伊予八幡成立前	4 67	名護屋古城記	萩藩閩閩録遺漏 5/2 武田松之助蔵書					文祿の役で豊臣秀吉の半島出兵に参加
上	60	1	伊予八幡成立前	4 68	豊臣秀吉朱印状(渡海軍編成)	萩藩閩閩録 10/4 堅田安房		天正20	6.3	1592	文祿の役で豊臣秀吉の半島出兵に参加
上	60	1	伊予八幡成立前	4 69	豊臣秀吉朱印状(水軍戦略指令)	宗国史 22 賜書録 2 豊臣太閤賜書		天正20	7.16	1592	文祿の役で豊臣秀吉の半島出兵に参加
上	61	1	伊予八幡成立前	4 70	豊臣秀吉朱印状(占領諸城取扱指令)	浅野家文書		文祿2	3.10	1593	文祿の役で豊臣秀吉の半島出兵に参加
上	61	1	伊予八幡成立前	4 71	参考 旧大友義統軍再配属一件	大友文書録		文祿2	5	1593	文祿の役で豊臣秀吉の半島出兵に参加
上	61	1	伊予八幡成立前	4 72	参考 戸田勝隆病没	清良記 30 戸田政信惠逆の事		文祿3	10.23	1594	文祿の役で豊臣秀吉の半島出兵に参加
上	61	1	伊予八幡成立前	4 73	豊臣秀吉朱印状(福島正則城米奉行となる)	吉川家文書 1 吉川正統叙目14		文祿4	5.24	1595	文祿の役で豊臣秀吉の半島出兵に参加
上	62	1	伊予八幡成立前	4 74	豊臣秀吉朱印状(再征軍部署編成)	水口加藤家文書	東京大学史料編纂所 影写本	慶長2	2.21	1597	慶長の役で豊臣秀吉の半島出兵に参加
上	62	1	伊予八幡成立前	4 75	早川主馬頭等軍監書状(藤堂高虎ら宛)	藤堂家文書	三重県上野町 藤堂三省氏	慶長2	7.19	1597	慶長の役における加藤嘉明・藤堂高虎の戦功争い、及び豊臣秀吉感状・指令状
上	63	1	伊予八幡成立前	4 76	熊谷内蔵允等軍監書状(藤堂高虎宛)	藤堂家文書	三重県上野町 藤堂三省氏	慶長2	7.23	1597	慶長の役における加藤嘉明・藤堂高虎の戦功争い、及び豊臣秀吉感状・指令状
上	63	1	伊予八幡成立前	4 77	豊臣秀吉朱印状(加藤嘉明戦功褒賞)	水口加藤家文書	東京大学史料編纂所 影写本	慶長2	8.9	1597	慶長の役における加藤嘉明・藤堂高虎の戦功争い、及び豊臣秀吉感状・指令状
上	63	1	伊予八幡成立前	4 78	豊臣秀吉朱印状(加藤嘉明戦功褒賞)	水口加藤家文書	東京大学史料編纂所 影写本	慶長2	9.13	1597	慶長の役における加藤嘉明・藤堂高虎の戦功争い、及び豊臣秀吉感状・指令状
上	64	1	伊予八幡成立前	4 79	豊臣秀吉朱印状(加藤嘉明宛 陣中慰問)	水口加藤家文書	東京大学史料編纂所 影写本	慶長2	11.10	1597	慶長の役における加藤嘉明・藤堂高虎の戦功争い、及び豊臣秀吉感状・指令状
上	64	1	伊予八幡成立前	4 80	豊臣秀吉朱印状(加藤嘉明宛 蔚山城攻防)	水口加藤家文書	東京大学史料編纂所 影写本	慶長3	1.17	1598	慶長の役における加藤嘉明・藤堂高虎の戦功争い、及び豊臣秀吉感状・指令状
上	65	1	伊予八幡成立前	4 81	豊臣秀吉朱印状(加藤嘉明宛 兵糧等指示)	水口加藤家文書	東京大学史料編纂所 影写本	慶長3	1.26	1598	慶長の役における加藤嘉明・藤堂高虎の戦功争い、及び豊臣秀吉感状・指令状
上	65	1	伊予八幡成立前	4 82	豊臣秀吉朱印状(加藤嘉明宛 秀吉渡海企画)	水口加藤家文書	東京大学史料編纂所 影写本	慶長3	2.9	1598	慶長の役における加藤嘉明・藤堂高虎の戦功争い、及び豊臣秀吉感状・指令状
上	65	1	伊予八幡成立前	4 83	五大老連署書状(朝鮮に陣諸將帰国後援)	高山公実録 秘府蔵書		慶長3	11.25	1598	豊臣秀吉没後の諸將帰国について五大老より、浅野長政・石田三成に対し、藤堂高虎と合議しつつ行動せよと指令したものの
上	66	1	伊予八幡成立前	5 84	宇和郡松葉三瀬六兵衛一件	宇和旧記 西園寺殿之事		慶長5	8	1600	関ヶ原の戦いで、東軍に属した藤堂高虎の領地宇和郡松葉で三瀬六兵衛らが謀反を起こした。
上	68	1	伊予八幡成立前	5 85	芸州勢伊予侵入一件	加藤嘉明公譜	東京都 加藤克明氏	慶長5	9	1600	加藤嘉明の領内には毛利輝元の家臣戸善左衛門らの軍が侵入し、河野家の遺臣平岡善兵衛・正岡志気氏らと呼应して伊予郡松前城を攻めようとした。
上	68	1	伊予八幡成立前	5 86	加藤嘉明書状(宇野又八郎戦功称美)	小松邑志 上/1 小松町宇野氏家系		慶長5	11.3	1600	加藤嘉明の領内には毛利輝元の家臣戸善左衛門らの軍が侵入し、河野家の遺臣平岡善兵衛・正岡志気氏らと呼应して伊予郡松前城を攻めようとした。
上	69	1	伊予八幡成立前	5 87 1	伊予諸領主の加除封 加藤・藤堂の加封	恩栄禄 上 慶長5年加封之部		慶長5		1600	関ヶ原の戦い後、加藤・藤堂は各々加増された。
上	69	1	伊予八幡成立前	5 87 2	伊予諸領主の加除封 来島康親本領を安堵さる	恩栄禄 上 慶長5年本領安堵之部		慶長5		1600	関ヶ原の戦い後、来島康親は本領安堵された。
上	69	1	伊予八幡成立前	5 87 3	伊予諸領主の加除封 小川祐忠・安国寺惠瓊・池田秀氏ら所領を没収される	廃絶録 慶長5年諸家没収之部		慶長5		1600	関ヶ原の戦い後、小川祐忠・安国寺惠瓊・池田秀氏らは改易された。
上	69	1	伊予八幡成立前	6 88	藤堂高虎府中条令	宗国史 外篇14		慶長5	春	1600	藤堂高虎は、板島城(宇和島)の改修を実施すべく、城普請の指示をしている。
上	70	1	伊予八幡成立前	6 89	藤堂高虎書状(藤堂玄蕃宛 板島作事の件)	大洲武井文書(愛媛編年史 5)		慶長5	4.23	1600	藤堂高虎は、板島城(宇和島)の改修を実施すべく、城普請の指示をしている。
上	70	1	伊予八幡成立前	6 90	加藤・藤堂伊予領知協定	佐伯家文書	小松町大頭 佐伯家	慶長5	12.2	1600	加藤・藤堂による伊予国二分領知協定書
上	71	1	伊予八幡成立前	6 91	加藤嘉明桶大工任命状	伊予古文書 8 東本家文書	伊予史談会	慶長6	3.8	1601	加藤嘉明は職人の統制にも意を用いた。
上	72	1	伊予八幡成立前	6 92 1	加藤嘉明寄進状(太山寺宛)	太山寺文書	松山市 太山寺	慶長6	5.21	1601	加藤嘉明領内の寺院の保護
上	72	1	伊予八幡成立前	6 92 2	加藤嘉明寄進状(石手寺宛)	石手寺文書	松山市 石手寺	慶長6	5.21	1601	加藤嘉明領内の寺院の保護
上	72	1	伊予八幡成立前	6 92 3	加藤嘉明寄進状(金蓮寺宛)	金蓮寺再建記	伊予郡松前町 金蓮寺	慶長6	5.21	1601	加藤嘉明領内の寺院の保護
上	72	1	伊予八幡成立前	6 93 1	加藤嘉明知行状(木村六右衛門宛)	伊予古文書 5 木村家文書	伊予史談会	慶長6	5.21	1601	加藤嘉明は藤堂高虎とともに伊予半国領主となり、家臣団の充実を図る
上	72	1	伊予八幡成立前	6 93 2	加藤嘉明知行状(服部清六宛)	服部家文書	松山市 服部家	慶長6	5.21	1601	加藤嘉明は藤堂高虎とともに伊予半国領主となり、家臣団の充実を図る
上	72	1	伊予八幡成立前	6 94 1	藤堂高虎知行方目録・置目条目(渡辺勘兵衛宛)	南部家文書	滋賀県 南部晋氏	慶長6	11.21	1601	慶長六年藤堂高虎は、渡辺勘兵衛に喜多・宇和・周布・桑村・新居郡のうち二万石を給し、徴税に関する指令を与えている。

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
上	73	1	伊予八幡成立前	6 94 2	藤堂高虎知行方目録・置目条目(梅原勝右衛門宛)	宗国史 外篇14		慶長6	11.21	1601	慶長六年藤堂高虎は、梅原勝右衛門へも千石を与えている。
上	74	1	伊予八幡成立前	6 95	藤堂高虎諸公事免除状(長隆寺宛)	長隆寺文書	温泉郡中島町 長隆寺	慶長6	閏11.17	1601	
上	74	1	伊予八幡成立前	6 96	参考 伊予国越智郡今治城郭旧記	今治諸旧記録	伊予史談会				慶長七年藤堂高虎は今治城を築いた。
上	75	1	伊予八幡成立前	6 97	参考 藤堂高虎今治の町割開始	今治旧記	伊予史談会	慶長8	2.2	1603	慶長八年には、早くも今治の町割りを開始した。
上	75	1	伊予八幡成立前	6 98	新居郡上島山村当請米状	伊予古文書 11 三並文書	伊予史談会	慶長8	8.21	1603	
上	76	1	伊予八幡成立前	6 99	参考 加藤嘉明松山に築城	松山叢談 2上 真常院殿定行公	伊予史談会	慶長8		1603	慶長八年加藤嘉明は、松前より松山に城を移した。
上	76	1	伊予八幡成立前	6 100	足立重信開拓布令	県立図書館内 伊予史談会所蔵文書		慶長9	1.7	1604	普請奉行に起用された足立重信は、重信川・右手川の河運付け替えて知られ、積極的に川原敷の開拓を実施せしめ、百姓の保護にも意を用いた。
上	77	1	伊予八幡成立前	6 101	加藤嘉明瓦受取状	伊予古文書 8 東本家文書	伊予史談会	慶長9	閏8.29	1604	慶長八年加藤嘉明は、松前より松山に城を移した。
上	77	1	伊予八幡成立前	6 102	加藤嘉明瓦受取状	伊予古文書 8 東本家文書	伊予史談会	慶長9	12.29	1604	慶長八年加藤嘉明は、松前より松山に城を移した。
上	77	1	伊予八幡成立前	6 103	田中林斎塩屋町開設布令	伊予古文書 49 城甲文書	伊予史談会	慶長10	7.28	1605	
上	77	1	伊予八幡成立前	6 104	藤堂高虎制札(河原淵郷宛)	宇和旧記 河原殿之事		慶長10	11.10	1605	
上	77	1	伊予八幡成立前	6 105	藤堂高虎制令(今治城諸口警備)	高山公実録 13		慶長10	11.27	1605	今治城の防禦体制を示す。
上	77	1	伊予八幡成立前	6 106	足立重信書状(風早郡宮内村宛 入作奨励)	伊予古文書 28 正岡家文書	伊予史談会	慶長11	5.10	1606	普請奉行に起用された足立重信は、重信川・右手川の河運付け替えて知られ、積極的に川原敷の開拓を実施せしめ、百姓の保護にも意を用いた。
上	78	1	伊予八幡成立前	6 107	参考 藤堂高虎加増(備中国にて二万石)	高山公実録		慶長11	9	1606	
上	78	1	伊予八幡成立前	6 108	藤堂高虎書状(今治屋敷の作事督促)	藤堂家文書		慶長11	9.22	1606	
上	78	1	伊予八幡成立前	6 109	藤堂高虎書状(藤堂高虎今治移城の件)	高山公実録 14		慶長13	2.16	1608	藤堂高虎が今治に移城した当時の史料で、内部の造作・百姓統治に関する諸注意が盛られている。
上	78	1	伊予八幡成立前	6 110	藤堂高虎書状(藤堂新七郎宛 作事指令)	高山公実録 14		慶長13	3.7	1608	藤堂高虎が今治に移城した当時の史料で、内部の造作・百姓統治に関する諸注意が盛られている。
上	79	1	伊予八幡成立前	6 111	徳川家康知行宛行状(藤堂高虎宛)	宗国史 21 賜書録 1		慶長13	11.15	1608	藤堂高虎は、慶長十三年伊勢・伊賀に転封となった。
上	79	1	伊予八幡成立前	6 112	風早郡宮内村免定状	西原氏旧蔵文書の内 正岡家文書	松山市 愛媛県立図書館	慶長14	10.23	1609	足立重信は、経済担当の重臣であり、風早郡宮内村などの免定状・芋請状に重信若しくは下役の名が見られる。
上	79	1	伊予八幡成立前	6 113	風早郡宮内村芋請取状	西原氏旧蔵文書の内 正岡家文書	松山市 愛媛県立図書館	慶長15	7.2	1610	足立重信は、経済担当の重臣であり、風早郡宮内村などの免定状・芋請状に重信若しくは下役の名が見られる。
上	79	1	伊予八幡成立前	6 114	徳川秀忠領知朱印状	水口加藤家文書	東京大学史料編纂所 影写本	元和3	9.5	1617	
上	79	1	伊予八幡成立前	6 115	参考 加藤嘉明会津転封	大猷院殿御実記 巻9		寛永4		1627	寛永四年加藤嘉明は、会津四〇万石に転封となる。
上	80	1	伊予八幡成立前	7 116	徳川秀忠領知朱印状(富田信濃守知勝宛)	諸家文書集 13		慶長13	9.15	1608	富田知勝は、慶長一三年宇和郡領主に任じた。
上	80	1	伊予八幡成立前	7 117	藤堂高虎書状(藤堂新七郎ら宛 富田知勝転封の件)	藤堂家文書		慶長13	9.25	1608	富田知勝は、慶長一三年宇和郡領主に任じた。
上	80	1	伊予八幡成立前	7 118	藤堂高虎書状(藤堂新七郎ら宛 富田知勝転封の件)	藤堂家文書		慶長13	9.27	1608	富田知勝は、慶長一三年宇和郡領主に任じた。
上	80	1	伊予八幡成立前	7 119	藤堂高虎書状(藤堂新七郎ら宛 富田知勝転封の件)	藤堂家文書		慶長13	10.1	1608	富田知勝は、慶長一三年宇和郡領主に任じた。
上	81	1	伊予八幡成立前	7 120	参考 洲本城主脇坂安治大洲転封	寛政重修諸家譜 937		慶長14	9	1609	脇坂安治は、慶長一四年洲本城主から伊予大洲に転じた。
上	81	1	伊予八幡成立前	7 121	脇坂安治領七か村年貢割付帳	大洲旧記 1 中居谷村		慶長14		1609	脇坂安治は、浅野長政によって実施された検地に基づき喜多郡村々の年貢を定めた。
上	83	1	伊予八幡成立前	7 122	脇坂安治年貢米納付法度	黒田家文書	大洲市 黒田義太郎氏	慶長15	8.18	1610	脇坂安治は、浅野長政によって実施された検地に基づき喜多郡村々の年貢を定めた。
上	84	1	伊予八幡成立前	7 123	富田知勝塩成堀切普請の事	宇和旧記 萩森殿之事 三机浦		慶長15		1610	富田知勝は、慶長一五年宇和郡塩成三机浦の堀切普請を企画した。
上	85	1	伊予八幡成立前	7 124	安藤重信書状(富田知勝宛 裁判出頭通知)	富田家文書	東京都 富田知正氏	慶長18	10.8	1613	富田知勝は、慶長一八年坂崎出羽守直盛と争い改易された。
上	85	1	伊予八幡成立前	7 125	富田知勝改易	廃絶録 上 慶長18年		慶長18	10.25	1613	富田知勝は、慶長一八年坂崎出羽守直盛と争い改易された。
上	85	1	伊予八幡成立前	7 126	参考 大地震道後温泉湧出停止	愛媛面影		慶長19	10.25	1614	
上	85	1	伊予八幡成立前	7 127	脇坂安元信濃転封	台徳院殿御実紀 46		元和3	7.20	1617	脇坂氏の治世は、その子安元の代に至って、元和三年信濃国への転封を命じられて終了する。
上	85	1	伊予八幡成立前	7 128	蒲生忠知由緒	寛明日記	東京大学史料編纂所				出羽上山より蒲生忠知が松山二〇万石を受封した。
上	86	1	伊予八幡成立前	7 129	蒲生忠知松山二〇万石受封	寛明日記	東京大学史料編纂所	寛永4	2.10	1627	出羽上山より蒲生忠知が松山二〇万石を受封した。
上	86	1	伊予八幡成立前	7 130	讃岐伊与土佐阿波探素書(抄)		滋賀県甲賀郡水口町 河合氏	寛永4	8	1627	寛永四年蒲生忠知が伊予に赴任した直後、幕府の隠密が天津(大洲)・松山・今治・宇和島など諸城の規模・家中の様子・民政等について調査した。
上	96	1	伊予八幡成立前	7 131	蒲生忠知領分水無又兵衛礮一件	寛明日記	東京大学史料編纂所	寛永6	1.18	1629	蒲生忠知の治世の間、寛永六年には水無瀬又兵衛らの一揆があった。
上	96	1	伊予八幡成立前	7 132	蒲生家中騒動	寛明日記	東京大学史料編纂所	寛永7	3.16	1630	蒲生忠知の治世の間、寛永七年には、福西吉左衛門らによる老臣蒲生源左衛門打倒の陰謀などがあった。
上	96	1	伊予八幡成立前	7 133	蒲生家断絶	寛明日記	東京大学史料編纂所	寛永11	8.18	1634	

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
上	97	1	伊予八幡成立前	7 134	一柳直盛就封	大猷院殿御実紀 31		寛永13	6.1	1636	寛永一三年一柳監物直盛は、伊予国で五万八千石を与えられた。
上	97	1	伊予八幡成立前	7 135	一柳直盛遺領分割	寛政重修諸家譜 603 越智氏 河野庶流一柳(西条津根)		寛永13	11.24	1636	一柳監物直盛は、任地に赴く途中没し、その遺領は、直重・直家・直頼によって分割された。
上	97	1	伊予八幡成立前	7 136	一柳直家領収公	廃絶録		寛永21	2	1644	寛永一十九年一柳直家領は収公された。
上	97	1	伊予八幡成立前	7 137	一柳直重遺領分割	大猷院殿御実紀 62		正保2	12.1	1645	正保二年一柳直重領は、その子直興・直照に分割相続された。
上	97	1	伊予八幡成立前	7 138	新居郡中奥山村治平斬罪一件	銀納請所願帳	西条市大保木 工藤トモ氏	寛文4	11.28	1664	寛文四年一柳直興治下の新居郡奥山村庄屋工藤治平らが、年貢の銀納を要求したが、徒党の罪で斬罪となった。
上	99	1	伊予八幡成立前	7 139	一柳直興改易	巖有院殿御実紀 32		寛文5	7.29	1665	苛政は幕府にも聞え、寛文五年直興が改易されて西条における一柳氏の支配は終わった。
上	101	2	松山藩	1 1	松平定行伊予松山一五万石受封	大猷院殿御実紀 28		寛永12	7.28	1635	寛永一二年伊勢桑名から松平定行が、松山一五万石に転封となり、親藩としての松山藩が成立した。
上	101	2	松山藩	1 2	松平定行領地目録郷村高辻帳受取	予松御代鑑		寛永12	9.17	1635	寛永二〇年の領知目録
上	101	2	松山藩	1 3	宇摩・周布郡の内預地	予松御代鑑 御家譜之部 1		寛永20		1643	預地に関する史料
上	102	2	松山藩	1 4	松平定長宛領知判物・目録	寛文朱印留 上		寛文4	4.5	1664	寛文四年の領知目録
上	103	2	松山藩	1 5	宇摩郡預地願により御免	松山叢談 5上 大龍院殿定直公		延宝5	6.13	1677	預地に関する史料
上	103	2	松山藩	1 6	松平定章への一万石分知願出	松山叢談 5中 大龍院殿定直公		享保5	10.24	1720	享保五年、四代定直より五代定英への家督相続の際、定英の弟定章へ新田の内一万石を分知したい旨幕府へ願ひ出た。
上	103	2	松山藩	1 7	領分田畑・新田畑高辻答申	本藩譜 松山叢談 6 天楽院殿定英公		享保6	7.23	1721	享保六年の田畑・新田畑高辻
上	103	2	松山藩	1 8	宇摩・新居・伊予郡の内預地	増田家記 松山叢談 6 天楽院殿定英公		享保6	閏7.23	1721	預地に関する史料
上	104	2	松山藩	1 9 1	松山藩一万石上知	松山叢談 9上 岱嶽院殿定静公		明和2	7.25	1765	明和二年七代定功が没して後継者がいないため、松山新田藩の定静が本家を継ぎ、新田藩一万石は収公されることになった。
上	104	2	松山藩	1 9 2	松山藩一万石上知	増田家記	伊予史談会	明和2	7.25	1765	明和二年七代定功が没して後継者がいないため、松山新田藩の定静が本家を継ぎ、新田藩一万石は収公されることになった。
上	104	2	松山藩	1 9 3	松山藩一万石上知	松山政法編集 6 松平定静君政法編集		明和2	7.25	1765	明和二年七代定功が没して後継者がいないため、松山新田藩の定静が本家を継ぎ、新田藩一万石は収公されることになった。
上	105	2	松山藩	1 10 1	松山藩御償新田畑	松山政法編集 6 松平定静君政法編集		明和7	5.1	1770	松山藩では、上知分一万石の代償として、明和七年諸郡の高外新田畑を本高に編入して一五万石に復すべく、幕府に申請し許可された。これを御償新田畑と称した。
上	106	2	松山藩	1 10 2	松山藩御償新田畑	松山藩勘定所記録		明和7	5.1	1770	松山藩では、上知分一万石の代償として、明和七年諸郡の高外新田畑を本高に編入して一五万石に復すべく、幕府に申請し許可された。これを御償新田畑と称した。
上	106	2	松山藩	1 11	預地五か年継続預	増田家記 松山叢談 11 文楽院殿定則公		文化5	7.20	1808	預地に関する史料
上	106	2	松山藩	1 12	預地継続・一万石預増	増田家記・本藩譜 松山叢談 12上 爽肅院殿定通公		文化10	9.23	1813	預地に関する史料
上	107	2	松山藩	1 13	讃岐国の内五千石余預増	松山叢談 12上 爽肅院殿定通公		文政12	12.7	1815	預地に関する史料
上	107	2	松山藩	1 14	讃岐国預地受取につき代官派遣	松山叢談 12上 爽肅院殿定通公		文政13	3.29	1816	預地に関する史料
上	107	2	松山藩	1 15	讃岐国預地五か年継続	松山叢談 12上 爽肅院殿定通公		天保4	12.24	1833	預地に関する史料
上	107	2	松山藩	1 16	松山藩讃岐国預地御免	松山叢談 13上 隆聖院殿勝善公		天保10	1	1839	預地に関する史料
上	107	2	松山藩	1 17	預地年期変更	松山叢談 13上 隆聖院殿勝善公		天保14	7.8	1843	預地に関する史料
上	108	2	松山藩	1 18	預地再度無年期預	池内家記 松山叢談 13上 隆聖院殿勝善公		弘化2	12.16	1845	預地に関する史料
上	108	2	松山藩	1 19	朝廷松山藩等を追討	山内豊範家記 復古記 18		慶応4	1.11	1868	松平定昭は、慶応四年朝敵として追討されることとなった。
上	108	2	松山藩	1 20	島原の乱に物頭派遣	高浜家記 松山叢談 2上 真常院殿定行公		寛永14		1638	松山藩は、親藩であったため、非常時に際し幕府より重要な任務・軍役を命じられることが多かった。島原の乱への物頭派遣
上	109	2	松山藩	1 21	松山城天守閣改築	垂憲録拾遺 松山叢談 2上 真常院殿定行公		寛永19		1642	松山城天守閣は、寛永一十九年松平定行が五層から三層に改築した。
上	109	2	松山藩	1 22	幕府松平定行へ長崎警備を指令	松山叢談 2上 真常院殿定行公		寛永21	1.18	1644	松山藩は、親藩であったため、非常時に際し幕府より重要な任務・軍役を命じられることが多かった。長崎警備に関するもの
上	109	2	松山藩	1 23	黒船来航につき松平定行長崎出動	垂憲録 松山叢談 2上 真常院殿定行公		正保4		1647	松山藩は、親藩であったため、非常時に際し幕府より重要な任務・軍役を命じられることが多かった。長崎警備に関するもの
上	110	2	松山藩	1 24	赤穂浪士預り一件	松山叢談 5中 大龍院殿定直公		元禄15	12.15	1702	松山藩は、親藩であったため、非常時に際し幕府より重要な任務・軍役を命じられることが多かった。赤穂浪士預り
上	112	2	松山藩	1 25 1	松山藩將軍の日光社参を警衛	有徳院殿御実紀 25		享保13	4	1728	將軍の日光社参に際しての警備等も命じられている。

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
上	112	2	松山藩	1 25 2	松山藩將軍の日光社参を警衛	松山叢談 6 天楽院殿定英公		享保13	4	1728	將軍の日光社参に際しての警備等も命じられている。
上	112	2	松山藩	1 25 3	松山藩將軍の日光社参を警衛	相良永代録	伊予史談会	享保13	4	1728	將軍の日光社参に際しての警備等も命じられている。
上	113	2	松山藩	1 26	松山城天守閣雷火により焼失	増田家記 松山叢談 10上 瑞龍院殿定国公		天明4	1.1	1784	天明四年天守閣が落雷によって焼失した。
上	113	2	松山藩	1 27	松山城天守閣再建落成	武知家記 松山叢談 13上 隆聖院殿勝善公		嘉永7	2.8	1854	嘉永七年に至って再建された。
上	113	2	松山藩	1 28 1	異国船渡来の節松山藩警衛地域	池内家記 松山叢談 14上 寛裕院殿勝成公		安政4		1857	松山藩は、親藩であったため、非常時に際し幕府より重要な任務・軍役を命じられることが多かった。異国船渡来に関し松山藩が神奈川警衛を命じられ、砲台を構築したことに關するもの
上	114	2	松山藩	1 28 2	異国船渡来の節松山藩警衛地域	池内家記 松山叢談 14上 寛裕院殿勝成公		安政4		1857	松山藩は、親藩であったため、非常時に際し幕府より重要な任務・軍役を命じられることが多かった。異国船渡来に関し松山藩が神奈川警衛を命じられ、砲台を構築したことに關するもの
上	114	2	松山藩	1 28 3	異国船渡来の節松山藩警衛地域	池内家記 松山叢談 14上 寛裕院殿勝成公		安政4		1857	松山藩は、親藩であったため、非常時に際し幕府より重要な任務・軍役を命じられることが多かった。異国船渡来に関し松山藩が神奈川警衛を命じられ、砲台を構築したことに關するもの
上	114	2	松山藩	1 28 4	異国船渡来の節松山藩警衛地域	池内家記 松山叢談 14上 寛裕院殿勝成公		安政4		1857	松山藩は、親藩であったため、非常時に際し幕府より重要な任務・軍役を命じられることが多かった。異国船渡来に関し松山藩が神奈川警衛を命じられ、砲台を構築したことに關するもの
上	114	2	松山藩	1 29	長州追討につき老書簡	池内家記 松山叢談 14上 寛裕院殿勝成公		元治元	8.13	1864	松山藩は、親藩であったため、非常時に際し幕府より重要な任務・軍役を命じられることが多かった。長州征伐に關するもの
上	114	2	松山藩	1 30	明曆松山支配帳		伊予史談会	明曆4	2	1658	明曆四年二代藩主定頼が家督を相続した時の家臣団であり、陣立図についてはその後の変動を追加補訂している。
上	138	2	松山藩	2 31	侍中法度	松平定行君政法編集	伊予史談会	松平定行時代			家臣の服務・相続などに關する規定・通達
上	139	2	松山藩	2 32	家老中其外諸奉行諸役人留守之仕置	松平定行君政法編集	伊予史談会	松平定行時代			家臣の服務・相続などに關する規定・通達
上	142	2	松山藩	2 33	火消番之定	松平定長君政法編集	伊予史談会	松平定長時代			防火に關する規定
上	143	2	松山藩	2 34	火消条目	松平定長君政法編集	伊予史談会	寛文2	12.18	1662	防火に關する規定
上	143	2	松山藩	2 35	家中条目	松平定行君政法編集	伊予史談会	寛文6	5	1666	家臣の服務・相続などに關する規定・通達
上	143	2	松山藩	2 36	家中条目追加	松平定直君政法編集	伊予史談会	延宝5	2.21	1677	家臣の服務・相続などに關する規定・通達
上	144	2	松山藩	2 37	松山老中会所寄合日之定	松平定直君政法編集	伊予史談会	延宝5		1677	家臣の服務・相続などに關する規定・通達
上	144	2	松山藩	2 38	江戸参勤の節供方法度	江平定直君政法編集	伊予史談会	延宝7	8.21	1679	家臣の服務・相続などに關する規定・通達
上	145	2	松山藩	2 39	家中条目	松平定直君政法編集	伊予史談会	享保3	5	1718	家臣の服務・相続などに關する規定・通達
上	146	2	松山藩	2 40	家中後継者規定	松平定英君政法編集	伊予史談会	享保6	閏7.2	1721	家臣の服務・相続などに關する規定・通達
上	147	2	松山藩	2 41	家中引米布達	松平定英君政法編集	伊予史談会	享保6	10.2	1721	家臣への俸禄支給・借り上げに關する規定並びに通達
上	147	2	松山藩	2 42	江戸供方の借用銀	松平定英君政法編集	伊予史談会	享保9	11.26	1724	家臣への貸し付け並びに窮乏した家臣の救済に關する規定・布達
上	148	2	松山藩	2 43	家中質物取扱覚書	松平定英君政法編集	伊予史談会	享保11	11	1726	家臣への貸し付け並びに窮乏した家臣の救済に關する規定・布達
上	149	2	松山藩	2 44	家中引米高覚書	松平定英君政法編集	伊予史談会	享保11		1726	家臣への俸禄支給・借り上げに關する規定並びに通達
上	149	2	松山藩	2 45	引米中措置覚	松平定英君政法編集	伊予史談会	享保11	11.15	1726	家臣への貸し付け並びに窮乏した家臣の救済に關する規定・布達
上	150	2	松山藩	2 46	家中馬廻救済	松平定英君政法編集	伊予史談会	享保14	2.16	1729	家臣への貸し付け並びに窮乏した家臣の救済に關する規定・布達
上	151	2	松山藩	2 47	儉約励行につき藩主布達	松平定英君政法編集	伊予史談会	享保14	9.12	1729	儉約励行に關する布達
上	151	2	松山藩	2 48	引米増加細則	松平定英君政法編集	伊予史談会	享保14	9	1729	家臣への俸禄支給・借り上げに關する規定並びに通達
上	152	2	松山藩	2 49	引米中止布達	松平定英君政法編集	伊予史談会	享保15	10.21	1730	家臣への俸禄支給・借り上げに關する規定並びに通達
上	153	2	松山藩	2 50	家中引米	松平定英君政法編集	伊予史談会	享保16	10.15	1731	家臣への俸禄支給・借り上げに關する規定並びに通達
上	153	2	松山藩	2 51	家中引米割方	松平定英君政法編集	伊予史談会	享保16	10.18	1731	家臣への俸禄支給・借り上げに關する規定並びに通達
上	154	2	松山藩	2 52	人数扶持実施	松平定英君政法編集	伊予史談会	享保17	7.20	1732	家臣への俸禄支給・借り上げに關する規定並びに通達
上	155	2	松山藩	2 53	家中雑用銀渡方	松平定英君政法編集	伊予史談会	享保17	9.24	1732	家臣への貸し付け並びに窮乏した家臣の救済に關する規定・布達
上	156	2	松山藩	2 54	享保飢饉につき布達	松平定英君政法編集	伊予史談会	享保17	11.18	1732	家臣への貸し付け並びに窮乏した家臣の救済に關する規定・布達
上	156	2	松山藩	2 55	享保飢饉につき家中への措置布達	松平定英君政法編集	伊予史談会	享保17	12.23	1732	家臣への貸し付け並びに窮乏した家臣の救済に關する規定・布達
上	157	2	松山藩	2 56	家中引米継続	松平定喬君政法編集	伊予史談会	享保18	10.26	1733	家臣への俸禄支給・借り上げに關する規定並びに通達
上	157	2	松山藩	2 57	家中貸米	松平定喬君政法編集	伊予史談会	享保19	10.15	1734	家臣への貸し付け並びに窮乏した家臣の救済に關する規定・布達
上	158	2	松山藩	2 58	儉約厳守の旨布達	松平定喬君政法編集	伊予史談会	元文2	10.23	1737	儉約励行に關する布達
上	159	2	松山藩	2 59	為替米手形等につき布達	松平定喬君政法編集	伊予史談会	元文2	10.23	1737	家臣への貸し付け並びに窮乏した家臣の救済に關する規定・布達
上	159	2	松山藩	2 60	家中俸禄渡方	松平定喬君政法編集	伊予史談会	元文3	9.7	1738	家臣への俸禄支給・借り上げに關する規定並びに通達
上	160	2	松山藩	2 61	町郷方よりの借用	松平定喬君政法編集	伊予史談会	元文5	5.28	1740	家臣への貸し付け並びに窮乏した家臣の救済に關する規定・布達

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観	
上	160	2	松山藩	2 62		町郷方よりの借用規定	松平定喬君政法編集	伊予史談会	元文5	6.1	1740	家臣への貸し付け並びに窮乏した家臣の救済に関する規定・布達
上	161	2	松山藩	2 63		家中俸禄引米	松平定喬君政法編集	伊予史談会	寛保元	10.15	1741	家臣への俸禄支給・借り上げに関する規定並びに通達
上	161	2	松山藩	2 64		家中へ扶助米支給割合	松平定喬君政法編集	伊予史談会	寛保2	2.1	1742	家臣への貸し付け並びに窮乏した家臣の救済に関する規定・布達
上	162	2	松山藩	2 65		財政困窮につき布達	松平定喬君政法編集	伊予史談会	寛保2	10.15	1742	家臣への俸禄支給・借り上げに関する規定並びに通達
上	162	2	松山藩	2 66		上方米借用	松平定喬君政法編集	伊予史談会	延享元	10.26	1744	家臣への貸し付け並びに窮乏した家臣の救済に関する規定・布達
上	163	2	松山藩	2 67		家中引米	松平定喬君政法編集	伊予史談会	寛延2	10.23	1749	家臣への俸禄支給・借り上げに関する規定並びに通達
上	163	2	松山藩	2 68		上方借用銀貸付	松平定喬君政法編集	伊予史談会	宝暦2	7.12	1752	家臣への貸し付け並びに窮乏した家臣の救済に関する規定・布達
上	164	2	松山藩	2 69		家中衣類・集会等につき規定	松平定喬君政法編集	伊予史談会	宝暦4	5.4	1754	家臣の服務・相続などに関する規定・通達
上	166	2	松山藩	2 70		家中俸禄渡方	松平定喬君政法編集	伊予史談会	宝暦9	10.19	1759	家臣への俸禄支給・借り上げに関する規定並びに通達
上	167	2	松山藩	2 71		旅行着服	松平定功君政法編集	伊予史談会	宝暦13	11.15	1763	家臣の服務・相続などに関する規定・通達
上	167	2	松山藩	2 72		家中銀札貸付割合	松平定功君政法編集	伊予史談会	宝暦13	11.19	1763	家臣への貸し付け並びに窮乏した家臣の救済に関する規定・布達
上	168	2	松山藩	2 73		家中陪臣の給米	松平定功君政法編集	伊予史談会	宝暦14	1.22	1764	家臣への俸禄支給・借り上げに関する規定並びに通達
上	169	2	松山藩	2 74		人数扶持雑用渡方	松平定静君政法編集	伊予史談会	明和6	9.4	1769	家臣への俸禄支給・借り上げに関する規定並びに通達
上	169	2	松山藩	2 75		家中人数扶持・郷町出銀米実施経過	松平定静君政法編集	伊予史談会	明和6	9.4	1769	家臣への俸禄支給・借り上げに関する規定並びに通達
上	170	2	松山藩	2 76		俸禄銭札渡	松平定静君政法編集	伊予史談会	明和8	11.19	1771	家臣への俸禄支給・借り上げに関する規定並びに通達
上	171	2	松山藩	2 77		御目見子の番入につき布達	松平定静君政法編集	伊予史談会	明和9	2.15	1772	家臣の服務・相続などに関する規定・通達
上	171	2	松山藩	2 78		家中俸禄手形裏判	松平定静君政法編集	伊予史談会	安永2	10.10	1773	家臣への俸禄支給・借り上げに関する規定並びに通達
上	171	2	松山藩	2 79		家中貯銀米・学問	松平定静君政法編集	伊予史談会	安永4	6.15	1775	家臣の服務・相続などに関する規定・通達
上	175	2	松山藩	2 80		家中貯	松平定静君政法編集	伊予史談会	安永7	12.1	1778	家臣への貸し付け並びに窮乏した家臣の救済に関する規定・布達
上	178	2	松山藩	2 81		家中貸付	松平定国君政法編集	伊予史談会	寛政2	2.15	1790	家臣への貸し付け並びに窮乏した家臣の救済に関する規定・布達
上	179	2	松山藩	2 82		儉約につき布達	松平定国君政法編集	伊予史談会	寛政5	3.23	1793	儉約励行に関する布達
上	180	2	松山藩	2 83		家中より郷町に遣わす娘等につき布達	松平定国君政法編集	伊予史談会	寛政7	7.24	1795	家臣の服務・相続などに関する規定・通達
上	180	2	松山藩	2 84		継目跡目御礼の捧物	松平定国君政法編集	伊予史談会	寛政10	3.10	1798	家臣の服務・相続などに関する規定・通達
上	181	2	松山藩	2 85		家中米渡方	松平定国君政法編集	伊予史談会	寛政10	6.29	1798	家臣への俸禄支給・借り上げに関する規定並びに通達
上	181	2	松山藩	2 86		藩士への貸付	松平定国君政法編集	伊予史談会	寛政11	10.15	1799	家臣への貸し付け並びに窮乏した家臣の救済に関する規定・布達
上	181	2	松山藩	2 87		俸禄の引増	松山政法編集拾遺	伊予史談会	享和3	3.2	1803	家臣への俸禄支給・借り上げに関する規定並びに通達
上	183	2	松山藩	2 88		役印・私印私用規定	松平定国君政法編集	伊予史談会	享和4	1.30	1804	家臣の服務・相続などに関する規定・通達
上	184	2	松山藩	2 89		儉約励行	松平定則君政法編集	伊予史談会	文化2	7.28	1805	儉約励行に関する布達
上	184	2	松山藩	2 90		藩主への忠節につき松平定信書出	松平定通君政法編集	伊予史談会	文化6	10.12	1809	家臣の服務・相続などに関する規定・通達
上	185	2	松山藩	2 91		家中救済のため銭札給与	松平定通時代法令集	伊予史談会	文化6	12.9	1809	家臣への貸し付け並びに窮乏した家臣の救済に関する規定・布達
上	185	2	松山藩	2 92		儉約令	松平定通時代法令集	伊予史談会	文化6	12.12	1809	儉約励行に関する布達
上	187	2	松山藩	2 93		家中貸付	松平定通時代法令集	伊予史談会	文化10	閏11.25	1813	家臣への貸し付け並びに窮乏した家臣の救済に関する規定・布達
上	187	2	松山藩	2 94		家中綱紀肅正	松平定通時代法令集	伊予史談会	文化11	12.22	1814	家臣の服務・相続などに関する規定・通達
上	188	2	松山藩	2 95		番入の儀につき触出	松平定通時代法令集	伊予史談会	文化12	12.22	1815	家臣の服務・相続などに関する規定・通達
上	188	2	松山藩	2 96		諸役所雑用節減目標変更	松平定通時代法令集	伊予史談会	文化13	9.1	1816	儉約励行に関する布達
上	189	2	松山藩	2 97		東北両門夜間往來定	松平定通時代法令集	伊予史談会	文化14	9.1	1817	家臣の服務・相続などに関する規定・通達
上	189	2	松山藩	2 98		知行扶助米切米諸渡米売米取扱	松平定通時代法令集	伊予史談会	文化15	3.20	1818	家臣への俸禄支給・借り上げに関する規定並びに通達
上	190	2	松山藩	2 99		諸役人勤務心得	松平定通時代法令集	伊予史談会	文政3	7.1	1820	家臣の服務・相続などに関する規定・通達
上	190	2	松山藩	2 100		家中貸付	松平定通時代法令集	伊予史談会	文政3	9.30	1820	家臣への貸し付け並びに窮乏した家臣の救済に関する規定・布達
上	191	2	松山藩	2 101		家中難波につき救済	松平定通時代法令集	伊予史談会	文政3	12.11	1820	家臣への貸し付け並びに窮乏した家臣の救済に関する規定・布達
上	191	2	松山藩	2 102		人数扶持	松平定通時代法令集	伊予史談会	文政6	9.12	1823	家臣への俸禄支給・借り上げに関する規定並びに通達
上	192	2	松山藩	2 103		家中差上奨励	松平定通時代法令集	伊予史談会	文政7	10.12	1824	家臣への俸禄支給・借り上げに関する規定並びに通達
上	192	2	松山藩	2 104		軍制復旧	松平定通時代法令集	伊予史談会	天保2	9.23	1831	家臣の服務・相続などに関する規定・通達
上	193	2	松山藩	2 105		家中・郷・町より出銀米	松平定通時代法令集	伊予史談会	天保3	6.19	1832	家臣への俸禄支給・借り上げに関する規定並びに通達
上	194	2	松山藩	2 106		家中前借米割合	松平定通時代法令集	伊予史談会	天保4	6.19	1833	家臣への貸し付け並びに窮乏した家臣の救済に関する規定・布達
上	195	2	松山藩	2 107		町中之定	松平定行君政法編集	伊予史談会	松平定行時代			村方・町方支配に関するもの 定行時代の町方への法度
上	196	2	松山藩	2 108		町中禁令	松平定行君政法編集	伊予史談会	松平定行時代			村方・町方支配に関するもの 定行時代の町方への法度
上	196	2	松山藩	2 109		町中法度	松平定行君政法編集	伊予史談会	松平定行時代			村方・町方支配に関するもの 定行時代の町方への法度
上	197	2	松山藩	2 110		郷中定	松平定行君政法編集	伊予史談会	松平定行時代			村方・町方支配に関するもの 定行時代の村方への法度
上	198	2	松山藩	2 111		郷中定	松山藩政法編集「高札・制札・役・定・条々・寛」	伊予史談会	明暦元	6.28	1655	村方・町方支配に関するもの 定行時代の村方への法度
上	200	2	松山藩	2 112		道後湯之壁書	松平定行君政法編集	伊予史談会	松平定行時代			村方・町方支配に関するもの 道後温泉に関する規定

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
上	200	2	松山藩	2 113	道後湯条目	松平定行君政法編集	伊予史談会	松平定行時代			村方・町方支配に関するもの 道後温泉に関する規定
上	201	2	松山藩	2 114	船舶条目	松平定直君政法編集	伊予史談会	延宝3	1.11	1675	村方・町方支配に関するもの 幕府の浦触を領内に布達し、徹底を図ったもの
上	202	2	松山藩	2 115	大坂蔵屋敷法度	松平定直君政法編集	伊予史談会	延宝5	1.3	1677	村方・町方支配に関するもの 延宝五年の大坂蔵屋敷法度
上	203	2	松山藩	2 116	郷中触書	松平定直君政法編集	伊予史談会	延宝6	3.20	1678	村方・町方支配に関するもの 延宝六年の村方に対する俵約触
上	203	2	松山藩	2 117	高内又七新令二五か条	越智郡岩城村教育委員会所蔵文書		延宝7	2.9	1679	村方・町方支配に関するもの 高内又七(親昌)が領内諸村に布告したもので、新令二五か条と通称されているが、法令の趣旨は延宝七年より実施しようとする春免法の有利さを説いたものである。
上	205	2	松山藩	2 118	田地関係条目	松平定直君政法編集	伊予史談会	元禄2	3.7	1689	村方・町方支配に関するもの 田畑に関する規定
上	206	2	松山藩	2 119	田畑関係条目	松山政法編集「高札・制札・授・定・条々・覚」	伊予史談会	正徳4	3.26	1714	村方・町方支配に関するもの 田畑に関する規定
上	206	2	松山藩	2 120	石手川筋普請人夫徴発	松平定英君政法編集	伊予史談会	享保6	閏7.21	1721	村方・町方支配に関するもの 石手川普請に関する規定
上	207	2	松山藩	2 121	石手川普請細目	松平定英君政法編集	伊予史談会	享保6	8.11	1721	村方・町方支配に関するもの 石手川普請に関する規定
上	207	2	松山藩	2 122	石手川普請場条目	松平定英君政法編集	伊予史談会	享保8	2.20	1723	村方・町方支配に関するもの 石手川普請に関する規定
上	207	2	松山藩	2 123	石手川普請細目	松平定英君政法編集	伊予史談会	享保8	2	1723	村方・町方支配に関するもの 石手川普請に関する規定
上	208	2	松山藩	2 124	銀札引替	松平定喬君政法編集	伊予史談会	享保18	11.27	1733	村方・町方支配に関するもの 銀札引き替えに関する通達
上	208	2	松山藩	2 125	銀札引替につき覚	松平定喬君政法編集	伊予史談会	享保18	12.15	1733	村方・町方支配に関するもの 銀札引き替えに関する通達
上	209	2	松山藩	2 126	目安箱設置	松山政法編集「高札・制札・授・定・条々・覚」	伊予史談会	享保18	12	1733	村方・町方支配に関するもの
上	209	2	松山藩	2 127 1	道後温泉定書	松山政法編集「高札・制札・授・定・条々・覚」	伊予史談会				村方・町方支配に関するもの 道後温泉に関する規定
上	209	2	松山藩	2 127 2	道後温泉定書	松山政法編集「高札・制札・授・定・条々・覚」	伊予史談会	寛保元	12	1741	村方・町方支配に関するもの 道後温泉に関する規定
上	210	2	松山藩	2 128 1	石手川土手筋普請条目 覚	松山政法編集「高札・制札・授・定・条々・覚」	伊予史談会	寛保2	1.18	1742	村方・町方支配に関するもの 石手川普請に関する規定
上	211	2	松山藩	2 128 2	石手川土手筋普請条目 条々	松山政法編集「高札・制札・授・定・条々・覚」	伊予史談会	寛保2	1	1742	村方・町方支配に関するもの 石手川普請に関する規定
上	211	2	松山藩	2 129	金銀銭并銀札通用につき達	松平定功君政法編集	伊予史談会	宝暦13	11.19	1763	村方・町方支配に関するもの 金銀銭及び銀札通用に関する通達
上	212	2	松山藩	2 130	松山衣服制法	松平定功君政法編集	伊予史談会	明和元	9.15	1764	村方・町方支配に関するもの
上	213	2	松山藩	2 131	他所者出奔者取扱	松平定国君政法編集	伊予史談会	寛政4	12.25	1792	村方・町方支配に関するもの
上	213	2	松山藩	2 132	城下町奉行古町・外側に分割	町鑑	伊予史談会	寛政10	5.23	1798	村方・町方支配に関するもの 寛政一〇年松山城下町の支配に関する機構改革が行われ、古町・外側に町奉行が分割されることになった。
上	214	2	松山藩	2 133	無免許医師取締	松平定通時代法令集	伊予史談会	文政元	11.1	1818	村方・町方支配に関するもの 無免許医師を取り締まった。
上	214	2	松山藩	2 134	通用手形米取仕成	松平定通時代法令集	伊予史談会	文政2	10.15	1819	村方・町方支配に関するもの
上	215	2	松山藩	2 135	郷町より御用金米調達	松平定通時代法令集	伊予史談会	文政7	閏8.11	1824	村方・町方支配に関するもの 一代松平定通は、財政困窮士風類虞の中で藩主として登場し、家中法制と俵約令を連発して生活緊縮を図る一方、郷町からの御用金米調達によって収入の増加を図った。
上	217	2	松山藩	2 136	学問所并砲術稽古帳認方	松平定通時代法令集	伊予史談会	文政10	閏6.20	1827	村方・町方支配に関するもの 学問所の整備を図った。
上	217	2	松山藩	2 137	文武稽古場の統合	松平定通時代法令集	伊予史談会	文政10	8.10	1827	村方・町方支配に関するもの 学問所の整備を図った。
上	218	2	松山藩	2 138	文武稽古場明教館規則	松平定通時代法令集	伊予史談会	文政11	1.30	1828	村方・町方支配に関するもの 学問所の整備を図り、文政一一年文武稽古場を統合して明教館と命名した。
上	220	2	松山藩	2 139	御用銀米納方	御触状控帳 1	伊予史談会	天保3	12.21	1832	村方・町方支配に関するもの 御用銀米納方に関する史料
上	220	2	松山藩	2 140	御用銀半分返済予約	御触状控帳 1	伊予史談会	天保5	10.2	1834	村方・町方支配に関するもの 御用銀半分返済予約に関する史料
上	221	2	松山藩	2 141	高機綿売買・織手店買取締	御触状控帳 2	伊予史談会	嘉永4	11.11	1851	村方・町方支配に関するもの 藩による高機綿統制関係史料
上	221	2	松山藩	2 142	町方扶持減額	御触状控帳 2	伊予史談会	嘉永5	11.26	1852	村方・町方支配に関するもの 町方への扶持米の減額に関する史料
上	222	2	松山藩	2 143	高機綿座設置	御触状控帳 2	伊予史談会	安政3	4.12	1856	村方・町方支配に関するもの 藩による高機綿統制関係史料
上	222	2	松山藩	2 144	江戸城本丸復興費を町方へ割付	諸事頭書控 3	伊予史談会	安政3	8.9	1856	村方・町方支配に関するもの 江戸城本丸復興費の町方割り付けに関する史料
上	224	2	松山藩	2 145	高機綿職人の他領出稼禁止	御触状控帳 3	伊予史談会	安政6	4.26	1859	村方・町方支配に関するもの 藩による高機綿統制関係史料
上	225	2	松山藩	3 146 1	風早郡宮内村年貢米皆済状	西原氏旧蔵文書 正岡家文書	愛媛県立図書館	寛永20	12.26	1643	村方関係文書 貢租関係史料
上	225	2	松山藩	3 146 2	風早郡宮内村年貢米皆済状	西原氏旧蔵文書 正岡家文書	愛媛県立図書館	寛永21	12.17	1644	村方関係文書 貢租関係史料
上	225	2	松山藩	3 146 3	風早郡宮内村年貢米皆済状	西原氏旧蔵文書 正岡家文書	愛媛県立図書館	正保3	12.20	1646	村方関係文書 貢租関係史料
上	225	2	松山藩	3 146 4	風早郡宮内村年貢米皆済状	西原氏旧蔵文書 正岡家文書	愛媛県立図書館	正保4	12.26	1647	村方関係文書 貢租関係史料
上	226	2	松山藩	3 146 5	風早郡宮内村年貢米皆済状	西原氏旧蔵文書 正岡家文書	愛媛県立図書館	承応2	12.20	1653	村方関係文書 貢租関係史料
上	226	2	松山藩	3 147	丹原町由来	周布郡大手鑑	東予市壬生川 周桑病院内 周桑事務組合	正保元		1644	村方関係文書 周布郡丹原町の誕生に関するもの
上	226	2	松山藩	3 148 1	野間郡別府村当免相	越智久栄氏所蔵文書	越智郡大西町星ノ浦 井手一氏保管	正保2	9.16	1645	村方関係文書 貢租関係史料
上	226	2	松山藩	3 148 2	野間郡別府村当免相	越智久栄氏所蔵文書	越智郡大西町星ノ浦 井手一氏保管	慶安3	10.30	1650	村方関係文書 貢租関係史料

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
上	226	2	松山藩	3 148 3	野間郡別府村当免相	越智久栄氏所蔵文書	越智郡大西町星ノ浦 井手一氏保管	慶安4	10.26	1651	村方関係文書 貢租関係史料
上	226	2	松山藩	3 148 4	野間郡別府村当免相	越智久栄氏所蔵文書	越智郡大西町星ノ浦 井手一氏保管	明暦2	9.25	1656	村方関係文書 貢租関係史料
上	227	2	松山藩	3 148 5	野間郡別府村当免相	越智久栄氏所蔵文書	越智郡大西町星ノ浦 井手一氏保管	万治3	10.30	1660	村方関係文書 貢租関係史料
上	227	2	松山藩	3 148 6	野間郡別府村当免相	越智久栄氏所蔵文書	越智郡大西町星ノ浦 井手一氏保管	寛文2	10.15	1662	村方関係文書 貢租関係史料
上	227	2	松山藩	3 148 7	野間郡別府村当免相	越智久栄氏所蔵文書	越智郡大西町星ノ浦 井手一氏保管	寛文4	10.13	1664	村方関係文書 貢租関係史料
上	227	2	松山藩	3 148 8	野間郡別府村当免相	越智久栄氏所蔵文書	越智郡大西町星ノ浦 井手一氏保管	寛文5	11.2	1665	村方関係文書 貢租関係史料
上	227	2	松山藩	3 148 9	野間郡別府村当免相	越智久栄氏所蔵文書	越智郡大西町星ノ浦 井手一氏保管	寛文6	10.25	1666	村方関係文書 貢租関係史料
上	227	2	松山藩	3 148 10	野間郡別府村当免相	越智久栄氏所蔵文書	越智郡大西町星ノ浦 井手一氏保管	寛文7	3.18	1667	村方関係文書 貢租関係史料
上	227	2	松山藩	3 148 11	野間郡別府村当免相	越智久栄氏所蔵文書	越智郡大西町星ノ浦 井手一氏保管	延宝4	10.18	1676	村方関係文書 貢租関係史料
上	227	2	松山藩	3 148 12	野間郡別府村当免相	越智久栄氏所蔵文書	越智郡大西町星ノ浦 井手一氏保管	延宝6	10.18	1678	村方関係文書 貢租関係史料
上	228	2	松山藩	3 148 13	野間郡別府村当免相	越智久栄氏所蔵文書	越智郡大西町星ノ浦 井手一氏保管	延宝7	2.9	1679	村方関係文書 貢租関係史料
上	228	2	松山藩	3 148 14	野間郡別府村当免相	越智久栄氏所蔵文書	越智郡大西町星ノ浦 井手一氏保管	延宝9	5.15	1681	村方関係文書 貢租関係史料
上	228	2	松山藩	3 148 15	野間郡別府村当免相	越智久栄氏所蔵文書	越智郡大西町星ノ浦 井手一氏保管	貞享元	4.18	1684	村方関係文書 貢租関係史料
上	228	2	松山藩	3 148 16	野間郡別府村当免相	越智久栄氏所蔵文書	越智郡大西町星ノ浦 井手一氏保管	貞享5	1.11	1688	村方関係文書 貢租関係史料
上	228	2	松山藩	3 148 17	野間郡別府村当免相	越智久栄氏所蔵文書	越智郡大西町星ノ浦 井手一氏保管	元禄5	1.11	1692	村方関係文書 貢租関係史料
上	228	2	松山藩	3 148 18	野間郡別府村当免相	越智久栄氏所蔵文書	越智郡大西町星ノ浦 井手一氏保管	元禄6	1.11	1693	村方関係文書 貢租関係史料
上	228	2	松山藩	3 148 19	野間郡別府村当免相	越智久栄氏所蔵文書	越智郡大西町星ノ浦 井手一氏保管	元禄7	1.11	1694	村方関係文書 貢租関係史料
上	228	2	松山藩	3 148 20	野間郡別府村当免相	越智久栄氏所蔵文書	越智郡大西町星ノ浦 井手一氏保管	元禄10	2.29	1697	村方関係文書 貢租関係史料
上	229	2	松山藩	3 148 21	野間郡別府村当免相	越智久栄氏所蔵文書	越智郡大西町星ノ浦 井手一氏保管	正徳2	1.11	1712	村方関係文書 貢租関係史料
上	229	2	松山藩	3 148 22	野間郡別府村当免相	越智久栄氏所蔵文書	越智郡大西町星ノ浦 井手一氏保管	享保18	5.1	1733	村方関係文書 貢租関係史料
上	229	2	松山藩	3 148 23	野間郡別府村当免相	越智久栄氏所蔵文書	越智郡大西町星ノ浦 井手一氏保管	享保19	2.11	1734	村方関係文書 貢租関係史料
上	229	2	松山藩	3 148 24	野間郡別府村当免相	越智久栄氏所蔵文書	越智郡大西町星ノ浦 井手一氏保管	寛保4	2.23	1744	村方関係文書 貢租関係史料
上	229	2	松山藩	3 149 1	桑村郡中村隠田	松山政法編拾遺	伊予史談会	寛文2	8.8	1662	村方関係文書
上	230	2	松山藩	3 149 2	桑村郡中村隠田	松山政法編拾遺	伊予史談会	寛文2	8.8	1662	村方関係文書
上	231	2	松山藩	3 150	参考 古未進米免除	松山叢談 4 天鏡院定長公		寛文5	12.26	1665	村方関係文書
上	231	2	松山藩	3 151	久万山村々庄屋夫米・小物成免除願書	入野村庄屋文書	松山市南町 曾根八千代氏	延宝8	8	1680	村方関係文書
上	231	2	松山藩	3 152	庄屋抜地	越智久栄氏所蔵文書	越智郡大西町星ノ浦 井手一氏保管	天和2	11	1682	村方関係文書
上	232	2	松山藩	3 153	桑村郡石延村地坪	桑村郡石延村田畑地坪水帳	伊予史談会	天和2	12.7	1682	村方関係文書 地坪関係史料
上	233	2	松山藩	3 154	越智郡朝倉上村田畑坪水帳	無量寺所蔵文書	越智郡朝倉村朝倉上 無量寺	貞享3	2	1686	村方関係文書 地坪関係史料
上	235	2	松山藩	3 155	越智郡朝倉上村田畑坪地組帳	無量寺所蔵文書	越智郡朝倉村朝倉上 無量寺	貞享3	2	1686	村方関係文書 地坪関係史料
上	236	2	松山藩	3 156	越智郡朝倉上村田畑坪水帳	無量寺所蔵文書	越智郡朝倉村朝倉上 無量寺	元禄10	2	1697	村方関係文書 地坪関係史料
上	238	2	松山藩	3 157	越智郡朝倉上村田畑坪地組帳	無量寺所蔵文書	越智郡朝倉村朝倉上 無量寺	元禄10	2	1697	村方関係文書 地坪関係史料
上	238	2	松山藩	3 158	座頭警女救恤	座頭警女勸物米請書之覚	伊予史談会	元禄15	5.21	1702	村方関係文書
上	240	2	松山藩	3 159	風早郡辻町免許居屋敷	豊田家文書	北条市辻 豊田達雄氏	元禄15	3.15	1702	村方関係文書 風早郡辻町の免許居屋敷改帳
上	242	2	松山藩	3 160	浮穴郡南方村より久米郡山へ入山の儀につき口上	南方水利組合文書	川内町南方 川内町中央公民館保管	享保4	10.29	1719	村方関係文書
上	243	2	松山藩	3 161	浮穴郡窪野・久谷両村所屬替	明神佐五右衛門御用日記	松山市 荏原公民館	享保8	12	1723	村方関係文書
上	244	2	松山藩	3 162	山方之儀郡奉行所支配	北条高橋文書 写	伊予史談会	享保19	5	1734	村方関係文書
上	245	2	松山藩	3 163	越智郡朝倉上村取箇米寄帳	無量寺所蔵文書	越智郡朝倉村朝倉上 無量寺				村方関係文書
上	246	2	松山藩	3 164	和気郡堀江村居坪窺書	門屋家文書	松山市堀江町 門屋勝郎氏	安永3	12	1774	村方関係文書 居坪窺書
上	250	2	松山藩	3 165	義農作兵衛碑建立	松山叢談 6 天楽院定英公		安永5	6	1776	村方関係文書 安永五年義農作兵衛の碑が建立された。
上	250	2	松山藩	3 166	越智郡島方村々人家問屋船漁師	岩城村教委文書	越智郡岩城村 中央公民館	寛政11	5	1799	村方関係文書 松山藩領越智郡島嶼部の村勢を示すもの
上	253	2	松山藩	3 167	浮穴郡久万山諸村救恤米	永代日記	伊予史談会	文政6		1823	村方関係文書
上	253	2	松山藩	3 168	風早郡宮野村地坪申合書	中島町教委文書	中島町小浜 中島町離島センター	文政12	2	1829	村方関係文書 地坪関係史料
上	256	2	松山藩	3 169	久米郡に越智村成立	松山叢談 13上 隆聖院殿勝善公		天保13	9.16	1830	村方関係文書
上	256	2	松山藩	3 170	浮穴郡里方十か村と窪野村入会山論争	浮穴郡二五力村手鑑	伊予史談会	天保13		1830	村方関係文書
上	257	2	松山藩	3 171	郷足軽被仰出記録	東予市中央公民館所蔵文書		文久2	4	1862	村方関係文書 幕末の内憂外患に対処するため、松山藩が六〇〇人の郷足軽を募集し、桑村郡には一三人の割り当てがあり随引によって選定したという史料
上	265	2	松山藩	3 172	風早郡畑里村諸帳面引渡目録	中島町教委文書	中島町小浜 中島町離島センター	慶応3	4	1867	村方関係文書
上	266	2	松山藩	3 173 1	御城下之内御町奉行所御支配所	松山町鑑	伊予史談会				町方関係史料 松山城下町の大年寄役を長年勤務した藤岡勘左衛門家に伝えられたもの 城下町町名

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
上	267	2	松山藩	3 173 2	大年寄代々	松山町鑑	伊予史談会				町方関係史料 松山城下町の大年寄役を長年勤務した藤岡勘左衛門家に伝えられたもの 寛永～明治三年大年寄名
上	272	2	松山藩	3 173 3	拾巻組大頭年寄之分	松山町鑑	伊予史談会	元禄7		1694	町方関係史料 松山城下町の大年寄役を長年勤務した藤岡勘左衛門家に伝えられたもの
上	272	2	松山藩	3 173 4	町々年寄名付并本家数小間数借屋数役高付	松山町鑑	伊予史談会	元禄7	1	1694	町方関係史料 松山城下町の大年寄役を長年勤務した藤岡勘左衛門家に伝えられたもの 町勢
上	282	2	松山藩	3 173 5	元禄四未歳宗門大改之写	松山町鑑	伊予史談会	元禄4		1691	町方関係史料 松山城下町の大年寄役を長年勤務した藤岡勘左衛門家に伝えられたもの 人口
上	282	2	松山藩	3 173 6	町中二在之牛馬	松山町鑑	伊予史談会				町方関係史料 松山城下町の大年寄役を長年勤務した藤岡勘左衛門家に伝えられたもの
上	282	2	松山藩	3 173 7	御使者在之節町方ノ賄之候二付、順番拵置	松山町鑑	伊予史談会	元禄4	8	1691	町方関係史料 松山城下町の大年寄役を長年勤務した藤岡勘左衛門家に伝えられたもの
上	283	2	松山藩	3 173 8	御使者賄銀被下置御定	松山町鑑	伊予史談会				町方関係史料 松山城下町の大年寄役を長年勤務した藤岡勘左衛門家に伝えられたもの
上	284	2	松山藩	3 173 9	大月行司出ル町々順番之覚	松山町鑑	伊予史談会				町方関係史料 松山城下町の大年寄役を長年勤務した藤岡勘左衛門家に伝えられたもの
上	285	2	松山藩	3 173 10	洪水之節出ル人足之割	松山町鑑	伊予史談会				町方関係史料 松山城下町の大年寄役を長年勤務した藤岡勘左衛門家に伝えられたもの 防災
上	286	2	松山藩	3 173 11	出火之節出ル人数	松山町鑑	伊予史談会				町方関係史料 松山城下町の大年寄役を長年勤務した藤岡勘左衛門家に伝えられたもの 防災
上	289	2	松山藩	3 173 12	御狩被為遊候節町方ノ罷出候勢子	松山町鑑	伊予史談会				町方関係史料 松山城下町の大年寄役を長年勤務した藤岡勘左衛門家に伝えられたもの
上	290	2	松山藩	3 173 13	御追鳥狩勢子割	松山町鑑	伊予史談会				町方関係史料 松山城下町の大年寄役を長年勤務した藤岡勘左衛門家に伝えられたもの
上	290	2	松山藩	3 173 14	御堀藻採人足高寄	松山町鑑	伊予史談会				町方関係史料 松山城下町の大年寄役を長年勤務した藤岡勘左衛門家に伝えられたもの
上	291	2	松山藩	3 173 15	町方へ被仰付芋統御定之事	松山町鑑	伊予史談会				町方関係史料 松山城下町の大年寄役を長年勤務した藤岡勘左衛門家に伝えられたもの
上	291	2	松山藩	3 173 16	町方酒屋中ノ就御用奈良漬糟代銀被下置覚	松山町鑑	伊予史談会				町方関係史料 松山城下町の大年寄役を長年勤務した藤岡勘左衛門家に伝えられたもの
上	291	2	松山藩	3 173 17	火災并盗人為用心町中拵置申分	松山町鑑	伊予史談会				町方関係史料 松山城下町の大年寄役を長年勤務した藤岡勘左衛門家に伝えられたもの
上	292	2	松山藩	3 173 18	町中二在之橋之數并公儀橋之覚	松山町鑑	伊予史談会				町方関係史料 松山城下町の大年寄役を長年勤務した藤岡勘左衛門家に伝えられたもの
上	293	2	松山藩	3 173 19	町中二在之商売鉄砲御改之控	松山町鑑	伊予史談会	貞享5	4	1688	町方関係史料 松山城下町の大年寄役を長年勤務した藤岡勘左衛門家に伝えられたもの
上	294	2	松山藩	3 173 20	町方載許在之寺社之覚	松山町鑑	伊予史談会				町方関係史料 松山城下町の大年寄役を長年勤務した藤岡勘左衛門家に伝えられたもの
上	295	2	松山藩	3 173 21	出買場所御定之覚	松山町鑑	伊予史談会	元禄4	5.27	1691	町方関係史料 松山城下町の大年寄役を長年勤務した藤岡勘左衛門家に伝えられたもの
上	295	2	松山藩	3 173 22	惣町中へ被下置新升数之覚	松山町鑑	伊予史談会	天和2	9	1682	町方関係史料 松山城下町の大年寄役を長年勤務した藤岡勘左衛門家に伝えられたもの
上	295	2	松山藩	3 173 23	町中二住居在之医師并諸細工人之覚	松山町鑑	伊予史談会	元禄7	1	1694	町方関係史料 松山城下町の大年寄役を長年勤務した藤岡勘左衛門家に伝えられたもの 医師諸細工人
上	297	2	松山藩	3 173 24	惣郡々大宿并月番宿	松山町鑑	伊予史談会				町方関係史料 松山城下町の大年寄役を長年勤務した藤岡勘左衛門家に伝えられたもの 商売人
上	298	2	松山藩	3 173 25	御町奉行所御裏判出ル分	松山町鑑	伊予史談会				町方関係史料 松山城下町の大年寄役を長年勤務した藤岡勘左衛門家に伝えられたもの
上	298	2	松山藩	3 173 26	当番之大年寄表判并裏判之覚	松山町鑑	伊予史談会				町方関係史料 松山城下町の大年寄役を長年勤務した藤岡勘左衛門家に伝えられたもの

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
上	299	2	松山藩	3 173 27	出船手形之事	松山町鑑	伊予史談会				町方関係史料 松山城下町の大年寄役を長年勤務した藤岡勘左衛門家に伝えられたもの
上	299	2	松山藩	3 173 28	往古二在之而当時無之物	松山町鑑	伊予史談会				町方関係史料 松山城下町の大年寄役を長年勤務した藤岡勘左衛門家に伝えられたもの
上	300	2	松山藩	3 173 29	先年二無之近来出来候物	松山町鑑	伊予史談会				町方関係史料 松山城下町の大年寄役を長年勤務した藤岡勘左衛門家に伝えられたもの
上	300	2	松山藩	3 173 30	御条目并御口上書覚書之抜書	松山町鑑	伊予史談会				町方関係史料 松山城下町の大年寄役を長年勤務した藤岡勘左衛門家に伝えられたもの
上	301	2	松山藩	3 173 31	石手川筋防場所	松山町鑑	伊予史談会	享保13	5.7	1728	町方関係史料 松山城下町の大年寄役を長年勤務した藤岡勘左衛門家に伝えられたもの
上	302	2	松山藩	3 173 32	惣町中諸商売人并無商売人軒別高寄	松山町鑑	伊予史談会	天明4	2	1784	町方関係史料 松山城下町の大年寄役を長年勤務した藤岡勘左衛門家に伝えられたもの
上	305	2	松山藩	3 173 33	町方預銀	松山町鑑	伊予史談会	文政3	1	1820	町方関係史料 松山城下町の大年寄役を長年勤務した藤岡勘左衛門家に伝えられたもの
上	306	2	松山藩	3 174	町年寄年頭礼順	手鑑 22 年分行事	伊予史談会	宝永4		1707	町方関係史料 町年寄年頭礼順
上	306	2	松山藩	3 175	借家規則	手鑑	伊予史談会	享保12	5.27	1727	町方関係史料 借家規則
上	307	2	松山藩	3 176	宗門大改諸事細則	松山大年寄所記録	伊予史談会	明和7	1.28	1770	町方関係史料 宗門大改諸事細則
上	308	2	松山藩	3 177	松山家質場所由来	松山叢談 9下 岱嶽院殿定静公		安永4	9	1775	町方関係史料
上	308	2	松山藩	3 178	町方難洪者	諸事頭書控 3	伊予史談会	嘉永2	8.15	1849	町方関係史料
上	309	2	松山藩	4 179	木綿座など七座公認	手鑑 19 古来有之当時相止居候事	伊予史談会	寛文元	10	1661	産業関係史料 商業関係史料
上	309	2	松山藩	4 180 1	波止浜塩田開発	松山叢談 5上 大龍院殿定直公		天和3	8.7	1683	産業関係史料 天和三年開発の波止浜塩田は、松山藩における近世初の入浜式塩田である。
上	309	2	松山藩	4 180 2	波止浜塩田開発	慶蔵むかし噺 2		貞享3	1.15	1686	産業関係史料 天和三年開発の波止浜塩田は、松山藩における近世初の入浜式塩田である。
上	310	2	松山藩	4 181	無鑑札材木商人停止	諸事頭書控	伊予史談会	宝永5	10.11	1708	産業関係史料 商業関係史料
上	311	2	松山藩	4 182	稽古節郡村々へ配布	明神佐五衛門御用日記	松山市荏原公民館	享保7	7.5	1722	産業関係史料
上	311	2	松山藩	4 183	網代取替せ証文	大洲御領御替地網代取替せ証文	伊予史談会	享保9	9.7	1724	産業関係史料 万治元年大洲領米湊村漁民と松山領松前浜村漁民が漁場紛争を起こし、土佐藩主山内忠義の調停によって松前・米湊・尾崎・本郡・森五か村の入会が規定された。ところが、享保九年播磨国高砂浦の漁民が新規参入を図ったため争論となり、万治元年の規定を確認する証文が取り交わされた。
上	312	2	松山藩	4 184	三津浜問屋買加銀差上	相良永代録	伊予史談会	享保11	3	1726	産業関係史料 商業関係史料
上	312	2	松山藩	4 185	運上・口銭・役銀御免	松山叢談 7上 顕徳院殿定喬公		寛保元	7.27	1741	産業関係史料 商業関係史料
上	312	2	松山藩	4 186	米仲買人条目	松山藩裁許状	伊予史談会	宝暦10	10.18	1760	産業関係史料 商業関係史料
上	313	2	松山藩	4 187	紙方取締規定	松山大年寄所記録	伊予史談会	明和5	8.14	1768	産業関係史料
上	314	2	松山藩	4 188	郷方繁栄につき城下町商人困窮	唐人町役人記録 写	伊予史談会	天明7	4	1787	産業関係史料 商業関係史料 江戸時代後半になって、在郷町が繁栄し城下町商人の営業が不振となった。
上	314	2	松山藩	4 189	領内郷町等の売買商品制限	和田家文書	松山市道後 和田茂樹氏	寛政2		1790	産業関係史料 商業関係史料 寛政年間松山藩領内には一〇箇所の在郷町があった。寛政二年頃在郷町における売買商品の制限が実施された。
上	317	2	松山藩	4 190	風早島干飽一件	菊間町教委所蔵文書	菊間町中央公民館	天保4	4	1833	産業関係史料 水産業関係史料
上	319	2	松山藩	4 191	領分煎海鼠買集帳	菊間町教委所蔵文書	菊間町中央公民館	天保14	7	1843	産業関係史料 水産業関係史料
上	320	2	松山藩	4 192	塩浜築方	塩浜築方并二地盤普請浜業年中行司録 写	広島県瀬戸町教育委員会旧蔵	弘化4	4	1847	産業関係史料 塩浜築方并地盤普請浜業年中行事録
上	322	2	松山藩	4 193	正手形商場所新設	御触状控帳 3	伊予史談会	嘉永2	11.10	1849	産業関係史料 商業関係史料
上	323	2	松山藩	5 194	壬生川村・三津屋村出入船舶規定	壬生川浦番所記録	東予市壬生川 東予市立中央公民館	宝暦4	閏2	1754	交通関係史料 米積船等の出入港規定
上	324	2	松山藩	5 195	御城米船繋之節諸仕成覚書	壬生川浦番所記録	東予市壬生川 東予市立中央公民館	宝暦13	5	1763	交通関係史料 米積船等の出入港規定
上	326	2	松山藩	5 196 1	浦手証文	門屋家文書	松山市堀江町 門屋勝郎氏	宝暦6	3.12	1756	交通関係史料 和氣郡より波止浜へ積み出した燃料、及び和氣浜村に存在した塩田からの塩積み出しに関する史料
上	326	2	松山藩	5 196 2	浦手証文	門屋家文書	松山市堀江町 門屋勝郎氏	宝暦6	3.23	1756	交通関係史料 和氣郡より波止浜へ積み出した燃料、及び和氣浜村に存在した塩田からの塩積み出しに関する史料
上	326	2	松山藩	5 196 3	浦手証文	門屋家文書	松山市堀江町 門屋勝郎氏	宝暦6	4.2	1756	交通関係史料 和氣郡より波止浜へ積み出した燃料、及び和氣浜村に存在した塩田からの塩積み出しに関する史料

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
上	372	2	松山藩	6 213 3	久万山農民大洲領逃散一件	松山叢談 7上 顕徳院殿定喬公		寛保元		1741	寛保元年の久万山騒動に関する史料
上	373	2	松山藩	6 214	町方借米返済方法不満につき騒動一件	松山大年寄役所記録	伊予史談会	明和6	10.27	1769	明和六年松山城下町の町人が郡方への貸米返済方法に関する藩の通達に対し、町方に不利であるとして外側の強硬派は営業を停止し、古町商人にも営業停止を強要するなどして藩に抗議した。その結果郡方よりの支払いは従来通りとなった史料
上	381	3	今治藩	1 1	松平定房今治入部	今治拾遺 1 美作守定房公譜 上	今治城管理事務所	寛永12	9.4	1635	寛永一二年松平定房が今治三万石に封じられ、今治藩が成立した。
上	381	3	今治藩	1 2	島原の乱に物頭派遣	今治拾遺 1 美作守定房公譜 上	今治城管理事務所	寛永14	11	1637	今治藩は松山藩同様に親藩であったため幕府より軍役・公役を命じられることが多かった。
上	381	3	今治藩	1 3	領内検地犬塚池開池	上野家譜	今治史談会	寛永16		1639	
上	382	3	今治藩	1 4	松平定房高松城在番	今治拾遺 1 美作守定房公譜 上	今治城管理事務所	寛永17	7	1640	今治藩は松山藩同様に親藩であったため幕府より軍役・公役を命じられることが多かった。
上	382	3	今治藩	1 5	松平定房黒船渡来につき長崎出動	今治拾遺 1 美作守定房公譜 上	今治城管理事務所	正保4	7.3	1647	今治藩は松山藩同様に親藩であったため幕府より軍役・公役を命じられることが多かった。
上	382	3	今治藩	1 6	徳川家綱朱印領知判物・目録		今治城管理事務所	寛文4	4.5	1664	寛文四年の領知朱印状
上	383	3	今治藩	1 7 1	定房大留守居役就任・一万石加増	厳有院殿御実紀 30		寛文5	6.18	1665	定房は寛文五年大留守居役に就任し、武蔵国東葛飾郡などで一万石を加増された。
上	383	3	今治藩	1 7 2	定房大留守居役就任・一万石加増	今治拾遺 1 美作守定房公譜 上	今治城管理事務所	寛文5	6.18	1665	定房は寛文五年大留守居役に就任し、武蔵国東葛飾郡などで一万石を加増された。
上	383	3	今治藩	1 7 3	定房大留守居役就任・一万石加増	今治拾遺 2 美作守定房公譜 下	今治史談会	寛文5	6.18	1665	定房は寛文五年大留守居役に就任し、武蔵国東葛飾郡などで一万石を加増された。
上	384	3	今治藩	1 8	定房藤原氏の入内を祝し上洛	今治拾遺 2 美作守定房公譜 下	今治城管理事務所	寛文9	10.17	1669	今治藩は松山藩同様に親藩であったため幕府より軍役・公役を命じられることが多かった。女御藤原氏入内奉祝のため上京に関するもの
上	384	3	今治藩	1 9	今治藩分限帳	延宝2年寅6月改「今治藩分限帳」	今治史談会	延宝2	6	1674	今治藩の家臣団構成
上	398	3	今治藩	1 10	今治藩法度	御用所旧日記	国府叢書所収	延宝2	9	1674	今治藩の基本法
上	399	3	今治藩	1 11	江島為信太田道灌兵式の演習隊制編成	今治拾遺 2 定時公譜	今治城管理事務所	延宝4	3.1	1676	今治藩兵式隊制
上	400	3	今治藩	1 12	松平定陳弟定道へ五千石分知	今治拾遺 3 定陳公譜 上	今治城管理事務所	延宝4	10.25	1676	定房が加増された一万石のうち五千石は延宝四年三代藩主定陳が家督相続の際弟定道へ分知した。
上	400	3	今治藩	1 13	家中五分通引米	今治拾遺 3 定陳公譜 上	今治城管理事務所	天和元	11.8	1681	家中への俸禄渡方・家中からの借り上げに関するもの 天和元年から早くも引米が開始されている。
上	400	3	今治藩	1 14	郷中諸法度	国府叢書 巻1		貞享2	5	1685	
上	403	3	今治藩	1 15	五か年を限り家中より借米	今治拾遺 3 定陳公譜 上	今治城管理事務所	元禄4	閏8.14	1691	家中への俸禄渡方・家中からの借り上げに関するもの
上	403	3	今治藩	1 16 1	松平定陳備後福山城請取	常憲院殿御実紀 37		元禄11	6.5	1698	今治藩は松山藩同様に親藩であったため幕府より軍役・公役を命じられることが多かった。福山城受け取りに関するもの
上	404	3	今治藩	1 16 2	松平定陳備後福山城請取	今治拾遺 4 定陳公譜 下	今治城管理事務所	元禄11	6.5	1698	今治藩は松山藩同様に親藩であったため幕府より軍役・公役を命じられることが多かった。福山城受け取りに関するもの
上	404	3	今治藩	1 17	今治藩領知目録	今治拾遺 4 定陳公譜 下	今治城管理事務所	元禄12	6.5	1699	元禄一二年に発給された領知目録
上	405	3	今治藩	1 18	家中引米継続につき布達	今治拾遺 5 定基公譜 上	今治城管理事務所	正徳2	8.28	1712	家中への俸禄渡方・家中からの借り上げに関するもの
上	406	3	今治藩	1 19	扶持米引をやめ貸銀	今治拾遺 5 定基公譜 上	今治城管理事務所	享保5	12.9	1720	家中への俸禄渡方・家中からの借り上げに関するもの
上	406	3	今治藩	1 20	家中困窮につき貸米	今治拾遺 6 定基公譜 下	今治城管理事務所	享保8	12.2	1723	家中への俸禄渡方・家中からの借り上げに関するもの
上	407	3	今治藩	1 21	城下浜にて指矢鉄砲の訓練	今治拾遺 6 定基公譜 下	今治城管理事務所	享保9	7.9	1724	
上	407	3	今治藩	1 22	家中五か年間の引米布達	今治拾遺 6 定基公譜 下	今治城管理事務所	享保11	11.13	1726	家中への俸禄渡方・家中からの借り上げに関するもの
上	408	3	今治藩	1 23	剣・槍術等の師範役任命	今治拾遺 6 定基公譜 下	今治城管理事務所	享保12	閏1.12	1727	家臣の賞罰・任免の例
上	408	3	今治藩	1 24	諸役所の経費削減につき布達	今治拾遺 7 定郷公譜 1	今治城管理事務所	元文2	9.3	1737	
上	408	3	今治藩	1 25	横目・大元締役設置	今治拾遺 8 定郷公譜 2	今治城管理事務所	延享2		1745	家臣の賞罰・任免の例
上	409	3	今治藩	1 26	家老久松八左衛門魚島へ遠島	今治拾遺 8 定郷公譜 2	今治城管理事務所	延享3	7.23	1746	家臣の賞罰・任免の例 延享三年の家老久松八左衛門長孝が越智郡魚島に流罪になった事件は、長孝が権威におごり家中の統制が混乱したためと伝えている。
上	409	3	今治藩	1 27	家中渡方帳	今治拾遺 8 定郷公譜 2	今治城管理事務所	寛延元	12.18	1748	家中への俸禄渡方・家中からの借り上げに関するもの
上	411	3	今治藩	1 28	家中条目井渡方書付	今治拾遺 9 定郷公譜 3	今治城管理事務所	寛延3	12.2	1750	家中への俸禄渡方・家中からの借り上げに関するもの
上	412	3	今治藩	1 29	小山伊兵衛大砲稽古場設置を願出	今治拾遺 10 定郷公譜 4	今治城管理事務所	宝暦7	2.26	1757	
上	412	3	今治藩	1 30	家中渡方基本帳	御渡渡方御基本帳	今治藩編年史所収	宝暦10	4	1760	家中への俸禄渡方・家中からの借り上げに関するもの

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
上	423	3	今治藩	1 31	今治城本丸大破損の建物取除	今治拾遺 10 定休公譜	今治城管理事務所	天明5	9.3	1768	
上	423	3	今治藩	1 32	異国船漂流の節防禦筋手当	今治拾遺 11 定剛公譜	今治城管理事務所	寛政5	1.15	1793	異国船渡来とその対応に関するもの
上	423	3	今治藩	1 33	藩校設立・教授に長野恭度任命	続今治夜話	今治史談会	文化2	4.3	1805	今治藩の藩校は、文化二年南堀端善方弥右衛門屋敷跡に設立され長野景次郎恭度が教授に任命された。
上	424	3	今治藩	1 34	池内八郎兵衛屋敷跡へ藩校再設立	今治拾遺 11 定剛公譜	今治城管理事務所	文化14	5.18	1817	講書場は、文化一四年池内八郎兵衛屋敷跡へ移転し、松平定信によって克明館と命名された。
上	424	3	今治藩	1 35 1	砂田綱治等御用銀差上	砂田家譜	今治史談会	文政7	9.3	1824	藩の財政難打開策として領内よりの御用銀米の徴収が行われた。
上	424	3	今治藩	1 35 2	砂田綱治等御用銀差上	近藤家譜	今治史談会	文政7	9.3	1824	藩の財政難打開策として領内よりの御用銀米の徴収が行われた。
上	424	3	今治藩	1 36	真鍋善左衛門米一万五千俵献上	今治藩編年史所収		文政7	11.5	1824	藩の財政難打開策として領内よりの御用銀米の徴収が行われた。
上	425	3	今治藩	1 37	御用所金歩一銭を開始	堀江家譜	今治史談会	文政10	2.13	1827	
上	425	3	今治藩	1 38	家中引米強化布達	今治拾遺 11 定剛公譜	今治城管理事務所	文政10	4.30	1827	家中への俸禄渡方・家中からの借り上げに関するもの
上	425	3	今治藩	1 39	公役江戸城二ノ丸普請手伝	今治拾遺 11 定芝公譜	今治城管理事務所	天保5	9.12	1834	
上	425	3	今治藩	1 40	領内よりの借入金割付	今治拾遺 12 定保公譜 上	今治城管理事務所	天保13		1842	藩の財政難打開策として領内郷方町方よりの借り入れが行われた。
上	426	3	今治藩	1 41	異国船渡来の節手当強化	今治拾遺 12 定保公譜 上	今治城管理事務所	天保14	10.4	1843	異国船渡来とその対応に関するもの
上	426	3	今治藩	1 42	藩主・丹下光亮の心学道話を聴聞	丹下環順色記並旅宿簿		嘉永6	3.14	1853	
上	426	3	今治藩	1 43	家中の武器・馬具の修復を補助	今治拾遺 13 定保公譜 下	今治城管理事務所	嘉永6	9.26	1853	
上	427	3	今治藩	1 44	勝手向不如意につき領内より借入	柳原家文書	越智郡吉海町様名 柳原滋毅氏	安政5	10	1858	藩の財政難打開策として領内郷方町方よりの借り入れが行われた。
上	427	3	今治藩	1 45	松平定法来島海峡へ砲台築造の儀につき朝廷へ上申	鈴木家文書	今治市美須賀町 鈴木健一氏	文久3	3.1	1863	異国船渡来とその対応に関するもの
上	428	3	今治藩	1 46	異国船一条井台場構築諸事控	異国船家文書	越智郡玉川町法界寺 浮穴峯俊氏	文久3	3.1	1863	異国船渡来とその対応に関するもの
上	428	3	今治藩	1 47	異国船渡来につき今治城移城計画	鈍川村森家文書	広島県瀬戸田町垂水 森佑三郎氏	文久3	4.12	1863	異国船渡来とその対応に関するもの
上	429	3	今治藩	1 48	久松彦兵衛らに国事周旋の儀下命	今治拾遺 14 定法公譜 中	今治城管理事務所	文久3	8.12	1863	幕末の混迷期における今治藩の立場を示す史料
上	429	3	今治藩	1 49	松平定法禁中番役就任	今治拾遺 14 定法公譜 中	今治城管理事務所	文久3	9.16	1863	幕末の混迷期における今治藩の立場を示す史料
上	429	3	今治藩	1 50	松平定法将軍家茂上洛中につき滞府留守番役に就任	今治拾遺 14 定法公譜 中	今治城管理事務所	文久3	12.24	1863	幕末の混迷期における今治藩の立場を示す史料
上	429	3	今治藩	1 51	切迫の時節柄につき儉約等布達	浮穴家文書	越智郡玉川町法界寺 浮穴峯俊氏	文久4	1	1864	異国船渡来・長州征討などのため出費が増大すると、儉約を布達した。
上	431	3	今治藩	1 52	領内富家より軍用金借入	国府叢書 巻43		元治元	8.7	1864	異国船渡来・長州征討などのため出費が増大すると、領内富家から軍用金を借り入れて対処した。
上	432	3	今治藩	1 53	征長応援のため軍勢派遣	今治拾遺 14 定法公譜 中	今治城管理事務所	元治元	11.10	1864	幕末の混迷期における今治藩の立場を示す史料
上	432	3	今治藩	1 54	越智郡大浜村湊山にて大砲試打	今治拾遺 14 定法公譜 中	今治城管理事務所	慶応2	6.8	1866	幕末の混迷期における今治藩の立場を示す史料
上	432	3	今治藩	1 55	長州再征軍営番手人数揃	今治拾遺 14 定法公譜 中	今治城管理事務所	慶応2	6.11	1866	幕末の混迷期における今治藩の立場を示す史料
上	433	3	今治藩	1 56	異船乗組員市中徘徊中紛争一件	今治拾遺 14 定法公譜 中	今治城管理事務所	慶応2	10.2	1866	
上	433	3	今治藩	1 57	松平定法に対し朝廷より上洛下命	今治拾遺 15 定法公譜 下	今治城管理事務所	慶応3	11.11	1867	幕末の混迷期における今治藩の立場を示す史料
上	433	3	今治藩	1 58	京都警衛に家老鈴木永弼出張	鈴木家譜	今治史談会	慶応4	1.18	1868	幕末の混迷期における今治藩の立場を示す史料
上	433	3	今治藩	1 59	日光表警衛に家老戸塚求馬出張	戸塚家譜	今治史談会	慶応4	7.9	1868	幕末の混迷期における今治藩の立場を示す史料
上	434	3	今治藩	2 60	城下町役・職人作料等覚書	浮穴家文書	越智郡玉川町法界寺 浮穴峯俊氏	延宝9	5.24	1681	村方・町方関係史料 城下町役・職人作料の覚書
上	435	3	今治藩	2 61	大島・伯方島に月改役設置	小笠原家譜仁江村庄屋	今治藩編年史 所収	元禄2	1	1689	村方・町方関係史料 今治藩における村・町統制並びに自治に関する史料 越智郡大島と伯方島への月改役設置
上	435	3	今治藩	2 62	庄屋給分役高定書	国府叢書 巻1 村々庄屋給分役高定ノ事		元禄2	11	1689	村方・町方関係史料 今治藩における村・町統制並びに自治に関する史料 庄屋給分役高定書
上	436	3	今治藩	2 63 1	越智郡別所村地平均	今治拾遺 4 定陳公譜 下	今治城管理事務所	元禄5	1.18	1692	村方・町方関係史料 元禄五年の越智郡別所村地坪史料
上	436	3	今治藩	2 63 2	越智郡別所村地平均	越智郡別所村地平均取帳	愛媛県立図書館	元禄5	1.18	1692	村方・町方関係史料 元禄五年の越智郡別所村地坪史料
上	436	3	今治藩	2 64 1	越智郡本庄村幸新田沖土手汐留	今治拾遺 4 定陳公譜 下	今治城管理事務所	元禄6	12.5	1693	村方・町方関係史料 越智郡幸新田村誕生の基となった本庄村津倉浜干拓による幸新田の開発
上	436	3	今治藩	2 64 2	越智郡本庄村幸新田沖土手汐留	対揚遺芳	今治史談会	元禄6	12.5	1693	村方・町方関係史料 越智郡幸新田村誕生の基となった本庄村津倉浜干拓による幸新田の開発
上	437	3	今治藩	2 65	拝志町町奉行支配から代官支配に変更	今治拾遺 4 定陳公譜 下	今治城管理事務所	元禄7	11.3	1694	村方・町方関係史料 今治藩における村・町統制並びに自治に関する史料 拝志町支配が町奉行から代官支配に変更されたことに関するもの
上	437	3	今治藩	2 66	越智郡大浜村地組帳	伊予八藩土地史料 757	愛媛県立図書館	元禄12	1.22	1699	村方・町方関係史料 元禄一二年の越智郡大浜村地組帳
上	439	3	今治藩	2 67	越智郡仁江村田方割賦帳	越智郡吉海町教育委員会所蔵文書		元禄14	2	1701	村方・町方関係史料 元禄一四年の越智郡仁江村田方割賦帳
上	443	3	今治藩	2 68	下刈村土生の百姓ら出訴一件	今治拾遺 5 定基公譜 上	今治城管理事務所	宝永5	閏1.9	1708	村方・町方関係史料 宝永五年の越智郡下刈村土庄の百姓らの城下出訴一件
上	444	3	今治藩	2 69	越智郡国分村吟味講の節読聞書	国府叢書 所収		正徳2	1	1712	村方・町方関係史料 郷村百姓達への法度読み聞かせ

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
上	445	3	今治藩	2 70	越智郡国分村と松山領登畑村水論	今治御在城日記 国府叢書 巻2所収		享保6	5.27	1721	村方・町方関係史料 享保六年の越智郡国分村と松山領登畑村の水論
上	446	3	今治藩	2 71	今治領分田畑畝高・人高等覚	国府叢書 巻2所収		享保6	7	1721	村方・町方関係史料 享保六年の今治領分田畑高及び人高・軒数・牛馬高
上	447	3	今治藩	2 72	拝志町に牛馬市・人形芝居許可	今治御留守日記 国府叢書 巻2所収		享保7	1.20	1722	村方・町方関係史料 享保七年の拝志町に対する牛馬市・人形芝居許可
上	447	3	今治藩	2 73	城下片原町下に石垣普請許可	鈴木永頼見聞録	今治市通町1 鈴木孝道氏	享保11	3.20	1726	村方・町方関係史料 城下町片原町の高夕防禦の石垣構築に関するもの
上	448	3	今治藩	2 74	当秋虫付につき富家へ出銀依頼	今治拾遺 7 定郷公譜 1	今治城管理事務所	享保17	8.3	1732	村方・町方関係史料 享保の大飢饉に際し、領内の富豪に対して出銀を依頼したもの
上	448	3	今治藩	2 75	越智郡宮窪・余所国村百姓ら出訴	今治拾遺 10 定郷公譜 4	今治城管理事務所	宝暦6	9.6	1756	村方・町方関係史料 越智郡宮窪村・余所国村百姓らの城下出訴と、その処罰に関する史料
上	448	3	今治藩	2 76	宮窪村・余所国村出訴百姓ら仕置	今治拾遺 10 定郷公譜 4	今治城管理事務所	宝暦8	8.22	1758	村方・町方関係史料 越智郡宮窪村・余所国村百姓らの城下出訴と、その処罰に関する史料
上	449	3	今治藩	2 77	越智郡鈍川村法定書	鈍川村森家文書	広島県瀬戸町垂水 森佑三郎氏	宝暦9	12	1759	村方・町方関係史料 今治藩における村・町統制並びに自治に関する史料 越智郡鈍川村定書
上	453	3	今治藩	2 78	国事一新につき村々組合取締書	浮穴家文書	越智郡玉川町法界寺 浮穴峯俊氏	慶応4	4	1868	村方・町方関係史料 今治藩における村・町統制並びに自治に関する史料 慶応四年の村組合取締書
上	454	3	今治藩	3 79	松平定房参勤	今治拾遺 1 定房公譜 上	今治城管理事務所	寛永19	12.8	1642	産業・交通に関する史料 交通関係史料 初代定房の参勤交代
上	454	3	今治藩	3 80	領分布木綿文幅規定	鈴木永頼見聞録	今治市通町1 鈴木孝道氏	延宝7	9.27	1679	産業・交通に関する史料 商工業関係史料 領分布木綿文幅規定
上	454	3	今治藩	3 81	船舶取締覚	国府叢書 所収		貞享元	8.27	1684	産業・交通に関する史料 交通関係史料 貞享元年の船舶取締覚
上	455	3	今治藩	3 82	今治・拝志両町法度	鈴木永頼見聞録	今治市通町1 鈴木孝道氏	貞享2	4	1685	産業・交通に関する史料 商業関係史料 今治町・拝志町に対する町人統制法度
上	456	3	今治藩	3 83	山林取締覚	国府叢書 巻1所収		貞享2	6	1685	産業・交通に関する史料 農林業関係史料 貞享二年の山林取締規定
上	457	3	今治藩	3 84	日向国飴肥の甘藷苗大島へ植付	今治拾遺 4 定陳公譜 下	今治城管理事務所	元禄5		1692	産業・交通に関する史料 農林業関係史料 元禄五年の江島為信による甘藷苗導入
上	457	3	今治藩	3 85	町方町人不如意につき上方銀借用	今治拾遺 4 定陳公譜	今治城管理事務所	元禄10	3.11	1697	産業・交通に関する史料
上	457	3	今治藩	3 86	魚類の沖売り停止の旨布達	鈴木永頼見聞録	今治市通町1 鈴木孝道氏	宝永元	4.14	1704	産業・交通に関する史料 水産業関係史料 宝永元年の魚類沖売り停止布達
上	458	3	今治藩	3 87	大坂蔵屋敷普請開始	今治拾遺 5 定基公譜 上	今治城管理事務所	宝永3	3.9	1706	産業・交通に関する史料 交通関係史料 大坂蔵屋敷に関するもの
上	458	3	今治藩	3 88	片原町下破損につき入津商船へ出銀申付	今治拾遺 6 定基公譜 下	今治城管理事務所	享保12	11.3	1727	産業・交通に関する史料 交通関係史料 城下町片原町の下手が高汐で破損したのを入津商船からの出銀で補修しようとした史料
上	458	3	今治藩	3 89	越智郡朝倉銅山請負人善蔵より出銅	鈴木永頼見聞録	今治市通町1 鈴木孝道氏	享保20	5	1735	産業・交通に関する史料
上	458	3	今治藩	3 90	蔵元鴻池六兵衛らへ扶持米給付	江戸京坂用聞名鑑	今治史談会	寛保3	1.20	1743	産業・交通に関する史料 交通関係史料 大坂蔵屋敷に関するもの
上	458	3	今治藩	3 91	天王寺屋藤右衛門らに知行給与	今治拾遺 8 定郷公譜 2	今治城管理事務所	延享元	9.3	1744	産業・交通に関する史料 交通関係史料 大坂蔵屋敷に関するもの
上	459	3	今治藩	3 92	大島福田塩田普請開始	武田家譜屋号伊勢屋	今治藩編年史 所収	延享3	5.3	1746	産業・交通に関する史料 水産業関係史料 大島福田塩田及び伯方島古江塩田開発に関するもの
上	459	3	今治藩	3 93	宇摩郡柏村へ唐榼植付	藤枝雑記	川之江市立図書館	宝暦2	1	1752	産業・交通に関する史料 農林業関係史料 唐榼植え付け
上	459	3	今治藩	3 94	樽屋宗兵衛御用唐榼植付	卜部家譜屋号樽屋	今治藩編年史 所収	宝暦4	5	1754	産業・交通に関する史料 農林業関係史料 唐榼植え付け
上	459	3	今治藩	3 95	茶・出綿実等に歩一運上	今治拾遺 10 定休公譜	今治城管理事務所	明和9	8	1772	産業・交通に関する史料
上	460	3	今治藩	3 96	飢饉につき諸物価高騰	木之浦年代記	越智郡伯方町木浦 三島神社	天明4		1784	産業・交通に関する史料
上	460	3	今治藩	3 97	三宝米伝播者大僧都寛雄示寂	南光坊位牌	今治藩編年史 所収	寛政9	9.15	1797	産業・交通に関する史料 農林業関係史料 三宝米伝播者大僧都寛雄
上	460	3	今治藩	3 98	真鍋与三右衛門御用銀差上	真鍋家譜	今治藩編年史 所収	寛政12	9.14	1800	産業・交通に関する史料
上	460	3	今治藩	3 99	獺師町吾智網漁規定	大浜村柳原文書	今治市大浜 大浜八幡神社	文化15	5	1818	産業・交通に関する史料 水産業関係史料 越智郡大浜村獺師町に対して出された吾智網漁規定
上	461	3	今治藩	3 100	宇摩郡甘藷栽培休作布達	今治拾遺 11 定芝公譜	今治城管理事務所	天保6	閏7.19	1835	産業・交通に関する史料 農林業関係史料 天保六年に布達された宇摩郡村々に対する甘藷栽培休作命令
上	461	3	今治藩	3 101 1	伯方島古江塩田開発	今治拾遺 12 定保公譜 上	今治城管理事務所	弘化2	3.15	1845	産業・交通に関する史料 水産業関係史料 大島福田塩田及び伯方島古江塩田開発に関するもの
上	461	3	今治藩	3 101 2	伯方島古江塩田開発	木之浦年代記	越智郡伯方町 三島神社	弘化5		1848	産業・交通に関する史料 水産業関係史料 大島福田塩田及び伯方島古江塩田開発に関するもの
上	461	3	今治藩	3 101 3	伯方島古江塩田開発	木之浦年代記	越智郡伯方町 三島神社	嘉永6		1853	産業・交通に関する史料 水産業関係史料 大島福田塩田及び伯方島古江塩田開発に関するもの
上	462	3	今治藩	3 102	藩医菅周庵牛痘接種	続今治夜話	今治史談会	嘉永2	11	1849	産業・交通に関する史料
上	462	3	今治藩	3 103	紙漉・紙専売規定	柳原文書	越智郡吉海町椋名 柳原滋毅氏	嘉永5	10	1852	産業・交通に関する史料 商工業関係史料

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
上	462	3	今治藩	3 104	燈油井油絞規定	柳原家文書	越智郡吉海町様名 柳原滋毅氏	嘉永6	2	1853	産業・交通に関する史料 商工業関係史料
上	463	3	今治藩	3 105	無判の紙売買停止	柳原家文書	越智郡吉海町様名 柳原滋毅氏	安政2	8	1855	産業・交通に関する史料 商工業関係史料
上	463	3	今治藩	3 106	伯方島古江塩田二十三浜落成	今治拾遺 13 定非公譜 下	今治城管理事務所	文久元	12.15	1861	産業・交通に関する史料 水産業関係史料 大島福田塩田及び伯方島古江塩田開発に関するもの
上	464	3	今治藩	3 107	木綿売買・積出規定	浮穴家文書	越智郡玉川町法界寺 浮穴峯俊氏	文久3	9	1863	産業・交通に関する史料 商工業関係史料
上	464	3	今治藩	3 108	漁事取締規則	柳原家文書 漁事御触出御規則覽	越智郡吉海町様名 柳原滋毅氏	文久3	12	1863	産業・交通に関する史料 水産業関係史料 漁事取締規則
上	465	3	今治藩	3 109	綿実座設置規定	国府叢書 所収		元治2	3	1865	産業・交通に関する史料 商工業関係史料
上	465	3	今治藩	3 110	越智郡朝倉村金山谷にて金を試掘	今治拾遺 14 定非公譜 中	今治城管理事務所	慶応2	11.6	1866	産業・交通に関する史料
上	466	3	今治藩	4 111	今治城下町大火	今治拾遺 1 美作守定房公譜 上	今治城管理事務所	明暦3	11	1657	災害・治水に関する史料 領内の大火に関するもの
上	466	3	今治藩	4 112	飢饉につき飢人数覚	鈴木永頼見聞録	今治市通町1 鈴木孝道氏	天和元	1.18	1681	災害・治水に関する史料 飢饉とその対策に関するもの
上	466	3	今治藩	4 113	宝永大地震	大浜村庄屋万覚書帳	今治市大浜 大浜八幡大神社	宝永4	10.4	1707	災害・治水に関する史料 宝永の大地震に関するもの
上	467	3	今治藩	4 114	大島宮窪村大火	鈴木永頼見聞録	今治市通町1 鈴木孝道氏	享保4	12.6	1719	災害・治水に関する史料 領内の大火に関するもの
上	467	3	今治藩	4 115	城下室屋町大火	鈴木永頼見聞録	今治市通町1 鈴木孝道氏	享保5	4.27	1720	災害・治水に関する史料 領内の大火に関するもの
上	467	3	今治藩	4 116	総社川大洪水	今治拾遺 6 定基公譜 下	今治城管理事務所	享保7	6.23	1722	災害・治水に関する史料 総社川・頓田川の洪水とその対策に関する史料
上	467	3	今治藩	4 117	総社川瀬掘普請	今治拾遺 6 定基公譜 下	今治城管理事務所	享保9	4.19	1724	災害・治水に関する史料 総社川・頓田川の洪水とその対策に関する史料
上	467	3	今治藩	4 118	領内損毛高覚	今治拾遺 6 定基公譜 下	今治城管理事務所	享保14	10.1	1729	災害・治水に関する史料 総社川・頓田川の洪水とその対策に関する史料
上	468	3	今治藩	4 119	領内稲作虫付損毛につき米雑穀他所差留	今治拾遺 7 定郷公譜 1	今治城管理事務所	享保17	7.19	1732	災害・治水に関する史料 飢饉とその対策に関するもの
上	469	3	今治藩	4 120	越智郡上弓削村大火	鈴木永頼見聞録	今治市通町1 鈴木孝道氏	享保17	11.2	1732	災害・治水に関する史料 領内の大火に関するもの
上	469	3	今治藩	4 121	領分田畑損毛高届覚	今治拾遺 7 定郷公譜 1	今治城管理事務所	元文4	8.26	1739	災害・治水に関する史料 総社川・頓田川の洪水とその対策に関する史料
上	469	3	今治藩	4 122	総社川・頓田川土手修復	今治拾遺 7 定郷公譜 1	今治城管理事務所	延享2	4.8	1745	災害・治水に関する史料 総社川・頓田川の洪水とその対策に関する史料
上	469	3	今治藩	4 123	総社川筋新規付替普請	今治拾遺 9 定郷公譜 3	今治城管理事務所	宝暦元	3	1751	災害・治水に関する史料 総社川・頓田川の洪水とその対策に関する史料
上	469	3	今治藩	4 124	大風雨につき総社川痛所	今治拾遺 9 定郷公譜 3	今治城管理事務所	宝暦元	閏6.18	1751	災害・治水に関する史料 総社川・頓田川の洪水とその対策に関する史料
上	470	3	今治藩	4 125	総社川瀬掘	今治拾遺 9 定郷公譜 3	今治史談会	宝暦5	11.30	1755	災害・治水に関する史料 総社川・頓田川の洪水とその対策に関する史料
上	470	3	今治藩	4 126	領内大風雨につき破損所	今治拾遺 10 定郷公譜 4	今治城管理事務所	宝暦7	7.26	1757	災害・治水に関する史料 総社川・頓田川の洪水とその対策に関する史料
上	470	3	今治藩	4 127	越智郡古谷村鹿児池普請	今治拾遺 10 定休公譜	今治史談会	明和8	2	1771	災害・治水に関する史料 総社川・頓田川の洪水とその対策に関する史料
上	471	3	今治藩	4 128	頓田川瀬替普請	国分村庄屋日記 国府叢書 3 所収		安永4	12	1775	災害・治水に関する史料 総社川・頓田川の洪水とその対策に関する史料
上	471	3	今治藩	4 129	越智郡別所村大塚池普請	今治拾遺 11 定剛公譜	今治城管理事務所	寛政7	3.2	1795	災害・治水に関する史料 総社川・頓田川の洪水とその対策に関する史料
上	471	3	今治藩	4 130	大風雨により総社川土手筋大破	今治拾遺 11 定剛公譜	今治城管理事務所	文政9	5.20	1826	災害・治水に関する史料 総社川・頓田川の洪水とその対策に関する史料
上	471	3	今治藩	4 131	船頭町下川之口石垣(天保山)築立	今治拾遺 11 定芝公譜	今治城管理事務所	天保3	3	1832	災害・治水に関する史料 総社川・頓田川の洪水とその対策に関する史料
上	471	3	今治藩	4 132	領分当夏長雨につき損毛高届	今治拾遺 11 定芝公譜	今治城管理事務所	天保7	12.26	1836	災害・治水に関する史料 飢饉とその対策に関するもの
上	471	3	今治藩	4 133	昨年稲作不熟につき御救小屋出来	今治拾遺 11 定芝公譜	今治城管理事務所	天保8	4.24	1837	災害・治水に関する史料 飢饉とその対策に関するもの
上	472	3	今治藩	4 134	大地震	柳原家文書	今治市大浜 大浜八幡大神社	嘉永7	11.4	1854	災害・治水に関する史料 安政の大地震に関するもの
上	474	3	今治藩	4 135	大地震	柳原家文書	今治市大浜 大浜八幡大神社	安政4	8.25	1857	災害・治水に関する史料 安政の大地震に関するもの
上	475	3	今治藩	4 136	流行病予防につき覚	柳原家文書	越智郡吉海町様名 柳原滋毅氏	安政5	9.19	1858	災害・治水に関する史料
上	477	4	小松藩	1 1 1	一柳直頼小松一万石受封	寛政重脩諸家譜 603 越智氏 河野庶流 一柳		寛永13	11.24	1636	小松藩は寛永一三年一柳直頼が父直盛の遺領のうち一万石を分割相続して成立した
上	477	4	小松藩	1 1 2	一柳直頼小松一万石受封	一柳分家系図	松山市 一柳義清氏	寛永13	11.24	1636	小松藩は寛永一三年一柳直頼が父直盛の遺領のうち一万石を分割相続して成立した
上	477	4	小松藩	1 1 3	一柳直頼小松一万石受封	恩栄録 中巻 大猷院殿御代 寛永13年		寛永13	11.24	1636	小松藩は寛永一三年一柳直頼が父直盛の遺領のうち一万石を分割相続して成立した
上	477	4	小松藩	1 2 1	一柳直頼周布郡新屋敷を開墾して小松と改称	小松藩主 一柳氏家譜抄本	小松町 森田保之進氏	寛永15	1	1638	一柳直頼は周布郡塚村を開墾して小松と改称し、ここに陣屋を置いた。
上	477	4	小松藩	1 2 2	参考 一柳直頼周布郡新屋敷を開墾して小松と改称	伊予各藩紀 下 小松藩紀	愛媛県立図書館蔵 国史稿本所収	寛永15	1	1638	一柳直頼は周布郡塚村を開墾して小松と改称し、ここに陣屋を置いた。
上	478	4	小松藩	1 3	一柳直治宛領知朱印状・目録	寛文朱印留 一万石以上領地之御朱印并目録留 6		寛文4	4.5	1664	寛文四年の一柳直治宛徳川家綱領知朱印状及び領知目録
上	478	4	小松藩	1 4	竹の門外に学問所設置	小松藩会所日記	小松町新屋敷 温芳図書館	享和2	6.17	1802	享和二年七代藩主頼親の時竹鼻正脩らの奔走で学問所が設立された。
上	478	4	小松藩	1 4	参考 竹の門外に学問所設置	小松藩会所日記	小松町新屋敷 温芳図書館	享和2	6	1802	享和二年七代藩主頼親の時竹鼻正脩らの奔走で学問所が設立された。
上	479	4	小松藩	1 5	措方・紙方の収益算定	小松藩会所日記	小松町新屋敷 温芳図書館	享和2	7.21	1802	措方・紙方に関するもの
上	479	4	小松藩	1 6	小松領内諸村川除普請勘定書提出	小松藩会所日記	小松町新屋敷 温芳図書館	文化2	9.27	1805	洪水の被害に関する記述
上	482	4	小松藩	1 7	一柳親親駿府加番を命じられ増税	小松藩会所日記	小松町新屋敷 温芳図書館	文化7	5.28	1810	小松藩の財政状況を示す史料
上	482	4	小松藩	1 8	銅山師泉屋の代理石見屋善兵衛輝安鉱開発願出	小松藩会所日記	小松町新屋敷 温芳図書館	文化9	4.20	1812	文化九年銅山師泉屋の代理石見屋善兵衛より提出された輝安鉱開発願
上	482	4	小松藩	1 9	銭札用掛西条で銀歩引下げ方協議	小松藩会所日記	小松町新屋敷 温芳図書館	文化11	10.11	1814	藩札流通に関するもの

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
上	483	4	小松藩	1 10	住友吉左衛門より輝安鉢購入申出	小松藩会所日記	小松町新屋敷 温芳図書館	文化11	10.21	1814	文化一一年泉屋吉左衛門よりの輝安鉢購入願
上	483	4	小松藩	1 11	小松領産出の輝安鉢を江戸で販売	小松藩会所日記	小松町新屋敷 温芳図書館	文化12	1.14	1815	輝安鉢の江戸における販売
上	484	4	小松藩	1 12	銀札相場下落	小松藩会所日記	小松町新屋敷 温芳図書館	文化12	2.26	1815	藩札流通に関するもの
上	484	4	小松藩	1 13	大塚屋弥三兵衛より輝安鉢引受売支配願出	小松藩会所日記	小松町新屋敷 温芳図書館	文化13	1.17	1816	大塚屋弥三兵衛より提出された輝安鉢販売請負願書
上	485	4	小松藩	1 14	小松藩石見国より櫓を購入	小松藩会所日記	小松町新屋敷 温芳図書館	文化14		1817	櫓方・紙方に関するもの
上	485	4	小松藩	1 15	小松藩輝安鉢を担保として銀借入	小松藩会所日記	小松町新屋敷 温芳図書館	文政元	9.8	1818	小松藩が輝安鉢を担保として大阪商人より借銀したもの、小松藩の財政状況を示す史料
上	485	4	小松藩	1 16	小松藩札印刷見積	小松藩会所日記	小松町新屋敷 温芳図書館	文政元	9.15	1818	藩札流通に関するもの、小松藩札印刷見積り
上	486	4	小松藩	1 17	小松藩通用札を整備	小松藩会所日記	小松町新屋敷 温芳図書館	文政元	12.15	1818	藩札流通に関するもの
上	486	4	小松藩	1 18	小松藩輝安鉢の買上価格を改定	小松藩会所日記	小松町新屋敷 温芳図書館	文政元	10.10	1818	輝安鉢掘子よりの買上げ価格に関するもの
上	486	4	小松藩	1 19	小松藩松山藩より千両借入	小松藩会所日記	小松町新屋敷 温芳図書館	文政元	12	1818	小松藩の財政状況を示す史料
上	487	4	小松藩	1 20	米価高騰対策	小松藩会所日記	小松町新屋敷 温芳図書館	文政2		1819	米価高騰対策
上	487	4	小松藩	1 21	銀歩騰貴につき町方へ布達	小松藩会所日記	小松町新屋敷 温芳図書館	文政6	5.10	1823	藩札流通に関するもの
上	488	4	小松藩	1 22	小松領内生産の砂糖を大坂で販売	小松藩会所日記	小松町新屋敷 温芳図書館	文政8	4.12	1825	
上	489	4	小松藩	1 23	小松藩石見国より櫓を購入	小松藩会所日記	小松町新屋敷 温芳図書館	文政11	5.7	1828	櫓方・紙方に関するもの
上	489	4	小松藩	1 24	小松藩奉書紙を抵当に借入	小松藩会所日記	小松町新屋敷 温芳図書館	文政11	8	1828	奉書紙を抵当として借金した史料
上	489	4	小松藩	1 25	小松藩石見銀山師へ輝安鉢売却	小松藩会所日記	小松町新屋敷 温芳図書館	文政11	8.23	1828	石見銀山師への輝安鉢売却
上	490	4	小松藩	1 26	大坂屋利右衛門ら輝安鉢売捌方について願出	小松藩会所日記	小松町新屋敷 温芳図書館	文政11	11.19	1828	大坂屋利右衛門以下一〇人が輝安鉢売り捌き方について願い出たもの
上	490	4	小松藩	1 27	輝安鉢精錬運上	小松藩会所日記	小松町新屋敷 温芳図書館	文政13	2.28	1830	輝安鉢精錬運上に関する史料
上	490	4	小松藩	1 28	米価高騰につき対策	小松藩会所日記	小松町新屋敷 温芳図書館	天保4	10.14	1833	米価高騰対策
上	491	4	小松藩	1 29	小松藩宗門大改人高	小松藩会所日記	小松町新屋敷 温芳図書館	天保5	3.30	1834	宗門人高
上	492	4	小松藩	1 30	新居郡四か村の銭通用につき布達	小松藩会所日記	小松町新屋敷 温芳図書館	天保5	8.5	1834	藩札流通に関するもの
上	492	4	小松藩	1 31	小松藩大砲を铸造	小松藩会所日記	小松町新屋敷 温芳図書館	嘉永5	5.12	1852	幕末政情史料、大砲铸造に関するもの
上	493	4	小松藩	1 32	小松藩領内人別書上	小松藩会所日記	小松町新屋敷 温芳図書館	嘉永5	8	1852	宗門人高
上	493	4	小松藩	1 33	小松藩銭札融通のため借銀	小松藩会所日記	小松町新屋敷 温芳図書館	安政4	1.6	1857	藩札流通に関するもの 小松藩の財政状況を示す史料
上	494	4	小松藩	1 34	小松藩丹波国より養蚕指導者雇入	小松藩会所日記	小松町新屋敷 温芳図書館	安政4	閏5.20	1857	丹波国よりの養蚕技術者雇入に関するもの
上	494	4	小松藩	1 35	小松藩土池原利三郎ら航海修業	小松藩会所日記	小松町新屋敷 温芳図書館	安政5	6.11	1858	幕末政情史料 藩士の航海術修行に関するもの
上	495	4	小松藩	2 36	会所作事			元文2		1737	
上	496	4	小松藩	2 37	江戸小松普請			享保16		1731	
上	497	4	小松藩	2 38	船諸事 附在町船			享保14		1729	
上	498	4	小松藩	2 39	御門々諸事			寛保3		1743	
上	498	4	小松藩	2 40	諸士以下末々迄上下諸事			享保7		1722	
上	518	4	小松藩	2 41	公辺二拘候事并御用通行			延享2		1745	
上	520	4	小松藩	2 42	大名並諸役人通行			享保7		1722	
上	520	4	小松藩	2 43	他邦諸士并僧等往来、使者通行、沐浴、御供文通			享保12		1727	
上	522	4	小松藩	2 44	隣領役人同士交渉			享保12		1727	
上	523	4	小松藩	2 45	隣領交渉 御使者御使御書御取遣其外諸事			享保14		1729	
上	524	4	小松藩	2 46	隣領			享保14		1729	
上	527	4	小松藩	2 47	家中渡方			享保13		1728	
上	528	4	小松藩	2 48	村方諸事 御他領交記			享保12		1727	
上	538	4	小松藩	2 49	町諸事在町共売物諸事并諸職人			享保14		1729	
上	540	4	小松藩	2 50	東武浪華其外他所僧俗出入			寛延2		1749	
上	541	4	小松藩	2 51	庄屋町年寄御用達 其外町在組頭			元文2		1737	
上	542	4	小松藩	2 52	御用達			享保16		1731	
上	542	4	小松藩	2 53	豊凶			享保17		1732	
上	543	4	小松藩	2 54	出火 御家中 町 在			享保14		1729	
上	543	4	小松藩	2 55	田地、山林、諸事			享保14		1729	
上	544	4	小松藩	2 56	雑部			享保14		1729	
上	548	4	小松藩	2 57	会所作事			嘉永5		1852	
上	548	4	小松藩	2 58	江戸小松普請向其外作事懸場所			嘉永5		1852	
上	549	4	小松藩	2 59	船諸事附在町船			嘉永5		1852	

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
上	550	4	小松藩	2 60	諸士以下末々迄上下諸事			嘉永5		1852	
上	564	4	小松藩	2 61	公迎拘候事並御用通行			嘉永6		1853	
上	564	4	小松藩	2 62	他邦諸士并僧等通行使者休泊文通			嘉永5		1852	
上	565	4	小松藩	2 63	隣領交渉			嘉永5		1852	
上	565	4	小松藩	2 64	隣領			嘉永5		1852	
上	566	4	小松藩	2 65	家中渡方			嘉永5		1852	
上	567	4	小松藩	2 66	村々諸事 他領支配			嘉永5		1852	
上	571	4	小松藩	2 67	町諸事並在町売物諸職人諸事			嘉永5		1852	
上	572	4	小松藩	2 68	庄屋町年寄御用達其外在町組頭			嘉永5		1852	
上	574	4	小松藩	2 69	豊凶			嘉永5		1852	
上	574	4	小松藩	2 70	出火			嘉永5		1852	
上	575	4	小松藩	2 71	雑ノ部			嘉永5		1852	
上	577	5	西条藩	1 1	松平頼純西条三万石受封	厳有院殿御実紀 40		寛文10	2.18	1670	藩政一般史料 寛文一〇年松平頼純が三万石に封じられて入部した。
上	577	5	西条藩	1 2	諸事定書	福田家文書 戊年御書出	香川県観音寺市有明町 福田凡治氏	寛文10	8	1670	藩政一般史料 頼純入部の年に出された通称戊年御書出と呼ばれるもので、以後の西条藩における諸布達の基本となったもの
上	578	5	西条藩	1 3	生活緊縮縮書	福田家文書 戊年御書出	香川県観音寺市有明町 福田凡治氏	寛文10	8	1670	藩政一般史料 頼純入部の年に出された通称戊年御書出と呼ばれるもので、以後の西条藩における諸布達の基本となったもの
上	579	5	西条藩	1 4	納所方万定書	福田家文書 戊年御書出	香川県観音寺市有明町 福田凡治氏	寛文10	8	1670	藩政一般史料 頼純入部の年に出された通称戊年御書出と呼ばれるもので、以後の西条藩における諸布達の基本となったもの
上	580	5	西条藩	1 5	諸事触書	福田家文書 戊年御書出	香川県観音寺市有明町 福田凡治氏	寛文10	11	1670	藩政一般史料 頼純入部の年に出された通称戊年御書出と呼ばれるもので、以後の西条藩における諸布達の基本となったもの
上	581	5	西条藩	1 6	浦山村と上野・土居村境論裁許	西条誌 17 土居組 土居村		寛文12	12.6	1672	藩政一般史料
上	581	5	西条藩	1 7	宇摩郡蕪崎村など八力村替地	西条誌 17 土居組 土居村		宝永元		1704	藩政一般史料 宝永元年には宇摩郡蕪崎村など八力村が西条領となった。
上	582	5	西条藩	1 8	宇摩郡津根・野田両村替地	西条誌 17 土居組 土居村		宝永3		1706	藩政一般史料 宝永三年には宇摩郡津根村・野田村が西条領となり、宇摩郡西上野村・東上野村が天領となった。
上	582	5	西条藩	1 9	質地出入裁判改正	小野家文書	新居浜市松神子 小野祥治氏	享保8	8	1723	藩政一般史料 享保八年幕府が土地の質流禁止令を改訂し、西条藩でもこの改正令を適用した。
上	582	5	西条藩	1 10	在中定法	福田家文書 在中被仰出帳面	香川県観音寺市有明町 福田凡治氏	寛延3	10	1750	藩政一般史料、寛延三年の在中定法
上	586	5	西条藩	1 11	在中百姓へ申合せ度書付	福田家文書	香川県観音寺市有明町 福田凡治氏	宝暦3	12.23	1753	藩政一般史料 宝暦三年の増税反対一揆の後村々に対して出されたもので、増税は中止され、農民の要望による定免制が採用されることとなった。
上	590	5	西条藩	1 12	町在儉約触書	福田家文書 西五月被仰渡	香川県観音寺市有明町 福田凡治氏	明和2	5.13	1765	藩政一般史料 儉約令
上	591	5	西条藩	1 13	領分酒造の儀につき布達	福田家文書 御書出写	香川県観音寺市有明町 福田凡治氏	明和2	7	1765	藩政一般史料 酒造規定及び他国酒売買禁止に関するもの
上	593	5	西条藩	1 14	銀歩下方協議	小松藩会所日記	小松町温芳図書館	文化11	10.11	1814	藩政一般史料
上	593	5	西条藩	1 15	儉約筋留帳	小野家文書	新居浜市松神子 小野祥治氏	天保2	2	1831	藩政一般史料 儉約令
上	597	5	西条藩	1 16	儉約筋留帳	小野家文書	新居浜市松神子 小野祥治氏	天保2	9	1831	藩政一般史料 儉約令
上	598	5	西条藩	1 17	竹内立左衛門を開発元掛りに任命	西条誌 10 水見組 禎瑞		安永7	1.16	1778	西条藩主直営の禎瑞新田に関する史料 安永七年郡奉行竹内立左衛門の指揮下に普請が開始された。
上	598	5	西条藩	1 18	根元帳(抄)	秋山家所蔵文書	西条市喜多川 秋山泉一氏	安永5		1776	西条藩主直営の禎瑞新田に関する史料 新田開発に従事した禎瑞役人の履歴で、竹内立左衛門に直接関係する人々及び南蛮樋係を収録した。
上	605	5	西条藩	1 19	禎瑞の儀につき心得	久門家文書	西条市中野日明 久門範政氏	文化5		1808	西条藩主直営の禎瑞新田に関する史料 禎瑞経営並びに住民の生活に関係する史料
上	606	5	西条藩	1 20	禎瑞百姓洪水にて難洪畑年貢免除	秋山家所蔵文書	西条市喜多川 秋山泉一氏	天保4	6.29	1833	西条藩主直営の禎瑞新田に関する史料 禎瑞経営並びに住民の生活に関係する史料
上	607	5	西条藩	1 21	禎瑞の儀につき巡見使へ奉答心得	久門家文書	西条市中野日明 久門範政氏	天保9		1838	西条藩主直営の禎瑞新田に関する史料 禎瑞経営並びに住民の生活に関係する史料
上	607	5	西条藩	1 22	水見組禎瑞	西条誌 10		天保13	5	1842	西条藩主直営の禎瑞新田に関する史料 禎瑞経営並びに住民の生活に関係する史料
上	609	5	西条藩	1 23	商人並并諸職人名前付	秋山家所蔵文書 禎瑞方記録	西条市喜多川 秋山泉一氏	弘化3	4	1846	西条藩主直営の禎瑞新田に関する史料 禎瑞経営並びに住民の生活に関係する史料
上	609	5	西条藩	1 24	禎瑞住居人心得	秋山家所蔵文書 禎瑞方記録	西条市喜多川 秋山泉一氏	嘉永4	7	1851	西条藩主直営の禎瑞新田に関する史料 禎瑞経営並びに住民の生活に関係する史料

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
上	610	5	西条藩	1 25	海苔運上半減願	秋山家所蔵文書 禎瑞方記録	西条市喜多川 秋山泉一氏	嘉永5	9	1852	西条藩主直営の禎瑞新田に関する史料 禎瑞経営並びに住民の生活に 関係する史料
上	610	5	西条藩	1 26	高三高四よし原潰地上伺	秋山家所蔵文書 禎瑞方記録	西条市喜多川 秋山泉一氏	万延元		1860	西条藩主直営の禎瑞新田に関する史料 禎瑞経営並びに住民の生活に 関係する史料
上	610	5	西条藩	1 27	禎瑞役所打抜井戸	秋山家所蔵文書 禎瑞方記録	西条市喜多川 秋山泉一氏	万延頃			西条藩主直営の禎瑞新田に関する史料 禎瑞経営並びに住民の生活に 関係する史料
上	611	5	西条藩	1 28	禎瑞組頭増員	秋山家所蔵文書 禎瑞方記録	西条市喜多川 秋山泉一氏	文久2	2.16	1862	西条藩主直営の禎瑞新田に関する史料 禎瑞経営並びに住民の生活に 関係する史料
上	611	5	西条藩	1 29	禎瑞運営費増加願	秋山家所蔵文書 禎瑞方記録	西条市喜多川 秋山泉一氏	元治元	10	1864	西条藩主直営の禎瑞新田に関する史料 禎瑞経営並びに住民の生活に 関係する史料
上	612	5	西条藩	1 30	禎瑞普請の節下役増員伺	秋山家所蔵文書 禎瑞方記録	西条市喜多川 秋山泉一氏	慶応元	1	1865	西条藩主直営の禎瑞新田に関する史料 禎瑞経営並びに住民の生活に 関係する史料
上	612	5	西条藩	2 31	新居郡五ヶ山諸運上銀納許可	五ヶ山諸運上銀納願定帳 写	西条市西の川 伊藤家	寛文10	3	1670	村・町関係史料 一柳氏治政下において実現しなかった新居郡大保木山 村などの諸運上銀納許可
上	614	5	西条藩	2 32	新居郡中野村酉歳免定	久門家文書	西条市中野日明 久門範政氏	元禄6	10	1693	村・町関係史料 新居郡中野村免定
上	615	5	西条藩	2 33	藩主帰国の節諸事控	真鍋須磨男氏旧蔵文書	新居浜市紫本 新居浜市立図書館	元禄7	閏5	1694	村・町関係史料 頼純の二度目の帰国に際し御目見順序に関して起こっ た紛争
上	618	5	西条藩	2 34	西条城下に新地出来	西条誌 2 御城下町		元禄14		1701	村・町関係史料
上	619	5	西条藩	2 35	村方心得覚	小野家文書	新居浜市松神子 小野祥治氏	元禄16	11	1703	村・町関係史料 村方心得及び倭約申し合わせなどに関するもの
上	620	5	西条藩	2 36	在中倭約要項	小野家文書	新居浜市松神子 小野祥治氏	享保8	2.15	1723	村・町関係史料 村方心得及び倭約申し合わせなどに関するもの
上	620	5	西条藩	2 37	在中倭約要項	小野家文書	新居浜市松神子 小野祥治氏	享保8	3	1723	村・町関係史料 村方心得及び倭約申し合わせなどに関するもの
上	621	5	西条藩	2 38	五人組帳前書	小野家文書	新居浜市松神子 小野祥治氏	享保17	2	1732	村・町関係史料 村方心得及び倭約申し合わせなどに関するもの
上	622	5	西条藩	2 39	村中申合(新居郡松神子村)	小野家文書	新居浜市松神子 小野祥治氏	元文2	6.30	1737	村・町関係史料 村方心得及び倭約申し合わせなどに関するもの
上	624	5	西条藩	2 40	御用銀差上	福田家文書	香川県観音寺市有明町 福田凡治氏	寛延3	12	1750	村・町関係史料
上	626	5	西条藩	2 41	村鑑(新居郡松神子村ほか)	小野家文書	新居浜市松神子 小野祥治氏	宝暦2		1752	村・町関係史料 村鑑
上	635	5	西条藩	2 42	検見による増税反対強訴	西条誌 17 土居村		宝暦3		1753	村・町関係史料 宝暦三年西条藩の増税に対し郷村平兵衛らが強訴した 史料
上	635	5	西条藩	2 43	在中倭約申合覚	福田家文書	香川県観音寺市有明町 福田凡治氏	宝暦5	7	1755	村・町関係史料 村方心得及び倭約申し合わせなどに関するもの
上	637	5	西条藩	2 44	在中倭約申合覚	福田家文書	香川県観音寺市有明町 福田凡治氏	宝暦10	6	1760	村・町関係史料 村方心得及び倭約申し合わせなどに関するもの
上	639	5	西条藩	2 45	久真新田開発負担借替拒否願	小野家文書	新居浜市松神子 小野祥治氏	明和3	3	1766	村・町関係史料 久真新田に関する史料
上	640	5	西条藩	2 46	久真新田への出作願	小野家文書	新居浜市松神子 小野祥治氏	明和6	5	1769	村・町関係史料 久真新田に関する史料
上	641	5	西条藩	2 47	久真新田開発につき名頭差入証文	小野家文書	新居浜市松神子 小野祥治氏	安永5	12	1776	村・町関係史料 久真新田に関する史料
上	643	5	西条藩	2 48	宇高村郷村水論裁許につき内窺	福田家文書	香川県観音寺市有明町 福田凡治氏	寛政2	10	1790	村・町関係史料 久真新田に関する史料
上	644	5	西条藩	2 49	夫食米拝借願	福田家文書	香川県観音寺市有明町 福田凡治氏	寛政11	2	1799	村・町関係史料
上	645	5	西条藩	2 50	他所稼覚帳	小野家文書	新居浜市松神子 小野祥治氏	文化3		1806	村・町関係史料
上	647	5	西条藩	2 51	村々新田高の儀につき心得	久門家文書 公儀天文方廻浦記録	西条市中野日明 久門範政氏	文化5		1808	村・町関係史料
上	648	5	西条藩	2 52	新居郡百姓新居浜米問屋襲撃	小松藩会所日記	小松町温芳図書館	文政12	2.15	1829	村・町関係史料
上	648	5	西条藩	2 53	質素倭約申合書	福田家文書	香川県観音寺市有明町 福田凡治氏	嘉永3	9	1850	村・町関係史料 村方心得及び倭約申し合わせなどに関するもの
上	649	5	西条藩	2 54	多喜浜西分惣改帳	新居浜市立郷土館所蔵文書		安政6	6	1859	村・町関係史料 村鑑
上	653	5	西条藩	3 55	新居郡黒島表干潟開発定書(多喜浜)	多喜浜塩田記		元禄16	12	1703	産業関係史料、多喜浜塩田に関するもの、元禄一六年の黒島表干潟開 発定書で、塩田開発より八年間の歳下年期が設定されている。
上	654	5	西条藩	3 56	黒島表干潟開発願書	岡本家文書	新居浜市多喜浜 岡本道彦氏	享保8	7	1723	産業関係史料 多喜浜塩田に関するもの 享保八年の開発願
上	654	5	西条藩	3 57	黒島前塩浜六人中間分け申覚書	天野家文書	新居浜市多喜浜 天野硯二氏	享保10	9.26	1725	産業関係史料 多喜浜塩田に関するもの 完成した一―浜の配分覚書
上	656	5	西条藩	3 58	塩浜拾壹軒分畝高改帳(多喜浜)	天野家文書	新居浜市多喜浜 天野硯二氏	享保18	5	1733	産業関係史料 多喜浜塩田に関するもの 畝高改
上	657	5	西条藩	3 59	東多喜浜築立	西条誌 16 多喜浜東分		享保18		1733	産業関係史料 多喜浜塩田に関するもの 享保飢饉における飢え人救恤 事業としての東多喜浜築造
上	657	5	西条藩	3 60	塩浜定書	天野家文書	新居浜市多喜浜 天野硯二氏	享保21	2	1736	産業関係史料 多喜浜塩田に関するもの 塩浜定書
上	658	5	西条藩	3 61	多喜浜西干潟開発之定書	天野家文書	新居浜市多喜浜 天野硯二氏	宝暦9	4	1759	産業関係史料 多喜浜塩田に関するもの 西多喜浜開発定書
上	662	5	西条藩	3 62	久真新田泉敷外定書	小野家文書	新居浜市松神子 小野祥治氏	宝暦9	12	1759	産業関係史料 多喜浜塩田に関するもの 用水関係
上	664	5	西条藩	3 63	西多喜浜惣改帳	天野家文書	新居浜市多喜浜 天野硯二氏	明和元	7	1764	産業関係史料 多喜浜塩田に関するもの 西多喜浜惣改帳
上	667	5	西条藩	3 64	多喜浜村境紛擾一件	福田家文書	香川県観音寺市有明町 福田凡治氏	安永6	1	1777	産業関係史料 多喜浜塩田に関するもの 多喜浜における村境紛擾

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
上	668	5	西条藩	3 65	多喜浜三ヶ浦初寄会定帳	天野家文書	新居浜市多喜浜 天野硯二氏	天明5	1	1785	産業関係史料 多喜浜塩田に関するもの
上	669	5	西条藩	3 66	大坂町奉行所より浜師呼寄の覚書	天野家文書	新居浜市多喜浜 天野硯二氏	寛政2	7	1790	産業関係史料 多喜浜塩田に関するもの
上	672	5	西条藩	3 67 1	池田池用水定書	小野家文書	新居浜市松神子 小野祥治氏	文化15	4	1818	産業関係史料
上	674	5	西条藩	3 67 2	池田池用水定書	小野家文書	新居浜市松神子 小野祥治氏	文化15	4	1818	産業関係史料
上	675	5	西条藩	3 68	石炭等塩浜仕入直段	天野家文書 諸願証文留	新居浜市多喜浜 天野硯二氏	文政4	11	1821	産業関係史料 多喜浜塩田に関するもの
上	676	5	西条藩	3 69	多喜浜東分の北に塩田一七浜築立	西条誌 16 四多喜浜		文政6		1823	産業関係史料 多喜浜塩田に関するもの
上	677	5	西条藩	3 70	多喜浜庄屋役由緒書	天野家文書	新居浜市多喜浜 天野硯二氏	天保8	7	1837	産業関係史料 多喜浜塩田に関するもの
上	678	5	西条藩	3 71	銅毒水防除法につき願	福田家文書	香川県観音寺市有明町 福田凡治氏	天保13	2	1842	産業関係史料
上	679	5	西条藩	3 72	往来筋商売許可願	久門家文書	西条市中野日明 久門範政氏	嘉永元	7	1848	産業関係史料
上	680	5	西条藩	3 73	日用品売場許可願	久門家文書	西条市中野日明 久門範政氏	嘉永元	9	1848	産業関係史料
上	681	5	西条藩	3 74	蠟燭等七品目小売免許願	久門家文書	西条市中野日明 久門範政氏	嘉永2	4	1849	産業関係史料
上	681	5	西条藩	4 75 1	新居郡新居浜浦角兵衛船難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	元禄6	12	1693	交通関係史料 讃岐国直島近海における西条藩領船舶の遭難
上	682	5	西条藩	4 75 2	新居郡新居浜浦角兵衛船難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	元禄6	12	1693	交通関係史料 讃岐国直島近海における西条藩領船舶の遭難
上	683	5	西条藩	4 76	新居郡黒島五郎右衛門船難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	文化2	6	1805	交通関係史料 讃岐国直島近海における西条藩領船舶の遭難
上	684	5	西条藩	4 77 1	新居郡多喜浜忠右衛門船難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	文化2	11	1805	交通関係史料 讃岐国直島近海における西条藩領船舶の遭難
上	684	5	西条藩	4 77 2	新居郡多喜浜忠右衛門船難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	文化2	11	1805	交通関係史料 讃岐国直島近海における西条藩領船舶の遭難
上	685	5	西条藩	4 78 1	新居郡黒島重右衛門船難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	文化12	9	1815	交通関係史料 讃岐国直島近海における西条藩領船舶の遭難
上	685	5	西条藩	4 78 2	新居郡黒島重右衛門船難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	文化12	9	1815	交通関係史料 讃岐国直島近海における西条藩領船舶の遭難
上	686	5	西条藩	4 78 3	新居郡黒島重右衛門船難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	文化12	9	1815	交通関係史料 讃岐国直島近海における西条藩領船舶の遭難
上	686	5	西条藩	4 78 4	新居郡黒島重右衛門船難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	文化12	9	1815	交通関係史料 讃岐国直島近海における西条藩領船舶の遭難
上	687	5	西条藩	4 79	風土記御用役人廻入諸入用都詰帳	久門家文書	西条市中野日明 久門範政氏	天保8	8	1837	交通関係史料 日野和煦らの西条誌編集役人らの廻郷
上	688	5	西条藩	4 80	脇往還筋書付	久門家文書	西条市中野日明 久門範政氏	天保8	12	1837	交通関係史料 脇往還における人馬賃銭史料
上	691	6	天領	1 1	公儀仕置帳抜書(船舶取締)	長野家文書	川之江市川之江町 川之江市立郷土館	享保7	2	1722	支配関係史料 諸触書・達書の一例
上	693	6	天領	1 2	風俗察縮につき触書	玉井家文書	伊予市上野 玉井達夫氏	明和8	4.12	1771	支配関係史料 諸触書・達書の一例
上	694	6	天領	1 3	検見の節代官河村平八より達書	堀内家文書	中島町大浦 堀内博氏	寛政元	9	1789	支配関係史料 諸触書・達書の一例
上	695	6	天領	1 4	風早郡預所取扱の儀に付達書	堀内家文書	中島町大浦 堀内博氏	寛政元	11	1789	支配関係史料 諸触書・達書の一例
上	696	6	天領	1 5 1	風早郡忍那島八幡宮馬場先論所裁許	中島町教委文書	中島町小浜 中島町離島センター	寛政元	12	1789	支配関係史料
上	696	6	天領	1 5 2	風早郡忍那島八幡宮馬場先論所裁許	中島町教委文書	中島町小浜 中島町離島センター	弘化3	3	1846	支配関係史料
上	696	6	天領	1 6	難船処理規定改正通達	長野家文書 公用書翰控	川之江市川之江町 川之江市立郷土館	文化4	7.17	1807	支配関係史料 諸触書・達書の一例
上	697	6	天領	1 7	風早郡預所私領同様取扱	中島町教委文書	中島町小浜 中島町離島センター	文化11	4	1814	支配関係史料 大洲藩領から天領に転じた風早郡大浦・栗井・小浜三か村の私領同様取り扱いに関するもの
上	697	6	天領	1 8	船札定違反者諸罰規定	中島町教委文書	中島町小浜 中島町離島センター	嘉永3	7	1850	支配関係史料 諸触書・達書の一例
上	698	6	天領	1 9	中島郡預所永定免銀納継続	中島町教委文書	中島町小浜 中島町離島センター	嘉永4	2	1851	支配関係史料
上	698	6	天領	1 10	長州征伐につき上納金割付	中島町教委文書	中島町小浜 中島町離島センター	慶応元	4.29	1868	支配関係史料 諸触書・達書の一例、長州征討資金調達に関するもの
上	699	6	天領	1 11	浦方出入船取扱につき申渡	長野家文書	川之江市川之江町 川之江市立郷土館				支配関係史料 諸触書・達書の一例
上	701	6	天領	2 12	宇摩郡川之江村明細帳	長野家文書 天領諸村明細帳	川之江市川之江町 川之江市立郷土館	享保6		1721	村・町関係史料 天領川々明細帳のうち川之江村を抽出したものの
上	708	6	天領	2 13	預所年代記	長野家文書	川之江市川之江町 川之江市立郷土館	享保7		1722	村・町関係史料 天領における享保七年から延享四年までの出来事を記したものの
上	719	6	天領	2 14 1	宇摩郡川之江村・長須村境揃一件	川之江市 川之江市立郷土館所蔵文書		寛保元	7	1741	村・町関係史料 天領川之江村と今治領長須村の境界争論
上	720	6	天領	2 14 2	宇摩郡川之江村・長須村境揃一件	川之江市 川之江市立郷土館所蔵文書		延享元	4.13	1744	村・町関係史料 天領川之江村と今治領長須村の境界争論
上	721	6	天領	2 15 1	上地之節覚(越智郡忠兵衛作)	石丸家文書	横浜市旭区 石丸奎男氏	明和2	6	1765	村・町関係史料
上	722	6	天領	2 15 2	上地之節覚(越智郡忠兵衛作)	石丸家文書	横浜市旭区 石丸奎男氏	明和2	6	1765	村・町関係史料
上	722	6	天領	2 15 3	上地之節覚(越智郡忠兵衛作)	石丸家文書	横浜市旭区 石丸奎男氏	明和2	6	1765	村・町関係史料
上	723	6	天領	2 16	五人組帳前書(越智郡朝倉上村)	無量寺所蔵文書	越智郡朝倉村朝倉上 無量寺	明和8	3	1771	村・町関係史料 越智郡朝倉上村の五人組帳前書
上	730	6	天領	2 17	越智郡朝倉村高覚帳	無量寺所蔵文書	越智郡朝倉村朝倉上 無量寺	安永6	10	1777	村・町関係史料
上	730	6	天領	2 18	越智郡上朝倉村明細書(抄)	無量寺所蔵文書	越智郡朝倉村朝倉上 無量寺	安永8	3	1779	村・町関係史料
上	735	6	天領	2 19	松山藩よりの上地諸村様子書	石丸家文書	横浜市旭区 石丸奎男氏	天明4	7	1784	村・町関係史料
上	736	6	天領	2 20	飢饉之節心得(越智郡朝倉上村)	無量寺所蔵文書	越智郡朝倉村朝倉上 無量寺	天明5	3	1785	村・町関係史料
上	738	6	天領	2 21	検見につき神文前書之事(風早郡小浜村)	中島町教委文書	中島町小浜 中島町離島センター	天明7	8	1787	村・町関係史料
上	738	6	天領	2 22	村方様子覚帳(風早郡小浜村)	中島町教委文書	中島町小浜 中島町離島センター	寛政元	3	1789	村・町関係史料
上	740	6	天領	2 23	検見につき神文前書之事(風早郡小浜村)	中島町教委文書	中島町小浜 中島町離島センター	寛政4	8	1792	村・町関係史料

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
上	740	6	天領	2 24	夫食貯穀書上帳(越智郡朝倉上村)	無量寺所蔵文書	越智郡朝倉村朝倉上 無量寺	文化6	12	1809	村・町関係史料
上	741	6	天領	2 25	夫食貯穀書上帳(越智郡朝倉上村)	無量寺所蔵文書	越智郡朝倉村朝倉上 無量寺	文政9	11	1826	村・町関係史料
上	741	6	天領	2 26	越智郡村々普請所の儀につき内窺	無量寺所蔵文書	越智郡朝倉村朝倉上 無量寺	天保3	4	1832	村・町関係史料
上	742	6	天領	2 27	越智郡村々窮民人数付	石丸家文書	横浜市旭区 石丸奎男氏	天保8	1	1837	村・町関係史料
上	744	6	天領	2 28	預所浦手役人宗門一札	長野家文書	川之江市川之江町 川之江市立郷土館	天保8	3	1837	村・町関係史料
上	745	6	天領	2 29	田方永定免願(風早郡小浜村)	中島町教委文書	中島町小浜 中島町離島センター	弘化3	2	1846	村・町関係史料
上	745	6	天領	2 30	風早郡預所年貢永定免銀納	中島町教委文書	中島町小浜 中島町離島センター	嘉永4	2	1851	村・町関係史料
上	746	6	天領	2 31	宗門大改触日記	中島町教委文書	中島町小浜 中島町離島センター	嘉永5	1.30	1852	村・町関係史料
上	747	6	天領	2 32	小商人札差上并札請取帳	中島町教委文書	中島町小浜 中島町離島センター	安政3	1.15	1856	村・町関係史料
上	748	6	天領	3 33 1	別子銅山稼行願	別子銅山公用帖 忸番	神戸市東灘区住吉町 住友修史室	元禄4	4	1691	別子・立川両銅山の開発とその経営に関する基本史料 元禄四年泉屋より提出された稼業願
上	749	6	天領	3 33 2	別子銅山稼行願	別子銅山公用帖 忸番	神戸市東灘区住吉町 住友修史室	元禄4	5	1691	別子・立川両銅山の開発とその経営に関する基本史料 元禄四年泉屋より提出された稼業願
上	749	6	天領	3 33 3	別子銅山稼行願	別子銅山公用帖 忸番	神戸市東灘区住吉町 住友修史室	元禄4	5	1691	別子・立川両銅山の開発とその経営に関する基本史料 元禄四年泉屋より提出された稼業願
上	749	6	天領	3 33 4	別子銅山稼行願	別子銅山公用帖 忸番	神戸市東灘区住吉町 住友修史室	元禄4	5	1691	別子・立川両銅山の開発とその経営に関する基本史料 元禄四年泉屋より提出された稼業願
上	750	6	天領	3 33 5	別子銅山稼行願	別子銅山公用帖 忸番	神戸市東灘区住吉町 住友修史室	元禄4	8	1691	別子・立川両銅山の開発とその経営に関する基本史料 元禄四年泉屋より提出された稼業願
上	751	6	天領	3 34	別子銅山当初通路	予州別子銅山之覚書	神戸市東灘区住吉町 住友修史室	元禄4		1691	別子・立川両銅山の開発とその経営に関する基本史料 開発当初の銅山への通路
上	751	6	天領	3 35 1	別子銅山産銅高辻	別子銅山公用帖 忸番	神戸市東灘区住吉町 住友修史室	元禄5	1	1692	別子・立川両銅山の開発とその経営に関する基本史料 元禄五年の産銅高
上	752	6	天領	3 35 2	参考 別子銅山産銅高辻	別子銅山公用帖 忸番	神戸市東灘区住吉町 住友修史室	元禄12	1	1699	別子・立川両銅山の開発とその経営に関する基本史料 元禄一二年の産銅高
上	752	6	天領	3 36 1	別子銅山火災	別子銅山公用帖 忸番	神戸市東灘区住吉町 住友修史室	元禄7	4.25	1694	別子・立川両銅山の開発とその経営に関する基本史料 元禄七年の火災
上	753	6	天領	3 36 2	別子銅山火災	別子銅山公用帖 忸番	神戸市東灘区住吉町 住友修史室	元禄7	4.25	1694	別子・立川両銅山の開発とその経営に関する基本史料 元禄七年の火災
上	754	6	天領	3 37	別子銅山稼行従事者	別子銅山公用帖 忸番	神戸市東灘区住吉町 住友修史室	元禄7	5	1694	別子・立川両銅山の開発とその経営に関する基本史料、当時銅山稼行従事者は約五千人、商人・従業者の妻子を加えて一万四・五千人が別子に住んでいた。
上	754	6	天領	3 38 1	別子・立川両銅山坑道論争裁許	予州別子立川両御銅山仕格覚書	神戸市東灘区住吉町 住友修史室	元禄8	4	1695	別子・立川両銅山の開発とその経営に関する基本史料 隣領である西条藩領内で稼行していた立川銅山との関係は、元禄八年の坑道抜き合い論争で一時険悪な状態であった。
上	755	6	天領	3 38 2	別子・立川両銅山坑道論争裁許	垂裕明鑑 4 別子立川両山境新松ノ裁定	神戸市東灘区住吉町 住友修史室	元禄10	閏2.4	1697	別子・立川両銅山の開発とその経営に関する基本史料 隣領である西条藩領内で稼行していた立川銅山との関係は、元禄八年の坑道抜き合い論争で一時険悪な状態であった。
上	756	6	天領	3 39	別子銅山道筋付替願	別子銅山公用帖 忸番	神戸市東灘区住吉町 住友修史室	元禄14	6	1701	別子・立川両銅山の開発とその経営に関する基本史料 別子銅山への運搬路付け替え
上	756	6	天領	3 40	主要銅山出銅高の覚	元禄十六年未正月吉日 銅座御用控	神戸市東灘区住吉町 住友修史室	元禄16	9.17	1703	別子・立川両銅山の開発とその経営に関する基本史料 諸国主要銅山の覚
上	756	6	天領	3 41 1	泉屋理兵衛立川銅山を請負	予州別子立川両御銅山仕格覚書	神戸市東灘区住吉町 住友修史室	寛延2	12	1749	別子・立川両銅山の開発とその経営に関する基本史料 立川銅山師大坂屋久左衛門の経営難から、寛延二年泉屋が立川銅山をも請け負うこととなった。
上	757	6	天領	3 41 2	参考 泉屋理兵衛立川銅山を請負	立川銅山譲受願書	別子開坑二百五十年史話所収	寛延2	12	1749	別子・立川両銅山の開発とその経営に関する基本史料 立川銅山師大坂屋久左衛門の経営難から、寛延二年泉屋が立川銅山をも請け負うこととなった。
上	757	6	天領	3 42	泉屋吉左衛門立川銅山の名義請負	予州別子立川両御銅山仕格覚書	神戸市東灘区住吉町 住友修史室	宝暦12	4	1762	別子・立川両銅山の開発とその経営に関する基本史料 立川銅山師大坂屋久左衛門の経営難から、寛延二年泉屋が立川銅山をも請け負うこととなった。
上	757	6	天領	3 43	別子・立川両銅山人夫数	予州別子立川両御銅山仕格覚書	伊予史談会	嘉永6		1853	別子・立川両銅山の開発とその経営に関する基本史料 嘉永六年における別子・立川両銅山人夫数

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
上	758	6	天領	3 44	土佐藩別子銅山管理を出願	復古記 44 明治元年3月7日条		慶応4	3	1868	別子・立川両銅山の開発とその経営に関する基本史料 江戸幕府が滅亡すると、土佐藩が銅山経営に乗り出そうと試みたが失敗に終わっている。
上	759	6	天領	3 45	参考 当立毛不能下見につき神文	玉井家文書	伊予市上野 玉井達夫氏	寛延2	8.18	1749	農林水産関係史料
上	760	6	天領	3 46	朝倉上村小寺肥草山一件内済証文	石丸家文書	横浜市旭区 石丸奎男氏	明和8	2	1771	農林水産関係史料
上	761	6	天領	3 47	用水堰普請出来形届帳(越智郡)	石丸家文書	横浜市旭区 石丸奎男氏	安永2	5	1773	農林水産関係史料
上	762	6	天領	3 48 1	大明神川用水配分一件	石丸家文書	横浜市旭区 石丸奎男氏	安永4	5	1775	農林水産関係史料
上	764	6	天領	3 48 2	大明神川用水配分一件	石丸家文書	横浜市旭区 石丸奎男氏	安永4	5	1775	農林水産関係史料
上	766	6	天領	3 49	用悪水川瀬普請出来帳(越智郡)	石丸家文書	横浜市旭区 石丸奎男氏	享和元	5	1801	農林水産関係史料
上	767	6	天領	3 50	鱒流網差縫一件につき一札(越智郡)	石丸家文書	横浜市旭区 石丸奎男氏	文化9	12	1812	農林水産関係史料
上	768	6	天領	3 51	桑村・越智両郡村々池川普請帳	石丸家文書	横浜市旭区 石丸奎男氏	文政5	3	1822	農林水産関係史料
上	771	6	天領	3 52 1	越智郡村々肥草山の儀につき口上	石丸家文書	横浜市旭区 石丸奎男氏	天保13	5	1842	農林水産関係史料
上	771	6	天領	3 52 2	越智郡村々肥草山の儀につき口上	石丸家文書	横浜市旭区 石丸奎男氏	天保13	6	1842	農林水産関係史料
上	772	6	天領	4 53	銅山渡米積船定書	直島三宅文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	寛文13	2	1673	交通関係史料
上	772	6	天領	4 54	川之江村船改帳	長野家文書	川之江市川之江町 川之江市立郷土館	享保10	5.26	1725	交通関係史料
上	774	6	天領	4 55 1	風早郡忽那島粟井村亀之助船難船	直島三宅文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	天保3	10	1832	交通関係史料
上	775	6	天領	4 55 2	風早郡忽那島粟井村亀之助船難船	直島三宅文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	天保3	10	1832	交通関係史料
上	775	6	天領	4 55 3	風早郡忽那島粟井村亀之助船難船	直島三宅文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	天保3	10	1832	交通関係史料
上	776	6	天領	4 56 1	風早郡忽那島粟井村繁次郎船難船	直島三宅文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	天保7	4	1836	交通関係史料
上	776	6	天領	4 56 2	風早郡忽那島粟井村繁次郎船難船	直島三宅文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	天保7	4	1836	交通関係史料
上	777	6	天領	4 56 3	風早郡忽那島粟井村繁次郎船難船	直島三宅文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	天保7	4	1836	交通関係史料
上	777	6	天領	4 57	川之江村船改書	長野家文書	川之江市川之江町 川之江市立郷土館	天保14		1843	交通関係史料
上	778	6	天領	4 58	川之江村川口普請船持衆に合力依頼	長野家文書	川之江市川之江町 川之江市立郷土館	嘉永2	2	1849	交通関係史料
上	779	6	天領	4 59 1	船鑑礼願書	長野家文書	川之江市川之江町 川之江市立郷土館	元治2	1	1865	交通関係史料
上	779	6	天領	4 59 2	船鑑礼願書	長野家文書	川之江市川之江町 川之江市立郷土館	元治2	1	1865	交通関係史料
上	779	6	天領	4 59 3	船鑑礼願書	長野家文書	川之江市川之江町 川之江市立郷土館	元治2	1	1865	交通関係史料
上	779	6	天領	4 59 4	船鑑礼願書	長野家文書	川之江市川之江町 川之江市立郷土館	元治2	1	1865	交通関係史料
上	779	6	天領	4 59 5	船鑑礼願書	長野家文書	川之江市川之江町 川之江市立郷土館	慶応元	5	1865	交通関係史料
上	779	6	天領	4 59 6	船鑑礼願書	長野家文書	川之江市川之江町 川之江市立郷土館	慶応元	5	1865	交通関係史料
上	780	6	天領	4 59 7	船鑑礼願書	長野家文書	川之江市川之江町 川之江市立郷土館	慶応元	10	1865	交通関係史料
上	780	6	天領	4 59 8	船鑑礼願書	長野家文書	川之江市川之江町 川之江市立郷土館	慶応元	10	1865	交通関係史料
上	780	6	天領	4 59 9	船鑑礼願書	長野家文書	川之江市川之江町 川之江市立郷土館	慶応元	12	1865	交通関係史料
上	781	7	享保の大飢饉	1 1	万石以上領分虫付損毛届 七月二六日出 加藤泰温(大洲)・加藤泰広(新谷)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	7.26	1732	伊予各藩及び伊予国内幕領より提出された蝗害の状況報告
上	781	7	享保の大飢饉	1 2	万石以上領分虫付損毛届 七月二八日出 一柳頼邦(小松)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	7.28	1732	伊予各藩及び伊予国内幕領より提出された蝗害の状況報告
上	781	7	享保の大飢饉	1 3	万石以上領分虫付損毛届 七月二九日出 松平定英(松山)・松平定郷(今治)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	7.29	1732	伊予各藩及び伊予国内幕領より提出された蝗害の状況報告
上	781	7	享保の大飢饉	1 4	万石以上領分虫付損毛届 八月五日出 松平定英(松山)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	8.5	1732	伊予各藩及び伊予国内幕領より提出された蝗害の状況報告
上	782	7	享保の大飢饉	1 5	万石以上領分虫付損毛届 八月七日出 伊達村年(宇和島)・伊達村豊(吉田)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	8.7	1732	伊予各藩及び伊予国内幕領より提出された蝗害の状況報告
上	782	7	享保の大飢饉	1 6	万石以上領分虫付損毛届 九月四日出 松平頼渡(西条)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	9.4	1732	伊予各藩及び伊予国内幕領より提出された蝗害の状況報告
上	782	7	享保の大飢饉	1 7	万石以上領分虫付損毛届 九月一四日出 一柳頼邦(小松)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	9.14	1732	伊予各藩及び伊予国内幕領より提出された蝗害の状況報告
上	783	7	享保の大飢饉	1 8	万石以上領分虫付損毛届 九月二四日出 加藤泰広(新谷)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	9.24	1732	伊予各藩及び伊予国内幕領より提出された蝗害の状況報告
上	783	7	享保の大飢饉	1 9	万石以上領分虫付損毛届 一〇月五日出 松平定章(松山新田)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	10.5	1732	伊予各藩及び伊予国内幕領より提出された蝗害の状況報告
上	783	7	享保の大飢饉	1 10	万石以上領分虫付損毛届 一〇月九日出 松平定郷(今治)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.9	1732	伊予各藩及び伊予国内幕領より提出された蝗害の状況報告
上	783	7	享保の大飢饉	1 11	万石以上領分虫付損毛届 一〇月二日出 伊達村豊(吉田)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.12	1732	伊予各藩及び伊予国内幕領より提出された蝗害の状況報告
上	783	7	享保の大飢饉	1 12	万石以上領分虫付損毛届 一〇月一六日出 伊達村年(宇和島)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.16	1732	伊予各藩及び伊予国内幕領より提出された蝗害の状況報告
上	784	7	享保の大飢饉	1 13	万石以上領分虫付損毛届 一〇月一九日出 松平定英(松山)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.19	1732	伊予各藩及び伊予国内幕領より提出された蝗害の状況報告
上	784	7	享保の大飢饉	1 14	代官所預り所虫付損毛届 宇摩郡新居郡預り所(八月三日 伊豆守殿へ)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	8.3	1732	伊予各藩及び伊予国内幕領より提出された蝗害の状況報告
上	784	7	享保の大飢饉	1 15	領分取箇届 松平定英(松山)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	10	1732	享保一二年～同一六年の年貢米徴収状況と享保一七年の比較
上	785	7	享保の大飢饉	1 16	領分取箇届 松平定章(松山新田)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	10	1732	享保一二年～同一六年の年貢米徴収状況と享保一七年の比較
上	785	7	享保の大飢饉	1 17	領分取箇届 一柳頼邦(小松)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	10	1732	享保一二年～同一六年の年貢米徴収状況と享保一七年の比較
上	786	7	享保の大飢饉	1 18	領分取箇届 伊達村豊(吉田)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	10	1732	享保一二年～同一六年の年貢米徴収状況と享保一七年の比較
上	787	7	享保の大飢饉	1 19	領分取箇届 松平定郷(今治)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11	1732	享保一二年～同一六年の年貢米徴収状況と享保一七年の比較
上	788	7	享保の大飢饉	1 20	領分取箇届 松平頼渡(西条)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11	1732	享保一二年～同一六年の年貢米徴収状況と享保一七年の比較

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
上	789	7	享保の大飢饉	1 21	領分取箇届 加藤泰温(大洲)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11	1732	享保一二年~同一六年の年貢米徴収状況と享保一七年の比較
上	790	7	享保の大飢饉	1 22	領分取箇届 伊達村年(宇和島)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.20	1732	享保一二年~同一六年の年貢米徴収状況と享保一七年の比較
上	791	7	享保の大飢饉	1 23	虫付損亡二付夫食種貸并牛馬調代飼料書上 九月一八日差出 夫食貸二付仕候置初之書付	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	9.18	1732	諸藩が独自に実施した救済状況
上	791	7	享保の大飢饉	1 24	虫付損亡二付夫食種貸并牛馬調代飼料書上 一一月七日差出 夫食相渡候覚(松山藩預所)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.7	1732	諸藩が独自に実施した救済状況
上	791	7	享保の大飢饉	1 25	虫付損亡二付夫食種貸并牛馬調代飼料書上 一一月九日差出 夫食相渡候覚(松山藩預所)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	12.9	1732	諸藩が独自に実施した救済状況
上	792	7	享保の大飢饉	1 26	虫付損亡二付夫食種貸并牛馬調代飼料書上 丑一月差出 夫食相渡候覚(松山藩)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	1	1733	諸藩が独自に実施した救済状況
上	792	7	享保の大飢饉	1 27	虫付損亡二付夫食種貸并牛馬調代飼料書上 丑二月一八日差出 夫食種貸付之儀申上候書付(松山藩預所)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	2.18	1733	諸藩が独自に実施した救済状況
上	792	7	享保の大飢饉	1 28	飢人・餓死人・斃牛馬等之書付 西条・今治・松山・小松・大洲・新谷(子一一月)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11	1732	諸藩の飢え人・餓死人の報告
上	793	7	享保の大飢饉	1 29	飢人・餓死人・斃牛馬等之書付 小松・西条・今治・新谷・大洲・松山(子一一月)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	12	1732	諸藩の飢え人・餓死人の報告
上	794	7	享保の大飢饉	1 30	飢人・餓死人・斃牛馬等之書付 伊予国飢人・餓死人之覚	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11	1732	諸藩の飢え人・餓死人の報告
上	794	7	享保の大飢饉	1 31	私領虫付二付拝借書付 新田分知并内証分内大名上ヶ米納之訳覚(松平定章)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	10.1	1732	諸藩の借金願・拝借金に関する史料
上	795	7	享保の大飢饉	1 32	私領虫付二付拝借書付 本家領知高之内へ籠り上ヶ米相納別段には不納之分(加藤泰広)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	10.1	1732	諸藩の借金願・拝借金に関する史料
上	795	7	享保の大飢饉	1 33	私領虫付二付拝借書付 分知之面々本家高内又者高外之訳書抜	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	10.1	1732	諸藩の借金願・拝借金に関する史料
上	795	7	享保の大飢饉	1 34	私領虫付二付拝借書付 虫付損毛半物成以上三付拝借之儀申上候書付(松山・松山新田・小松)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.2	1732	諸藩の借金願・拝借金に関する史料
上	796	7	享保の大飢饉	1 35	私領虫付二付拝借書付 領分作毛虫付二付拝借金渡書付(松山・松山新田・小松)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.8	1732	諸藩の借金願・拝借金に関する史料
上	796	7	享保の大飢饉	1 36	私領虫付二付拝借書付 虫付拝借金之書付(今治・吉田)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.13	1732	諸藩の借金願・拝借金に関する史料
上	796	7	享保の大飢饉	1 37	私領虫付二付拝借書付 領分作毛虫付二付拝借金渡書付(今治・吉田)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.21	1732	諸藩の借金願・拝借金に関する史料
上	797	7	享保の大飢饉	1 38	私領虫付二付拝借書付 虫付拝借金之書付(宇和島・西条)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.21	1732	諸藩の借金願・拝借金に関する史料
上	797	7	享保の大飢饉	1 39	私領虫付二付拝借書付 領分作毛虫付二付拝借金渡書付(西条)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.27	1732	諸藩の借金願・拝借金に関する史料
上	798	7	享保の大飢饉	1 40	私領虫付二付拝借書付 領分作毛虫付二付拝借金渡書付(宇和島)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.28	1732	諸藩の借金願・拝借金に関する史料
上	798	7	享保の大飢饉	1 41	私領虫付二付拝借書付 虫付拝借金之書付(大洲)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	12.3	1732	諸藩の借金願・拝借金に関する史料
上	798	7	享保の大飢饉	1 42	私領虫付二付拝借書付 拝借金大坂渡につき書付(大洲)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	12.9	1732	諸藩の借金願・拝借金に関する史料
上	798	7	享保の大飢饉	1 43	救合書付 飢人へ二十両以上救恤者覚	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	8.30	1733	諸藩では幕府に頼る一方領内の富豪・社寺にも救恤を呼び掛けている。
上	799	7	享保の大飢饉	1 44	救合書付 飢人へ二十両以下救恤者覚	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	8.30	1733	諸藩では幕府に頼る一方領内の富豪・社寺にも救恤を呼び掛けている。
上	799	7	享保の大飢饉	1 45	救合書付 飢人へ救恤の寺社書抜	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	11.17	1733	諸藩では幕府に頼る一方領内の富豪・社寺にも救恤を呼び掛けている。
上	799	7	享保の大飢饉	1 46	京・大坂其外所々江次飛脚留 飢人救恤之儀につき取計	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	12.4	1732	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	800	7	享保の大飢饉	1 47	京・大坂其外所々江次飛脚留 飢人救恤之儀につき取計	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	12.28	1732	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	800	7	享保の大飢饉	1 48	京・大坂其外所々江次飛脚留 松平隠岐守城詰御用米廻漕取計	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	1.13	1733	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	801	7	享保の大飢饉	1 49	領分虫付損毛二付拝借金請取証文 松平定章拝借金請取証文(松山)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.6	1732	諸藩の借金願・拝借金に関する史料
上	801	7	享保の大飢饉	1 50	領分虫付損毛二付拝借金請取証文 松平定章拝借金請取証文(松山新田)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.6	1732	諸藩の借金願・拝借金に関する史料
上	801	7	享保の大飢饉	1 51	領分虫付損毛二付拝借金請取証文 一柳頼邦拝借金請取証文(小松)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.6	1732	諸藩の借金願・拝借金に関する史料
上	802	7	享保の大飢饉	1 52	領分虫付損毛二付拝借金請取証文 松平定郷拝借金請取証文(今治)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.19	1732	諸藩の借金願・拝借金に関する史料
上	802	7	享保の大飢饉	1 53	領分虫付損毛二付拝借金請取証文 伊達村豊拝借金請取証文(吉田)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.19	1732	諸藩の借金願・拝借金に関する史料
上	802	7	享保の大飢饉	1 54	領分虫付損毛二付拝借金請取証文 松平頼波拝借金請取証文(西条)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.24	1732	諸藩の借金願・拝借金に関する史料
上	803	7	享保の大飢饉	1 55	領分虫付損毛二付拝借金請取証文 伊達村年拝借金請取証文(宇和島)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.25	1732	諸藩の借金願・拝借金に関する史料
上	803	7	享保の大飢饉	1 56	領分虫付損毛二付拝借金請取証文 加藤泰温拝借金請取証文(大洲)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	12.6	1732	諸藩の借金願・拝借金に関する史料
上	804	7	享保の大飢饉	1 57	西国筋江米雑穀相廻候書付之分 置初大坂廻シ之儀二付申付候書付	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	10.4	1732	
上	804	7	享保の大飢饉	1 58	西国筋江米雑穀相廻候書付之分 大洲領へ二千石追加廻米	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.15	1732	
上	804	7	享保の大飢饉	1 59	西国四国中国筋払米之分 困米之内大坂より積出候石高覚	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.7	1732	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	804	7	享保の大飢饉	1 60	西国四国中国筋払米之分 十月二九日より十一月七日迄救恤米船積出船之覚	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.15	1732	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	805	7	享保の大飢饉	1 61	西国四国中国筋払米之分 大坂困米之内十月二九日より十一月七日迄大坂出船高	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.15	1732	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	806	7	享保の大飢饉	1 62	西国四国中国筋払米之分 払米代銀上納の儀につき書付	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.16	1732	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	806	7	享保の大飢饉	1 63	西国四国中国筋払米之分 大坂城困米并江戸よりの備米九日より十四日まで船積出船之覚	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.21	1732	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	806	7	享保の大飢饉	1 64	西国四国中国筋払米之分 救恤米に差遣添候与力より注進	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.21	1732	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	807	7	享保の大飢饉	1 65	西国四国中国筋払米之分 救恤米代銀日延之儀申上候書付	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.21	1732	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	807	7	享保の大飢饉	1 66	西国四国中国筋払米之分 払米代銀日延之儀につき書付	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.22	1732	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	808	7	享保の大飢饉	1 67	西国四国中国筋払米之分 大坂より積出候石高書付	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.22	1732	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	808	7	享保の大飢饉	1 68	西国四国中国筋払米之分 大坂より積出候石高書付	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.28	1732	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	808	7	享保の大飢饉	1 69	西国四国中国筋払米之分 払米買請候領主書付	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	12.9	1732	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	809	7	享保の大飢饉	1 70	西国四国中国筋払米之分 払米之内預ヶ米之儀様子相尋候書付	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	12.25	1732	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	809	7	享保の大飢饉	1 71	西国四国中国筋払米之分 大坂より相廻候救恤米出船石高覚	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	12.27	1732	幕府の救済状況及び諸藩の事情

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
上	809	7	享保の大飢饉	1 72	西国四国中国筋払米之分 大坂より相廻候救恤米出船石高覚	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	1.18	1733	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	809	7	享保の大飢饉	1 73	西国四国中国筋払米之分 大坂より相廻候救恤米出船石高覚	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	2.11	1733	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	810	7	享保の大飢饉	1 74	西国四国中国筋払米之分 大坂より相廻候救恤米出船石高覚	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	2.22	1733	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	810	7	享保の大飢饉	1 75	西国四国中国筋払米之分 大坂私米買請代銀延引之儀につき申上候書付(西条)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	4.12	1733	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	810	7	享保の大飢饉	1 75	西国四国中国筋払米之分 大坂私米買請代銀延引之儀につき申上候書付(西条)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	4.12	1733	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	811	7	享保の大飢饉	1 76	西国四国中国筋払米之分 大坂より私米代銀之儀につき申上候書付(西条)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	4.29	1733	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	811	7	享保の大飢饉	1 77	京・大坂其外所々より来状留 西国筋虫付損毛につき救恤米廻漕国々湊付	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	9.23	1732	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	812	7	享保の大飢饉	1 78	京・大坂其外所々より来状留 大坂より積出米員数覚	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.6	1732	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	812	7	享保の大飢饉	1 79	京・大坂其外所々より来状留 積出米付添与力伊予国へ一人追加	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.6	1732	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	813	7	享保の大飢饉	1 80	京・大坂其外所々より来状留 積出米廻漕港宇和島を今治に変更	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.6	1732	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	813	7	享保の大飢饉	1 81	京・大坂其外所々より来状留 西国中国筋へ船積出船之覚	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.13	1732	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	814	7	享保の大飢饉	1 82	京・大坂其外所々より来状留 大坂城代土岐丹後守書状	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.13	1732	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	814	7	享保の大飢饉	1 83	京・大坂其外所々より来状留 大洲領の状況	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.13	1732	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	814	7	享保の大飢饉	1 84	京・大坂其外所々より来状留 救恤米船積申付覚	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.21	1732	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	815	7	享保の大飢饉	1 85	京・大坂其外所々より来状留 松山領の状況	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.21	1732	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	815	7	享保の大飢饉	1 86	京・大坂其外所々より来状留 救恤米積船出船之覚	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.21	1732	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	815	7	享保の大飢饉	1 87	京・大坂其外所々より来状留 伊予諸藩飢人・餓死人・斃牛馬覚	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.25	1732	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	817	7	享保の大飢饉	1 88	京・大坂其外所々より来状留 救恤米船積出船之覚	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.25	1732	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	817	7	享保の大飢饉	1 89	京・大坂其外所々より来状留 享保十六年諸国より大坂へ廻米覚	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	11.25	1732	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	817	7	享保の大飢饉	1 90	京・大坂其外所々より来状留 大坂城代土岐丹後守書状	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	12.1	1732	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	818	7	享保の大飢饉	1 91	京・大坂其外所々より来状留 救恤米船積出船之覚	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	12.13	1732	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	818	7	享保の大飢饉	1 92	京・大坂其外所々より来状留 飢人・餓死人・斃牛馬増加覚	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	12.13	1732	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	819	7	享保の大飢饉	1 93	京・大坂其外所々より来状留 飢人増加覚	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	12.25	1732	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	820	7	享保の大飢饉	1 94	京・大坂其外所々より来状留 十二月七日以後救恤米望之国々	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	12.25	1732	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	820	7	享保の大飢饉	1 95	京・大坂其外所々より来状留 十二月十九日以後救恤米望之国々	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	12.28	1732	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	821	7	享保の大飢饉	1 96	京・大坂其外所々より来状留 飢人之儀申上候書付	虫付損毛留書	国立公文書館	享保17	12.28	1732	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	821	7	享保の大飢饉	1 97	京・大坂其外所々より来状留 伊予国飢人増加覚	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	1.7	1733	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	822	7	享保の大飢饉	1 98	京・大坂其外所々より来状留 救恤米望高覚	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	1.7	1733	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	822	7	享保の大飢饉	1 99	京・大坂其外所々より来状留 救恤米船積出船之覚	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	1.18	1733	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	823	7	享保の大飢饉	1 100	京・大坂其外所々より来状留 伊予国飢人増加覚	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	1.24	1733	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	823	7	享保の大飢饉	1 101	京・大坂其外所々より来状留 救恤米船積出船之覚	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	1.24	1733	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	823	7	享保の大飢饉	1 102	京・大坂其外所々より来状留 虫付損毛国々江御廻米割合書付	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	2.10	1733	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	824	7	享保の大飢饉	1 103	京・大坂其外所々より来状留 伊予国飢人増加高井廻米高	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	2.10	1733	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	825	7	享保の大飢饉	1 104	京・大坂其外所々より来状留 救恤米船積出船之覚	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	2.10	1733	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	826	7	享保の大飢饉	1 105	京・大坂其外所々より来状留 伊予国飢人増加高井救恤状況	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	2.22	1733	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	826	7	享保の大飢饉	1 106	京・大坂其外所々より来状留 救恤米船積出船之覚	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	2.22	1733	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	827	7	享保の大飢饉	1 107	京・大坂其外所々より来状留 伊予諸藩救恤米望高追加願	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	3.1	1733	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	827	7	享保の大飢饉	1 108	京・大坂其外所々より来状留 大坂江登り候雑穀之覚	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	3.7	1733	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	828	7	享保の大飢饉	1 109	京・大坂其外所々より来状留 大坂城代土岐丹後守書状	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	3.11	1733	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	828	7	享保の大飢饉	1 110	京・大坂其外所々より来状留 飢人救恤状況与力より注進	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	3.11	1733	幕府の救済状況及び諸藩の事情 幕府から諸国に派遣された与力の報告
上	829	7	享保の大飢饉	1 111	京・大坂其外所々より来状留 飢人救恤状況与力より注進	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	4.10	1733	幕府の救済状況及び諸藩の事情 幕府から諸国に派遣された与力の報告
上	829	7	享保の大飢饉	1 112	京・大坂其外所々より来状留 大坂城代土岐丹後守書状	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	5.26	1733	幕府の救済状況及び諸藩の事情
上	829	7	享保の大飢饉	1 113	京・大坂其外所々より来状留 伊予国・讃岐国江罷越候与力差出候書付	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	11.5	1733	幕府の救済状況及び諸藩の事情 幕府から諸国に派遣された与力の報告
上	831	7	享保の大飢饉	1 114	領分飢人并餓死人相止り候届 松平筑後守定郷(今治)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	7.3	1733	ようやく飢え人も減少
上	831	7	享保の大飢饉	1 115	領分飢人并餓死人相止り候届 松平左京大夫頼渡(西条)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	7.4	1733	ようやく飢え人も減少
上	831	7	享保の大飢饉	1 116	領分飢人并餓死人相止り候届 松平山城守定喬(松山)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	7.4	1733	ようやく飢え人も減少
上	831	7	享保の大飢饉	1 117	領分飢人并餓死人相止り候届 松平備前守定章(松山新田)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	7.4	1733	ようやく飢え人も減少
上	832	7	享保の大飢饉	1 118	領分飢人并餓死人相止り候届 加藤遠江守泰温(大洲)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	7.6	1733	ようやく飢え人も減少
上	832	7	享保の大飢饉	1 119	領分飢人并餓死人相止り候届 伊達若狭守村豊(吉田)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	7.7	1733	ようやく飢え人も減少
上	832	7	享保の大飢饉	1 120	領分飢人并餓死人相止り候届 一柳兵部少輔頼邦(小松)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	7.16	1733	ようやく飢え人も減少
上	832	7	享保の大飢饉	1 121	領分飢人并餓死人相止り候届 伊達遠江守村年(宇和島)	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	7.23	1733	ようやく飢え人も減少

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
上	832	7	享保の大飢饉	1 122	虫付御用相違候者共御褒美之書付 松平隠岐守定喬家来阿部市左衛門	虫付損毛留書	国立公文書館	享保18	8.25	1733	
上	833	7	享保の大飢饉	1 123	廻米代銀皆納 松平左京大夫頼渡皆納届	虫付損毛留書	国立公文書館	享保19	2.6	1734	享保一九年には諸大名から拝借金返済も行われている。
上	833	7	享保の大飢饉	1 124	廻米代銀皆納 伊達遠江守村年皆納届	虫付損毛留書	国立公文書館	享保19	2.16	1734	享保一九年には諸大名から拝借金返済も行われている。
上	833	7	享保の大飢饉	1 125	廻米代銀皆納 一柳兵部少輔頼邦皆納届	虫付損毛留書	国立公文書館	享保19	3.26	1734	享保一九年には諸大名から拝借金返済も行われている。
上	833	7	享保の大飢饉	2 126	新谷領高井飢人等万覚書	日野家文書	砥部町岩谷口 日野祐二氏	享保17		1732	新谷領における虫損の状況と救恤の経過
上	841	7	享保の大飢饉	2 127	飢人助扶持渡(伊予郡上野村)	玉井家文書	東京都国立史料館	享保17		1732	大洲領伊予郡上野村における救恤状況
上	847	7	享保の大飢饉	2 128	小松藩会所日記(抄)	会所日記	小松町温芳図書館	享保17		1732	小松藩の被害状況と藩の施策
上	859	7	享保の大飢饉	2 129	万覚書(野間郡波止浜)	円蔵寺文書	今治市波止浜 円蔵寺旧蔵	享保17		1732	松山領の北端である野間郡波止町の飢饉状況報告
上	860	7	享保の大飢饉	2 130	風早郡代官所記録	巻番日記呼出	伊予史談会	享保17		1732	松山領風早郡の虫損対策で、鯨油を除蝗に利用しようとした点の特筆される。
上	863	7	享保の大飢饉	2 131	明神佐五右衛門御用日記	窪野村庄屋文書	松山市荏原公民館	享保17		1732	松山領浮穴郡窪野村庄屋佐五右衛門の救恤活動
上	867	7	享保の大飢饉	2 132	御用留帳(新居郡郷村)	福田家文書	香川県観音寺市有明町 福田凡治氏	享保18		1733	西条領新居郡で難洪者対策として黒島浦塩田普請を実施した史料
上	874	7	享保の大飢饉	2 133	一宮神社編年誌	一宮神社所蔵 編年誌 七巻	新居浜市金子 一宮神社	享保17		1732	西条領新居郡における除蝗祈禱の状況
上	876	7	享保の大飢饉	2 134	梅植林造営記	法華寺所蔵文書	大洲市西大洲 法華寺	享保17		1732	大洲領法華寺所蔵の梅植林造営記
上	877	7	享保の大飢饉	2 135	相良永代録	伊予史談会所蔵文書		享保17		1732	松山領三津町の状況
上	879	7	享保の大飢饉	2 136	飢饉巡見使応答心得(新居郡)	小野家文書	新居浜市松神子 小野祥治氏	享保17		1732	飢饉巡見使に対する応答心得
上	936	付録		1	伊予八藩主在職期間一覧	日本史総覧などにより作成					
上	934	付録		2	近世諸村村高一覧(付 参考図)						
上	914	付録		3	愛媛県立図書館所蔵伊予八藩土地関係史料						
上	893	付録		4	松山藩分限録(寛政4年頃)		松山市道後 和田茂樹氏				
上	887	付録		5	西条藩領内諸村々勢(天保13年)	愛媛大学所蔵「西条誌」により作成					
上	885	付録		6	天領諸村々勢(文政8年)	愛媛県立図書館蔵「村々様子大概書」により作成					
上	884	付録		7	越智郡朝倉下村年貢皆済目録(付、銅山師渡米)	「朝倉下村年貢皆済目録」により作成	横浜市旭区 石丸圭男氏				
上	883	付録		8	別子銅山開坑以来出銅高(寛延2.12以降立川銅山分含む)	「垂裕明鑑」により作成	住友修史室				
上	882	付録		9	別子銅山支配人(元禄4~明治25)	「垂裕明鑑」により作成	住友修史室				
上	882	付録		10	別子銅山炭出来高連上銀一覧(元禄4~元禄14)	「泉屋叢考」第13輯により作成					
下	1	8	大洲・新谷藩	1 1	加藤貞泰大洲六万石受封	台徳院殿御実紀 46		元和3	7.20	1617	領知に関するもの 元和三年脇坂淡路守安元が信濃国飯田城に移され、代わって伯耆国米子から加藤貞泰が六万石を領して大洲藩主となった。
下	3	8	大洲・新谷藩	1 2 1	加藤泰興弟直泰に一萬石分知	北藤録 10		元和9	7.13	1623	領知に関するもの。大洲藩二代藩主泰興が貞泰の遺領を継いだ際に、弟直泰への一萬石分知が約束された。
下	3	8	大洲・新谷藩	1 2 2	加藤泰興弟直泰に一萬石分知	北藤録 14		元和9	閏8.13	1623	領知に関するもの
下	3	8	大洲・新谷藩	1 2 3	加藤泰興弟直泰に一萬石分知	北藤録 14		元和9	閏8.3	1623	領知に関するもの 定書の内容は、直泰が一五歳になった時、五千石分の家臣と五千石の蔵入地を与え、幕府の諸公役は大洲藩が六万石の格式で勤める、というものであった。
下	4	8	大洲・新谷藩	1 2	参考 泰興伝	北藤録 10					領知に関するもの
下	5	8	大洲・新谷藩	1 2	参考 泰恒伝	北藤録 11					領知に関するもの
下	6	8	大洲・新谷藩	1 2	参考 泰統伝	北藤録 11					領知に関するもの
下	6	8	大洲・新谷藩	1 2	参考 泰温伝	北藤録 12					領知に関するもの
下	6	8	大洲・新谷藩	1 2	参考 泰衡伝	北藤録 12					領知に関するもの
下	7	8	大洲・新谷藩	1 3	松山藩と桑村郡の境界を協議	朝倉武田文書	「愛媛県編年史6」所収	寛永7	8.20	1630	領知に関するもの 桑村郡では松山藩領越智郡との間で境界をめぐる対立があり、寛永七年七月一日に松山藩との間で話し合いが行われ、同年八月一応の結着がつけられた。
下	7	8	大洲・新谷藩	1 4	大洲領桑村郡と越智郡の境界確定	朝倉武田文書	「愛媛県編年史6」所収	寛永10	11.5	1633	領知に関するもの 寛永一〇年六月、幕府巡見使が伊予を通過した時、境界争論が再発し、同年一月松平出雲守取り扱いで決着した。
下	7	8	大洲・新谷藩	1 5	徳川家光領知朱印状写	北藤録 14		寛永11	8.4	1634	領知に関するもの
下	7	8	大洲・新谷藩	1 6 1	大洲・松山藩領のうち替地	北藤録 10		寛永11		1634	領知に関するもの 大洲藩主加藤泰興が松山城に番を命じられた時、松山藩領伊予郡・浮穴郡のうちと、大洲藩領桑村郡全部及び風早郡の大部分とを交換することに成功し、寛永一二年松平定行が松山藩一五万石に封ぜられるまでに諸手続を終了した。
下	8	8	大洲・新谷藩	1 6 2	大洲・松山藩領のうち替地	戒能通矩覚書	松山市堀之内 伊予史談会	寛永11		1634	領知に関するもの

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
下	8	8	大洲・新谷藩 1	6 3	大洲・松山藩領のうち替地	松前浜村庄屋日記	松山市堀之内 伊予史談会	寛永11		1634	領知に関するもの
下	8	8	大洲・新谷藩 1	6 4	大洲・松山藩領のうち替地	大洲日記 11		寛永12		1635	領知に関するもの
下	8	8	大洲・新谷藩 1	6	参考 大洲・松山藩領のうち替地	温故集 2					領知に関するもの
下	9	8	大洲・新谷藩 1	7	大洲・新谷分知紛争解決	北藤録 14		寛永16	6.18	1639	領知に関するもの 直泰への分知問題は藩内部の紛争に発展し、激しいやりとりの末、和解が成立した。
下	11	8	大洲・新谷藩 1	8	徳川家綱領知朱印状写	北藤録 14		寛文4	4.5	1664	領知に関するもの。新谷藩の内分が明記された最初の領知朱印状
下	13	8	大洲・新谷藩 1	9 1	伊予郡南神崎村のうち千五百石上地	江戸御留守居役目日記	「愛媛編年史7」所収	正徳2	6	1712	領知に関するもの 幕府より一、五〇〇石を土地で差し出すよう命じられ、伊予郡南神崎村のうち一、五〇〇石を上知した。
下	13	8	大洲・新谷藩 1	9 2	伊予郡南神崎村のうち千五百石上地	大洲日記 11		正徳2	6	1712	領知に関するもの
下	13	8	大洲・新谷藩 1	10 1	南神崎村と風早郡大浦村などを替地	江戸御留守居役目日記	「愛媛編年史8」所収	安永9	4.2	1780	領知に関するもの 南神崎村を再び大洲領とすべく幕府に願い出て、申請は許可された。交換地として差し出したのは摂津国武庫軍池尻村・南野村及び風早郡粟井村・小浜村と大浦村の大部分であった。
下	15	8	大洲・新谷藩 1	10 2	南神崎村と風早郡大浦村などを替地	大洲日記 11 上野村		安永9	4.2	1780	領知に関するもの
下	15	8	大洲・新谷藩 1	11 1	浮穴郡大南村と伊予郡黒田村替地	江戸御留守居役目日記	「愛媛編年史8」所収	天明元	9.30	1781	領知に関するもの 伊予郡黒田村を大洲領とし、浮穴郡大南村のうちの 新谷藩に渡した。
下	16	8	大洲・新谷藩 1	11 2	参考 浮穴郡大南村と伊予郡黒田村替地	大洲日記 11 大南村		天明元		1781	領知に関するもの
下	17	8	大洲・新谷藩 1	12	一木・北山ほかと阿蔵・梅川替地	加藤家年譜 中		文化9	8.22	1812	領知に関するもの 大洲領一木村・北山村・大南村のうちと新谷領喜多郡阿蔵村・梅川村を交換した。
下	17	8	大洲・新谷藩 1	13 1	風早郡預所私領同様取扱	加藤家年譜 中		文化10	12.28	1813	領知に関するもの 天領に転じた忽那島の村々は、大洲藩預かりとなっていたが、私領同様取り扱いが許されて、年貢の銀納も認められた。
下	17	8	大洲・新谷藩 1	13 2	風早郡預所私領同様取扱	中島町教育委員会文書	中島町小浜 中島町諸島開発総合センター	文化11		1814	領知に関するもの
下	17	8	大洲・新谷藩 1	14 1	替地を郡中と改称	加藤家年譜 中		文化14	1.28	1817	領知に関するもの 替地は郡中と呼ばれることになり、中心地の灘町・湊町・三島町は郡中三町と称された。
下	17	8	大洲・新谷藩 1	14 2	替地を郡中と改称	積塵邦語 3		文化14	5	1817	領知に関するもの 替地は郡中と呼ばれることになり、中心地の灘町・湊町・三島町は郡中三町と称された。
下	18	8	大洲・新谷藩 1	15	預所の年期三か年延長	江戸御留守居役目日記	「愛媛編年史9」所収	天保14	7.8	1843	領知に関するもの 天領に転じた忽那島の村々は、大洲藩預かりとなっていたが、私領同様取り扱いが許されて、年貢の銀納も認められた。
下	18	8	大洲・新谷藩 1	16	風早郡預所永定免銀納継続	中島町教育委員会文書	中島町小浜 中島町諸島開発総合センター	嘉永3	12.12	1850	領知に関するもの 天領に転じた忽那島の村々は、大洲藩預かりとなっていたが、私領同様取り扱いが許されて、年貢の銀納も認められた。
下	18	8	大洲・新谷藩 1	17	歴代藩主召し抱えの家中侍	大洲秘録					領知に関するもの 大洲藩歴代藩主召し抱えの家中侍を列挙したものの 記録
下	24	8	大洲・新谷藩 1	18	大洲城長屋など修復認可	北藤録 13		元和6	3.21	1620	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの 大洲城修築に関する記録
下	24	8	大洲・新谷藩 1	19 1	大坂城石垣御手伝普請	北藤録 16		元和9	10	1623	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの
下	24	8	大洲・新谷藩 1	19 2	大坂城石垣御手伝普請	北藤録 14		元和9		1623	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの
下	24	8	大洲・新谷藩 1	20 1	松山城在番	加藤家年譜 上		寛永4	4.1	1627	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの
下	24	8	大洲・新谷藩 1	20 2	松山城在番	北藤録 14		寛永4	4.28	1627	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの
下	25	8	大洲・新谷藩 1	21 1	江戸城石垣御手伝普請	大猷院殿御実紀 30		寛永13	1.8	1636	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの
下	25	8	大洲・新谷藩 1	21 2	江戸城石垣御手伝普請	北藤録 16		寛永13		1636	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの
下	25	8	大洲・新谷藩 1	22	朝鮮使節馳走役	加藤家年譜 上		寛永20	7.7	1643	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの
下	25	8	大洲・新谷藩 1	23 1	丸亀城在番	嚴有院殿御実紀 13		明暦3	3.10	1657	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの
下	26	8	大洲・新谷藩 1	23 2	丸亀城在番	廃絶録		明暦3		1657	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの
下	26	8	大洲・新谷藩 1	23 3	丸亀城在番	北藤録 16		明暦3		1657	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの
下	26	8	大洲・新谷藩 1	24	大洲城石垣修復認可	北藤録 14		万治元	11.25	1658	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの 大洲城石垣修復に関するもの
下	27	8	大洲・新谷藩 1	25	大洲城三の丸石垣修復認可	北藤録 14		寛文4	7.18	1664	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの 大洲城石垣修復に関するもの
下	27	8	大洲・新谷藩 1	26	大洲城天守閣の石垣修復認可	北藤録 14		寛文5	5.18	1665	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの 大洲城石垣修復に関するもの
下	27	8	大洲・新谷藩 1	27	大洲城二の丸石垣修復認可	北藤録 14		寛文8	6.19	1668	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの 大洲城石垣修復に関するもの 災害を未然に防止するための土留石垣新規築造の条項が含まれている。

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
下	27	8	大洲・新谷藩	1 28	大洲城修復認可	北藤録 15		元禄14	9.15	1701	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの 大洲城修築に関する記録
下	28	8	大洲・新谷藩	1 29	地震で破損の大洲城石垣修復認可	北藤録 15		宝永4	11.26	1707	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの 大洲城石垣修復に関するもの
下	28	8	大洲・新谷藩	1 30	大洲城石垣修復認可	北藤録 15		正徳6	3.29	1716	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの 大洲城石垣修復に関するもの
下	28	8	大洲・新谷藩	1 31	大洲城本丸石垣修復認可	北藤録 15		享保7	3.28	1722	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの 大洲城石垣修復に関するもの
下	29	8	大洲・新谷藩	1 32 1	東海道筋川浚え御手伝普請	浚明院殿御実紀 17		明和5	4.5	1768	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの 河川改修の御手伝普請
下	29	8	大洲・新谷藩	1 32 2	東海道筋川浚え御手伝普請	中島町教育委員会文書	中島町小浜 中島諸島開発総合センター	明和5	5	1768	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの 河川改修の御手伝普請
下	29	8	大洲・新谷藩	1 33 1	関東河川改修御手伝普請	文恭院殿御実紀 1		天明6	12.6	1785	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの 河川改修の御手伝普請
下	29	8	大洲・新谷藩	1 33 2	関東河川改修御手伝普請	江戸御留守居役用日記	「愛媛県編年史8」所収	天明7		1786	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの 河川改修の御手伝普請
下	30	8	大洲・新谷藩	1 34 1	東海道筋河川御手伝普請	文恭院殿御実紀 26		寛政11	4.27	1799	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの 河川改修の御手伝普請
下	30	8	大洲・新谷藩	1 34 2	東海道筋河川御手伝普請	加藤家年譜 中		寛政11	4.27	1799	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの 河川改修の御手伝普請
下	30	8	大洲・新谷藩	1 35	大洲城櫓下門再建	加藤家年譜 中		文化13	4.28	1816	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの
下	30	8	大洲・新谷藩	1 36 1	関東河川修復御手伝普請	文恭院殿御実紀 58		文政6	2.23	1823	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの 河川改修の御手伝普請
下	31	8	大洲・新谷藩	1 36 2	関東河川修復御手伝普請	加藤家年譜 中		文政6	2.23	1823	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの 河川改修の御手伝普請
下	31	8	大洲・新谷藩	1 37 1	甲斐国河川改修御手伝普請	文恭院殿御実紀 64		文政12	5.22	1829	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの 河川改修の御手伝普請
下	31	8	大洲・新谷藩	1 37 2	甲斐国河川改修御手伝普請	加藤家年譜 中		文政12	5.22	1829	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの 河川改修の御手伝普請
下	31	8	大洲・新谷藩	1 38	異国船渡来時の警備手配	江戸御留守居役用日記	「愛媛県編年史9」所収	天保14	7.12	1843	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの 江戸近海に異国船が渡来した場合には、藩主在府年であれば差し出し可能な人数として提出したもの
下	32	8	大洲・新谷藩	1 39 1	大坂城御手伝普請	慎徳院殿御実紀 12		嘉永元	6.6	1848	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの
下	32	8	大洲・新谷藩	1 39 2	大坂城御手伝普請	加藤家年譜 中		嘉永元	6.6	1848	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの
下	32	8	大洲・新谷藩	1 39 3	大坂城御手伝普請	岡田助右衛門役用手控	「愛媛県編年史9」所収	嘉永元	10.24	1848	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの
下	32	8	大洲・新谷藩	1 40 1	江戸城西の丸御手伝普請	慎徳院殿御実紀 17		嘉永6	3.24	1853	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの
下	33	8	大洲・新谷藩	1 40 2	江戸城西の丸御手伝普請	加藤家年譜 中		嘉永6	3.24	1853	大洲藩が勤めた軍役・公役及び城郭修築に関するもの
下	33	8	大洲・新谷藩	2 41	家中の四分大豆差上免除	加藤家年譜 上		享保16	10.3	1731	家中に対する通達
下	33	8	大洲・新谷藩	2 42	定府家中よりの借上中止	加藤家年譜 上		享保16	10.23	1731	家中に対する通達 享保一六年定府家中からの借上を中止して基準給与に復した。
下	33	8	大洲・新谷藩	2 43	家中救済銀札貸付規定	加藤家年譜 上		享保17	1.16	1732	家中に対する通達 家中救済のため、一〇〇石について銀札一貫目を貸与した。
下	34	8	大洲・新谷藩	2 44	家中俸禄削減	加藤家年譜 上		享保19	10.8	1734	家中に対する通達 藩では家中の経営が苦しい状況にあることは承知のうえで、頻繁に給与の借上を実施している。
下	34	8	大洲・新谷藩	2 45	家中の困窮を救済	元文日録	「愛媛県編年史7」所収	享保21	2.23	1736	家中に対する通達 家中救済史料
下	34	8	大洲・新谷藩	2 46	家中の困窮を救済	元文日録	「愛媛県編年史7」所収	元文4	2.6	1739	家中に対する通達 家中救済史料
下	35	8	大洲・新谷藩	2 47	家中高百石につき九人扶持	加藤家年譜 中		宝暦12	5.11	1762	家中に対する通達 藩では家中の経営が苦しい状況にあることは承知のうえで、頻繁に給与の借上を実施している。
下	35	8	大洲・新谷藩	2 48	家中百石につき三石差上	加藤家年譜 中		文化3	9.11	1806	家中に対する通達 藩では家中の経営が苦しい状況にあることは承知のうえで、頻繁に給与の借上を実施している。

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観	
下	35	8	大洲・新谷藩	2 49 1	藩士の綱紀肅正を布達	加藤家年譜 中		文政3	8.25	1820	家中に対する通達 家中に綱紀肅正を求めたもので、文化五年の通達をさらに徹底すべく発布したもの	
下	35	8	大洲・新谷藩	2 49 2	藩士の綱紀肅正を布達	阿蔵中野文書	「愛媛県編年史8」所収	文政3	8	1820	家中に対する通達 家中に綱紀肅正を求めたもので、文化五年の通達をさらに徹底すべく発布したもの	
下	38	8	大洲・新谷藩	2 50	家中救済一両萬を無利息で貸与	加藤家年譜 中		天保15	10.18	1844	家中に対する通達 家中救済史料	
下	38	8	大洲・新谷藩	2 51	替地代官・目付	玉井家文書	伊予市上野 玉井達夫氏					藩政一般に関するもの 徴税その他在方支配を担当する代官のうち、替地に関するもの
下	44	8	大洲・新谷藩	2 52 1	松山領と網代出入一件	北藤録 14		万治元	9.27	1658	藩政一般に関するもの 御替地網代紛争 松山藩領伊予郡松前村と大洲藩領替地沿岸の漁民との間に起こった漁業紛争	
下	44	8	大洲・新谷藩	2 52 2	松山領と網代出入一件	北藤録 14		万治元	12.13	1658	藩政一般に関するもの 御替地網代紛争 松山藩領伊予郡松前村と大洲藩領替地沿岸の漁民との間に起こった漁業紛争	
下	48	8	大洲・新谷藩	2 52 3	松山領と網代出入一件	北藤録 14		万治元	閏12.15	1658	藩政一般に関するもの 御替地網代紛争 松山藩領伊予郡松前村と大洲藩領替地沿岸の漁民との間に起こった漁業紛争	
下	48	8	大洲・新谷藩	2 52 4	松山領と網代出入一件	北藤録 14		万治元	閏12.20	1658	藩政一般に関するもの 御替地網代紛争 松山藩領伊予郡松前村と大洲藩領替地沿岸の漁民との間に起こった漁業紛争	
下	49	8	大洲・新谷藩	2 52 5	松山領と網代出入一件	北藤録 14		万治元	後12.24	1658	藩政一般に関するもの 御替地網代紛争 松山藩領伊予郡松前村と大洲藩領替地沿岸の漁民との間に起こった漁業紛争	
下	49	8	大洲・新谷藩	2 52 6	松山領と網代出入一件	北藤録 14					藩政一般に関するもの 御替地網代紛争 松山藩領伊予郡松前村と大洲藩領替地沿岸の漁民との間に起こった漁業紛争	
下	49	8	大洲・新谷藩	2 53	領民心得布告	双海町西岡文書	「愛媛県編年史7」所収	天和3	4	1683	藩政一般に関するもの	
下	50	8	大洲・新谷藩	2 54	領内に五か年の定免を命ず	加藤家年譜 上		享保元	6.27	1716	藩政一般に関するもの 経済に関するもの 五か年間定免指令	
下	50	8	大洲・新谷藩	2 55	享保12年～同17年物成	虫付損毛留届	国立公文書館	享保12		1727	藩政一般に関するもの 経済に関するもの 物成収納状況	
下	51	8	大洲・新谷藩	2 56 1	元文元年～同4年物成	元文日録	「愛媛県編年史7」所収	元文元	12.15	1736	藩政一般に関するもの 経済に関するもの 物成収納状況	
下	51	8	大洲・新谷藩	2 56 2	元文元年～同4年物成	元文日録	「愛媛県編年史7」所収	元文2	閏11.15	1737	藩政一般に関するもの 経済に関するもの 物成収納状況	
下	51	8	大洲・新谷藩	2 56 3	元文元年～同4年物成	元文日録	「愛媛県編年史7」所収	元文3	12.15	1738	藩政一般に関するもの 経済に関するもの 物成収納状況	
下	51	8	大洲・新谷藩	2 56 4	元文元年～同4年物成	元文日録	「愛媛県編年史7」所収	元文4	12.15	1739	藩政一般に関するもの 経済に関するもの 物成収納状況	
下	53	8	大洲・新谷藩	2 57	儉約令	元文日録	「愛媛県編年史7」所収	元文2	9.12	1737	藩政一般に関するもの	
下	56	8	大洲・新谷藩	2 58	藩庫の計棒を直棒に改定	加藤家年譜 上		寛保2	9.14	1742	藩政一般に関するもの 経済に関するもの 藩庫の計量に使用する棒の改定(線棒から直棒へ)	
下	57	8	大洲・新谷藩	2 59	銀札通用を通達	力石本加藤家年譜 3		延享3	3.25	1746	藩政一般に関するもの 経済に関するもの 享保一六年に続く延享三年の銀札通用触	
下	57	8	大洲・新谷藩	2 60	止善書院明倫堂創立	湖学雑纂		延享4	9.6	1747	藩政一般に関するもの 大洲藩に招聘された陽明学者川田雄琴は、藩主に学堂建設を建築し、藩校明倫堂が完成した。	
下	59	8	大洲・新谷藩	2 61	領内へ貯穀を指令	大洲手鑑		寛政8	10	1796	藩政一般に関するもの 経済に関するもの	
下	60	8	大洲・新谷藩	2 62	領内人口九万二三三九人	江戸御留守居役日記	「愛媛県編年史8」所収	寛政10	9.23	1798	藩政一般に関するもの 領内の人口	
下	61	8	大洲・新谷藩	2 63	陸越えの移出品に口銭賦課	辛酉歳控帳	喜多郡長浜町今坊 久保純康氏	享和元	4	1801	藩政一般に関するもの	
下	61	8	大洲・新谷藩	2 64	商札条目	大洲手鑑		享和2	5	1802	藩政一般に関するもの	
下	62	8	大洲・新谷藩	2 65	家中自家用絞油認可	江戸御留守居戸田勘助手控	「愛媛県編年史8」所収	文化14	4.5	1817	藩政一般に関するもの	
下	62	8	大洲・新谷藩	2 66	銀札流通三七万枚	江戸御留守居役日記	「愛媛県編年史9」所収	天保4	2	1833	藩政一般に関するもの 銀札の発行は次第に増加し、天保四年には三七万枚が流通していた。	
下	63	8	大洲・新谷藩	2 67	領内人口九万一〇二人	江戸御留守居役日記	「愛媛県編年史9」所収	天保5	8.18	1834	藩政一般に関するもの 領内の人口	
下	64	8	大洲・新谷藩	2 68 1	備荒貯蓄指令	加藤家年譜 中		天保5	9.28	1834	藩政一般に関するもの 備荒に関するもの	
下	64	8	大洲・新谷藩	2 68 2	備荒貯蓄指令	洲藩規則集	「愛媛県編年史9」所収	天保5	9	1834	藩政一般に関するもの 備荒に関するもの	
下	64	8	大洲・新谷藩	2 68 3	備荒貯蓄指令	大洲手鑑 上		天保5		1834	藩政一般に関するもの 備荒に関するもの	
下	64	8	大洲・新谷藩	2 68 4	備荒貯蓄指令	玉井家文書	伊予市上野 玉井達夫氏	天保5	10	1834	藩政一般に関するもの 備荒に関するもの	
下	66	8	大洲・新谷藩	2 69	凶作のため備荒貯蓄繰延	洲藩規則集	「愛媛県編年史9」所収	天保7	10	1836	藩政一般に関するもの 備荒に関するもの	
下	66	8	大洲・新谷藩	2 70	困窮を災害・公役に支出	江戸御留守居役日記	「愛媛県編年史9」所収	天保7	11.20	1836	藩政一般に関するもの 備荒に関するもの	
下	67	8	大洲・新谷藩	2 71	領内の高機禁止	御料御私領御触書并廻文控帳	「愛媛県編年史9」所収	天保13	3.18	1842	藩政一般に関するもの	
下	67	8	大洲・新谷藩	2 72 1	諸物価統制	五百木村永代記録4	長浜町 満野公介氏	天保14	2	1843	藩政一般に関するもの 経済に関するもの	
下	67	8	大洲・新谷藩	2 72 2	諸物価統制	三瀬半兵衛文書	「愛媛県編年史9」所収	天保14	2	1843	藩政一般に関するもの 経済に関するもの	

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
下	72	8	大洲・新谷藩	2 73	異国船漂流時の手当	江戸御留守居役目日記	「愛媛県編年史9」所収	天保14	2.4	1843	藩政一般に関するもの 大洲・新谷藩領の海辺に異国船が漂着した場合を想定して、その対応を幕府に報告したもの
下	73	8	大洲・新谷藩	2 74	領内村々への預け米利子	郡中諸用控	伊予史談会	嘉永6	12.4	1853	藩政一般に関するもの 備荒に関するもの
下	74	8	大洲・新谷藩	3 75	塩塵町免許状	積塵邦語 3		慶長10	7.28	1605	村・町に関するもの
下	74	8	大洲・新谷藩	3 76	豊早郡辻村新町諸役免許状	豊田家文書	北条市辻 豊田達雄氏	寛永3	2.4	1626	村・町に関するもの 村方における在町の初見史料
下	74	8	大洲・新谷藩	3 77 1	宮内九右衛門ら替地灘町を開発	積塵邦語 3		寛永12		1635	村・町に関するもの 灘町・湊町・三島町の由緒
下	75	8	大洲・新谷藩	3 77 2	宮内九右衛門ら替地灘町を開発	嘉永二年殿様御越諸事控	伊予史談会	寛永13		1636	村・町に関するもの 灘町・湊町・三島町の由緒
下	75	8	大洲・新谷藩	3 77 3	宮内九右衛門ら替地灘町を開発	御替地古今集		寛永13		1636	村・町に関するもの 灘町・湊町・三島町の由緒
下	76	8	大洲・新谷藩	3 77	参考 宮内九右衛門ら替地灘町を開発	御替地古今集					村・町に関するもの 灘町・湊町・三島町の由緒
下	76	8	大洲・新谷藩	3 78	替地三島町由緒	御替地古今集		寛永16		1639	村・町に関するもの 灘町・湊町・三島町の由緒
下	76	8	大洲・新谷藩	3 79	大洲町十人組帳前書	大洲町十人組帳	「愛媛県編年史6」所収	慶安4	3.11	1651	村・町に関するもの 城下町には村方の五人組に相当する十人組があった。
下	77	8	大洲・新谷藩	3 80	喜多郡青島の年貢を免除	積塵邦語 3		寛文7	10	1667	村・町に関するもの 村方の年貢に関する史料
下	77	8	大洲・新谷藩	3 81 1	伊予郡上野村免相	玉井家文書	伊予市上野 玉井達夫氏	延宝3	8.20	1675	村・町に関するもの 村方の年貢に関する史料
下	78	8	大洲・新谷藩	3 81 2	伊予郡上野村免相	玉井家文書	伊予市上野 玉井達夫氏	延宝4	9.1	1676	村・町に関するもの 村方の年貢に関する史料
下	78	8	大洲・新谷藩	3 81 3	伊予郡上野村免相	玉井家文書	伊予市上野 玉井達夫氏	延宝5	9.15	1677	村・町に関するもの 村方の年貢に関する史料
下	78	8	大洲・新谷藩	3 82	村々百姓心得箇条書	上吾川宮内家文書	伊予市米湊 伊予市立図書館寄託	天和3	4	1681	村・町に関するもの 藩からの統制法
下	79	8	大洲・新谷藩	3 83	替地原町開発	御替地古今集		天和			村・町に関するもの 浮穴郡原町は大洲・新谷両藩の農産物集散地として開発された。
下	79	8	大洲・新谷藩	3 84	喜多郡中居谷村免相	三瀬家文書	脇川町太駄馬 脇川町立歴史民俗資料館寄託	元禄13	10.28	1700	村・町に関するもの 村方の年貢に関する史料
下	79	8	大洲・新谷藩	3 85	喜多郡大竹村定覚帳	有友家文書	大洲市菅田町大竹 有友玄氏	宝永4	4.6	1707	村・町に関するもの 自主的に制定した村の運営
下	85	8	大洲・新谷藩	3 86	喜多郡成能村郷約定書	大洲好人禄 2		元文5	2.18	1740	村・町に関するもの 自主的に制定した村の運営
下	86	8	大洲・新谷藩	3 87 1	伊予郡上・下吾川村分郷規定	上吾川宮内家文書	伊予市米湊 伊予市立図書館寄託	寛延4	9.17	1751	村・町に関するもの 伊予郡吾川村は寛延四年上・下に分村した。
下	88	8	大洲・新谷藩	3 87 2	伊予郡上・下吾川村分郷規定	上吾川宮内家文書	伊予市米湊 伊予市立図書館寄託				村・町に関するもの 伊予郡吾川村は寛延四年上・下に分村した。
下	89	8	大洲・新谷藩	3 87 3	伊予郡上・下吾川村分郷規定	上吾川宮内家文書	伊予市米湊 伊予市立図書館寄託				村・町に関するもの 伊予郡吾川村は寛延四年上・下に分村した。
下	89	8	大洲・新谷藩	3 88	伊予郡宮ノ下と浮穴郡麻生水論	大洲日記 11		宝暦11		1761	村・町に関するもの 浮穴郡麻生村にからむ水論
下	90	8	大洲・新谷藩	3 89	浮穴郡麻生と松山領森松村など水論	大洲日記 11		宝暦12		1762	村・町に関するもの 浮穴郡麻生村にからむ水論
下	90	8	大洲・新谷藩	3 90 1	喜多郡四分市村(大谷村)土免目録	三瀬家文書	脇川町太駄馬 脇川町立歴史民俗資料館寄託	明和3	6	1766	村・町に関するもの 村方の年貢に関する史料
下	91	8	大洲・新谷藩	3 90 2	喜多郡四分市村(大谷村)土免目録	三瀬家文書	脇川町太駄馬 脇川町立歴史民俗資料館寄託	明和6	8	1766	村・町に関するもの 村方の年貢に関する史料
下	91	8	大洲・新谷藩	3 90 3	喜多郡四分市村(大谷村)土免目録	三瀬家文書	脇川町太駄馬 脇川町立歴史民俗資料館寄託	安永3	8	1774	村・町に関するもの 村方の年貢に関する史料
下	91	8	大洲・新谷藩	3 90 4	喜多郡四分市村(大谷村)土免目録	三瀬家文書	脇川町太駄馬 脇川町立歴史民俗資料館寄託	安永4	7	1775	村・町に関するもの 村方の年貢に関する史料
下	91	8	大洲・新谷藩	3 90 5	喜多郡四分市村(大谷村)土免目録	三瀬家文書	脇川町太駄馬 脇川町立歴史民俗資料館寄託	安永7	閏7	1778	村・町に関するもの 村方の年貢に関する史料
下	92	8	大洲・新谷藩	3 90 6	喜多郡四分市村(大谷村)土免目録	三瀬家文書	脇川町太駄馬 脇川町立歴史民俗資料館寄託	天明2	8	1782	村・町に関するもの 村方の年貢に関する史料
下	92	8	大洲・新谷藩	3 90 7	喜多郡四分市村(大谷村)土免目録	三瀬家文書	脇川町太駄馬 脇川町立歴史民俗資料館寄託	寛政3	6	1791	村・町に関するもの 村方の年貢に関する史料
下	92	8	大洲・新谷藩	3 90 8	喜多郡四分市村(大谷村)土免目録	三瀬家文書	脇川町太駄馬 脇川町立歴史民俗資料館寄託	寛政9	6	1797	村・町に関するもの 村方の年貢に関する史料
下	93	8	大洲・新谷藩	3 90 9	喜多郡四分市村(大谷村)土免目録	三瀬家文書	脇川町太駄馬 脇川町立歴史民俗資料館寄託	享和2	6	1802	村・町に関するもの 村方の年貢に関する史料
下	93	8	大洲・新谷藩	3 90 10	喜多郡四分市村(大谷村)土免目録	三瀬家文書	脇川町太駄馬 脇川町立歴史民俗資料館寄託	文化2	6	1805	村・町に関するもの 村方の年貢に関する史料
下	93	8	大洲・新谷藩	3 90 11	喜多郡四分市村(大谷村)土免目録	三瀬家文書	脇川町太駄馬 脇川町立歴史民俗資料館寄託	文化5	閏6	1808	村・町に関するもの 村方の年貢に関する史料
下	94	8	大洲・新谷藩	3 90 12	喜多郡四分市村(大谷村)土免目録	三瀬家文書	脇川町太駄馬 脇川町立歴史民俗資料館寄託	文化8	6	1811	村・町に関するもの 村方の年貢に関する史料
下	94	8	大洲・新谷藩	3 90 13	喜多郡四分市村(大谷村)土免目録	三瀬家文書	脇川町太駄馬 脇川町立歴史民俗資料館寄託	文化11	6	1814	村・町に関するもの 村方の年貢に関する史料
下	94	8	大洲・新谷藩	3 90 14	喜多郡四分市村(大谷村)土免目録	三瀬家文書	脇川町太駄馬 脇川町立歴史民俗資料館寄託	文化14	6	1817	村・町に関するもの 村方の年貢に関する史料
下	94	8	大洲・新谷藩	3 90 15	喜多郡四分市村(大谷村)土免目録	三瀬家文書	脇川町太駄馬 脇川町立歴史民俗資料館寄託	文政3	6	1820	村・町に関するもの 村方の年貢に関する史料
下	95	8	大洲・新谷藩	3 90 16	喜多郡四分市村(大谷村)土免目録	三瀬家文書	脇川町太駄馬 脇川町立歴史民俗資料館寄託	文政6	6	1823	村・町に関するもの 村方の年貢に関する史料
下	95	8	大洲・新谷藩	3 90 17	喜多郡四分市村(大谷村)土免目録	三瀬家文書	脇川町太駄馬 脇川町立歴史民俗資料館寄託	文政10	6	1827	村・町に関するもの 村方の年貢に関する史料
下	95	8	大洲・新谷藩	3 90 18	喜多郡四分市村(大谷村)土免目録	三瀬家文書	脇川町太駄馬 脇川町立歴史民俗資料館寄託	文政13	6	1830	村・町に関するもの 村方の年貢に関する史料
下	96	8	大洲・新谷藩	3 90 19	喜多郡四分市村(大谷村)土免目録	三瀬家文書	脇川町太駄馬 脇川町立歴史民俗資料館寄託	天保4	6	1833	村・町に関するもの 村方の年貢に関する史料
下	96	8	大洲・新谷藩	3 90 20	喜多郡四分市村(大谷村)土免目録	三瀬家文書	脇川町太駄馬 脇川町立歴史民俗資料館寄託	天保10	6	1839	村・町に関するもの 村方の年貢に関する史料
下	96	8	大洲・新谷藩	3 90 21	喜多郡四分市村(大谷村)土免目録	三瀬家文書	脇川町太駄馬 脇川町立歴史民俗資料館寄託	天保13	6	1842	村・町に関するもの 村方の年貢に関する史料
下	96	8	大洲・新谷藩	3 90 22	喜多郡四分市村(大谷村)土免目録	三瀬家文書	脇川町太駄馬 脇川町立歴史民俗資料館寄託	弘化2	6	1845	村・町に関するもの 村方の年貢に関する史料
下	97	8	大洲・新谷藩	3 90 23	喜多郡四分市村(大谷村)土免目録	三瀬家文書	脇川町太駄馬 脇川町立歴史民俗資料館寄託	嘉永元	6	1848	村・町に関するもの 村方の年貢に関する史料
下	97	8	大洲・新谷藩	3 90 24	喜多郡四分市村(大谷村)土免目録	三瀬家文書	脇川町太駄馬 脇川町立歴史民俗資料館寄託	嘉永4	6	1851	村・町に関するもの 村方の年貢に関する史料

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
下	97	8	大洲・新谷藩	3 90 25	喜多郡四分市村(大谷村)土免目録	三瀬家文書	脇川町太駄馬 脇川町立歴史民俗資料館寄託	安政4	6	1854	村・町に関するもの 村方の年貢に関する史料
下	98	8	大洲・新谷藩	3 90 26	喜多郡四分市村(大谷村)土免目録	三瀬家文書	脇川町太駄馬 脇川町立歴史民俗資料館寄託	文久3	6	1863	村・町に関するもの 村方の年貢に関する史料
下	98	8	大洲・新谷藩	3 90 27	喜多郡四分市村(大谷村)土免目録	三瀬家文書	脇川町太駄馬 脇川町立歴史民俗資料館寄託	万延元	6	1860	村・町に関するもの 村方の年貢に関する史料
下	99	8	大洲・新谷藩	3 90 28	喜多郡四分市村(大谷村)土免目録	三瀬家文書	脇川町太駄馬 脇川町立歴史民俗資料館寄託	慶応2	6	1866	村・町に関するもの 村方の年貢に関する史料
下	99	8	大洲・新谷藩	3 90	参考 喜多郡四分市村(大谷村)土免目録	三瀬家文書	脇川町太駄馬 脇川町立歴史民俗資料館寄託	明治3	9	1870	村・町に関するもの 村方の年貢に関する史料
下	99	8	大洲・新谷藩	3 91	浮穴郡麻生と伊予郡八倉村など水論	御替地古今集		明和8	6.8	1771	村・町に関するもの 浮穴郡麻生村にからむ水論
下	100	8	大洲・新谷藩	3 92	船間屋より自由取引の取締願	洲藩規則集	「愛媛県編年史8」所収	安永4	5.28	1775	村・町に関するもの
下	101	8	大洲・新谷藩	3 93	村役人心得通達	上吾川宮内家文書	伊予市米湊 伊予市立図書館寄託	安永5	11.8	1776	村・町に関するもの 藩からの統制法
下	107	8	大洲・新谷藩	3 94	伊予郡上吾川・下三谷の村境確定	上吾川宮内家文書	伊予市米湊 伊予市立図書館寄託	安永8	12.25	1779	村・町に関するもの
下	108	8	大洲・新谷藩	3 95 1	替地職人作事方規定	上吾川宮内家文書	伊予市米湊 伊予市立図書館寄託	安永9	10.8	1780	村・町に関するもの
下	108	8	大洲・新谷藩	3 95 2	替地職人作事方規定	上吾川宮内家文書	伊予市米湊 伊予市立図書館寄託	安永9	10	1780	村・町に関するもの
下	109	8	大洲・新谷藩	3 95 3	替地職人作事方規定	上吾川宮内家文書	伊予市米湊 伊予市立図書館寄託	安永9	10	1780	村・町に関するもの
下	110	8	大洲・新谷藩	3 96 1	上吾川村布部新池築造につき一札	上吾川宮内家文書	伊予市米湊 伊予市立図書館寄託	天明2	2.3	1782	村・町に関するもの 布部新池の取り扱いについて定めたもの
下	110	8	大洲・新谷藩	3 96 2	上吾川村布部新池築造につき一札	上吾川宮内家文書	伊予市米湊 伊予市立図書館寄託				村・町に関するもの 布部新池の取り扱いについて定めたもの
下	110	8	大洲・新谷藩	3 97	伊予郡村々勢子割・火消組覚	上吾川宮内家文書	伊予市米湊 伊予市立図書館寄託	天明4	12	1784	村・町に関するもの
下	116	8	大洲・新谷藩	3 98	郡中三町が準城下町となる	御替地古今集		寛政8		1796	村・町に関するもの 三つの町が城下町に準ずることとなる。
下	116	8	大洲・新谷藩	3 99 1	庄屋救済元立米三百石	上吾川宮内家文書	伊予市米湊 伊予市立図書館寄託	文化4	10	1807	村・町に関するもの
下	117	8	大洲・新谷藩	3 99 2	庄屋救済元立米三百石	上吾川宮内家文書	伊予市米湊 伊予市立図書館寄託	文化4	10	1807	村・町に関するもの
下	118	8	大洲・新谷藩	3 99 3	庄屋救済元立米三百石	上吾川宮内家文書	伊予市米湊 伊予市立図書館寄託	文化4	10	1807	村・町に関するもの
下	118	8	大洲・新谷藩	3 100	郡中三町を郷から分離	郡中諸用控	伊予史談会	文化5	8.11	1808	村・町に関するもの 三つの町の郷方からの分離が認可された。
下	119	8	大洲・新谷藩	3 101	大洲村と新谷領阿蔵村水論	竹之窪水論実記 上	「愛媛県編年史8」所収	文化6	6.26	1809	村・町に関するもの 大洲・阿蔵水論
下	119	8	大洲・新谷藩	3 102	城下町の組年寄を組役人と改称	大洲商家由来記	「愛媛県編年史8」所収	文化7	2	1810	村・町に関するもの
下	120	8	大洲・新谷藩	3 103	郷中法度通達	上吾川宮内家文書	伊予市米湊 伊予市立図書館寄託	文化13	11.3	1813	村・町に関するもの 藩からの統制法
下	123	8	大洲・新谷藩	3 104	喜多郡長浜町規則・先例	積塵邦語 3		文政4		1821	村・町に関するもの 大洲城下町に準ずる港町長浜町の規則・先例をまとめたもの
下	123	8	大洲・新谷藩	3 105	宗門送り手形	玉井家文書	伊予市上野 玉井達夫氏	文化7	1	1810	村・町に関するもの 村人の戸籍移動に関する事例
下	124	8	大洲・新谷藩	3 106	伊予郡丸田川水防争論一件	玉井家文書	伊予市上野 玉井達夫氏	文政12	3.4	1829	村・町に関するもの 伊予郡の丸田川水防根拠地の所屬をめぐる争い
下	131	8	大洲・新谷藩	3 107	宗門請取手形	玉井家文書	伊予市上野 玉井達夫氏	文政13	1	1830	村・町に関するもの 村人の戸籍移動に関する事例
下	132	8	大洲・新谷藩	3 108	商札定書	宮内家文書	伊予市米湊 伊予市立図書館寄託	文政13	4	1830	村・町に関するもの
下	133	8	大洲・新谷藩	3 109	甘蔗作付・砂糖生産高	江戸御留守居役用日記	「愛媛県編年史9」所収	天保3	1.8	1832	村・町に関するもの
下	133	8	大洲・新谷藩	3 110	郡中灘町覚書	御巡見使案内覚	伊予史談会	天保9	閏4.13	1838	村・町に関するもの 灘町の町勢
下	134	8	大洲・新谷藩	3 111	領内の村名替・文字替認可	江戸御留守居役用日記	「愛媛県編年史9」所収	天保9	7.8	1838	村・町に関するもの
下	134	8	大洲・新谷藩	3 112	宗門送り手形	玉井家文書	伊予市上野 玉井達夫氏	天保10	1	1839	村・町に関するもの 村人の戸籍移動に関する事例
下	135	8	大洲・新谷藩	3 113	喜多郡五百木村など村法制定	五百木村永代記録	喜多郡長浜町 満野公介氏	天保11	11.8	1840	村・町に関するもの 自主的に制定した村の運営
下	136	8	大洲・新谷藩	3 114	郡中庄屋席順	玉井家文書	伊予市上野 玉井達夫氏	天保12	閏1	1841	村・町に関するもの
下	139	8	大洲・新谷藩	3 115	喜多郡五百木村米豆銀免割目録	満野文書	喜多郡長浜町 満野公介氏	安政3	11	1856	村・町に関するもの 村方の年貢に関する史料
下	141	8	大洲・新谷藩	3 116	宗門送り手形	玉井家文書	伊予市上野 玉井達夫氏	文久3	1	1863	村・町に関するもの 村人の戸籍移動に関する事例
下	141	8	大洲・新谷藩	4 117	紙座連中	大洲商家由来記	「愛媛県編年史7」所収	享保15	5	1730	産業に関するもの 紙座連中が一八人記録されている。
下	141	8	大洲・新谷藩	4 118	喜多郡五十崎の綿屋善太郎蠶打開始	積塵邦語 3		元文3		1738	産業に関するもの 元文三年喜多郡五十崎の綿屋善太郎らが蠶打を開始し、後世の内子町隆盛の下地を作った。
下	142	8	大洲・新谷藩	4 119	紙方仲買連中	大洲商家由来記	「愛媛県編年史7」所収	延享3	10	1746	産業に関するもの 紙仲買が一八人記録されている。
下	142	8	大洲・新谷藩	4 120	浮穴郡外山村の磁石屑捨夫徴発中止	御替地古今集		明和元		1764	産業に関するもの
下	142	8	大洲・新谷藩	4 121	伊予郡本郡村塩田開発	御替地古今集		安永3		1774	産業に関するもの
下	143	8	大洲・新谷藩	4 122	伊予郡門田金治に唐津山開発指令	御替地古今集		安永4	2	1775	産業に関するもの 藩では磁器生産元締として、浮穴郡麻生村の門田金治を任命した。
下	143	8	大洲・新谷藩	4 123	浮穴郡外山村で砥石山開発	殿様御越諸事控	伊予史談会	寛政元		1789	産業に関するもの 浮穴郡外山村の砥石山が本格的に開発された。
下	143	8	大洲・新谷藩	4 124	船札定書	中島町教育委員会文書	中島町小浜 中島諸島開発総合センター	寛保2	7	1742	交通に関するもの
下	144	8	大洲・新谷藩	4 125	船賃証文	満野文書	喜多郡長浜町 満野公介氏	宝暦9	9.2	1759	交通に関するもの
下	144	8	大洲・新谷藩	4 126 1	大洲藩大坂登大豆・紙積船難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗史料館	寛政2	4.23	1790	交通に関するもの 讃岐国直島付近で遭難した船舶の積荷は、主として米・雑穀・紙・燃料であった。

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
下	144	8	大洲・新谷藩	4 126 2	大洲藩大坂登大豆・紙積船難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗史料館	寛政2	4.23	1790	交通に関するもの 讃岐国直島付近で遭難した船舶の積荷は、主として米・雑穀・紙・燃料であった。
下	145	8	大洲・新谷藩	4 126 3	大洲藩大坂登大豆・紙積船難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗史料館	寛政2	4.23	1790	交通に関するもの 讃岐国直島付近で遭難した船舶の積荷は、主として米・雑穀・紙・燃料であった。
下	145	8	大洲・新谷藩	4 126 4	大洲藩大坂登大豆・紙積船難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗史料館	寛政2	5.9	1790	交通に関するもの 讃岐国直島付近で遭難した船舶の積荷は、主として米・雑穀・紙・燃料であった。
下	146	8	大洲・新谷藩	4 127	大洲領小左衛門船破船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗史料館	寛政4	7.26	1792	交通に関するもの 讃岐国直島付近で遭難した船舶の積荷は、主として米・雑穀・紙・燃料であった。
下	146	8	大洲・新谷藩	4 128	領内物産移送取締規定	洲藩規則集	伊予史談会	寛政10	5.23	1798	交通に関するもの
下	147	8	大洲・新谷藩	4 129	伝馬駄賃	登志奈美草	「愛媛県編年史8」所収	寛政10	6	1798	交通に関するもの
下	148	8	大洲・新谷藩	4 130	船持上坂時の心得	御触書御用諸控帳	喜多郡長浜町 満野公介氏	文化7	8	1810	交通に関するもの
下	149	8	大洲・新谷藩	4 131	川歸徒	矢野家文書	「愛媛県編年史8」所収	文化13	12	1813	交通に関するもの
下	151	8	大洲・新谷藩	4 132	船札受取目録	満野文書	喜多郡長浜町 満野公介氏	文政11	3.2	1828	交通に関するもの
下	152	8	大洲・新谷藩	4 133 1	浮穴郡串村与七船大栗木を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗史料館	天保12	3.17	1841	交通に関するもの 讃岐国直島付近で遭難した船舶の積荷は、主として米・雑穀・紙・燃料であった。
下	152	8	大洲・新谷藩	4 133 2	浮穴郡串村与七船大栗木を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗史料館	天保12	3.17	1841	交通に関するもの 讃岐国直島付近で遭難した船舶の積荷は、主として米・雑穀・紙・燃料であった。
下	153	8	大洲・新谷藩	4 134 1	風早郡忽那島新右衛門船難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗史料館	天保13	4.11	1842	交通に関するもの 讃岐国直島付近で遭難した船舶の積荷は、主として米・雑穀・紙・燃料であった。
下	154	8	大洲・新谷藩	4 134 2	風早郡忽那島新右衛門船難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗史料館	天保13	4.11	1842	交通に関するもの 讃岐国直島付近で遭難した船舶の積荷は、主として米・雑穀・紙・燃料であった。
下	154	8	大洲・新谷藩	4 134 3	風早郡忽那島新右衛門船難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗史料館	天保13	4.11	1842	交通に関するもの 讃岐国直島付近で遭難した船舶の積荷は、主として米・雑穀・紙・燃料であった。
下	155	8	大洲・新谷藩	4 135 1	長浜浦宇治松船奉書紙等を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗史料館	安政6	3.7	1859	交通に関するもの 讃岐国直島付近で遭難した船舶の積荷は、主として米・雑穀・紙・燃料であった。
下	156	8	大洲・新谷藩	4 135 2	長浜浦宇治松船奉書紙等を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗史料館	安政6	3.7	1859	交通に関するもの 讃岐国直島付近で遭難した船舶の積荷は、主として米・雑穀・紙・燃料であった。
下	156	8	大洲・新谷藩	4 135 3	長浜浦宇治松船奉書紙等を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗史料館	安政6	3.7	1859	交通に関するもの 讃岐国直島付近で遭難した船舶の積荷は、主として米・雑穀・紙・燃料であった。
下	157	8	大洲・新谷藩	4 135 4	長浜浦宇治松船奉書紙等を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗史料館	安政6	3.7	1859	交通に関するもの 讃岐国直島付近で遭難した船舶の積荷は、主として米・雑穀・紙・燃料であった。
下	158	8	大洲・新谷藩	4 135 5	長浜浦宇治松船奉書紙等を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗史料館	安政6	3.7	1859	交通に関するもの 讃岐国直島付近で遭難した船舶の積荷は、主として米・雑穀・紙・燃料であった。
下	158	8	大洲・新谷藩	4 135 6	長浜浦宇治松船奉書紙等を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗史料館	安政6	3.7	1859	交通に関するもの 讃岐国直島付近で遭難した船舶の積荷は、主として米・雑穀・紙・燃料であった。
下	159	8	大洲・新谷藩	4 136 1	浮穴郡串村豊助船国木を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗史料館	文久3	10.29	1863	交通に関するもの 讃岐国直島付近で遭難した船舶の積荷は、主として米・雑穀・紙・燃料であった。
下	159	8	大洲・新谷藩	4 136 2	浮穴郡串村豊助船国木を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗史料館	文久3	10.29	1863	交通に関するもの 讃岐国直島付近で遭難した船舶の積荷は、主として米・雑穀・紙・燃料であった。
下	160	8	大洲・新谷藩	4 136 3	浮穴郡串村豊助船国木を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗史料館	文久3	10.29	1863	交通に関するもの 讃岐国直島付近で遭難した船舶の積荷は、主として米・雑穀・紙・燃料であった。
下	160	8	大洲・新谷藩	4 137	船札受取目録	満野文書	喜多郡長浜町 満野公介氏	元治元	7	1864	交通に関するもの
下	162	8	大洲・新谷藩	5 138 1	肱川増水	加藤家年譜 上		元禄2	7.17	1689	災害に関するもの 肱川増水
下	162	8	大洲・新谷藩	5 138 2	肱川増水	加藤家年譜 上		正徳5	6.21	1715	災害に関するもの 肱川増水
下	162	8	大洲・新谷藩	5 138 3	肱川増水	加藤家年譜 上		享保6	閏7.6	1721	災害に関するもの 肱川増水
下	162	8	大洲・新谷藩	5 138 4	肱川増水	加藤家年譜 上		寛延元	9.2	1748	災害に関するもの 肱川増水
下	162	8	大洲・新谷藩	5 138 5	肱川増水	大洲商家由来記	「愛媛県編年史7」所収	天明8	4.25	1788	災害に関するもの 肱川増水
下	162	8	大洲・新谷藩	5 138 6	肱川増水	加藤家年譜 中		寛政8	8.11	1796	災害に関するもの 肱川増水
下	162	8	大洲・新谷藩	5 138 7	肱川増水	加藤家年譜 中		文政5	6.2	1822	災害に関するもの 肱川増水
下	162	8	大洲・新谷藩	5 138 8	肱川増水	加藤家年譜 中		天保2	5.20	1831	災害に関するもの 肱川増水
下	162	8	大洲・新谷藩	5 138 9	肱川増水	加藤家年譜 中		天保3	6	1832	災害に関するもの 肱川増水

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
下	162	8	大洲・新谷藩	5 138 10	肱川増水	加藤家年譜 中		天保9	7.21	1838	災害に関するもの 肱川増水
下	164	8	大洲・新谷藩	5 139	大洲城下大火四五軒焼失	加藤家年譜 1		宝永3	3.25	1706	災害に関するもの 大洲大火
下	164	8	大洲・新谷藩	5 140	大洲中村大火一〇二軒焼失	加藤家年譜 上		宝永8	4.1	1711	災害に関するもの 大洲大火
下	164	8	大洲・新谷藩	5 141	大洲中町大火四五軒焼失	加藤家年譜 上		享保3	8.2	1718	災害に関するもの 大洲大火
下	164	8	大洲・新谷藩	5 142	大洲城下大火四三七軒類焼	加藤家年譜 上		享保8	12.6	1723	災害に関するもの 大洲大火
下	164	8	大洲・新谷藩	5 143 1	大洲裏町大火三〇〇軒余類焼	加藤家年譜 上		享保17	閏5.12	1732	災害に関するもの 大洲大火
下	164	8	大洲・新谷藩	5 143 2	大洲裏町大火三〇〇軒余類焼	大洲商家由来記	「愛媛県編年史7」所収	享保17	閏5.12	1732	災害に関するもの 大洲大火
下	164	8	大洲・新谷藩	5 143 3	大洲裏町大火三〇〇軒余類焼	加藤家年譜 上		享保17	閏5.12	1732	災害に関するもの 大洲大火
下	165	8	大洲・新谷藩	5 143 4	大洲裏町大火三〇〇軒余類焼	加藤家年譜 上		享保17	閏5.12	1732	災害に関するもの 大洲大火
下	165	8	大洲・新谷藩	5 144 1	喜多郡長浜大火一八三軒類焼	加藤家年譜 上		元文4	1.16	1739	災害に関するもの
下	165	8	大洲・新谷藩	5 144 2	喜多郡長浜大火一八三軒類焼	元文日録	「愛媛県編年史7」所収	元文4	1.16	1739	災害に関するもの
下	166	8	大洲・新谷藩	5 145 1	大洲大火六〇〇軒焼失	加藤家年譜 上		元文5	2.29	1740	災害に関するもの 大洲大火 城下町の全滅にも等しい大火災
下	166	8	大洲・新谷藩	5 145 2	大洲大火六〇〇軒焼失	大洲商家由来記	「愛媛県編年史7」所収	元文5	2.29	1740	災害に関するもの 大洲大火 城下町の全滅にも等しい大火災
下	166	8	大洲・新谷藩	5 146	長浜大火一七八軒類焼	加藤家年譜 中		宝暦12	11.25	1762	災害に関するもの 長浜大火
下	167	8	大洲・新谷藩	5 147	大洲領忽那島大火一四六軒焼失	加藤家年譜 中		明和7	10.29	1770	災害に関するもの 忽那島大火
下	167	8	大洲・新谷藩	5 148	如法寺焼失	加藤家年譜 中		安永4	4.10	1775	災害に関するもの 大洲大火
下	167	8	大洲・新谷藩	5 149	大洲城下大火一七〇軒焼失	加藤家年譜 中		安永4	閏12.17	1775	災害に関するもの 大洲大火
下	167	8	大洲・新谷藩	5 150	肱川増水二丈九尺七寸	江戸御留守居役日記	「愛媛県編年史8」所収	天明7	4.25	1787	災害に関するもの 肱川洪水
下	167	8	大洲・新谷藩	5 151	洪水損毛高二万六千石余	江戸御留守居役日記		天明7	4.25	1787	災害に関するもの 肱川洪水
下	168	8	大洲・新谷藩	5 152	大洲中村河原で二〇〇軒焼失	加藤家年譜 中		天明9	1.20	1789	災害に関するもの 大洲大火
下	168	8	大洲・新谷藩	5 153 1	大洲城下大火七八一軒焼失	加藤家年譜 中		寛政11	7.21	1799	災害に関するもの 大洲大火 城下町の全滅にも等しい大火災
下	168	8	大洲・新谷藩	5 153 2	大洲城下大火七八一軒焼失	大洲商家由来記	「愛媛県編年史8」所収	寛政11	7.21	1799	災害に関するもの 大洲大火 城下町の全滅にも等しい大火災
下	169	8	大洲・新谷藩	5 153 3	大洲城下大火七八一軒焼失	加藤家年譜 中		寛政11	9.11	1799	災害に関するもの 大洲大火 城下町の全滅にも等しい大火災
下	169	8	大洲・新谷藩	5 154	洪水・旱魃損毛三万一八四〇石余	江戸御留守居役日記	「愛媛県編年史9」所収	天保3	6	1832	災害に関するもの
下	171	8	大洲・新谷藩	5 155	大洲・新谷領冷害	江戸御留守居役日記	「愛媛県編年史9」所収	天保5	6	1834	災害に関するもの
下	171	8	大洲・新谷藩	5 156	洪水損毛二万八五六〇石余	江戸御留守居役日記	「愛媛県編年史9」所収	天保9	7.22	1838	災害に関するもの 肱川洪水
下	173	8	大洲・新谷藩	5 157	如法寺河原で雨乞千人踊	加藤家年譜 中		天保10	7.20	1839	災害に関するもの
下	173	8	大洲・新谷藩	5 158	洪水損毛二万石余	江戸御留守居役日記	「愛媛県編年史9」所収	弘化2	5.21	1845	災害に関するもの 肱川洪水
下	174	8	大洲・新谷藩	5 159	砥部騒動	御替地古今集		寛保元		1741	一揆・訴願に関するもの 砥部大庄屋と近隣一七か村の対立であり、責任者として北川毛村庄屋が処刑され、その処刑回避嘆願に失敗した上野村庄屋玉井儀兵衛が自殺している。
下	174	8	大洲・新谷藩	5 160 1	内ノ子騒動	寛延秘録	「愛媛県編年史7」所収	寛延3	1.16	1750	一揆・訴願に関するもの 喜多郡を中心とするいわゆる郡内地域の農民一万八千人が蜂起したもので、大洲藩最大の一揆
下	175	8	大洲・新谷藩	5 160 2	内ノ子騒動	大洲御領御百姓中騒動二付注進控	愛媛県立図書館蔵「緯方文書」写本	寛延3	1.16	1750	一揆・訴願に関するもの 喜多郡を中心とするいわゆる郡内地域の農民一万八千人が蜂起したもので、大洲藩最大の一揆
下	177	8	大洲・新谷藩	5 160 3	内ノ子騒動	岡崎文書	「愛媛県編年史7」所収	寛延3	1.23	1750	一揆・訴願に関するもの 喜多郡を中心とするいわゆる郡内地域の農民一万八千人が蜂起したもので、大洲藩最大の一揆
下	179	8	大洲・新谷藩	5 160 4	内ノ子騒動	岡崎文書	「愛媛県編年史7」所収	寛延3	1.26	1750	一揆・訴願に関するもの 喜多郡を中心とするいわゆる郡内地域の農民一万八千人が蜂起したもので、大洲藩最大の一揆
下	181	8	大洲・新谷藩	5 160 5	内ノ子騒動	百姓徒党取扱之覚書	「愛媛県編年史7」所収	寛延3	1.27	1750	一揆・訴願に関するもの 喜多郡を中心とするいわゆる郡内地域の農民一万八千人が蜂起したもので、大洲藩最大の一揆
下	182	8	大洲・新谷藩	5 160 6	内ノ子騒動	加藤家年譜 上		寛延3	1.24	1750	一揆・訴願に関するもの 喜多郡を中心とするいわゆる郡内地域の農民一万八千人が蜂起したもので、大洲藩最大の一揆
下	182	8	大洲・新谷藩	5 160 7	内ノ子騒動	積塵邦語 3		寛延3		1750	一揆・訴願に関するもの 喜多郡を中心とするいわゆる郡内地域の農民一万八千人が蜂起したもので、大洲藩最大の一揆
下	182	8	大洲・新谷藩	5 160 8	内ノ子騒動	上吾川宮内家文書	伊予市米湊 伊予市立図書館寄託	寛延3	1	1750	一揆・訴願に関するもの 喜多郡を中心とするいわゆる郡内地域の農民一万八千人が蜂起したもので、大洲藩最大の一揆
下	183	8	大洲・新谷藩	5 161 1	喜多郡蔵川村農民逃散	村候公御代記録書抜4	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	明和7	3.24	1770	一揆・訴願に関するもの 蔵川村農民逃散 小規模な事件
下	183	8	大洲・新谷藩	5 161 2	喜多郡蔵川村農民逃散	加藤家年譜 中		明和7	3.24	1770	一揆・訴願に関するもの 蔵川村農民逃散 小規模な事件
下	183	8	大洲・新谷藩	5 162	喜多郡大瀬村農民村出	加藤家年譜 中		天明8	9.25	1788	一揆・訴願に関するもの 大瀬村農民村出 小規模な事件
下	183	8	大洲・新谷藩	5 163	喜多郡村前村農民村出	別宮文書	「愛媛県編年史8」所収	文化13	3.25	1816	一揆・訴願に関するもの 村前村農民村出 小規模な事件

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
下	184	8	大洲・新谷藩	5 164 1	大洲紙騒動の首謀者を処罰	大洲死罪帳	「愛媛県編年史8」所収	文化13	11.28	1816	一揆・訴訟に関するもの 藩の紙専売制に不満を持つ農民が強訴を企画したが、密告のため発覚し、首謀者が処罰された。
下	184	8	大洲・新谷藩	5 164 2	大洲紙騒動の首謀者を処罰	加藤家年譜 中		文化13	11.28	1816	一揆・訴訟に関するもの 藩の紙専売制に不満を持つ農民が強訴を企画したが、密告のため発覚し、首謀者が処罰された。
下	185	8	大洲・新谷藩	5 165	田所柳沢騒動の首謀者を処罰	大洲獄門控	「愛媛県編年史9」所収	天保8	3.14	1837	一揆・訴訟に関するもの
下	185	8	大洲・新谷藩	6 166	加藤直泰在所を新谷に決定	新谷加藤家伝記		寛永19		1642	新谷藩に関するもの 初代藩主直泰は寛永一九年陣屋建設の場所を新谷に決定した。
下	185	8	大洲・新谷藩	6 167	駿府城加番拜命	新谷加藤家伝記		宝永元	8.6	1704	新谷藩に関するもの 駿府城加番は、一万石の小藩にとって過重な負担であった。
下	186	8	大洲・新谷藩	6 168	新谷町内へ御用米賦課	新谷町内家持献功名鑑	「愛媛県編年史7」所収	寛保2	1	1742	新谷藩に関するもの 藩財政は当初より苦しく、新谷町内に御用米を賦課した。
下	186	8	大洲・新谷藩	6 169	儉約令	久保家文書	長浜町今坊 久保純康氏	寛政4	4	1792	新谷藩に関するもの 藩財政は当初より苦しく、緊縮に努めた。
下	186	8	大洲・新谷藩	6 170	衣服統制	久保家文書	長浜町今坊 久保純康氏	寛政6	閏11	1794	新谷藩に関するもの 藩財政は当初より苦しく、緊縮に努めた。
下	188	8	大洲・新谷藩	6 171	他領銀札流通解禁	久保家文書	長浜町今坊 久保純康氏	享和元	7.1	1801	新谷藩に関するもの
下	188	8	大洲・新谷藩	6 172	儉約中の庄屋心得	久保家文書「御書付写」	長浜町今坊 久保純康氏	文化2	12	1805	新谷藩に関するもの
下	188	8	大洲・新谷藩	6 173	新谷藩、大洲藩より行政権回復	久保家文書	長浜町今坊 久保純康氏	文化10	9	1813	新谷藩に関するもの 文化六年から一〇年まで、財政・行政とも大洲藩の手にゆだねなければならなかった。文化一〇年になって行政権を回復
下	190	8	大洲・新谷藩	6 174	三か年の定免を通達	久保家文書「御書付写」	長浜町今坊 久保純康氏	文化11	8	1814	新谷藩に関するもの
下	191	8	大洲・新谷藩	6 175	五か年間の厳略解除	久保家文書「御書付写」	長浜町今坊 久保純康氏	文化11	8	1814	新谷藩に関するもの 五か年間続いた厳しい儉約令も解除された。
下	191	8	大洲・新谷藩	6 176	旅行の際の銭別禁止	久保家文書「御書付写」	長浜町今坊 久保純康氏	文化12	9	1815	新谷藩に関するもの
下	191	8	大洲・新谷藩	6 177	御用銀米の返済延滞	久保家文書「御書付写」	長浜町今坊 久保純康氏	文化12	9	1815	新谷藩に関するもの 財政難は相変わらずであり、御用銀米の返済を延滞した。
下	191	8	大洲・新谷藩	6 178	村方よりの不作嘆願を制限	久保家文書「御書付写」	長浜町今坊 久保純康氏	文化12	9	1815	新谷藩に関するもの 財政難は相変わらずであり、村方からの不作嘆願を制限せざるを得なかった。
下	192	8	大洲・新谷藩	6 179	領内諸物価統制	日野家文書「御触状并諸廻文写」	砥部町岩屋口 日野祐二氏	天保12	4	1841	新谷藩に関するもの
下	195	8	大洲・新谷藩	6 180	紙底仏につき反古の相対売統制	日野家文書	砥部町岩屋口 日野祐二氏	天保13	7	1842	新谷藩に関するもの
下	196	8	大洲・新谷藩	6 181	質屋条目	出海村庄屋文書「永代記録帳」	「愛媛県編年史9」所収	嘉永3	9	1850	新谷藩に関するもの
下	196	8	大洲・新谷藩	6 182	軍役諸事極書	久保家文書「御軍役諸事極書」	長浜町今坊 久保純康氏	文久3	3	1863	新谷藩に関するもの
下	200	8	大洲・新谷藩	6 183	村方衣服統制	久保家文書	長浜町今坊 久保純康氏	天明8	12	1788	新谷藩に関するもの 村・町に関する史料
下	201	8	大洲・新谷藩	6 184	庄屋・獵師狩猟時の心得	久保家文書「御書付写」	長浜町今坊 久保純康氏	寛政元	2	1789	新谷藩に関するもの 村・町に関する史料
下	201	8	大洲・新谷藩	6 185	獵師鉄砲・新家作・脇差統制	久保家文書	長浜町今坊 久保純康氏	寛政7		1795	新谷藩に関するもの 村・町に関する史料
下	203	8	大洲・新谷藩	6 186	在町取扱商品統制緩和	久保家文書	長浜町今坊 久保純康氏	寛政9	8	1797	新谷藩に関するもの 村・町に関する史料
下	203	8	大洲・新谷藩	6 187	庄屋扶持割米復活	久保家文書「御書付写」	長浜町今坊 久保純康氏	文化11	8	1814	新谷藩に関するもの 村・町に関する史料
下	204	8	大洲・新谷藩	6 188	庄屋百姓心得	久保家文書「文化十二年御書付写」	長浜町今坊 久保純康氏	文化12	9	1815	新谷藩に関するもの 村・町に関する史料
下	207	8	大洲・新谷藩	6 189	村方鉄砲取扱規定	久保家文書「御書付写」	長浜町今坊 久保純康氏	文化12	9	1815	新谷藩に関するもの 村・町に関する史料
下	208	8	大洲・新谷藩	6 190	庄屋分田畑宛取扱規定	久保家文書	長浜町今坊 久保純康氏	天保11	11.1	1840	新谷藩に関するもの 村・町に関する史料
下	208	8	大洲・新谷藩	6 191	今坊村軍用銀・寸志銀献上者称美	久保家文書	長浜町今坊 久保純康氏	嘉永元		1848	新谷藩に関するもの 村・町に関する史料
下	213	8	大洲・新谷藩	6 192	長崎廻依物請負増	久保家文書	長浜町今坊 久保純康氏	寛政11	5.5	1799	新谷藩に関するもの 産業・交通史料 長崎に送る煎海鼠などの依物増産
下	215	8	大洲・新谷藩	6 193	喜多郡今坊村煎海鼠納高	久保家文書	長浜町今坊 久保純康氏	享和3	7.24	1803	新谷藩に関するもの 産業・交通史料 長崎に送る煎海鼠などの依物増産
下	216	8	大洲・新谷藩	6 194	喜多郡今坊村仙蔵船難船	久保家文書	長浜町今坊 久保純康氏	天保5	3.15	1834	新谷藩に関するもの 産業・交通史料 肥前国平戸から石炭を積んで上方へ向かう途中、直島沖で難船した今坊村久福丸に関する浦手形
下	217	8	大洲・新谷藩	6 195	砥部焼絵巻購入願	諸願書并諸事書控	砥部町岩谷口 日野祐二氏	天保11	7	1840	新谷藩に関するもの 産業・交通史料。砥部焼生産
下	217	8	大洲・新谷藩	6 196	宇和島領よりの蠟燭実買取仕法	久保家文書	長浜町今坊 久保純康氏	弘化2	9	1845	新谷藩に関するもの 産業・交通史料
下	218	8	大洲・新谷藩	6 197 1	唐津焼仲間より異加銀献上	日野家文書	砥部町岩谷口 日野祐二氏	嘉永7	閏7	1854	新谷藩に関するもの 産業・交通史料。砥部焼生産
下	219	8	大洲・新谷藩	6 197 2	唐津焼仲間より異加銀献上	日野家文書	砥部町岩谷口 日野祐二氏	嘉永7	9	1854	新谷藩に関するもの 産業・交通史料。砥部焼生産
下	219	8	大洲・新谷藩	6 198	唐津勘定帳	日野家文書	砥部町岩谷口 日野祐二氏	安政5	12	1858	新谷藩に関するもの 産業・交通史料。砥部焼生産
下	223	9	宇和島藩	1 1	伊達秀宗伊予宇和島一〇万石受封	宗利公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	慶長19	12.28	1614	領主・領知に関するもの 仙台藩主伊達政宗の長子である秀宗が宇和島一〇万石に封じられて宇和島藩が成立した。
下	223	9	宇和島藩	1 1	参考 伊達秀宗伊予宇和島一〇万石受封	徳川加封録 巻2		慶長19	12.28	1614	領主・領知に関するもの 仙台藩主伊達政宗の長子である秀宗が宇和島一〇万石に封じられて宇和島藩が成立した。

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
下	224	9	宇和島藩	1 2	藤堂和泉守よりの引渡高田畑物成	「慶長一九年藤堂和泉守殿ヨリ御引渡高田畑成分」稿本秀宗公2所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	慶長19		1614	領主・領知に関するもの 仙台藩主伊達政宗の長子である秀宗が宇和島一〇万石に封じられて宇和島藩が成立した。
下	225	9	宇和島藩	1 3	伊達秀宗宇和島丸串城へ入城	秀宗公不審抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	慶長20	2.18	1615	領主・領知に関するもの 仙台藩主伊達政宗の長子である秀宗が宇和島一〇万石に封じられて宇和島藩が成立した。
下	225	9	宇和島藩	1 4	参考 秀宗入部時の借財返済を開始	記録抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元和4		1618	領主・領知に関するもの 秀宗は入部に際して、政宗から六万両を借用していたと伝えられ、そのため領内で三万石の土地を設定して、元和四年より寛永一四年にかけて返済した。
下	225	9	宇和島藩	1 5 1	宇和島藩主宛領知判物(写)	甲御判物1～11号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛永11	8.4	1634	領主・領知に関するもの
下	225	9	宇和島藩	1 5 2	宇和島藩主宛領知判物(写)	甲御判物1～11号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	貞享元	9.21	1684	領主・領知に関するもの
下	226	9	宇和島藩	1 5 3	宇和島藩主宛領知判物(写)	甲御判物1～11号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄12	6.15	1699	領主・領知に関するもの
下	226	9	宇和島藩	1 5 4	宇和島藩主宛領知判物(写)	甲御判物1～11号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	正徳2	4.11	1712	領主・領知に関するもの
下	226	9	宇和島藩	1 5 5	宇和島藩主宛領知判物(写)	甲御判物1～11号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保2	8.11	1717	領主・領知に関するもの
下	226	9	宇和島藩	1 5 6	宇和島藩主宛領知判物(写)	甲御判物1～11号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	延享3	10.11	1746	領主・領知に関するもの
下	226	9	宇和島藩	1 5 7	宇和島藩主宛領知判物(写)	甲御判物1～11号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	宝暦11	10.21	1761	領主・領知に関するもの
下	226	9	宇和島藩	1 5 8	宇和島藩主宛領知判物(写)	甲御判物1～11号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天明8	3.5	1788	領主・領知に関するもの
下	226	9	宇和島藩	1 5 9	宇和島藩主宛領知判物(写)	甲御判物1～11号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天保10	3.5	1839	領主・領知に関するもの
下	226	9	宇和島藩	1 5 10	宇和島藩主宛領知判物(写)	甲御判物1～11号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	安政2	3.5	1855	領主・領知に関するもの
下	226	9	宇和島藩	1 5 11	宇和島藩主宛領知判物(写)	甲御判物1～11号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	安政7	3.5	1860	領主・領知に関するもの
下	227	9	宇和島藩	1 6	秀宗仙台への三万石納入を停止	伊達家御歴代事記 1	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛永14		1637	領主・領知に関するもの 秀宗は入部に際して、政宗から六万両を借用していたと伝えられ、そのため領内で三万石の土地を設定して、元和四年より寛永一四年にかけて返済した。
下	227	9	宇和島藩	1 7 1	宇和島・土佐両藩沖之島争論一件	「沖之島公事一件書付類」乙記録赤31号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会				領主・領知に関するもの 隣接する土佐・吉田両藩との藩境争いに関するもの
下	228	9	宇和島藩	1 7 2	宇和島・土佐両藩沖之島争論一件	「沖之島公事一件書付類」乙記録赤31号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会				領主・領知に関するもの 隣接する土佐・吉田両藩との藩境争いに関するもの
下	230	9	宇和島藩	1 7 3	宇和島・土佐両藩沖之島争論一件	「沖之島公事一件書付類」乙記録赤31号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会				領主・領知に関するもの 隣接する土佐・吉田両藩との藩境争いに関するもの
下	231	9	宇和島藩	1 7 4	宇和島・土佐両藩沖之島争論一件	「沖之島公事一件書付類」乙記録赤31号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会				領主・領知に関するもの 隣接する土佐・吉田両藩との藩境争いに関するもの
下	232	9	宇和島藩	1 7 5	宇和島・土佐両藩沖之島争論一件	「沖之島公事一件書付類」乙記録赤31号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会				領主・領知に関するもの 隣接する土佐・吉田両藩との藩境争いに関するもの
下	232	9	宇和島藩	1 7 6	宇和島・土佐両藩沖之島争論一件	「沖之島公事一件書付類」乙記録赤31号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会				領主・領知に関するもの 隣接する土佐・吉田両藩との藩境争いに関するもの
下	233	9	宇和島藩	1 7 7	宇和島・土佐両藩沖之島争論一件	「沖之島公事一件書付類」乙記録赤31号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	明暦2	2.8	1656	領主・領知に関するもの 隣接する土佐・吉田両藩との藩境争いに関するもの
下	235	9	宇和島藩	1 7 8	宇和島・土佐両藩沖之島争論一件	「沖之島公事一件書付類」乙記録赤31号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会				領主・領知に関するもの 隣接する土佐・吉田両藩との藩境争いに関するもの
下	235	9	宇和島藩	1 7 9	宇和島・土佐両藩沖之島争論一件	「沖之島公事一件書付類」乙記録赤31号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会				領主・領知に関するもの 隣接する土佐・吉田両藩との藩境争いに関するもの
下	235	9	宇和島藩	1 7 10	宇和島・土佐両藩沖之島争論一件	「沖之島公事一件書付類」乙記録赤31号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会				領主・領知に関するもの 隣接する土佐・吉田両藩との藩境争いに関するもの
下	235	9	宇和島藩	1 7 11	宇和島・土佐両藩沖之島争論一件	「沖之島公事一件書付類」乙記録赤31号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会				領主・領知に関するもの 隣接する土佐・吉田両藩との藩境争いに関するもの
下	236	9	宇和島藩	1 7 12	宇和島・土佐両藩沖之島争論一件	「沖之島公事一件書付類」乙記録赤31号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会				領主・領知に関するもの 隣接する土佐・吉田両藩との藩境争いに関するもの
下	237	9	宇和島藩	1 7 13	宇和島・土佐両藩沖之島争論一件	「沖之島公事一件書付類」乙記録赤31号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会				領主・領知に関するもの 隣接する土佐・吉田両藩との藩境争いに関するもの
下	238	9	宇和島藩	1 7 14	宇和島・土佐両藩沖之島争論一件	「沖之島公事一件書付類」乙記録赤31号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	明暦元		1655	領主・領知に関するもの 隣接する土佐・吉田両藩との藩境争いに関するもの

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
下	239	9	宇和島藩	1 7 15	宇和島・土佐両藩沖之島争論一件	「沖之島公事一件書付類」乙記録赤31号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会				領主・領知に関するもの 隣接する土佐・吉田両藩との藩境争いに関するもの
下	239	9	宇和島藩	1 7 16	宇和島・土佐両藩沖之島争論一件	「沖之島公事一件書付類」乙記録赤31号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会				領主・領知に関するもの 隣接する土佐・吉田両藩との藩境争いに関するもの
下	240	9	宇和島藩	1 7 17	宇和島・土佐両藩沖之島争論一件	「沖之島公事一件書付類」乙記録赤31号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会				領主・領知に関するもの 隣接する土佐・吉田両藩との藩境争いに関するもの
下	240	9	宇和島藩	1 7 18	宇和島・土佐両藩沖之島争論一件	「沖之島公事一件書付類」乙記録赤31号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	万治2	5.12	1659	領主・領知に関するもの 隣接する土佐・吉田両藩との藩境争いに関するもの
下	241	9	宇和島藩	1 7 19	宇和島・土佐両藩沖之島争論一件	「沖之島公事一件書付類」乙記録赤31号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会				領主・領知に関するもの 隣接する土佐・吉田両藩との藩境争いに関するもの
下	245	9	宇和島藩	1 7 20	宇和島・土佐両藩沖之島争論一件	「沖之島公事一件書付類」乙記録赤31号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	承応3	6.5	1654	領主・領知に関するもの 隣接する土佐・吉田両藩との藩境争いに関するもの
下	247	9	宇和島藩	1 7 21	宇和島・土佐両藩沖之島争論一件	「沖之島公事一件書付類」乙記録赤31号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会				領主・領知に関するもの 隣接する土佐・吉田両藩との藩境争いに関するもの
下	248	9	宇和島藩	1 7 22	宇和島・土佐両藩沖之島争論一件	「沖之島公事一件書付類」乙記録赤31号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会				領主・領知に関するもの 隣接する土佐・吉田両藩との藩境争いに関するもの
下	249	9	宇和島藩	1 8 1	宇和島・土佐両藩篠山争論一件	「篠山公事一卷」乙記録29号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	明暦2	6.18	1656	領主・領知に関するもの 隣接する土佐・吉田両藩との藩境争いに関するもの
下	250	9	宇和島藩	1 8 2	宇和島・土佐両藩篠山争論一件	「篠山公事一卷」乙記録29号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	明暦2	6.18	1656	領主・領知に関するもの 隣接する土佐・吉田両藩との藩境争いに関するもの
下	250	9	宇和島藩	1 8 3	宇和島・土佐両藩篠山争論一件	「篠山公事一卷」乙記録29号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会				領主・領知に関するもの 隣接する土佐・吉田両藩との藩境争いに関するもの
下	251	9	宇和島藩	1 8 4	宇和島・土佐両藩篠山争論一件	「篠山公事一卷」乙記録29号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	万治元	10.15	1658	領主・領知に関するもの 隣接する土佐・吉田両藩との藩境争いに関するもの
下	252	9	宇和島藩	1 8 5	宇和島・土佐両藩篠山争論一件	「篠山公事一卷」乙記録29号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	万治2	11.15	1659	領主・領知に関するもの 隣接する土佐・吉田両藩との藩境争いに関するもの
下	252	9	宇和島藩	1 8 6	宇和島・土佐両藩篠山争論一件	「篠山公事一卷」乙記録29号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	万治2	11.15	1659	領主・領知に関するもの 隣接する土佐・吉田両藩との藩境争いに関するもの
下	253	9	宇和島藩	1 9 1	秀宗致仕、三万石を宗純へ分与	敵有院殿御実紀 14		明暦3	7.21	1657	領主・領知に関するもの 秀宗が隠居して三男宗利に家督を相続した際、五男宗純に三万石を分知した。
下	253	9	宇和島藩	1 9 2	秀宗致仕、三万石を宗純へ分与	伊達家御歴代事記 1	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	明暦3	8.16	1657	領主・領知に関するもの 秀宗が隠居して三男宗利に家督を相続した際、五男宗純に三万石を分知した。
下	256	9	宇和島藩	1 10	秀宗逝去、家臣殉死	記録抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	明暦4	6.8	1658	領主・領知に関するもの
下	256	9	宇和島藩	1 11	宇和島・吉田両藩目黒山境争論掛合	「宇和島叢書」桜田家所蔵記録 稿本秀宗公5-3所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文3	10.3	1663	領主・領知に関するもの 隣接する土佐・吉田両藩との藩境争いに関するもの
下	257	9	宇和島藩	1 12	寛文内■検地田畑畝数	「慶長一九年藤堂和泉守殿ヨリ御引渡高田畑物成分」稿本秀宗公2所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文10		1670	領主・領知に関するもの 一〇万石の格式を回復するため、田畑の丈量基準を変更するとともに、新田畑の本高算入によって一〇万石に復帰し、元禄九年幕府の認可を得ることができた。
下	257	9	宇和島藩	1 13	皆田村と吉田領法華津村境界争論	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	延宝9	5.2	1681	領主・領知に関するもの 隣接する土佐・吉田両藩との藩境争いに関するもの
下	258	9	宇和島藩	1 14	十万石高直出願	記録抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄8	4.11	1695	領主・領知に関するもの 一〇万石の格式を回復するため、田畑の丈量基準を変更するとともに、新田畑の本高算入によって一〇万石に復帰し、元禄九年幕府の認可を得ることができた。
下	258	9	宇和島藩	1 15	十万石高直認可	記録抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄9	7.4	1696	領主・領知に関するもの 一〇万石の格式を回復するため、田畑の丈量基準を変更するとともに、新田畑の本高算入によって一〇万石に復帰し、元禄九年幕府の認可を得ることができた。
下	259	9	宇和島藩	1 16	延野々村と吉田領吉野村の境論解決	不鳴条 義		享保元	9.16	1716	領主・領知に関するもの 隣接する土佐・吉田両藩との藩境争いに関するもの
下	259	9	宇和島藩	1 17	仙台藩との本家末家論争始まる	増補御年譜微考 下		寛延2	3	1749	領主・領知に関するもの
下	260	9	宇和島藩	1 18	奥浦と吉田領河内村の境界争論	村候公御代記録書抜 5	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	安永8	1.17	1779	領主・領知に関するもの 隣接する土佐・吉田両藩との藩境争いに関するもの

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観	
下	261	9	宇和島藩	1 19		下泊浦と吉田領皆江浦の境界争論	村壽公御代記録書抜 2	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文化5	6.23	1808	領主・領知に関するもの 隣接する土佐・吉田両藩との藩境争いに関するもの
下	262	9	宇和島藩	1 20		宇和・伊津津境界争論裁許	村壽公御代記録書抜 7	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文化15	4.2	1818	領主・領知に関するもの 隣接する土佐・吉田両藩との藩境争いに関するもの
下	262	9	宇和島藩	1 21		藩主帰国の経路変更通達	伊達家御歴代事記 13	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政9	12.17	1826	領主・領知に関するもの
下	263	9	宇和島藩	1 22		吉田領との境界確定作業	伊達家御歴代事記 22	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天保5	3.7	1834	領主・領知に関するもの。隣接する土佐・吉田両藩との藩境争いに関するもの
下	263	9	宇和島藩	1 23		丸串城の規模	伊達家御歴代事記 1	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元和元		1615	公役・城郭に関するもの 宇和島城は一六町歩余の面積を有した。
下	264	9	宇和島藩	1 24		伊達秀宗伏見城千量敷拝領	記録抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元和3		1617	公役・城郭に関するもの 宇和島城三之丸には秀宗が二代將軍秀忠から拝領した伏見城千量敷を移建したとされている。
下	264	9	宇和島藩	1 25		秀宗大坂城普請助役を拝命	秀宗公不審抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元和5		1619	公役・城郭に関するもの 元和五年の大坂城石垣御手伝普請は、発足当初の宇和島藩にとって過重負担であったから、経費捻出にからんで家老山家清兵衛・桜田玄蕃の対立なども見られた。
下	264	9	宇和島藩	1 26		伊達秀宗書状(山家・栗野・桜田宛 大坂城御手伝普請)	「宇和島叢書」秀宗公御自書類稿本秀宗公6所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元和5	11.27	1619	公役・城郭に関するもの 元和五年の大坂城石垣御手伝普請は、発足当初の宇和島藩にとって過重負担であったから、経費捻出にからんで家老山家清兵衛・桜田玄蕃の対立なども見られた。
下	265	9	宇和島藩	1 27		伊達秀宗下知状(年貢徴収・送銀催促)	「宇和島叢書」秀宗公御自書類稿本秀宗公6所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元和6		1620	公役・城郭に関するもの 元和五年の大坂城石垣御手伝普請は、発足当初の宇和島藩にとって過重負担であったから、経費捻出にからんで家老山家清兵衛・桜田玄蕃の対立なども見られた。
下	265	9	宇和島藩	1 28		伊達秀宗書状(山家清兵衛・桜田玄蕃宛 大坂城御手伝普請)	「宇和島叢書」秀宗公御自書類稿本秀宗公6所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元和6	3.1	1620	公役・城郭に関するもの 元和五年の大坂城石垣御手伝普請は、発足当初の宇和島藩にとって過重負担であったから、経費捻出にからんで家老山家清兵衛・桜田玄蕃の対立なども見られた。
下	266	9	宇和島藩	1 29		伊達秀宗書状(山家清兵衛・桜田玄蕃宛 大坂城御手伝普請)	「宇和島叢書」秀宗公御自書類稿本秀宗公6所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元和6	3.10	1620	公役・城郭に関するもの 元和五年の大坂城石垣御手伝普請は、発足当初の宇和島藩にとって過重負担であったから、経費捻出にからんで家老山家清兵衛・桜田玄蕃の対立なども見られた。
下	266	9	宇和島藩	1 30		伊達秀宗書状(桜田玄蕃宛 大坂城御手伝普請)	「宇和島叢書」秀宗公御自書類稿本秀宗公6所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元和6	3.10	1620	公役・城郭に関するもの 元和五年の大坂城石垣御手伝普請は、発足当初の宇和島藩にとって過重負担であったから、経費捻出にからんで家老山家清兵衛・桜田玄蕃の対立なども見られた。
下	267	9	宇和島藩	1 31		伊達秀宗書状(山家・桜田宛 大坂城御手伝普請)	「宇和島叢書」秀宗公御自書類稿本秀宗公6所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元和6	3.27	1620	公役・城郭に関するもの 元和五年の大坂城石垣御手伝普請は、発足当初の宇和島藩にとって過重負担であったから、経費捻出にからんで家老山家清兵衛・桜田玄蕃の対立なども見られた。
下	268	9	宇和島藩	1 32		伊達秀宗書状(桜田玄蕃宛 大坂城御手伝普請)	「宇和島叢書」秀宗公御自書類稿本秀宗公6所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元和6	5.19	1620	公役・城郭に関するもの 元和五年の大坂城石垣御手伝普請は、発足当初の宇和島藩にとって過重負担であったから、経費捻出にからんで家老山家清兵衛・桜田玄蕃の対立なども見られた。
下	268	9	宇和島藩	1 33		大坂城御手伝普請	秀宗公不審抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛永5		1628	公役・城郭に関するもの 御手伝普請
下	269	9	宇和島藩	1 34		加藤肥後守改易につき水主差出	秀宗公不審抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛永9	6	1632	公役・城郭に関するもの
下	269	9	宇和島藩	1 35		江戸城石垣御手伝普請	秀宗公不審抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛永11		1634	公役・城郭に関するもの 御手伝普請
下	269	9	宇和島藩	1 36		島原の乱に梶田権兵衛を派遣	記録抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛永14	11	1637	公役・城郭に関するもの
下	269	9	宇和島藩	1 37		寛永年間公役記録覚	「宇和島叢書」桜田家所蔵記録 稿本秀宗公5-2所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	慶安2	8.25	1649	公役・城郭に関するもの
下	270	9	宇和島藩	1 38		地震で破損の宇和島城修復認可	「宇和島叢書」桜田家所蔵記録 稿本秀宗公5-2所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	慶安3	9.25	1650	公役・城郭に関するもの 宇和島城修築記録
下	270	9	宇和島藩	1 39		宇和島城追手外普請奉行任命	秀宗公不審抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	慶安3	12	1650	公役・城郭に関するもの 宇和島城修築記録
下	270	9	宇和島藩	1 40		宇和島城修築記録	「万治元年御城御普請御用掛名元覚書並御城内外御失倉付瓦御引付写其外」乙記録赤32号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	万治元		1658	公役・城郭に関するもの 宇和島城修築記録
下	274	9	宇和島藩	1 41		江戸城御手伝普請	記録抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	万治2	2.11	1659	公役・城郭に関するもの 御手伝普請
下	274	9	宇和島藩	1 42 1		丹後国京極高国の四男を預かる	敵有院殿御実紀 32		寛文6	5.7	1666	公役・城郭に関するもの
下	274	9	宇和島藩	1 42 2		丹後国京極高国の四男を預かる	増補御年譜備考 中		寛文6	5.7	1666	公役・城郭に関するもの
下	275	9	宇和島藩	1 43		火消役加勢拝命	記録抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天和元	11	1681	公役・城郭に関するもの
下	275	9	宇和島藩	1 44		宇和島城石垣修復認可	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄4	9.2	1691	公役・城郭に関するもの 宇和島城修築記録

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
下	275	9	宇和島藩	1 45	猿楽配当米割当	記録抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄9	9.3	1696	公役・城郭に関するもの
下	276	9	宇和島藩	1 46	宇和島城外船入浚渫・石垣修復	宗賢公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄12	2.29	1699	公役・城郭に関するもの 宇和島城修築記録
下	276	9	宇和島藩	1 47	聖堂普請を拝命し才覚指示	宗賢公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄17	2.19	1704	公役・城郭に関するもの 御手伝普請
下	276	9	宇和島藩	1 48	聖堂普請手伝諸係	宗賢公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	宝永元	5.7	1704	公役・城郭に関するもの 御手伝普請
下	277	9	宇和島藩	1 49 1	江戸城内溜池の浚渫工事拜命	有徳院殿御実紀 8		享保4	1.22	1719	公役・城郭に関するもの
下	277	9	宇和島藩	1 49 2	江戸城内溜池の浚渫工事拜命	不鳴奈 智		享保4	2	1719	公役・城郭に関するもの
下	277	9	宇和島藩	1 50	赤坂溜池掘浚手伝諸係	村年公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保4	2.14	1719	公役・城郭に関するもの
下	278	9	宇和島藩	1 51	伊達村年宇和島帰国経費	「御用残り物」稿本村年公31-1所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保20		1735	公役・城郭に関するもの
下	279	9	宇和島藩	1 52 1	関東筋川々御手伝普請	俊明院殿御実紀 44		安永10	2.19	1781	公役・城郭に関するもの 関東・東海道河川改修も大きな負担であった。
下	279	9	宇和島藩	1 52 2	関東筋川々御手伝普請	村候公御代記録書抜 5		安永10	2.27	1781	公役・城郭に関するもの 関東・東海道河川改修も大きな負担であった。
下	279	9	宇和島藩	1 53	東海道筋川々御手伝普請	村壽公御代記録書抜 1	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛政11	5.17	1799	公役・城郭に関するもの 関東・東海道河川改修も大きな負担であった。
下	280	9	宇和島藩	1 53	参考 東海道筋川々御手伝普請	村壽公御代記録書抜 1	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛政11	6.13	1799	公役・城郭に関するもの 関東・東海道河川改修も大きな負担であった。
下	280	9	宇和島藩	1 54	宇和島城内の櫓等竣工	伊達家御歴代事記 18	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天保2	12.17	1831	公役・城郭に関するもの 宇和島城修築記録
下	280	9	宇和島藩	1 55	宇和島城郭の修理完了	伊達家御歴代事記 25	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天保5	11.10	1834	公役・城郭に関するもの 宇和島城修築記録
下	281	9	宇和島藩	1 56	大風雨洪水につき上納金延納願	「御届控」稿本宗紀公60所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	弘化3	10.22	1846	公役・城郭に関するもの
下	281	9	宇和島藩	1 57	政宗より御分人五七騎	秀宗公不審抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	慶長8		1603	初期の家臣団
下	283	9	宇和島藩	1 58	元和四年分限帳	惣侍衆知行御切米御扶持方之留帳	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元和4		1618	初期の家臣団
下	296	9	宇和島藩	2 59	地方知行を廃し蔵米を支給	伊達家御歴代事記 1	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	正保3		1645	家中に関するもの 家中俸禄及び藩への借上。それまでの地方知行を廃止して蔵米支給とした。
下	297	9	宇和島藩	2 60	侍屋敷・侍・足軽・船・鉄砲	伊達家御歴代事記 1	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	慶安3		1650	家中に関するもの
下	297	9	宇和島藩	2 61	家中儉約監視を下横目に通達	宗利公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文4	6.22	1664	家中に関するもの 儉約励行ならびに風俗引締に関する通達。家中儉約監視のため下横目を設けた。
下	297	9	宇和島藩	2 62	儉約令、衣類制限など布達	「寛文八年儉約被渡書付」稿本宗利公11所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文8		1668	家中に関するもの 儉約励行ならびに風俗引締に関する通達。衣類制限を中心に一か案を布達した。
下	298	9	宇和島藩	2 63	家中衣類等統制	宗利公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文13	1.16	1673	家中に関するもの 儉約励行ならびに風俗引締に関する通達
下	298	9	宇和島藩	2 64	家中役米改訂	記録抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天和3	1.23	1683	家中に関するもの 家中俸禄及び藩への借上
下	298	9	宇和島藩	2 65	家中に儉約を通達	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天和3	3.22	1683	家中に関するもの 儉約励行ならびに風俗引締に関する通達
下	299	9	宇和島藩	2 66	家中風俗引締触	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	貞享2	1.19	1685	家中に関するもの 儉約励行ならびに風俗引締に関する通達
下	299	9	宇和島藩	2 67	家中困窮につき枯椀屋より借銀	記録抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	貞享2		1685	家中に関するもの 家中の困窮救済。京都枯椀屋から銀三〇〇貫を借入
下	299	9	宇和島藩	2 68	女中衣類新調の金糸類禁止	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	貞享4	2.23	1687	家中に関するもの 儉約励行ならびに風俗引締に関する通達
下	299	9	宇和島藩	2 69	家中男女衣類儉約条目改訂	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	貞享4	3.6	1687	家中に関するもの 儉約励行ならびに風俗引締に関する通達
下	300	9	宇和島藩	2 70	衣類規制緩和通達	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	貞享5	7.17	1688	家中に関するもの 儉約励行ならびに風俗引締に関する通達
下	300	9	宇和島藩	2 71 1	財政難につき家中米の借上を通達	伊達家御歴代事記 3	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	貞享5	8.28	1688	家中に関するもの 家中俸禄及び藩への借上。家中より一步＝一割宛五年継続の借上が実施され、在浦からも年間銀六五貫目を借用している。
下	301	9	宇和島藩	2 71 2	財政難につき家中米の借上を通達	増補御年譜備考 中		元禄元		1688	家中に関するもの 家中俸禄及び藩への借上。家中より一步＝一割宛五年継続の借上が実施され、在浦からも年間銀六五貫目を借用している。
下	301	9	宇和島藩	2 72	家中家督相続規定	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄2	4.12	1689	家中に関するもの
下	301	9	宇和島藩	2 73	財政難につき減員・借上	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄3	10.1	1690	家中に関するもの 足軽組人員削減
下	302	9	宇和島藩	2 74	足軽組減員後の措置	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄3	10.30	1690	家中に関するもの 足軽組人員削減
下	303	9	宇和島藩	2 75	宇和島米下落し在府の侍困窮	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄6	9.1	1693	家中に関するもの 家中の困窮救済
下	303	9	宇和島藩	2 76	家中の困窮を救済	増補御年譜備考 中	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄7	12.23	1694	家中に関するもの 家中の困窮救済 満期返済年に大坂で二三〇貫、在郷より七〇貫を借用して対応している。
下	303	9	宇和島藩	2 77	桑折家困窮につき救済措置	宗賢公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄9	3.2	1696	家中に関するもの 家中の困窮救済 家老の桑折家も経営困難に陥り、千石の格式での勤務を四〇〇石格に切り下げるなどして出費軽減を図らせ、六〇〇石分は借財返済に充てさせている。
下	303	9	宇和島藩	2 78	儉約につき新知加増分は三ツ五分	記録抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄10	12.13	1697	家中に関するもの 家中俸禄及び藩への借上
下	303	9	宇和島藩	2 79	借上のため困窮の家中を救済	宗賢公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄10	12.27	1697	家中に関するもの 家中の困窮救済
下	306	9	宇和島藩	2 80	家中条目追加	宗賢公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄12	10.18	1699	家中に関するもの 儉約励行ならびに風俗引締に関する通達
下	306	9	宇和島藩	2 81	野初執行注意書	記録抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄12	12.25	1699	家中に関するもの
下	307	9	宇和島藩	2 82	野初執行状況	記録抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄13	1.3	1700	家中に関するもの
下	309	9	宇和島藩	2 83	若年寄衆格式・支配	宗賢公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄14	10.10	1701	家中に関するもの

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観	
下	309	9	宇和島藩	2 84		目付へ役儀精勤を告諭	宗賢公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄17	1.19	1704	家中に関するもの 目付への職務精勵通達
下	310	9	宇和島藩	2 85		京銀借入不調につき対策	宗賢公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	宝永元	10.1	1704	家中に関するもの 家中俸禄及び藩への借上 聖堂普請手伝のため出費がかさみ、京都での借銀交渉が進捗しないとの理由で家中・在町に頼った。
下	310	9	宇和島藩	2 86		財政難につき儉約令	宗賢公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	宝永元	10.21	1704	家中に関するもの 儉約励行ならびに風俗引締に関する通達
下	312	9	宇和島藩	2 87		殺生の儀につき家中へ通達	宗賢公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	宝永6	8.23	1709	家中に関するもの
下	312	9	宇和島藩	2 88	1	財政難につき二百石以上半知	丙記録赤21号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	正徳3	8.13	1713	家中に関するもの 家中俸禄及び藩への借上 二〇〇石以上の知行取に対して半知が命じられた。
下	312	9	宇和島藩	2 88	2	財政難につき二百石以上半知	「覚」稿本宗利公11所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	正徳3	9.12	1713	家中に関するもの 家中俸禄及び藩への借上 二〇〇石以上の知行取に対して半知が命じられた。
下	313	9	宇和島藩	2 89		財政難につき儉約令	村年公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	正徳3	8.13	1713	家中に関するもの 家中俸禄及び藩への借上 二〇〇石以上の知行取に対して半知が命じられた。
下	317	9	宇和島藩	2 90		家中召仕給銀改訂	村年公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保3	1.15	1718	家中に関するもの
下	317	9	宇和島藩	2 91		新古用立米返却につき通達	村年公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保3	5.27	1718	家中に関するもの 家中俸禄及び藩への借上
下	319	9	宇和島藩	2 92		財政難につき差上銀を通達	村年公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保4	12.2	1719	家中に関するもの 家中俸禄及び藩への借上
下	319	9	宇和島藩	2 93		京銀拝借希望の面々へ通達	「村昭公御初入以来享保六年より被仰出控」稿本村年公日記10所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保6	11.28	1721	家中に関するもの 家中の困窮救済
下	320	9	宇和島藩	2 94		家中困窮につき救済措置	村年公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保9	7.2	1724	家中に関するもの 家中の困窮救済 上方での借銀が困難になると、借り替えの原資を江戸で調達した。
下	320	9	宇和島藩	2 95		知行高百石につき出銀十匁を通達	「享保十二丁未年日記書抜」稿本村年公日記22-2所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保12	11.10	1727	家中に関するもの 家中俸禄及び藩への借上
下	321	9	宇和島藩	2 96		財産難につき儉約を通達	「日記書抜組用私用共々記」稿本村年公日記23所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保13	1.22	1728	家中に関するもの 儉約励行ならびに風俗引締に関する通達
下	321	9	宇和島藩	2 97		江戸屋敷類焼につき差上米割合	「享保十四己酉年日記書抜組用私用共」稿本村年公日記25所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保14	4.15	1729	家中に関するもの 家中俸禄及び藩への借上
下	322	9	宇和島藩	2 98		家中人別掛り銀取立割合通達	「享保十四己酉年日記書抜組用私用共」稿本村年公日記25所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保14	12	1729	家中に関するもの 家中俸禄及び藩への借上
下	323	9	宇和島藩	2 99		家中困窮につき差上米停止	村年公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保16	3.15	1731	家中に関するもの 家中の困窮救済
下	324	9	宇和島藩	2 100		職人賃銀並家中召仕給銀規定	丙記録赤46号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保16	12.11	1731	家中に関するもの
下	324	9	宇和島藩	2 101		蝗災時の借金返却のため半知通達	丙記録赤53号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保19	4.19	1734	家中に関するもの 家中俸禄及び藩への借上 半知もしくはそれ以上の借上通達が度々出された。
下	325	9	宇和島藩	2 102		家中総催合につき通達	村候公御代記録書抜 1	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元文元	10.29	1736	家中に関するもの 家中総催合に関する通達
下	325	9	宇和島藩	2 103		財政難につき扶持渡し遅延	村候公御代記録書抜 1	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元文2	10.27	1737	家中に関するもの 家中俸禄及び藩への借上
下	326	9	宇和島藩	2 104		家中へ差上米を通達	村候公御代記録書抜 1	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元文2	12.23	1737	家中に関するもの 家中俸禄及び藩への借上
下	326	9	宇和島藩	2 105		家中扶持方四歩引を通達	村候公御代記録書抜 1	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元文3	8.27	1738	家中に関するもの 家中俸禄及び藩への借上
下	327	9	宇和島藩	2 106		申次役勤務規定	村候公御代記録書抜 1	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛保元	8.7	1741	家中に関するもの
下	327	9	宇和島藩	2 107		家中仕置規定	村候公御代記録書抜 2	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛延4	10.3	1751	家中に関するもの
下	328	9	宇和島藩	2 108		家中儉約心得を通達	村候公御代記録書抜 2	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	宝暦2	3.17	1752	家中に関するもの 儉約励行ならびに風俗引締に関する通達
下	329	9	宇和島藩	2 109		五か年間の半知通達	村候公御代記録書抜 2	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	宝暦4	8.12	1754	家中に関するもの 家中俸禄及び藩への借上 半知もしくはそれ以上の借上通達が度々出された。
下	329	9	宇和島藩	2 110		家禄改訂につき判物交付	甲判物10号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	宝暦9	6.16	1759	家中に関するもの 家中俸禄及び藩への借上 家禄の全面改訂を行い、支給水準はすべて三ツ五分に統一した。
下	332	9	宇和島藩	2 111		役順規定改訂	村候公御代記録書抜 3	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	宝暦9	12.29	1759	家中に関するもの
下	332	9	宇和島藩	2 112		家中諸催合銀米返済規定	村候公御代記録書抜 3	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	宝暦10	6.22	1790	家中に関するもの
下	333	9	宇和島藩	2 113		用立米減少及び綱紀肅正触	村候公御代記録書抜 3	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	宝暦14	4.2	1764	家中に関するもの 家中俸禄及び藩への借上
下	337	9	宇和島藩	2 114		家中救済のため銀札貸与	村候公御代記録書抜 3	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	明和元	11.22	1764	家中に関するもの 家中の困窮救済 銀札を貸与するなどして急場をしのがせた。
下	338	9	宇和島藩	2 115		防災のため家中に瓦葺奨励	村候公御代記録書抜 4	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	明和5	5.17	1768	家中に関するもの
下	338	9	宇和島藩	2 116		家中困窮につき儉約令改訂	村候公御代記録書抜 5	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天明元	12.2	1781	家中に関するもの 家中の困窮救済
下	339	9	宇和島藩	2 117		婦人衣服制法	村候公御代記録書抜 5	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天明元	12.16	1781	家中に関するもの 儉約励行ならびに風俗引締に関する通達

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
下	340	9	宇和島藩	2 118	五年間の半知割当通達	村候公御代記録書抜 5	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天明4	9.1	1784	家中に関するもの 家中俸禄及び藩への借上 半知もしくはそれ以上の借上通達が度々出された。
下	340	9	宇和島藩	2 119	明年も借上継続と通達	村候公御代記録書抜 6	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天明8	12.16	1788	家中に関するもの 家中俸禄及び藩への借上
下	341	9	宇和島藩	2 120	天災統発のため用立増	村壽公御代記録書抜 1	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文化元	9.27	1804	家中に関するもの 家中俸禄及び藩への借上
下	341	9	宇和島藩	2 121	家中用立を本年より返済	村壽公御代記録書抜 2	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文化2	12.10	1805	家中に関するもの 家中俸禄及び藩への借上
下	342	9	宇和島藩	2 122	上方負債返済のため増用立	村壽公御代記録書抜 2	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文化10	10.17	1813	家中に関するもの 家中俸禄及び藩への借上 半知もしくはそれ以上の借上通達が度々出された。
下	342	9	宇和島藩	2 123	家中借上四歩に減額	村壽公御代記録書抜 5	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文化13	12.9	1816	家中に関するもの 家中俸禄及び藩への借上
下	343	9	宇和島藩	2 123	参考 家中借上四歩に減額	村壽公御代記録書抜 5	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文化14	1.14	1817	家中に関するもの 家中俸禄及び藩への借上
下	345	9	宇和島藩	2 124	家中借上再び増額	村壽公御代記録書抜 5	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文化14	8.22	1817	家中に関するもの 家中俸禄及び藩への借上 半知もしくはそれ以上の借上通達が度々出された。
下	345	9	宇和島藩	2 125	俚約令・家中借上申渡	村壽公御代記録書抜 10	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政4	2.22	1821	家中に関するもの 家中俸禄及び藩への借上 半知もしくはそれ以上の借上通達が度々出された。
下	349	9	宇和島藩	2 126	家中相對借用につき通達	村壽公御代記録書抜 10	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政4	11.3	1821	家中に関するもの 家中の困窮救済
下	350	9	宇和島藩	2 127	家中より三步通り借上	村壽公御代記録書抜 11	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政5	8.2	1822	家中に関するもの 家中俸禄及び藩への借上
下	350	9	宇和島藩	2 128	五年間の厳略と借上	伊達家御歴代事記 13	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政9	1.17	1826	家中に関するもの 家中俸禄及び藩への借上 半知もしくはそれ以上の借上通達が度々出された。
下	351	9	宇和島藩	2 129	伊達宗紀厳略直書(写)	伊達家御歴代事記 13	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政9	1.23	1826	家中に関するもの 俚約履行ならびに風俗引締に関する通達
下	351	9	宇和島藩	2 130	御手伝普請のため借上増加	伊達家御歴代事記 14	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政11	2.27	1828	家中に関するもの 家中俸禄及び藩への借上 半知もしくはそれ以上の借上通達が度々出された。
下	352	9	宇和島藩	2 131	家中難渋につき救米支給	伊達家御歴代事記 14	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政12	10.8	1829	家中に関するもの 家中の困窮救済
下	352	9	宇和島藩	2 132	家中負債整理につき通達	伊達家御歴代事記 14	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政12	10.8	1829	家中に関するもの 家中の困窮救済 棄損令を出して負債整理を指導している。
下	352	9	宇和島藩	2 133	家中へ俚約を通達	桜田親明日記 2	伊予史談会	嘉永5	7.27	1852	家中に関するもの 俚約履行ならびに風俗引締に関する通達
下	354	9	宇和島藩	2 134 1	伊達秀宗山家清兵衛成敗を指令	山家資料 3	伊予史談会	元和6	6.30	1620	藩政一般 伊達秀宗による山家清兵衛成敗指令
下	355	9	宇和島藩	2 134 2	参考 伊達秀宗書状(桜田玄蕃宛 山家清兵衛処分の件)	「宇和島叢書」秀宗公御自書類 稿本秀宗公6所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元和6	7.7	1620	藩政一般 伊達秀宗による山家清兵衛成敗指令
下	355	9	宇和島藩	2 134 3	参考 桜田玄蕃書状(栗田豊後宛 山家清兵衛の件)	「宇和島叢書」桜田文書 稿本秀宗公6所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元和6	9.8	1620	藩政一般 伊達秀宗による山家清兵衛成敗指令
下	355	9	宇和島藩	2 135	伊達秀宗掟書	秀宗公御掟書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元和6	12.14	1620	藩政一般 領民統制心得に関するもの。用水施設の維持・管理は藩にとって最も重要な仕事であったから、伊達秀宗掟書でも特別条項とされている。
下	356	9	宇和島藩	2 136	網掟・帆別札銭規定	「元和八年以後享保十四年迄御黒印写」乙記録赤3号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元和8	4.10	1622	藩政一般 諸税徴収に関する規定
下	357	9	宇和島藩	2 137	城下一里以内諸浪人宿禁止	秀宗公不審抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛永14	10	1637	藩政一般
下	357	9	宇和島藩	2 138	浦奉行役・帆別札銭規定	「元和八年以後享保十四年迄御黒印写」乙記録赤3号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛永17	12.28	1640	藩政一般 諸税徴収に関する規定
下	358	9	宇和島藩	2 139	浦方鰯五分一規定	甲記録7号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛永20	8.1	1643	藩政一般 諸税徴収に関する規定
下	359	9	宇和島藩	2 140	下灘・上灘網代割・網銭覚	「元和八年以後享保十四年迄御黒印写」乙記録赤3号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛永20	10.3	1643	藩政一般 諸税徴収に関する規定
下	359	9	宇和島藩	2 141	人返しにつき通達	「江戸日記」稿本秀宗公10所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	正保3	11.21	1646	藩政一般 領民統制心得に関するもの
下	360	9	宇和島藩	2 142	走者改につき郡奉行・浦奉行へ通達	「元和八年以後享保十四年迄御黒印写」乙記録赤3号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	正保4	8.16	1647	藩政一般 領民統制心得に関するもの
下	360	9	宇和島藩	2 143	郡奉行ほか諸奉行職務規定	甲記録黒9号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	慶安4	3.13	1651	藩政一般 藩成立当初から役目毎に必要なに応じて定められてきた諸規定を集成したもの
下	379	9	宇和島藩	2 144	野村山法度	「宇和島叢書」桜田家所蔵記録 稿本秀宗公5-3所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	慶安4	11.11	1651	藩政一般
下	379	9	宇和島藩	2 145	野村丸太材木五分一銀・■覚	「宇和島叢書」桜田家所蔵記録 稿本秀宗公5-3所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	承応元	10.14	1652	藩政一般 諸税徴収に関する規定
下	380	9	宇和島藩	2 146	他国酒移入取扱規定	「宇和島叢書」桜田家所蔵記録 稿本秀宗公5-3所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	承応2	3	1653	藩政一般 他国からの商人や商品の出入制限に関するもの
下	380	9	宇和島藩	2 147	諸鳥売買規定	「宇和島叢書」桜田家所蔵記録 稿本秀宗公5-3所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	承応2	3.8	1653	藩政一般

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観	
下	382	9	宇和島藩	2 148		和霊神社建立	御年譜備考		承応2	6.24	1653	藩政一般
下	382	9	宇和島藩	2 148	参考	和霊神社建立	和霊神社棟札					藩政一般
下	382	9	宇和島藩	2 149		春屋勘定規定	諸御役人定書引付覚	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	万治元	12.3	1658	藩政一般 規定の修正・補足が実施された。
下	383	9	宇和島藩	2 150		在方年貢諸掛り物規定改訂	「元和八年以後享保十四年迄御黒印写」乙記録赤3号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	万治元	12.3	1658	藩政一般 諸税徴収に関する規定
下	384	9	宇和島藩	2 151		蔵奉行執務規定	諸御役人定書引付覚	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	万治元	12.3	1658	藩政一般 規定の修正・補足が実施された。
下	386	9	宇和島藩	2 152		畳奉行執務規定	諸御役人定書引付覚	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	万治元	12.3	1658	藩政一般 規定の修正・補足が実施された。
下	387	9	宇和島藩	2 153		張物師規定	諸御役人定書引付覚	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	万治元	12.3	1658	藩政一般 規定の修正・補足が実施された。
下	387	9	宇和島藩	2 154		台所賄方役人執務規定	諸御役人定書引付覚	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	万治元	閏12.14	1658	藩政一般 規定の修正・補足が実施された。
下	388	9	宇和島藩	2 155		小物成取扱規定	諸御役人定書引付覚	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	万治4	1.17	1661	藩政一般 規定の修正・補足が実施された。
下	391	9	宇和島藩	2 156		山畑年貢・山畑地売買規定	諸御役人定書引付覚	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	万治4	1.17	1661	藩政一般 規定の修正・補足が実施された。
下	391	9	宇和島藩	2 157		竹方諸事規程	諸御役人定書引付覚	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	万治4	1.28	1661	藩政一般 規定の修正・補足が実施された。
下	394	9	宇和島藩	2 158		元締衆執務規定	諸御役人定書引付覚	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文元	11.15	1661	藩政一般 規定の修正・補足が実施された。
下	395	9	宇和島藩	2 159		諸細工物工賃規定	諸御役人定書引付覚	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文2	2.27	1662	藩政一般 規定の修正・補足が実施された。
下	396	9	宇和島藩	2 160		馬膺方規定	諸御役人定書引付覚	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文2	12.27	1662	藩政一般 規定の修正・補足が実施された。
下	397	9	宇和島藩	2 161		未進百姓使役規定	「御郡所条目写」稿本宗利公5所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文3	1.22	1663	藩政一般 領民統制心得に関するもの
下	398	9	宇和島藩	2 162		作業方執務規定	諸御役人定書引付覚	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文3	2.26	1663	藩政一般 規定の修正・補足が実施された。
下	402	9	宇和島藩	2 163		御金奉行執務規定	諸御役人定書引付覚	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文3	2.26	1663	藩政一般 規定の修正・補足が実施された。
下	403	9	宇和島藩	2 164		買方衆執務規定	諸御役人定書引付覚	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文3	2.26	1663	藩政一般 規定の修正・補足が実施された。
下	404	9	宇和島藩	2 165		里浦支配につき郡奉行宛宗利直書	甲記録14号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文3	2.28	1663	藩政一般 領民統制心得に関するもの
下	404	9	宇和島藩	2 166		利息・運上・落物規定	「引付控 下」稿本宗利公4所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文3	3.27	1663	藩政一般 規定の修正・補足が実施された。
下	405	9	宇和島藩	2 167		郡奉行・浦奉行・代官執務規定	諸御役人定書引付覚	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文3	3.27	1663	藩政一般
下	408	9	宇和島藩	2 168		足軽割付・休暇規定	諸御役人定書引付覚	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文5	3.27	1665	藩政一般
下	409	9	宇和島藩	2 169		藩主出郷の節諸事賄方覚	「寛文・元禄・延宝・正徳年間記録」乙記録赤33号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文7	1.5	1667	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの
下	410	9	宇和島藩	2 170		穀物津歩・歩一運上・使用升覚	宗利公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文8	4	1668	藩政一般 諸税徴収に関する規定
下	410	9	宇和島藩	2 171		俵約の幕達につき在浦支配方心得	「元和八年以後享保十四年迄御黒印写」乙記録赤3号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文8	7.26	1668	藩政一般 領民統制心得に関するもの
下	411	9	宇和島藩	2 172		領内出入取締等規定	「御郡所条目写」稿本宗利公5所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文8	10.3	1668	藩政一般 他国からの商人や商品の出入制限に関するもの
下	412	9	宇和島藩	2 173		千石夫扶持方規定、漆実銀納廃止	「引付控 下」稿本宗利公4所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文9	2.22	1669	藩政一般 諸税徴収に関する規定
下	412	9	宇和島藩	2 174		鉄砲役銀等納入規定	「御郡所条目写」稿本宗利公5所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文9	2.22	1669	藩政一般 諸税徴収に関する規定
下	413	9	宇和島藩	2 175		寛文洪水の際貸与の飢飯米引捨	「御郡所条目写」稿本宗利公5所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文10	8.26	1670	藩政一般 寛文六年の大洪水に際して貸与した飢飯米を引捨とした。
下	414	9	宇和島藩	2 176		江戸廻米・馬屋刈草・小物成等規定	「御郡所条目写」稿本宗利公5所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文10	10.7	1670	藩政一般 諸税徴収に関する規定
下	414	9	宇和島藩	2 177		小口の米大豆小麦等流通規定	「御郡所条目写」稿本宗利公5所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文11	4.22	1671	藩政一般
下	415	9	宇和島藩	2 178		浦里物成納付規定改訂	「引付控 下」稿本宗利公4所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文11	8.9	1671	藩政一般 諸税徴収に関する規定
下	415	9	宇和島藩	2 179		庄屋地・物成・地ならし等規定	「御郡所条目写」稿本宗利公5所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文11	8.9	1671	藩政一般
下	416	9	宇和島藩	2 180		蠟燭弘方以後は生蠟に変更	「引付控 下」稿本宗利公4所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文11	10.7	1671	藩政一般
下	416	9	宇和島藩	2 181		銀納の糞を現物にて納入を布達	「御郡所条目写」稿本宗利公5所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文11	11.29	1671	藩政一般 諸税徴収に関する規定
下	417	9	宇和島藩	2 182		作事方・船手・鉄砲鍛冶へ人足渡方	「引付控 下」稿本宗利公4所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文11	12.22	1671	藩政一般
下	417	9	宇和島藩	2 183		小村の庄屋を廃し大村へ所属	宇和誌材25	伊予史談会	寛文11		1671	藩政一般
下	417	9	宇和島藩	2 184		御庄組等四組庄屋の年貢米減免	「御郡所条目写」稿本宗利公5所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文12	6.26	1672	藩政一般 諸税徴収に関する規定
下	418	9	宇和島藩	2 185		關所奉行執務規定	諸御役人定書引付覚	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文12	10.23	1672	藩政一般 規定の修正・補足が実施された。
下	418	9	宇和島藩	2 186		東多田番人を百姓から千石夫に変更	「引付控 下」稿本宗利公4所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文13	2.10	1673	藩政一般
下	419	9	宇和島藩	2 187		關持制の由来	不鳴条	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文			藩政一般 宇和島藩では寛文検地以後、農民の耕作する農地に応じて關引による割り換えを実施した。
下	420	9	宇和島藩	2 188		材木奉行執務規定	諸御役人定書引付覚	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	延宝元	9.25	1673	藩政一般 規定の修正・補足が実施された。
下	421	9	宇和島藩	2 189		船手執務規定	諸御役人定書引付覚	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	延宝2	12.1	1674	藩政一般 規定の修正・補足が実施された。
下	424	9	宇和島藩	2 190		江戸御本宗利公7所収	「定」稿本宗利公7所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	延宝3	11	1675	藩政一般 規定の修正・補足が実施された。
下	425	9	宇和島藩	2 191		兵具奉行執務規定	諸御役人定書引付覚	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	延宝5	6.13	1677	藩政一般 規定の修正・補足が実施された。
下	426	9	宇和島藩	2 192		女中・下女の衣類商売規定改訂	「延宝五年より九年迄法帳書類」稿本宗利公20所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	延宝7	3.27	1679	藩政一般 規定の修正・補足が実施された。
下	426	9	宇和島藩	2 193		新古未進の年貢三万石余引捨	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	延宝9	1.23	1681	藩政一般 未進米を引捨にした。
下	426	9	宇和島藩	2 194		宗門改人数高六万五二八七人	伊達家御歴代事記 2	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天和元	10	1681	藩政一般 人口

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観	
下	426	9	宇和島藩	2 195		普請夫食米渡方定	「御郡所条目写」稿本宗利公5所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天和元	11.17	1681	藩政一般
下	427	9	宇和島藩	2 196		在方支配につき郡奉行へ申渡覚	「元和八年以後享保十四年迄御黒印写」乙記録赤3号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天和2	6.21	1682	藩政一般 領民統制心得に関するもの
下	427	9	宇和島藩	2 197		地組につき領内へ通達	不鳴条 仁		天和2	7.18	1682	藩政一般 天和二年の地組通達であり、圖持制の趣旨を知ることができる。
下	428	9	宇和島藩	2 198		郡奉行在郷支配心得	「御郡所条目写」稿本宗利公5所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天和2	7.18	1682	藩政一般 領民統制心得に関するもの
下	429	9	宇和島藩	2 199		天災連続につき米進米大豆引捨	「御郡所条目写」稿本宗利公5所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天和2	11.15	1682	藩政一般 米進米を引捨にした。
下	429	9	宇和島藩	2 200		役竹・唐竹・苦竹伐出規定	「引付控 下」稿本宗利公4所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天和2	11.17	1682	藩政一般
下	429	9	宇和島藩	2 201	1	扶持米・切米等渡方規定改訂	「引付控 下」稿本宗利公4所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天和3	2.2	1683	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの 宇和島城の保有銀は五一五貫目で、金に直して八、三〇九兩二歩であった。
下	430	9	宇和島藩	2 201	2	扶持米・切米等渡方規定改訂	「引付控 下」稿本宗利公4所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天和3	2.2	1683	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの 宇和島城の保有銀は五一五貫目で、金に直して八、三〇九兩二歩であった。
下	430	9	宇和島藩	2 202		宇和島城保有金銀	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天和3	2.28	1683	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの 宇和島城の保有銀は五一五貫目で、金に直して八、三〇九兩二歩であった。
下	430	9	宇和島藩	2 203		判屋規定改訂	「定」稿本宗利公7所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	貞享元	11.2	1684	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの
下	431	9	宇和島藩	2 204		領境標柱を石に変更	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	貞享4	3.21	1687	藩政一般
下	431	9	宇和島藩	2 205		財政難につき重役衆談合	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	貞享5	8.27	1688	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの
下	431	9	宇和島藩	2 206		俵約につき談合覚書	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	貞享5	9.3	1688	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの
下	432	9	宇和島藩	2 207		胡麻・大豆など移入禁止	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	貞享5	9.15	1688	藩政一般
下	432	9	宇和島藩	2 208		播磨五分一運上	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄2	2.25	1689	藩政一般 諸税徴収に関する規定
下	432	9	宇和島藩	2 209		紙問屋丁宇屋市兵衛銀三百貫融通	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄2	5.6	1689	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの 大坂紙問屋に決定した丁宇屋市兵衛から前借銀三〇〇貫を受け取る。
下	433	9	宇和島藩	2 210		宗門改人数高八万四一〇五人	丙記録黒14号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄4	10.2	1691	藩政一般 人口
下	435	9	宇和島藩	2 211		諸殺生停止の場所	丙記録黒51号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄5	9	1692	藩政一般
下	437	9	宇和島藩	2 212		薪伐札口銭・運上徴収	記録抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄5		1692	藩政一般 諸税徴収に関する規定
下	437	9	宇和島藩	2 213		定免制採用	記録抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄6		1693	藩政一般 諸税徴収に関する規定 定免制採用は元禄六年である。
下	438	9	宇和島藩	2 214		雑穀留品付・新酒値段	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄6	8.19	1693	藩政一般 他国からの商人や商品の出入制限に関するもの
下	438	9	宇和島藩	2 215		干鰯相場下落し歩一銀五割免除	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄7	閏5.22	1694	藩政一般 諸税徴収に関する規定
下	438	9	宇和島藩	2 216		鍛冶方役人執務規定	諸御役人定書引付覚	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄7	8.27	1694	藩政一般
下	439	9	宇和島藩	2 217		宗門改規定二五か条	不鳴条 智		元禄9	8	1696	藩政一般 宗門改規定
下	441	9	宇和島藩	2 218		用材伐採制限	宗利公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄10	7.18	1697	藩政一般
下	441	9	宇和島藩	2 219		城下での藩札使用を通達	伊達家御歴代事記 5	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄11	11.2	1698	藩政一般 銀札流通に関するもの 銀札は期間を限って城下のみに通用させたものであった。
下	441	9	宇和島藩	2 220		銀札目印・銀札通用規定	宗利公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄11	11.2	1698	藩政一般 銀札流通に関するもの 銀札は期間を限って城下のみに通用させたものであった。
下	442	9	宇和島藩	2 221		札遣につき通達	宗利公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄12	1.11	1699	藩政一般 銀札流通に関するもの 銀札は期間を限って城下のみに通用させたものであった。
下	443	9	宇和島藩	2 222		古銀新銀引替中の銀札流通申請	「元禄十三年銀札通用書付」稿本宗利公30所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄13	8.7	1700	藩政一般 銀札流通に関するもの 銀札は期間を限って城下のみに通用させたものであった。
下	443	9	宇和島藩	2 223		領内の産物に歩一運上賦課	記録抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄13	8.12	1700	藩政一般 諸税徴収に関する規定
下	443	9	宇和島藩	2 224	1	銀札通用につき指令	「元禄十三年銀札通用書付」稿本宗利公30所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄13	9.7	1700	藩政一般 銀札流通に関するもの 銀札は期間を限って城下のみに通用させたものであった。
下	444	9	宇和島藩	2 224	2	銀札通用につき指令	「元禄十三年銀札通用書付」稿本宗利公30所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄13	9.7	1700	藩政一般 銀札流通に関するもの 銀札は期間を限って城下のみに通用させたものであった。
下	445	9	宇和島藩	2 225		土佐藩役人より禁制品照会	宗利公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄14	6.23	1701	藩政一般 他国からの商人や商品の出入制限に関するもの
下	445	9	宇和島藩	2 226		窮民救済のため他所米購入許可	記録抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄14	10.27	1701	藩政一般 窮民救済政策の一環の他所米購入許可
下	446	9	宇和島藩	2 227		台風に起因する俵約令	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	宝永4	10.2	1707	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの
下	446	9	宇和島藩	2 228		宗門改人数高九万八六六五人	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	宝永7	10.13	1710	藩政一般 人口
下	447	9	宇和島藩	2 229		領内人口・牛馬・船数	宇和島御城内之覚	伊予史談会	正徳元		1711	藩政一般 人口
下	447	9	宇和島藩	2 230		凶荒備蓄現在高	村年公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	正徳3	9.7	1713	藩政一般 凶荒備蓄に関するもの
下	448	9	宇和島藩	2 231		宗門改人数高一〇万一三六八	村年公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	正徳3	10.2	1713	藩政一般 人口

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観	
下	448	9	宇和島藩	2	232	領内浦方高札建場所	「宇和島領高札写」稿本宗利公6所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	正徳3	12	1716	藩政一般
下	448	9	宇和島藩	2	233	米価高騰、先例に従い対処	村年公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	正徳4	10.21	1714	藩政一般 窮民救済政策の一環の他所米購入許可
下	449	9	宇和島藩	2	234	薪の乱伐禁止	村年公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	正徳5	9.3	1715	藩政一般
下	449	9	宇和島藩	2	235	町方困窮につき町奉行へ対策指令	丙記録赤21号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	正徳6	2.13	1716	藩政一般 町・浦救済に関するもの
下	450	9	宇和島藩	2	236	出火時の太鼓打方改訂	村年公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保元	11.7	1716	藩政一般
下	450	9	宇和島藩	2	237	猪打猟師雇用をやめ歩合制とす	丙記録赤21号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保元	12.23	1716	藩政一般
下	451	9	宇和島藩	2	238	郡奉行へ在方支配心得を布達	丙記録赤21号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保2	11.22	1717	藩政一般 領民統制心得に関するもの
下	451	9	宇和島藩	2	239	物成の銀納を廃し物納とす	村年公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保3	10.27	1718	藩政一般 諸税徴収に関する規定
下	451	9	宇和島藩	2	240	諸運上銀納規定	村年公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保3	12.23	1718	藩政一般 諸税徴収に関する規定
下	452	9	宇和島藩	2	241	大工木挽賃改訂	村年公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保4	4.12	1719	藩政一般
下	452	9	宇和島藩	2	242	大坂蔵屋敷掛屋給米	村年公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保4	10.7	1719	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの
下	452	9	宇和島藩	2	243	宗門改人数高九万八四七七人	村年公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保4	10.22	1719	藩政一般 人口
下	453	9	宇和島藩	2	244	薪伐出場所の制限を布達	丙記録赤21号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保4	11.2	1719	藩政一般
下	453	9	宇和島藩	2	245	年貢の現物納不能分は銀納許可	「村昭公御初入以来享保六年より被仰出控」稿本村年公日記10所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保7	2.28	1722	藩政一般 諸税徴収に関する規定
下	454	9	宇和島藩	2	246	家中払米払底につき新規酒造者禁止	村年公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保7	12.17	1722	藩政一般
下	454	9	宇和島藩	2	247	大坂登せの俵物不足し銀を借用	村年公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保10	10.24	1725	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの 大坂へ送付する俵物が不足したため、不足分の銀五〇貫調達に苦労した。
下	455	9	宇和島藩	2	248	借銀引当の俵物につき指示	村年公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保11	9.7	1726	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの 大坂へ送付する俵物が不足したため、不足分の銀五〇貫調達に苦労した。
下	455	9	宇和島藩	2	249	郷中より差上米・豆	村年公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保12	8.9	1727	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの
下	455	9	宇和島藩	2	250	京・大坂銀主と返済延期交渉	村年公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保13	1.17	1728	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの
下	457	9	宇和島藩	2	251	財政難につき在方より一万俵借用	「日記書抜組用私用共々記」稿本村年公日記23所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保13	1.25	1728	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの
下	458	9	宇和島藩	2	252	在方用立米の抛出高明細	「日記書抜組用私用共々記」稿本村年公日記23所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保13	3.27	1728	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの
下	458	9	宇和島藩	2	253	藩財政運用状況	村年公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保13	5.7	1728	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの
下	458	9	宇和島藩	2	254	蔵元払米の延売解禁	村年公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保13	8.7	1728	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの
下	459	9	宇和島藩	2	255	江戸屋敷類焼し家中町町より出銀	村年公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保14	4.1	1729	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの
下	459	9	宇和島藩	2	256	天災連続につき未進取扱通達	「元和八年以後享保十四年迄御黒印写」乙記録赤3号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保14	9.28	1729	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの
下	459	9	宇和島藩	2	257	用立銀米返済につき通達	村年公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保15	1.5	1730	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの
下	460	9	宇和島藩	2	258	前年の凶作につき在中救済	村年公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保15	5.17	1730	藩政一般 町・浦救済に関するもの
下	461	9	宇和島藩	2	259	漁道具修復費四千俵貸与	村年公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保16	2.12	1731	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの
下	461	9	宇和島藩	2	260	参勤のため正銀不足対策指示	村年公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保17	2.12	1732	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの
下	461	9	宇和島藩	2	261	他所米・雑穀の移入許可	村年公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保17	7.25	1732	藩政一般 窮民救済政策の一環の他所米購入許可
下	461	9	宇和島藩	2	262	干鰯五分一増徴	村年公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保17	9.7	1732	藩政一般 諸税徴収に関する規定
下	462	9	宇和島藩	2	263	虫付損毛につき引高	村年公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保17	11.27	1732	藩政一般
下	462	9	宇和島藩	2	264	町人に御用銀を命ず	村年公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保17	12.12	1732	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの
下	462	9	宇和島藩	2	265	物成減免につき通達	村年公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保18	8.15	1733	藩政一般 諸税徴収に関する規定
下	463	9	宇和島藩	2	266	領内紙漉高	村年公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保18	10.3	1733	藩政一般
下	463	9	宇和島藩	2	267	藩財政収支見積	「丑年分御物成御収納元払中勘大図」稿本村年公26所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保18	11.7	1733	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの
下	465	9	宇和島藩	2	268	郷中へ貸与の銀米豆引捨分	村年公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保18	11.17	1733	藩政一般
下	466	9	宇和島藩	2	269	享保一八年の藩財政	「御内用御帳面」稿本村年公26所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保18		1733	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの
下	468	9	宇和島藩	2	270	銀札引替につき通達	宇和島吉田両藩誌		享保19	1.19	1734	藩政一般 銀札流通に関するもの 銀札はほぼ恒常的に領内全域で流用するようになった。
下	468	9	宇和島藩	2	270	参考 銀札引替につき通達	村年公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保19	2.22	1734	藩政一般 銀札流通に関するもの 銀札はほぼ恒常的に領内全域で流用するようになった。
下	468	9	宇和島藩	2	271	目安箱設置を通達	村年公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保19	1.26	1734	藩政一般

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観	
下	469	9	宇和島藩	2	272	宗門改人数九万五八五二人	「日記」稿本村年公日記40所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保19	9	1734	藩政一般 人口
下	469	9	宇和島藩	2	273	仙台へ拝借金十五年賦償還を約す	「日記」稿本村年公日記40所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保19	9	1734	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの 幕府・仙台藩へ返済すべき分は一万三、〇〇〇両余であったが、当初の計画通りに返済することは困難であった。
下	470	9	宇和島藩	2	274	關持制から高持制への復帰を諮問	不鳴条 仁	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保19	9	1734	藩政一般 關持制から高持制に復帰することが論議されはじめた。
下	470	9	宇和島藩	2	275	拝借金一万両のうち二千両返済	稿本村年日記46-2	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保19	12.23	1734	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの 幕府・仙台藩へ返済すべき分は一万三、〇〇〇両余であったが、当初の計画通りに返済することは困難であった。
下	471	9	宇和島藩	2	276	在府時の江戸入用送金明細	「御用残り物」稿本村年公31-1所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保19		1734	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの
下	474	9	宇和島藩	2	277	鴻池新十郎へ合力米二百俵給与	「日記」稿本村年公日記40所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保20	9.21	1735	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの
下	474	9	宇和島藩	2	278	多田組關持制を廃し高持制に復帰	記録丙赤70号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保21	3.17	1736	藩政一般 高持制への復帰の多田組における試行
下	474	9	宇和島藩	2	279	銀札引替につき通達	村候公御代記録書抜 1	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元文元	5.28	1736	藩政一般 銀札流通に関するもの 銀札はほぼ恒常的に領内全域で流用するようになった。
下	475	9	宇和島藩	2	280	財政難につき御用銀募集	村候公御代記録書抜 1	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元文元	7.2	1736	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの
下	475	9	宇和島藩	2	281	用木伐採取締規定	村候公御代記録書抜 1	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元文元	8.1	1736	藩政一般
下	475	9	宇和島藩	2	282	郡奉行支配分担	村候公御代記録書抜 1	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元文元	8.7	1736	藩政一般
下	475	9	宇和島藩	2	283	医者の子へ修行扶持支給	村候公御代記録書抜 1	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元文2	12.23	1737	藩政一般
下	476	9	宇和島藩	2	284	享保飢饉以後の財政運営	村候公御代記録書抜 1	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元文3	6.17	1738	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの
下	477	9	宇和島藩	2	285	高持制復活推進を通達	村候公御代記録書抜 1	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元文4	5.12	1739	藩政一般 高持制復活推進通達
下	477	9	宇和島藩	2	286	山畑・杉山年貢を通達	村候公御代記録書抜 1	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛保元	11.22	1741	藩政一般 諸税徴収に関する規定
下	477	9	宇和島藩	2	287	高持制規定通達	不鳴条 仁		寛保3	1.12	1743	藩政一般 領内全域に高持制復活が通達された。
下	478	9	宇和島藩	2	288	高持制復帰につき取扱指令	不鳴条 仁		延享2	2.17	1745	藩政一般 領内全域に高持制復活が通達された。
下	479	9	宇和島藩	2	289	領内庄屋心得を通達	不鳴条 礼		延享2	7	1745	藩政一般 領民統制心得に関するもの
下	479	9	宇和島藩	2	290	内徳館設立	村候公御代記録書抜 2	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	延享5	7.7	1748	藩政一般
下	480	9	宇和島藩	2	291	内徳館に庶民の出席を許可	村候公御代記録書抜 2	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛延元	7.22	1748	藩政一般
下	480	9	宇和島藩	2	292	藩より郷中十組へ救済金下賜	不鳴条 智		寛延元	7	1748	藩政一般 町・浦救済に関するもの
下	480	9	宇和島藩	2	293	郡奉行・目付支配心得	村候公御代記録書抜 2	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	宝暦3	7.27	1753	藩政一般 領民統制心得に関するもの
下	481	9	宇和島藩	2	294	土佐から山奥組へ移入の品に課税	村候公御代記録書抜 2	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	宝暦3	8.2	1753	藩政一般 諸税徴収に関する規定
下	481	9	宇和島藩	2	295	平年作での飢食支出制限	村候公御代記録書抜 2	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	宝暦3	9.3	1753	藩政一般
下	481	9	宇和島藩	2	296	領分支配につき伊達村候下知書	甲記録19号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	宝暦4	閏2	1754	藩政一般 領民統制心得に関するもの
下	482	9	宇和島藩	2	297	出火時の合図改訂	村候公御代記録書抜 3	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	宝暦9	1.27	1759	藩政一般
下	482	9	宇和島藩	2	298	郷中百姓控山規規定	寛延乃至明和御触書	伊予史談会	宝暦10	4	1760	藩政一般
下	483	9	宇和島藩	2	299	比叡山延暦寺助役費を領内に賦課	不鳴条 智		宝暦10	12.8	1760	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの
下	483	9	宇和島藩	2	300	在中よりの御用銀返済仕法	村候公御代記録書抜 3	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	宝暦11	6.29	1761	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの
下	483	9	宇和島藩	2	301	上納物納入時の銀札は正銀と等価	村候公御代記録書抜 3	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	明和元	閏12.23	1764	藩政一般 銀札流通に関するもの
下	483	9	宇和島藩	2	302	紙節約につき通達	村候公御代記録書抜 3	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	明和2	2	1765	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの
下	484	9	宇和島藩	2	303	銀札通中中は掛屋を銀札座に付属	村候公御代記録書抜 4	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	明和4	6.28	1767	藩政一般 銀札流通に関するもの
下	484	9	宇和島藩	2	304	領中網売買規定写	村候公御代記録書抜 4	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	明和4	8	1767	藩政一般
下	485	9	宇和島藩	2	305	町・在・浦方支配触	村候公御代記録書抜 4	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	明和4	11.2	1767	藩政一般 領民統制心得に関するもの
下	485	9	宇和島藩	2	306	旱魃のため他所米購入	村候公御代記録書抜 4	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	明和7	8.27	1770	藩政一般 窮民救済政策の一環の他所米購入許可
下	485	9	宇和島藩	2	307	惣川經由の土佐物産取扱規定	村候公御代記録書抜 4	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	安永3	4.7	1774	藩政一般 他国からの商人や商品の出入制限に関するもの
下	485	9	宇和島藩	2	308	五か年の俵約を通達	村候公御代記録書抜 5	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	安永7	8.2	1778	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの
下	487	9	宇和島藩	2	309	国産品の他所売に課税通達	村候公御代記録書抜 5	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天明元	4.12	1781	藩政一般 諸税徴収に関する規定
下	487	9	宇和島藩	2	310	俵約につき他所商人の入国禁止	村候公御代記録書抜 5	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天明元	4.14	1781	藩政一般 他国からの商人や商品の出入制限に関するもの
下	488	9	宇和島藩	2	311	村浦名変更以後は不受理	村候公御代記録書抜 5	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天明3	2.7	1783	藩政一般
下	488	9	宇和島藩	2	312	不作元入米の返済を指令	村候公御代記録書抜 5	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天明3	6.25	1783	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの
下	488	9	宇和島藩	2	313	郡奉行在中支配心得	村候公御代記録書抜 5	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天明4	10.7	1784	藩政一般 領民統制心得に関するもの
下	490	9	宇和島藩	2	314	凶作時の徴税取扱心得	村候公御代記録書抜 6	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天明7	9.12	1787	藩政一般 諸税徴収に関する規定
下	492	9	宇和島藩	2	315	問屋統制につき通達	村候公御代記録書抜 6	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天明7	10.12	1787	藩政一般
下	492	9	宇和島藩	2	316	銀札通規定改訂	村候公御代記録書抜 6	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天明8	10.28	1788	藩政一般 銀札流通に関するもの
下	492	9	宇和島藩	2	317	網運上規定改訂	村候公御代記録書抜 6	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛政2	2.22	1790	藩政一般 諸税徴収に関する規定

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
下	493	9	宇和島藩	2 318	幕府俵約令への対応	村壽公御代記録書抜 6	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛政2	12.25	1790	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの
下	493	9	宇和島藩	2 319	異国船漂着時の手当	「異国船取扱及海岸防備書類」稿本海防1-3所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛政5	2	1793	藩政一般
下	494	9	宇和島藩	2 320	山口喜六野島流水準の法を大成	村壽公御代記録書抜 6	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛政5	6.30	1793	藩政一般
下	494	9	宇和島藩	2 321	新田開発願処理規定を改訂	村壽公御代記録書抜 1	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享和2	4.27	1802	藩政一般
下	494	9	宇和島藩	2 322	困米を東西蔵へ困う旨通達	村壽公御代記録書抜 2	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文化8	2.22	1811	藩政一般 凶荒備蓄に関するもの
下	494	9	宇和島藩	2 322	参考 困米を東西蔵へ困う旨通達	村壽公御代記録書抜 2	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文化14	9.20	1817	藩政一般 凶荒備蓄に関するもの
下	495	9	宇和島藩	2 323	俵約条目申渡	村壽公御代記録書抜 2	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文化9	12.10	1812	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの 家老稲井甚太左衛門より趣旨説明があり、これに不賛成の森森部が甚太左衛門宅に押しかけ刃傷沙汰に発展した。
下	497	9	宇和島藩	2 324	米価下落につき困窮	村壽公御代記録書抜 2	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文化10	9.7	1813	藩政一般 凶荒備蓄に関するもの
下	497	9	宇和島藩	2 325	上方負債整理成功を伝達	村壽公御代記録書抜 2	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文化10	12.27	1813	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの 上坂した徳弘弘人は銀主を説いて五年間の支払中断を承知させ、交渉成立の銀主に支払う六〇〇貫のみで済むことになった。
下	498	9	宇和島藩	2 326	藩庫金銀差引残高	村壽公御代記録書抜 4	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文化12	1.20	1815	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの
下	498	9	宇和島藩	2 327	過料規定改訂	村壽公御代記録書抜 5	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文化14	2.7	1817	藩政一般
下	499	9	宇和島藩	2 328	山奉行郷中薪仕成法を申請	村壽公御代記録書抜 5	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文化14	9.26	1817	藩政一般
下	499	9	宇和島藩	2 329	銀札引替につき通達	宇和島吉田両藩誌		文政元	10.14	1818	藩政一般 銀札流通に関するもの
下	501	9	宇和島藩	2 330	行政事務簡素化につき通達	村壽公御代記録書抜 8	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政2	6.20	1819	藩政一般
下	501	9	宇和島藩	2 331	牛馬市運上改訂	村壽公御代記録書抜 8	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政2	8.22	1819	藩政一般 諸税徴収に関する規定
下	501	9	宇和島藩	2 332	津島組の内■検地を指令	村壽公御代記録書抜 8	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政2	9.7	1819	藩政一般
下	502	9	宇和島藩	2 333	敷教館を明倫館と改称	村壽公御代記録書抜 8	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政2	12.9	1819	藩政一般
下	502	9	宇和島藩	2 334	正銀引替を町会所扱に変更	村壽公御代記録書抜 11	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政5	1.15	1822	藩政一般 銀札流通に関するもの
下	504	9	宇和島藩	2 335	旅商人取扱規定	村壽公御代記録書抜 11	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政5	10.2	1822	藩政一般 他国からの商人や商品の出入制限に関するもの
下	506	9	宇和島藩	2 336	異国船漂着時の対応につき物頭伺書	「異国船漂流之跡手配預帳」稿本宗紀公4所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政8	10.2	1825	藩政一般
下	507	9	宇和島藩	2 337	風俗引締・俵約通達	宗紀公御代記録書抜 1	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政8	11.17	1825	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの
下	508	9	宇和島藩	2 338	勘定奉行小波軍平改革意見書	「大坂御内用紙面類」稿本宗紀公16-1所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政11	6.3	1828	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの 勘定奉行小波軍平は財政改革意見書を提出し、銀札の過剰流通を抑制するとともに蠟・俵物・紙の増産による財政再建を献策した。
下	510	9	宇和島藩	2 338	参考 小波軍平財政改革案	「大坂御内用紙面類」稿本宗紀公16-1所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会				藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの 勘定奉行小波軍平は財政改革意見書を提出し、銀札の過剰流通を抑制するとともに蠟・俵物・紙の増産による財政再建を献策した。
下	511	9	宇和島藩	2 339	銀札座廃止通達	伊達家御歴代事記 15	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政13	4.22	1830	藩政一般 銀札流通に関するもの。銀札座廃止
下	511	9	宇和島藩	2 340	俵物登仕法改訂	伊達家御歴代事記 16	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天保2	2.26	1831	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの
下	512	9	宇和島藩	2 341	郷中の難澁を救済	伊達家御歴代事記 16	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天保2	3.2	1831	藩政一般
下	512	9	宇和島藩	2 342	銀札引替につき通達	伊達家御歴代事記 16	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天保2	5.20	1831	藩政一般 銀札流通に関するもの
下	512	9	宇和島藩	2 343	山畑作法・譲替過料規定	伊達家御歴代事記 19	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天保3	1.10	1832	藩政一般
下	513	9	宇和島藩	2 344	文学奨励・明倫館人事	「教育史資料」稿本教育史資料2所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天保3	1.17	1832	藩政一般
下	513	9	宇和島藩	2 345	井川方道具貸下・修復料支出	伊達家御歴代事記 20	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天保3	11.1	1832	藩政一般
下	514	9	宇和島藩	2 346	銀札の加印終了	伊達家御歴代事記 21	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天保4	11.27	1833	藩政一般 銀札流通に関するもの
下	514	9	宇和島藩	2 347	宗門改人数高一三万四六三〇人	伊達家御歴代事記 23	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天保5	8.13	1834	藩政一般 人口
下	514	9	宇和島藩	2 348	銀札通用につき幕府へ届出	伊達家御歴代事記 24	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天保5	11.21	1834	藩政一般 銀札流通に関するもの
下	515	9	宇和島藩	2 349	杉山年貢改訂	伊達家御歴代事記 32	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天保9	10.1	1838	藩政一般 諸税徴収に関する規定
下	516	9	宇和島藩	2 350	池掘夫積規定	伊達家御歴代事記 32	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天保9	10.17	1838	藩政一般
下	518	9	宇和島藩	2 351	硝所他所売を禁止	伊達家御歴代事記 32	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天保9	11.2	1838	藩政一般
下	518	9	宇和島藩	2 352	義倉米運用法につき通達	伊達家御歴代事記 34	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天保11	12.30	1840	藩政一般 凶荒備蓄に関するもの
下	519	9	宇和島藩	2 353	硝石原料土灰の他所売禁止	伊達家御歴代事記 35	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天保12	8.15	1841	藩政一般
下	519	9	宇和島藩	2 354	小池九蔵へ試作田を貸与	伊達家御歴代事記 37	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天保14	3.1	1843	藩政一般
下	520	9	宇和島藩	2 355	領内債務の無利息一五年償還を通達	伊達家御歴代事記 37	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天保14	5.12	1843	藩政一般 藩財政の運用・御用銀米徴収・俵約励行に関するもの
下	521	9	宇和島藩	2 356	仏海寺前へ硝所製造場建設決定	伊達家御歴代事記 39	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天保15	2.12	1844	藩政一般
下	521	9	宇和島藩	2 357	異国船渡来の節出動船数・水主数	「異国船取扱及海岸防備書類」海防7所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	弘化2	2.15	1845	藩政一般

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
下	522	9	宇和島藩	2 358	宗門改人数高一四万四五〇七人	「御届控」稿本宗紀公59所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	弘化3	8	1846	藩政一般 人口 人口は一四万四、五〇七人であり、天和年間の二・二倍となった。
下	523	9	宇和島藩	2 359	銀札通年限二〇か年延長伺	「御届控」稿本宗紀公60所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	弘化4	2.29	1847	藩政一般 銀札流通に関するもの
下	523	9	宇和島藩	2 360	領内銀札流通高を届出	「御届控」稿本宗紀公60所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	弘化4	2.29	1847	藩政一般 銀札流通に関するもの
下	523	9	宇和島藩	2 361	領内大風雨洪水につき困窮使用	「御届控」稿本宗紀公60所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	弘化4	2	1847	藩政一般 凶荒備蓄に関するもの
下	524	9	宇和島藩	3 362	黒井地村の中山池を築造	黒井地村中山御池帳	伊予史談会	寛永7	6.16	1849	村・町に関する史料 開発に関係するもの
下	524	9	宇和島藩	3 363	宇和島城下町に向新町建設	伊達家御歴代事記 1	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	正保元		1644	村・町に関する史料 城下町の拡大を知るもの
下	525	9	宇和島藩	3 364	一宮神社祭礼市町開始	伊達家御歴代事記 1	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	慶安2	9.9	1649	村・町に関する史料 一宮神社の祭礼市町は慶安二年の開始
下	525	9	宇和島藩	3 365	立間尻浦開発	郡鑑 5	吉田町御殿内 吉田町立図書館				村・町に関する史料 開発に関係するもの
下	525	9	宇和島藩	3 366 1	領内酒造高・酒屋数	宗利公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文7	4	1667	村・町に関する史料
下	525	9	宇和島藩	3 366 2	領内酒造高・酒屋数	「慶長十九年藤堂和泉守殿ヨリ御引渡高田畑物成分」稿本秀宗2所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天和元	12.27	1681	村・町に関する史料
下	525	9	宇和島藩	3 367	検地の節記請文前書雛形	宗利公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文9	2.17	1669	村・町に関する史料
下	526	9	宇和島藩	3 368	穴井浦大島・高山浦田之浜独立	記録抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文11		1671	村・町に関する史料 浦方における新浦の成立・新網認可に関するもの
下	526	9	宇和島藩	3 369	牛馬病死一万六二〇匹	宗利公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	延宝元	9.25	1673	村・町に関する史料
下	526	9	宇和島藩	3 370	緑村中太場の芝原を新田に開発	「宇和島叢書」稿本宗利公17所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	延宝2	2.5	1674	村・町に関する史料 開発に関係するもの
下	527	9	宇和島藩	3 371	高田村磯かや原を新田に開発	「宇和島叢書」稿本宗利公17所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	延宝2	2.23	1674	村・町に関する史料 開発に関係するもの
下	527	9	宇和島藩	3 372	高田磯新田新村成立	記録抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	延宝2		1674	村・町に関する史料 開発に関係するもの
下	527	9	宇和島藩	3 373	穴井大島よりの網代願を認可	「宇和島叢書」稿本宗利公17所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	延宝3	4.6	1675	村・町に関する史料 浦方における新浦の成立・新網認可に関するもの
下	527	9	宇和島藩	3 374	他所木綿新物の商人直売禁止	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	延宝9	3.7	1681	村・町に関する史料 町方にかかわりのあるもの
下	528	9	宇和島藩	3 375	下灘忠兵衛へ竹ヶ島新網認可	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天和2	2.24	1682	村・町に関する史料 浦方における新浦の成立・新網認可に関するもの
下	528	9	宇和島藩	3 376	侍代官を廃し在郷代官を設置	増補御年譜微考 中		天和2	7.18	1682	村・町に関する史料 侍代官を廃止して在郷代官を置くこととした。
下	528	9	宇和島藩	3 377	在郷代官所属足軽六人に増員	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天和2	7.30	1682	村・町に関する史料 侍代官を廃止して在郷代官を置くこととした。
下	528	9	宇和島藩	3 378	内藤三之進近家村新田を開発	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	貞享元	11.6	1684	村・町に関する史料 開発に関係するもの
下	528	9	宇和島藩	3 379	商人等への宿賃規定	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	貞享4	7.12	1687	村・町に関する史料 町方にかかわりのあるもの
下	529	9	宇和島藩	3 380	市場物頭・目付衆へ覚書	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	貞享5	9.2	1688	村・町に関する史料 町方にかかわりのあるもの
下	529	9	宇和島藩	3 381	大浦の鼻に網代を認可	伊達家御歴代事記 3	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄2	8	1689	村・町に関する史料 浦方における新浦の成立・新網認可に関するもの
下	529	9	宇和島藩	3 382	高島網代一か所を三浦勳兵衛へ下賜	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄4	3.3	1691	村・町に関する史料
下	529	9	宇和島藩	3 383	領内神社仏閣	記録抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄5		1692	村・町に関する史料 町方にかかわりのあるもの
下	530	9	宇和島藩	3 384	蛤横町由来	宗賢公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄9	5.27	1696	村・町に関する史料 蛤横町は火災の後に作られた幅四間の新道である
下	530	9	宇和島藩	3 385	塵芥捨場三か所を指定	宗賢公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄10	5.22	1697	村・町に関する史料 町方にかかわりのあるもの
下	531	9	宇和島藩	3 386	在郷十代官へ名字帯刀を許可	記録抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄10	7.5	1697	村・町に関する史料 在郷代官に苗字帯刀を許可した。
下	531	9	宇和島藩	3 387	津布理・安土干潟の新田場所見分	記録抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄13	2.12	1700	村・町に関する史料 開発に関係するもの
下	531	9	宇和島藩	3 388	榊崎新田を米屋平左衛門請負	記録抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄13	9.19	1700	村・町に関する史料 開発に関係するもの 元禄一三年に開発された七町四反の榊崎新田は、請銀七貫六八九匁で米屋平左衛門に払い下げられた。
下	531	9	宇和島藩	3 389	松崎新田の嶽下季延長	宗賢公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	宝永5	閏1.13	1708	村・町に関する史料 開発に関係するもの
下	532	9	宇和島藩	3 390	領内浦方の網造方掟書	丙記録赤21号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	正徳6	2.26	1716	村・町に関する史料
下	533	9	宇和島藩	3 391	沖之島の内窪浦の類病対策	村年公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保元	9.27	1716	村・町に関する史料
下	533	9	宇和島藩	3 392	用立米返却につき在中心得	村年公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保3	6.1	1718	村・町に関する史料
下	534	9	宇和島藩	3 393	町方俵約心得	村年公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保3	6.4	1718	村・町に関する史料 町方にかかわりのあるもの
下	534	9	宇和島藩	3 394	穴井浦大島に新網認可	大島井上文書	「愛媛県編年史」7所収	享保3	8.11	1718	村・町に関する史料 浦方における新浦の成立・新網認可に関するもの
下	534	9	宇和島藩	3 395	虫害除去のため古稲株焼却	伊達家御歴代事記 9	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保12	6.15	1727	村・町に関する史料
下	535	9	宇和島藩	3 396	在中植樹状況	村年公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保12	12.6	1727	村・町に関する史料 藩の植樹奨励
下	535	9	宇和島藩	3 397	和霊・一宮祭礼市規定	村候公御代記録書抜 1	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元文3	3.17	1738	村・町に関する史料 町方にかかわりのあるもの
下	535	9	宇和島藩	3 398	高持制復帰一字記録	本多家文書	宇和町久枝 本多良三郎氏	寛保3		1743	村・町に関する史料 村方から藩に対して高持制運用に関する質問が出され、藩吏が応答した記録
下	555	9	宇和島藩	3 399	町方運上銀、藩札での納入許可	丙記録赤79号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	延享元	5.27	1744	村・町に関する史料 町方にかかわりのあるもの
下	556	9	宇和島藩	3 400	船奉行町浦船を支配	村候公御代記録書抜 1	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	延享2	9.17	1745	村・町に関する史料 町方にかかわりのあるもの
下	556	9	宇和島藩	3 401	郷中衣服・住居規定	不鳴柴 智		宝暦4	2	1754	村・町に関する史料

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
下	556	9	宇和島藩	3 402	商人札削減	寛延乃至明和御触書	伊予史談会	宝暦12	4.1	1762	村・町に関する史料 町方にかかわりのあるもの 商人札削減は、郷方に貨幣経済が過度に浸透するのを防止すると同時に、城下町商人を保護するねらいも持っていた。
下	557	9	宇和島藩	3 403	領内百姓一人につき棕櫚百本植付	村候公御代記録書抜 4	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	明和6	3.7	1769	村・町に関する史料 藩の植樹奨励
下	557	9	宇和島藩	3 404	在浦へ御用桐五千本植付	村候公御代記録書抜 4	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	明和7	6.12	1770	村・町に関する史料 藩の植樹奨励
下	557	9	宇和島藩	3 405	養蚕・製糸奨励	伊達家御歴代事記 12	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛政12	5	1800	村・町に関する史料
下	558	9	宇和島藩	3 406	在中定法(写)	本多家文書	宇和町久枝 本多良三郎氏	文化2	9	1805	村・町に関する史料
下	560	9	宇和島藩	3 407	市中商況不振につき嘆願	村壽公御代記録書抜 2	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文化10	4.6	1813	村・町に関する史料 町方にかかわりのあるもの 町方が不景気のため一〇か条の嘆願を行っており、そのうち二か条は郷中商人抑制に関するものであった。
下	560	9	宇和島藩	3 408	商品の他所仕入を禁止	村壽公御代記録書抜 10	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政4	4	1821	村・町に関する史料 町方にかかわりのあるもの
下	560	9	宇和島藩	3 409	製菓座・合業所株認可	村壽公御代記録書抜 10	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政4	12.22	1821	村・町に関する史料 町方にかかわりのあるもの
下	561	9	宇和島藩	3 410	郷中の衣食住の奢侈統制	村壽公御代記録書抜 11	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政5	2.12	1822	村・町に関する史料
下	563	9	宇和島藩	3 411	無尽加入者表彰	村壽公御代記録書抜 12	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政6	4.17	1823	村・町に関する史料
下	568	9	宇和島藩	3 412	医業免許手続を通達	村壽公御代記録書抜 13	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政7	11.27	1824	村・町に関する史料
下	568	9	宇和島藩	3 413	無許可の手製薬販売禁止	「頭書」稿本宗紀公3所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政8	9.22	1825	村・町に関する史料 町方にかかわりのあるもの
下	569	9	宇和島藩	3 414	井川普請定法を村方へ徹底	伊達家御歴代事記 15	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政13	9.22	1830	村・町に関する史料
下	569	9	宇和島藩	3 415	売薬座廃止	伊達家御歴代事記 16	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天保2	2.26	1831	村・町に関する史料 町方にかかわりのあるもの
下	569	9	宇和島藩	3 416	津島組以外の内■につき調査	伊達家御歴代事記 16	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天保2	6.17	1831	村・町に関する史料
下	570	9	宇和島藩	3 417	山内雲庵患者治療	伊達家御歴代事記 16	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天保2	6.22	1831	村・町に関する史料
下	570	9	宇和島藩	3 418	郷中備米規定	伊達家御歴代事記 27	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天保7	1.17	1836	村・町に関する史料
下	570	9	宇和島藩	3 419	久枝村鉄砲改	本多家文書	宇和町久枝 本多良三郎氏	天保9	2	1838	村・町に関する史料
下	571	9	宇和島藩	3 420	久枝村新池築造につき手配	伊達家歴代事記 35	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天保12	3.1	1841	村・町に関する史料
下	571	9	宇和島藩	3 421	郷中町方への俵約令	伊達家歴代事記 37	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天保14	3.1	1843	村・町に関する史料 町方にかかわりのあるもの
下	573	9	宇和島藩	4 422	大浦塩田開発	記録抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	承応3		1654	産業に関するもの 塩田は小規模
下	573	9	宇和島藩	4 423	紙漉・紙移出の自由を布達	「宇和島叢書」桜田家所蔵記録 稿本秀宗公5-3所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	承応4	2.18	1655	産業に関するもの 藩は紙の生産・流通について、明暦元年段階では統制していなかった。
下	574	9	宇和島藩	4 424 1	紙漉高を紙漉諸村へ指令	「宇和島叢書」桜田家所蔵記録 稿本秀宗公5-3所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	明暦4	3.26	1658	産業に関するもの 明暦四年には紙漉高を指示した。
下	574	9	宇和島藩	4 424 2	紙漉高を紙漉諸村へ指令	「宇和島叢書」桜田家所蔵記録 稿本秀宗公5-3所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	明暦4	5.26	1658	産業に関するもの 明暦四年には紙漉高を指示した。
下	575	9	宇和島藩	4 425	在郷への楮元銀減額	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天和元	12.22	1681	産業に関するもの 楮元銀貸付制度を開始した。
下	575	9	宇和島藩	4 426	領内産の泉貨・杉原紙を藩が買上	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄元	12.27	1688	産業に関するもの 領内産の泉貨・杉原紙は藩が買い上げることとし、二七人の商人を指定して買い付けさせた。
下	575	9	宇和島藩	4 427	観自在寺塩田開発	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄2	8.12	1689	産業に関するもの 塩田は小規模
下	575	9	宇和島藩	4 428	近家塩浜など一浜完成	記録抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄12	8.26	1699	産業に関するもの 近家塩田のみ大規模
下	576	9	宇和島藩	4 429	塩座廃止	宗賢公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	宝永7	10.27	1710	産業に関するもの 塩の売買に関するもの
下	576	9	宇和島藩	4 430	泉貨紙類の領外移出を禁止	伊達家御歴代事記 8	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	宝永7	12.12	1710	産業に関するもの 泉貨紙類の専売以後、抜け売りをする者が跡を絶たず、藩では相次いで禁令を発した。
下	576	9	宇和島藩	4 431 1	泉貨紙などの漉口銭を廃止	丙記録赤21号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	正徳2	4.5	1712	産業に関するもの 泉貨紙類の専売以後、抜け売りをする者が跡を絶たず、藩では相次いで禁令を発した。
下	576	9	宇和島藩	4 431 2	泉貨紙などの漉口銭を廃止	丙記録赤21号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	正徳2	4.5	1712	産業に関するもの 泉貨紙類の専売以後、抜け売りをする者が跡を絶たず、藩では相次いで禁令を発した。
下	577	9	宇和島藩	4 431 3	泉貨紙などの漉口銭を廃止	丙記録赤21号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	正徳2	4.5	1712	産業に関するもの 泉貨紙類の専売以後、抜け売りをする者が跡を絶たず、藩では相次いで禁令を発した。
下	577	9	宇和島藩	4 431 4	泉貨紙などの漉口銭を廃止	丙記録赤21号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	正徳2	4.5	1712	産業に関するもの 泉貨紙類の専売以後、抜け売りをする者が跡を絶たず、藩では相次いで禁令を発した。
下	577	9	宇和島藩	4 431 5	泉貨紙などの漉口銭を廃止	丙記録赤21号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	正徳2	4.5	1712	産業に関するもの 泉貨紙類の専売以後、抜け売りをする者が跡を絶たず、藩では相次いで禁令を発した。
下	577	9	宇和島藩	4 432 1	大坂泉屋より今出銅山稼行を出願	「正徳三年今出銅山泉屋願証文写」稿本宗利公11所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	正徳3	1.24	1713	産業に関するもの 日土村今出銅山、大坂泉屋が稼業を出願

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
下	578	9	宇和島藩	4 432 2	大坂泉屋より今出銅山稼行を出願	「正徳三年今出銅山泉屋願証文写」稿本宗利公11所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	正徳3	1.24	1713	産業に関するもの 日土村今出銅山、大坂泉屋が稼業を出願
下	578	9	宇和島藩	4 433	泉屋日土村今出銅山を請負	村年公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	正徳4	9.2	1714	産業に関するもの 日土村今出銅山、大坂泉屋が稼業を出願
下	578	9	宇和島藩	4 434	今出銅山勤方心得	丙記録赤21号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保4	3	1719	産業に関するもの 日土村今出銅山、大坂泉屋が稼業を出願
下	579	9	宇和島藩	4 435	領内産紙類の他領經由積出を禁止	丙記録赤21号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保4	7.27	1719	産業に関するもの 泉貨紙類の専売以後、抜け売りをする者が跡を絶たず、藩では相次いで禁令を発した。
下	579	9	宇和島藩	4 436	泉貨・杉原紙等の他領売却締	村年公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保4	10.7	1719	産業に関するもの 泉貨紙類の専売以後、抜け売りをする者が跡を絶たず、藩では相次いで禁令を発した。
下	580	9	宇和島藩	4 437	山奥組産紙の他領売嘆願を却下	村年公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保9	閏4.22	1724	産業に関するもの 泉貨紙類の専売以後、抜け売りをする者が跡を絶たず、藩では相次いで禁令を発した。
下	580	9	宇和島藩	4 438	今出銅山を高橋吉左衛門請負	伊達家御歴代事記 9	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保11	11.3	1726	産業に関するもの 日土村今出銅山、高橋吉右衛門・大坂屋永次郎が経営
下	580	9	宇和島藩	4 439	山奥組などに楮栽培を奨励	村年公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保16	12.3	1731	産業に関するもの 紙類の増産を図るため、山奥組などに楮栽培を奨励
下	580	9	宇和島藩	4 440	紙仲買に一副の口銭を認可	村年公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保17	3.5	1732	産業に関するもの 紙仲買に一副の口銭を認可
下	580	9	宇和島藩	4 441	今出銅山を西条平右衛門請負	伊達家御歴代事記 9	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保18	4	1733	産業に関するもの 日土村今出銅山、西条平右衛門が経営
下	581	9	宇和島藩	4 442	領内の紙漉四〇九人	伊達家御歴代事記 9	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保18	10.3	1733	産業に関するもの
下	581	9	宇和島藩	4 443	今出銅山稼行につき金子屋へ申渡	丙記録赤49号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保18	12.20	1733	産業に関するもの 日土村今出銅山、金子屋平右衛門が経営
下	581	9	宇和島藩	4 444	今出銅山負債延納を金子屋が出願	丙記録赤50号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保19	2.20	1734	産業に関するもの 日土村今出銅山、金子屋平右衛門が経営
下	581	9	宇和島藩	4 445	今出銅山を大坂屋永次郎請負	村候公御代記録書抜 1	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元文5	12.30	1736	産業に関するもの 日土村今出銅山、大坂屋永次郎が経営
下	582	9	宇和島藩	4 446	在中紙買役銀規定	村候公御代記録書抜 1	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元文5	11.2	1740	産業に関するもの 在中よりの紙買役銀を定めた。
下	582	9	宇和島藩	4 447	蠟実晒座設置、蠟実他所売禁止	不鳴条 智		宝暦4	閏2	1754	産業に関するもの 蠟実晒座が設置され、蠟実の他所売が禁止された。
下	582	9	宇和島藩	4 447	参考 蠟実晒座設置、蠟実他所売禁止	村候公御代記録書抜 3	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	宝暦7	9	1757	産業に関するもの 蠟実晒座が設置され、蠟実の他所売が禁止された。
下	582	9	宇和島藩	4 448	領内産紙・鹿皮類の他所売を禁止	村候公御代記録書抜 2	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	宝暦4	3.27	1754	産業に関するもの 紙類の他所売を禁止
下	582	9	宇和島藩	4 449	領内産紙を大坂蔵屋敷で取捌	村候公御代記録書抜 3	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	宝暦9	11.17	1759	産業に関するもの 宝暦九年までに領内産紙の取り扱いを大坂蔵屋敷に集中する体制を作りあげた。
下	582	9	宇和島藩	4 450	鍾乳石の採取制限	村候公御代記録書抜 4	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	明和6	7.17	1769	産業に関するもの
下	583	9	宇和島藩	4 451	泉貨・杉原類買方につき通達	村候公御代記録書抜 5	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天明元	6.27	1781	産業に関するもの
下	583	9	宇和島藩	4 452	泉貨・杉原類の移出仕法を改訂	村候公御代記録書抜 5	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天明元	10.22	1781	産業に関するもの
下	583	9	宇和島藩	4 453	榧・晒蠟・青蠟世話人任命	村候公御代記録書抜 5	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天明2	3.17	1782	産業に関するもの 藩が蠟生産に本格的に関与し始め、都築与左衛門を榧・晒蠟・青蠟世話人に任命
下	583	9	宇和島藩	4 454	紙頭取任命	村候公御代記録書抜 5	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天明2	12.12	1782	産業に関するもの 抜紙取締のための紙頭任命
下	583	9	宇和島藩	4 455	小西惣三郎へ近家塩田下賜	村壽公御代記録書抜 2	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文化4	7.2	1807	産業に関するもの 近家塩田のみ大規模
下	584	9	宇和島藩	4 456	蠟他売歩一銀納入規定改訂	村壽公御代記録書抜 2	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文化6	9.9	1809	産業に関するもの
下	584	9	宇和島藩	4 457	榧実世話方任命	村壽公御代記録書抜 2	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文化6	9.15	1809	産業に関するもの 田手次郎大夫の榧実世話方任命
下	584	9	宇和島藩	4 458	新田・川土手へ榧植付奨励	村壽公御代記録書抜 2	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文化8	4.7	1811	産業に関するもの 藩による蠟専売の開始
下	584	9	宇和島藩	4 459	蠟専売及び榧実他売禁止触	村壽公御代記録書抜 2	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文化8	7.2	1811	産業に関するもの 藩による蠟専売の開始
下	584	9	宇和島藩	4 460	蠟専売仕法改訂、勝手売許可	村壽公御代記録書抜 2	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文化10	7.10	1813	産業に関するもの 青蠟座の反対により専売は中断し、勝手売が許可された。
下	584	9	宇和島藩	4 461	榧の相対買を禁止	村壽公御代記録書抜 3	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文化11	9.16	1814	産業に関するもの
下	584	9	宇和島藩	4 462	泉貨方、半紙方と共に郡所に付属	「楮紙御用控」稿本林業1所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文化12	10.8	1815	産業に関するもの 泉貨方の郡所への所属替
下	585	9	宇和島藩	4 463	楮買上げ、漉屋への楮渡し方仕法	「楮紙御用控」稿本林業1所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文化12	11.19	1815	産業に関するもの
下	586	9	宇和島藩	4 464	楮買上げにつき楮見取役任命	「楮紙御用控」稿本林業1所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文化12	11.24	1815	産業に関するもの
下	587	9	宇和島藩	4 465	野村へ楮蔵の設置を請願	「楮紙御用控」稿本林業1所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文化13	7	1816	産業に関するもの 買上げの楮は、農民が城下へ運送する定めであったため、困惑した野村組では、楮蔵を野村に設置してくれるよう請願した。
下	587	9	宇和島藩	4 466	蠟座役所所属替、為替取扱	村壽公御代記録書抜 8	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政2	6.27	1819	産業に関するもの 蠟座の中で経営難に陥って、藩から楮元銀を借用する者が増加して、専売制に反対する勢力が弱まった。
下	588	9	宇和島藩	4 467	榧本銀貸付規定を改訂	「蠟座方一件控」稿本村寿公47所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政2	12	1819	産業に関するもの 蠟座の中で経営難に陥って、藩から楮元銀を借用する者が増加して、専売制に反対する勢力が弱まった。
下	589	9	宇和島藩	4 468	青蠟並びに榧実の他所売厳禁	「蠟座方一件控」稿本村寿公47所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政4	12.5	1821	産業に関するもの 蠟座の中で経営難に陥って、藩から楮元銀を借用する者が増加して、専売制に反対する勢力が弱まった。
下	589	9	宇和島藩	4 469	半紙方泉貨方を元締引請に復帰	「楮紙御用控」稿本林業4所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政5	9.2	1822	産業に関するもの 半紙方泉貨方は再び元締引き請けとなった。

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
下	590	9	宇和島藩	4 470	蠟質打を認可制に変更	「蠟座方一件控」稿本村寿公47所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政5	9	1822	産業に関するもの 蠟座の中で経営難に陥って、藩から燭元銀を借用する者が増加して、専売制に反対する勢力が弱まった。
下	590	9	宇和島藩	4 471	藩による蠟の買い上げを布達	「蠟座方一件控」稿本村寿公47所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政8	7.21	1825	産業に関するもの 七代藩主宗紀の蠟専売に関する諸施策
下	591	9	宇和島藩	4 472	檀実の私的取引を禁止	「蠟座方一件控」稿本村寿公47所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政8	10.2	1825	産業に関するもの
下	591	9	宇和島藩	4 473	檀実方一件控・質打試行を布達	「蠟座方一件控」稿本村寿公47所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政8	11	1825	産業に関するもの 七代藩主宗紀の蠟専売に関する諸施策
下	593	9	宇和島藩	4 474	燭元銀の貸与中止を予告	「楮紙御用控」稿本林業9所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政11	10.14	1828	産業に関するもの 燭元銀貸与制度が廃止されて質漙制となった。
下	594	9	宇和島藩	4 475	領内産の青蠟買上中止	伊達家御歴代事記 14	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政11	10.21	1828	産業に関するもの 専売制は突然中止され、以後は運上銀徴収に切り替えられた。
下	594	9	宇和島藩	4 476	楮元銀廃止を布達	「楮紙御用控」稿本林業9所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政11	11.6	1828	産業に関するもの 楮元銀貸与制度が廃止されて質漙制となった。
下	594	9	宇和島藩	4 477	抜紙・抜蠟取締規定	伊達家御歴代事記 25	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天保5	10.7	1834	産業に関するもの
下	594	9	宇和島藩	4 478	楮澤の他所売禁止	伊達家御歴代事記 29	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天保7	9.12	1834	産業に関するもの
下	595	9	宇和島藩	4 479	泉質紙の下漙禁止	「楮紙一件」稿本林業7所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	万延元	11.16	1860	産業に関するもの
下	596	9	宇和島藩	5 480	三崎半島廻航の功労者を表彰	宇和旧記		寛永4	3.9	1627	交通関係史料 三崎半島回航に尽力した佐田平右衛門・二間津藤藏人・休屋基左衛門の表彰
下	596	9	宇和島藩	5 481	唐船宇和島に漂着	伊達家御歴代事記 1	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛永17	1.1	1640	交通関係史料
下	596	9	宇和島藩	5 482	寛永九年以後の公儀御用水主報告	寛明日記		慶安2	8.25	1649	交通関係史料
下	597	9	宇和島藩	5 483	領内番所覚	「宇和島叢書」桜田家所蔵記録 稿本秀宗公5-3所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	承応2	2	1653	交通関係史料 領内には二三所の番所が設けられ、物産・人員の出入を統制した。
下	597	9	宇和島藩	5 484	平地村年貢の須合田積出を嘆願	「宇和島叢書」稿本宗利公17所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛文13	8.23	1673	交通関係史料 肱川流域の村々は年貢米の大洲領須合田積み出しを希望し、藩でもこれを許可していた。
下	598	9	宇和島藩	5 485	宇和島米の須合田廻送中止	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	貞享3	11.5	1686	交通関係史料 貞享三年に至って須合田積み出しを禁止
下	598	9	宇和島藩	5 486	野村中蔵よりの津出米規定	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄2	3.27	1689	交通関係史料 肱川流域の村々の年貢米を野村中蔵に集結させた。
下	598	9	宇和島藩	5 487 1	大洲領須合田へ俵物積出の件掛合	「白銀村より大洲江道証文控」稿本宗利公30所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄4	1.30	1691	交通関係史料 元禄四年には須合田回送が復活している。
下	599	9	宇和島藩	5 487 2	大洲領須合田へ俵物積出の件掛合	「白銀村より大洲江道証文控」稿本宗利公30所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄4	1.30	1691	交通関係史料 元禄四年には須合田回送が復活している。
下	600	9	宇和島藩	5 487 3	大洲領須合田へ俵物積出の件掛合	「白銀村より大洲江道証文控」稿本宗利公30所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄4	1.30	1691	交通関係史料 元禄四年には須合田回送が復活している。
下	600	9	宇和島藩	5 487 4	大洲領須合田へ俵物積出の件掛合	「白銀村より大洲江道証文控」稿本宗利公30所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄4	1.30	1691	交通関係史料 元禄四年には須合田回送が復活している。
下	600	9	宇和島藩	5 487 5	大洲領須合田へ俵物積出の件掛合	「白銀村より大洲江道証文控」稿本宗利公30所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄4	2.2	1691	交通関係史料 元禄四年には須合田回送が復活している。
下	601	9	宇和島藩	5 488	日振番所規定	元禄十年「大控」1-5	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄10	7.12	1697	交通関係史料
下	602	9	宇和島藩	5 489	東多田番所規定	「在浦御番所引付控」稿本宗崇公2所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄10	8	1697	交通関係史料
下	603	9	宇和島藩	5 490	三机番所規定	「在浦御番所引付控」稿本宗崇公2所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄10	8	1697	交通関係史料
下	605	9	宇和島藩	5 491	袴崎川口番所規定	「在浦御番所引付控」稿本宗崇公2所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	宝永3	8.23	1706	交通関係史料
下	605	9	宇和島藩	5 492	作場道の往還としての利用を禁止	丙記録赤21号	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	正徳5	4.12	1715	交通関係史料
下	606	9	宇和島藩	5 493	宇和島藩所有の荷船	村年公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保12	11.12	1727	交通関係史料
下	606	9	宇和島藩	5 494 1	伊方屋半四郎大坂登米船破船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	元文元	12.6	1736	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	606	9	宇和島藩	5 494 2	伊方屋半四郎大坂登米船破船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	元文元	12.6	1736	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	607	9	宇和島藩	5 494 3	伊方屋半四郎大坂登米船破船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	元文元	12.6	1736	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	607	9	宇和島藩	5 494 4	伊方屋半四郎大坂登米船破船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	元文元	12.6	1736	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	607	9	宇和島藩	5 494 5	伊方屋半四郎大坂登米船破船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	元文元	12.6	1736	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	607	9	宇和島藩	5 494 6	伊方屋半四郎大坂登米船破船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	元文元	12.6	1736	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	607	9	宇和島藩	5 494 7	伊方屋半四郎大坂登米船破船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	元文元	12.6	1736	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	608	9	宇和島藩	5 494 8	伊方屋半四郎大坂登米船破船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	元文元	12.6	1736	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	608	9	宇和島藩	5 494 9	伊方屋半四郎大坂登米船破船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	元文元	12.6	1736	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	608	9	宇和島藩	5 494 10	伊方屋半四郎大坂登米船破船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	元文元	12.6	1736	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	609	9	宇和島藩	5 494 11	伊方屋半四郎大坂登米船破船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	元文元	12.6	1736	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	610	9	宇和島藩	5 494 12	伊方屋半四郎大坂登米船破船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	元文元	12.6	1736	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	612	9	宇和島藩	5 495	領内の人足貢・駄賃改訂	村候公御代記録書抜 5	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	安永7	1.17	1778	交通関係史料
下	612	9	宇和島藩	5 496	廻船積出規定改訂	村候公御代記録書抜 5	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天明2	12.27	1782	交通関係史料
下	612	9	宇和島藩	5 497 1	歩渡屋治助船松薪を積登中難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	享和元	8.18	1801	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	613	9	宇和島藩	5 497 2	歩渡屋治助船松薪を積登中難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	享和元	8.18	1801	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	613	9	宇和島藩	5 497 3	歩渡屋治助船松薪を積登中難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	享和元	8.18	1801	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	614	9	宇和島藩	5 498	川之石浦清三郎船薪等を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	文化9	3.26	1812	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
下	614	9	宇和島藩	5 499 1	尾野屋市兵衛船薪を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	文化10	10.9	1813	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	615	9	宇和島藩	5 499 2	尾野屋市兵衛船薪を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	文化10	10.9	1813	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	616	9	宇和島藩	5 499 3	尾野屋市兵衛船薪を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	文化10	10.9	1813	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	616	9	宇和島藩	5 499 4	尾野屋市兵衛船薪を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	文化10	10.9	1813	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	617	9	宇和島藩	5 500 1	伊方浦六左衛門船松木を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	文化14	4.2	1817	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	617	9	宇和島藩	5 500 2	伊方浦六左衛門船松木を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	文化14	4.2	1817	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	618	9	宇和島藩	5 501	深浦新助船大坂届米を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	文政8	5.6	1825	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	619	9	宇和島藩	5 502 1	長浜森右衛門船大坂届米を積破船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	文政13	2.4	1830	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	619	9	宇和島藩	5 502 2	長浜森右衛門船大坂届米を積破船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	文政13	2.4	1830	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	620	9	宇和島藩	5 502 3	長浜森右衛門船大坂届米を積破船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	文政13	2.4	1830	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	620	9	宇和島藩	5 502 4	長浜森右衛門船大坂届米を積破船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	文政13	2.4	1830	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	621	9	宇和島藩	5 502 5	長浜森右衛門船大坂届米を積破船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	文政13	2.4	1830	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	621	9	宇和島藩	5 502 6	長浜森右衛門船大坂届米を積破船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	文政13	2.4	1830	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	621	9	宇和島藩	5 502 7	長浜森右衛門船大坂届米を積破船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	文政13	2.4	1830	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	622	9	宇和島藩	5 503	權崎番所下凌漕	伊達家御歴代事記 19	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天保3	4.27	1832	交通関係史料
下	622	9	宇和島藩	5 504 1	川之石浦佐市船干鯛等を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	天保13	12.3	1842	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	623	9	宇和島藩	5 504 2	川之石浦佐市船干鯛等を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	天保13	12.3	1842	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	623	9	宇和島藩	5 504 3	川之石浦佐市船干鯛等を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	天保13	12.3	1842	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	624	9	宇和島藩	5 505	宇和島御宗目	「愛媛編年史 9」所収		天保14	7.18	1843	交通関係史料
下	624	9	宇和島藩	5 506 1	宇和屋宗兵衛船山炭等を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	弘化2	2.10	1845	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	625	9	宇和島藩	5 506 2	宇和屋宗兵衛船山炭等を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	弘化2	2.10	1845	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	626	9	宇和島藩	5 506 3	宇和屋宗兵衛船山炭等を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	弘化2	2.10	1845	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	626	9	宇和島藩	5 507 1	楠浜浦清七船国木を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	弘化2	9.19	1845	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	627	9	宇和島藩	5 507 2	楠浜浦清七船国木を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	弘化2	9.19	1845	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	628	9	宇和島藩	5 507 3	楠浜浦清七船国木を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	弘化2	9.19	1845	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	628	9	宇和島藩	5 507 4	楠浜浦清七船国木を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	弘化2	9.19	1845	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	628	9	宇和島藩	5 508 1	二名津浦乙松船鯛を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	嘉永3	3.2	1850	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	629	9	宇和島藩	5 508 2	二名津浦乙松船鯛を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	嘉永3	3.2	1850	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	630	9	宇和島藩	5 508 3	二名津浦乙松船鯛を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	嘉永3	3.2	1850	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	630	9	宇和島藩	5 509 1	伊方浦新十郎船山炭を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	安政3	12.14	1856	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	631	9	宇和島藩	5 509 2	伊方浦新十郎船山炭を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	安政3	12.14	1856	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	632	9	宇和島藩	5 509 3	伊方浦新十郎船山炭を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	安政3	12.14	1856	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	632	9	宇和島藩	5 510 1	岩松村山形屋八右衛門の炭船難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	文久3	3.21	1863	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	633	9	宇和島藩	5 510 2	岩松村山形屋八右衛門の炭船難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	文久3	3.21	1863	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	634	9	宇和島藩	5 510 3	岩松村山形屋八右衛門の炭船難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	文久3	3.21	1863	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	634	9	宇和島藩	5 510 4	岩松村山形屋八右衛門の炭船難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	文久3	3.21	1863	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	634	9	宇和島藩	5 511 1	川之石浦竹一郎船国木を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	明治元	12.15	1868	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	635	9	宇和島藩	5 511 2	川之石浦竹一郎船国木を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	明治元	12.15	1868	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	636	9	宇和島藩	5 511 3	川之石浦竹一郎船国木を積難船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	明治元	12.15	1868	交通関係史料 宇和島船籍の帆船が讃岐国直島近海で遭難した記録
下	637	9	宇和島藩	6 512	下灘浦農民六二人出訴	村年公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保4	4.11	1719	一揆・訴願関係史料 享保四年の下灘浦農民の出訴は庄屋の非違に対するものであったらしい。
下	637	9	宇和島藩	6 513	四郎谷村農民飢餓救済を嘆願	村年公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保8	1.23	1723	一揆・訴願関係史料 享保八年の四郎谷村農民の行動は凶作による生活苦に根ざすものであった。
下	637	9	宇和島藩	6 514	日土村農民庄屋所へ押し寄せる	村候公御代記録書抜 5	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	安永9	3.22	1790	一揆・訴願関係史料 安永～天明期は一揆が多発
下	637	9	宇和島藩	6 515 1	明石村農民箱詰につき処置	村候公御代記録書抜 5	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天明3	8.3	1783	一揆・訴願関係史料 安永～天明期は一揆が多発
下	638	9	宇和島藩	6 515 2	明石村農民箱詰につき処置	宇和島藩御仕置帳	「愛媛編年史 8」所収	天明3	8.3	1783	一揆・訴願関係史料 安永～天明期は一揆が多発
下	638	9	宇和島藩	6 516	米価高騰により城下で打壊	村候公御代記録書抜 6	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天明7	6.10	1787	一揆・訴願関係史料 米価高騰のため城下で打ち壊しが発生している。
下	638	9	宇和島藩	6 517 1	富野川村農民七〇人徒党	村候公御代記録書抜 6	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天明8	3.6	1788	一揆・訴願関係史料 安永～天明期は一揆が多発
下	638	9	宇和島藩	6 517 2	富野川村農民七〇人徒党	宇和島藩御仕置帳	「愛媛編年史 8」所収	天明8	3.6	1788	一揆・訴願関係史料 安永～天明期は一揆が多発
下	638	9	宇和島藩	6 518 1	山奥組農民大洲領へ逃散	不鳴奈 義		天明8	4.28	1788	一揆・訴願関係史料 安永～天明期は一揆が多発
下	638	9	宇和島藩	6 518 2	山奥組農民大洲領へ逃散	村候公御代記録書抜 6	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天明8		1788	一揆・訴願関係史料 安永～天明期は一揆が多発

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
下	638	9	宇和島藩	6 518 3	山奥組農民大洲領へ逃散	伊達家御歴代事記 11	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天明8		1788	一揆・訴願関係史料 安永～天明期は一揆が多発
下	638	9	宇和島藩	6 518 4	山奥組農民大洲領へ逃散	宇和島藩御仕置帳	「愛媛県編年史 8」所収	寛政2	12.3	1790	一揆・訴願関係史料 安永～天明期は一揆が多発
下	639	9	宇和島藩	6 519 1	遊子谷村農民大洲領へ逃散	不鳴条 義		天明8	9.27	1788	一揆・訴願関係史料 安永～天明期は一揆が多発
下	639	9	宇和島藩	6 519 2	遊子谷村農民大洲領へ逃散	村候公御代記録書抜 6	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天明8		1788	一揆・訴願関係史料 安永～天明期は一揆が多発
下	639	9	宇和島藩	6 519 3	遊子谷村農民大洲領へ逃散	加藤家年譜 中	「愛媛県編年史 8」所収	天明8	9.27	1788	一揆・訴願関係史料 安永～天明期は一揆が多発
下	639	9	宇和島藩	6 519 4	遊子谷村農民大洲領へ逃散	伊達家御歴代事記 11	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天明8		1788	一揆・訴願関係史料 安永～天明期は一揆が多発
下	639	9	宇和島藩	6 519 5	遊子谷村農民大洲領へ逃散	宇和島藩御仕置帳	「愛媛県編年史 8」所収	天明8	11.6	1788	一揆・訴願関係史料 安永～天明期は一揆が多発
下	640	9	宇和島藩	6 520 1	高山浦農民二五〇人徒党	宇和島藩御仕置帳	「愛媛県編年史 8」所収	享和3	3.5	1803	一揆・訴願関係史料
下	640	9	宇和島藩	6 520 2	高山浦農民二五〇人徒党	村寿公御代記録書抜 1	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享和3	3.5	1803	一揆・訴願関係史料
下	640	9	宇和島藩	6 521 1	岩木村農民逃散	村寿公御代記録書抜 2	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文化10	2.24	1813	一揆・訴願関係史料
下	640	9	宇和島藩	6 521 2	岩木村農民逃散	宇和島藩御仕置帳	「愛媛県編年史 8」所収	文化10	2.24	1813	一揆・訴願関係史料
下	640	9	宇和島藩	6 522 1	高瀬村農民大洲領へ逃散	加藤家年譜 中	「愛媛県編年史 8」所収	文政9	3.27	1826	一揆・訴願関係史料 文政九年以降一揆が再び多発する。七代藩主宗紀の藩政改革期であり、生活苦と庄屋・高利貸資本としての村役人に対する反感が主たる原因
下	640	9	宇和島藩	6 522 2	参考 高瀬村農民大洲領へ逃散	高瀬村百姓徒党大洲表出訴一件	「愛媛県編年史 9」所収				一揆・訴願関係史料 文政九年以降一揆が再び多発する。七代藩主宗紀の藩政改革期であり、生活苦と庄屋・高利貸資本としての村役人に対する反感が主たる原因
下	642	9	宇和島藩	6 523	富野川村農民ら大洲領へ逃散	伊達家御歴代事記 13	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政10	7.19	1827	一揆・訴願関係史料 文政九年以降一揆が再び多発する。七代藩主宗紀の藩政改革期であり、生活苦と庄屋・高利貸資本としての村役人に対する反感が主たる原因
下	642	9	宇和島藩	6 524 1	片川・次カ川農民の村出を調停	緒方文書	「愛媛県編年史 9」所収	文政12	12.9	1829	一揆・訴願関係史料 文政九年以降一揆が再び多発する。七代藩主宗紀の藩政改革期であり、生活苦と庄屋・高利貸資本としての村役人に対する反感が主たる原因
下	643	9	宇和島藩	6 524 2	片川・次カ川農民の村出を調停	緒方文書	「愛媛県編年史 9」所収	文政13	3.11	1830	一揆・訴願関係史料 文政九年以降一揆が再び多発する。七代藩主宗紀の藩政改革期であり、生活苦と庄屋・高利貸資本としての村役人に対する反感が主たる原因
下	644	9	宇和島藩	6 524 3	片川・次カ川農民の村出を調停	緒方文書	「愛媛県編年史 9」所収	文政13		1830	一揆・訴願関係史料 文政九年以降一揆が再び多発する。七代藩主宗紀の藩政改革期であり、生活苦と庄屋・高利貸資本としての村役人に対する反感が主たる原因
下	645	9	宇和島藩	6 524 4	片川・次カ川農民の村出を調停	緒方文書	「愛媛県編年史 9」所収	文政13	3	1830	一揆・訴願関係史料 文政九年以降一揆が再び多発する。七代藩主宗紀の藩政改革期であり、生活苦と庄屋・高利貸資本としての村役人に対する反感が主たる原因
下	645	9	宇和島藩	6 525 1	伊方浦・二見浦農民村出・逃散	伊達家日記別録	「愛媛県編年史 9」所収	文政13	閏3	1830	一揆・訴願関係史料 文政九年以降一揆が再び多発する。七代藩主宗紀の藩政改革期であり、生活苦と庄屋・高利貸資本としての村役人に対する反感が主たる原因
下	646	9	宇和島藩	6 525 2	伊方浦・二見浦農民村出・逃散	伊達家御歴代事記 15	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政13	4.10	1830	一揆・訴願関係史料 文政九年以降一揆が再び多発する。七代藩主宗紀の藩政改革期であり、生活苦と庄屋・高利貸資本としての村役人に対する反感が主たる原因
下	646	9	宇和島藩	6 525 3	伊方浦・二見浦農民村出・逃散	加藤家年譜 中	「愛媛県編年史 9」所収	文政13	4.17	1830	一揆・訴願関係史料 文政九年以降一揆が再び多発する。七代藩主宗紀の藩政改革期であり、生活苦と庄屋・高利貸資本としての村役人に対する反感が主たる原因
下	646	9	宇和島藩	6 525 4	伊方浦・二見浦農民村出・逃散	伊達家日記別録	「愛媛県編年史 9」所収	文政13		1830	一揆・訴願関係史料 文政九年以降一揆が再び多発する。七代藩主宗紀の藩政改革期であり、生活苦と庄屋・高利貸資本としての村役人に対する反感が主たる原因
下	647	9	宇和島藩	6 525 5	伊方浦・二見浦農民村出・逃散	伊達家御歴代事記 15	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政13		1830	一揆・訴願関係史料 文政九年以降一揆が再び多発する。七代藩主宗紀の藩政改革期であり、生活苦と庄屋・高利貸資本としての村役人に対する反感が主たる原因
下	647	9	宇和島藩	6 525 6	伊方浦・二見浦農民村出・逃散	伊達家御歴代事記 18	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天保2		1932	一揆・訴願関係史料 文政九年以降一揆が再び多発する。七代藩主宗紀の藩政改革期であり、生活苦と庄屋・高利貸資本としての村役人に対する反感が主たる原因

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
下	649	9	宇和島藩	7 526	大風、桜田玄蕃死去	記録抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛永9	8.6	1632	災害・飢饉に関する史料 大風雨・洪水・旱魃の記録。山家清兵衛の政敵であった桜田玄蕃が任死した。
下	649	9	宇和島藩	7 527	大地震、宇和島城被害	記録抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	慶安2	2.5	1649	災害・飢饉に関する史料 地震
下	649	9	宇和島藩	7 528	飢饉発生死者多数	記録抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	延宝4		1676	災害・飢饉に関する史料 大風雨・洪水・旱魃の記録
下	649	9	宇和島藩	7 529	城下町火災を幕府に報告	記録抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄8	12.16	1695	災害・飢饉に関する史料 火災
下	650	9	宇和島藩	7 530	雷雨、梅突大の霰降る	記録抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄9	4.20	1696	災害・飢饉に関する史料 大風雨・洪水・旱魃の記録
下	650	9	宇和島藩	7 531	旱魃・洪水被害状況報告	記録抜書	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄14	8.21	1701	災害・飢饉に関する史料 大風雨・洪水・旱魃の記録
下	650	9	宇和島藩	7 532	風雨洪水被害状況	宗賢公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元禄15	8.30	1702	災害・飢饉に関する史料 大風雨・洪水・旱魃の記録
下	651	9	宇和島藩	7 533	台風被害状況	宗賢公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	宝永4	8.23	1707	災害・飢饉に関する史料 大風雨・洪水・旱魃の記録
下	651	9	宇和島藩	7 534	宝永大地震	宗賢公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	宝永4	10.4	1707	災害・飢饉に関する史料 地震
下	651	9	宇和島藩	7 535	宇和島城下大火二五八軒焼失	村年公御代記録書抜 上	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	正徳2	2.7	1712	災害・飢饉に関する史料 火災
下	652	9	宇和島藩	7 536	当夏旱魃損毛六万二〇〇石	村年公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保9	11.13	1724	災害・飢饉に関する史料 大風雨・洪水・旱魃の記録
下	652	9	宇和島藩	7 537	八・九月の洪水・虫付損毛	村年公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	享保14	11.22	1729	災害・飢饉に関する史料 大風雨・洪水・旱魃の記録
下	652	9	宇和島藩	7 538	当年損毛高九万一〇五七石	虫付損毛留書 1	東京都千代田区北の丸公園 国立公文書館	享保17	11.16	1732	災害・飢饉に関する史料 大風雨・洪水・旱魃の記録
下	652	9	宇和島藩	7 539	当年洪水等損毛三万六八五九石	村候公御代記録書抜 1	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	元文5	12.2	1740	災害・飢饉に関する史料 大風雨・洪水・旱魃の記録
下	652	9	宇和島藩	7 540	宇和島大火百数十軒焼失	村候公御代記録書抜 2	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	寛延4	2.1	1751	災害・飢饉に関する史料 火災
下	653	9	宇和島藩	7 541	宇和島大火二一〇余軒焼失	村候公御代記録書抜 4	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	明和7	12.15	1770	災害・飢饉に関する史料 火災
下	653	9	宇和島藩	7 542	当年早損六万三二一石	村候公御代記録書抜 4	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	明和7	12.27	1770	災害・飢饉に関する史料 大風雨・洪水・旱魃の記録
下	653	9	宇和島藩	7 543	当年早損四万二二四三石	村候公御代記録書抜 4	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	明和8	10.2	1771	災害・飢饉に関する史料 大風雨・洪水・旱魃の記録
下	654	9	宇和島藩	7 544	天明～文化年間の凶作記録	村候公御代記録書抜 5	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天明2		1782	災害・飢饉に関する史料 大風雨・洪水・旱魃の記録
下	654	9	宇和島藩	7 545	穴井浦大火二六軒焼失	村候公御代記録書抜 6	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天明6	2.3	1786	災害・飢饉に関する史料 火災
下	655	9	宇和島藩	7 546	伊方浦大火一〇四軒焼失	村候公御代記録書抜 6	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天明6	4.2	1786	災害・飢饉に関する史料 火災
下	655	9	宇和島藩	7 547	伊方浦大火一六〇軒焼失	村壽公御代記録書抜 1	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天明3	9.26	1803	災害・飢饉に関する史料 火災
下	655	9	宇和島藩	7 548	磯崎浦大火一三四軒焼失	村壽公御代記録書抜 3	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文化11	4.14	1814	災害・飢饉に関する史料 火災
下	655	9	宇和島藩	7 549	三机浦のうち足成浦一三〇軒焼失	村壽公御代記録書抜 5	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文化13	11.15	1816	災害・飢饉に関する史料 火災
下	655	9	宇和島藩	7 550	三机浦大火二七四軒焼失	村壽公御代記録書抜 11	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	文政5	2.21	1822	災害・飢饉に関する史料 火災
下	655	9	宇和島藩	7 551	伊達家御歴代事記 22	伊達家御歴代事記 22	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天保5	2.3	1834	災害・飢饉に関する史料 火災
下	655	9	宇和島藩	7 552	川之石浦大火一六六軒焼失	伊達家御歴代事記 30	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	天保9	4.26	1838	災害・飢饉に関する史料 火災
下	656	9	宇和島藩	7 553	大風雨洪水につき四万石余損毛	「御届控」稿本宗紀公60所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	弘化3	7.9	1846	災害・飢饉に関する史料 大風雨・洪水・旱魃の記録
下	656	9	宇和島藩	7 554	大風雨損毛五万一〇七五石	藍山公記 26	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	嘉永3	8.7	1850	災害・飢饉に関する史料 大風雨・洪水・旱魃の記録
下	657	10	吉田藩	1 1	吉田三万石分知事情	桜田家所蔵記録稿本秀宗5-3所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	明暦3		1657	領主・領知に関する史料 吉田藩は明暦三年、宇和島藩主伊達秀宗が隠居した際、五男宗純に一〇万石のうちで三万石を分け与えたことについてははじまる。
下	658	10	吉田藩	1 1	参考 吉田三万石分知事情	浦上家文書	吉田町御殿内 吉田町立図書館				領主・領知に関する史料 吉田藩は明暦三年、宇和島藩主伊達秀宗が隠居した際、五男宗純に一〇万石のうちで三万石を分け与えたことについてははじまる。
下	662	10	吉田藩	1 2 1	目黒山境界紛争一件 目黒山境目につき次郎丸村口上書	建徳寺文書	北宇和郡松野町目黒 建徳寺	万治元	8.17	1658	領主・領知に関する史料 吉田領目黒村と宇和島領二郎丸村庄屋との対立に端を発し、藩の後援を受けた目黒村庄屋長左衛門が幕府に訴え、結局は幕府の裁定によって解決した。
下	663	10	吉田藩	1 2 2	目黒山境界紛争一件 目黒山境目につき目黒村口上書	建徳寺文書	北宇和郡松野町目黒 建徳寺	万治元	閏12.22	1658	領主・領知に関する史料 吉田領目黒村と宇和島領二郎丸村庄屋との対立に端を発し、藩の後援を受けた目黒村庄屋長左衛門が幕府に訴え、結局は幕府の裁定によって解決した。
下	667	10	吉田藩	1 2 3	目黒山境界紛争一件 目黒山境界争論につき近村の口上書	建徳寺文書	北宇和郡松野町目黒 建徳寺	万治元	閏12.23	1658	領主・領知に関する史料 吉田領目黒村と宇和島領二郎丸村庄屋との対立に端を発し、藩の後援を受けた目黒村庄屋長左衛門が幕府に訴え、結局は幕府の裁定によって解決した。
下	668	10	吉田藩	1 2 4	目黒山境界紛争一件 証拠書類につき古谷九太夫ら書状	万治二年日記	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	万治2	9	1659	領主・領知に関する史料 吉田領目黒村と宇和島領二郎丸村庄屋との対立に端を発し、藩の後援を受けた目黒村庄屋長左衛門が幕府に訴え、結局は幕府の裁定によって解決した。

	P	章	節	資料番号			資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
下	668	10	吉田藩	1	2	5	目黒山境界紛争一件 目黒山争論交渉経過	建徳寺文書	北宇和郡松野町目黒 建徳寺	万治4	2.26	1661	領主・領知に関する史料 吉田領目黒村と宇和島領二郎丸村庄屋との対立に端を発し、藩の後援を受けた目黒村庄屋長左衛門が幕府に訴え、結局は幕府の裁定によって解決した。
下	669	10	吉田藩	1	2	6	目黒山境界紛争一件 目黒山境界争論再発	建徳寺文書	北宇和郡松野町目黒 建徳寺	万治4	3.2	1661	領主・領知に関する史料 吉田領目黒村と宇和島領二郎丸村庄屋との対立に端を発し、藩の後援を受けた目黒村庄屋長左衛門が幕府に訴え、結局は幕府の裁定によって解決した。
下	670	10	吉田藩	1	2	7	目黒山境界紛争一件 境論激化により吉田領民困惑	建徳寺文書	北宇和郡松野町目黒 建徳寺	寛文元	7.22	1661	領主・領知に関する史料 吉田領目黒村と宇和島領二郎丸村庄屋との対立に端を発し、藩の後援を受けた目黒村庄屋長左衛門が幕府に訴え、結局は幕府の裁定によって解決した。
下	672	10	吉田藩	1	2	8	1 目黒山境界紛争一件 辰の山桐材伐採につき紛争 大内万右衛門書状	建徳寺文書	北宇和郡松野町目黒 建徳寺	寛文2	12.3	1662	領主・領知に関する史料 吉田領目黒村と宇和島領二郎丸村庄屋との対立に端を発し、藩の後援を受けた目黒村庄屋長左衛門が幕府に訴え、結局は幕府の裁定によって解決した。
下	672	10	吉田藩	1	2	8	2 目黒山境界紛争一件 辰の山桐材伐採につき紛争 桜田・田中・井上	建徳寺文書	北宇和郡松野町目黒 建徳寺	寛文2	12.3	1662	領主・領知に関する史料 吉田領目黒村と宇和島領二郎丸村庄屋との対立に端を発し、藩の後援を受けた目黒村庄屋長左衛門が幕府に訴え、結局は幕府の裁定によって解決した。
下	672	10	吉田藩	1	2	9	1 目黒山境界紛争一件 境界付近での木材伐採につき紛争 里見才兵衛ら書状	建徳寺文書	北宇和郡松野町目黒 建徳寺	寛文3	8.18	1663	領主・領知に関する史料 吉田領目黒村と宇和島領二郎丸村庄屋との対立に端を発し、藩の後援を受けた目黒村庄屋長左衛門が幕府に訴え、結局は幕府の裁定によって解決した。
下	673	10	吉田藩	1	2	9	2 目黒山境界紛争一件 境界付近での木材伐採につき紛争 宇和島からの抗議に対し吉田よりの返書	建徳寺文書	北宇和郡松野町目黒 建徳寺	寛文3	8.27	1663	領主・領知に関する史料 吉田領目黒村と宇和島領二郎丸村庄屋との対立に端を発し、藩の後援を受けた目黒村庄屋長左衛門が幕府に訴え、結局は幕府の裁定によって解決した。
下	673	10	吉田藩	1	2	9	3 目黒山境界紛争一件 境界付近での木材伐採につき紛争 九月一八日宇和島より目黒山へ大勢上り材木伐採	建徳寺文書	北宇和郡松野町目黒 建徳寺	寛文3	9.24	1663	領主・領知に関する史料 吉田領目黒村と宇和島領二郎丸村庄屋との対立に端を発し、藩の後援を受けた目黒村庄屋長左衛門が幕府に訴え、結局は幕府の裁定によって解決した。
下	674	10	吉田藩	1	2	9	4 目黒山境界紛争一件 境界付近での木材伐採につき紛争 宇和島足軽、目黒山番を追い落とし、吉田より抗議	建徳寺文書	北宇和郡松野町目黒 建徳寺	寛文3	10.5	1663	領主・領知に関する史料 吉田領目黒村と宇和島領二郎丸村庄屋との対立に端を発し、藩の後援を受けた目黒村庄屋長左衛門が幕府に訴え、結局は幕府の裁定によって解決した。
下	674	10	吉田藩	1	2	9	5 目黒山境界紛争一件 境界付近での木材伐採につき紛争 前二通に対し宇和島よりの返書	建徳寺文書	北宇和郡松野町目黒 建徳寺	寛文3	10.8	1663	領主・領知に関する史料 吉田領目黒村と宇和島領二郎丸村庄屋との対立に端を発し、藩の後援を受けた目黒村庄屋長左衛門が幕府に訴え、結局は幕府の裁定によって解決した。
下	675	10	吉田藩	1	2	10	1 目黒山境界紛争一件 目黒村百姓境論を幕府へ出訴	建徳寺文書	北宇和郡松野町目黒 建徳寺	寛文4	3.6	1664	領主・領知に関する史料 吉田領目黒村と宇和島領二郎丸村庄屋との対立に端を発し、藩の後援を受けた目黒村庄屋長左衛門が幕府に訴え、結局は幕府の裁定によって解決した。
下	675	10	吉田藩	1	2	10	2 目黒山境界紛争一件 目黒村百姓境論を幕府へ出訴	建徳寺文書	北宇和郡松野町目黒 建徳寺	寛文4	3.29	1664	領主・領知に関する史料 吉田領目黒村と宇和島領二郎丸村庄屋との対立に端を発し、藩の後援を受けた目黒村庄屋長左衛門が幕府に訴え、結局は幕府の裁定によって解決した。
下	676	10	吉田藩	1	2	10	3 目黒山境界紛争一件 目黒村百姓境論を幕府へ出訴	建徳寺文書	北宇和郡松野町目黒 建徳寺	寛文4	5.11	1664	領主・領知に関する史料 吉田領目黒村と宇和島領二郎丸村庄屋との対立に端を発し、藩の後援を受けた目黒村庄屋長左衛門が幕府に訴え、結局は幕府の裁定によって解決した。
下	676	10	吉田藩	1	2	11	1 目黒山境界紛争一件 幕府へ提出の訴訟資料作成 起請文前書	建徳寺文書	北宇和郡松野町目黒 建徳寺	寛文4	5.18	1664	領主・領知に関する史料 吉田領目黒村と宇和島領二郎丸村庄屋との対立に端を発し、藩の後援を受けた目黒村庄屋長左衛門が幕府に訴え、結局は幕府の裁定によって解決した。
下	676	10	吉田藩	1	2	11	2 目黒山境界紛争一件 幕府へ提出の訴訟資料作成 二郎丸村兵左衛門宛、目黒村長左衛門書状	建徳寺文書	北宇和郡松野町目黒 建徳寺	寛文4	8.19	1664	領主・領知に関する史料 吉田領目黒村と宇和島領二郎丸村庄屋との対立に端を発し、藩の後援を受けた目黒村庄屋長左衛門が幕府に訴え、結局は幕府の裁定によって解決した。
下	677	10	吉田藩	1	2	12	1 目黒山境界紛争一件 幕府の裁断 長左衛門宛呼出状	建徳寺文書	北宇和郡松野町目黒 建徳寺	寛文5	10.11	1665	領主・領知に関する史料 吉田領目黒村と宇和島領二郎丸村庄屋との対立に端を発し、藩の後援を受けた目黒村庄屋長左衛門が幕府に訴え、結局は幕府の裁定によって解決した。
下	677	10	吉田藩	1	2	12	2 目黒山境界紛争一件 幕府の裁断 絵図朱引裁許状裏書(写)	宇和日記		寛文5	10.12	1665	領主・領知に関する史料 吉田領目黒村と宇和島領二郎丸村庄屋との対立に端を発し、藩の後援を受けた目黒村庄屋長左衛門が幕府に訴え、結局は幕府の裁定によって解決した。

	P	章	節	資料番号			資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観	
下	677	10	吉田藩	1	2	12	3	目黒山境界紛争一件 幕府の裁断	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	寛文5	10.12	1665	領主・領知に関する史料 吉田領目黒村と宇和島領二郎丸村庄屋との対立に端を発し、藩の後援を受けた目黒村庄屋長左衛門が幕府に訴え、結局は幕府の裁定によって解決した。
下	677	10	吉田藩	1	3			吉田領本高・京升高・竿高	浦上家文書	吉田町御殿内 吉田町立図書館	寛文12		1672	領主・領知に関する史料
下	679	10	吉田藩	1	4			徳川綱吉領知朱印状写	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	貞享元	9.21	1684	領主・領知に関する史料
下	680	10	吉田藩	1	5			徳川家宣領知朱印状写	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	正徳2	4.11	1712	領主・領知に関する史料
下	681	10	吉田藩	1	6			吉田分知家中侍	桜田家所蔵記録稿本秀宗5-3所収	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	明暦3	8.16	1657	吉田藩家中に関するもの
下	682	10	吉田藩	1	7			給人別知行所・石高	郡鑑 4	吉田町御殿内 吉田町立図書館	明暦4	7.22	1658	吉田藩家中に関するもの
下	685	10	吉田藩	1	8			給知百石物成	浦上家文書	吉田町御殿内 吉田町立図書館	寛文13		1673	吉田藩家中に関するもの
下	686	10	吉田藩	1	9			吉田分知家中侍履歴	御分人之覚	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	貞享3	7.23	1686	吉田藩家中に関するもの
下	694	10	吉田藩	1	10			家中侍席次	浦上家文書	吉田町御殿内 吉田町立図書館	慶応元		1865	吉田藩家中に関するもの 幕末における家中侍の序列を知る史料
下	697	10	吉田藩	1	11	1		吉田陣屋普請	郡鑑 5	吉田町御殿内 吉田町立図書館	万治元		1658	陣屋・公役・普請に関するもの 吉田藩陣屋は慶安初年に開発された立間尻浦と立間村の田畑を利用して建設され、同時に陣屋町も形成された
下	697	10	吉田藩	1	11	2		吉田陣屋普請	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	万治元		1658	陣屋・公役・普請に関するもの 吉田藩陣屋は慶安初年に開発された立間尻浦と立間村の田畑を利用して建設され、同時に陣屋町も形成された
下	697	10	吉田藩	1	11	3		吉田陣屋普請	浦上家文書	吉田町御殿内 吉田町立図書館	万治元		1658	陣屋・公役・普請に関するもの 吉田藩陣屋は慶安初年に開発された立間尻浦と立間村の田畑を利用して建設され、同時に陣屋町も形成された
下	698	10	吉田藩	1	11	4		吉田陣屋普請	浦上家文書	吉田町御殿内 吉田町立図書館	万治元		1658	陣屋・公役・普請に関するもの 吉田藩陣屋は慶安初年に開発された立間尻浦と立間村の田畑を利用して建設され、同時に陣屋町も形成された
下	699	10	吉田藩	1	12			禁裏御手伝普請拜命	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	万治4	1.15	1661	陣屋・公役・普請に関するもの 御手伝普請の例
下	699	10	吉田藩	1	13			猿楽配当金	浦上家文書	吉田町御殿内 吉田町立図書館	寛文3		1663	陣屋・公役・普請に関するもの
下	699	10	吉田藩	1	14			仙台伊達騒動関係者預かり	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	寛文11	9.3	1671	陣屋・公役・普請に関するもの
下	700	10	吉田藩	1	15	1		馳走役・朝鮮使節接待拜命	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	延宝3		1675	陣屋・公役・普請に関するもの 馳走役・朝鮮使節接待役に関するもの
下	700	10	吉田藩	1	15	2		馳走役・朝鮮使節接待拜命	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	延宝8		1680	陣屋・公役・普請に関するもの 馳走役・朝鮮使節接待役に関するもの
下	700	10	吉田藩	1	15	3		馳走役・朝鮮使節接待拜命	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	天和2		1682	陣屋・公役・普請に関するもの 馳走役・朝鮮使節接待役に関するもの
下	700	10	吉田藩	1	15	4		馳走役・朝鮮使節接待拜命	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	天和3		1683	陣屋・公役・普請に関するもの 馳走役・朝鮮使節接待役に関するもの
下	700	10	吉田藩	1	15	5		馳走役・朝鮮使節接待拜命	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	貞享2		1685	陣屋・公役・普請に関するもの 馳走役・朝鮮使節接待役に関するもの
下	700	10	吉田藩	1	15	6		馳走役・朝鮮使節接待拜命	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	元禄5	3	1692	陣屋・公役・普請に関するもの 馳走役・朝鮮使節接待役に関するもの
下	700	10	吉田藩	1	15	7		馳走役・朝鮮使節接待拜命	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	元禄14	2.4	1701	陣屋・公役・普請に関するもの 馳走役・朝鮮使節接待役に関するもの
下	700	10	吉田藩	1	15	8		馳走役・朝鮮使節接待拜命	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	宝永元	3.14	1704	陣屋・公役・普請に関するもの 馳走役・朝鮮使節接待役に関するもの
下	700	10	吉田藩	1	15	9		馳走役・朝鮮使節接待拜命	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	宝永6	10.9	1709	陣屋・公役・普請に関するもの 馳走役・朝鮮使節接待役に関するもの
下	700	10	吉田藩	1	15	10		馳走役・朝鮮使節接待拜命	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	宝永7	2.16	1710	陣屋・公役・普請に関するもの 馳走役・朝鮮使節接待役に関するもの
下	700	10	吉田藩	1	15	11		馳走役・朝鮮使節接待拜命	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	正徳元	10	1711	陣屋・公役・普請に関するもの 馳走役・朝鮮使節接待役に関するもの
下	701	10	吉田藩	1	15	12		馳走役・朝鮮使節接待拜命	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	享保3	3.19	1718	陣屋・公役・普請に関するもの 馳走役・朝鮮使節接待役に関するもの
下	701	10	吉田藩	1	15	13		馳走役・朝鮮使節接待拜命	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	享保4	10	1719	陣屋・公役・普請に関するもの 馳走役・朝鮮使節接待役に関するもの
下	701	10	吉田藩	1	15	14		馳走役・朝鮮使節接待拜命	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	享保11	2.16	1726	陣屋・公役・普請に関するもの 馳走役・朝鮮使節接待役に関するもの
下	701	10	吉田藩	1	15	15		馳走役・朝鮮使節接待拜命	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	享保21	2.4	1736	陣屋・公役・普請に関するもの 馳走役・朝鮮使節接待役に関するもの
下	701	10	吉田藩	1	15	16		馳走役・朝鮮使節接待拜命	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	元文5	2.5	1740	陣屋・公役・普請に関するもの 馳走役・朝鮮使節接待役に関するもの
下	701	10	吉田藩	1	15	17		馳走役・朝鮮使節接待拜命	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	寛保元	6.21	1741	陣屋・公役・普請に関するもの 馳走役・朝鮮使節接待役に関するもの
下	701	10	吉田藩	1	15	18		馳走役・朝鮮使節接待拜命	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	延享4	10.13	1747	陣屋・公役・普請に関するもの 馳走役・朝鮮使節接待役に関するもの
下	701	10	吉田藩	1	15	19		馳走役・朝鮮使節接待拜命	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	宝暦4	2.5	1754	陣屋・公役・普請に関するもの 馳走役・朝鮮使節接待役に関するもの
下	701	10	吉田藩	1	15	20		馳走役・朝鮮使節接待拜命	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	宝暦9	12.12	1759	陣屋・公役・普請に関するもの 馳走役・朝鮮使節接待役に関するもの
下	702	10	吉田藩	1	15	21		馳走役・朝鮮使節接待拜命	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	宝暦12	11.30	1762	陣屋・公役・普請に関するもの 馳走役・朝鮮使節接待役に関するもの
下	702	10	吉田藩	1	15	22		馳走役・朝鮮使節接待拜命	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	宝暦13	8.4	1763	陣屋・公役・普請に関するもの 馳走役・朝鮮使節接待役に関するもの
下	702	10	吉田藩	1	15	23		馳走役・朝鮮使節接待拜命	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	宝暦14		1764	陣屋・公役・普請に関するもの 馳走役・朝鮮使節接待役に関するもの
下	702	10	吉田藩	1	15	24		馳走役・朝鮮使節接待拜命	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	宝暦14	2.27	1764	陣屋・公役・普請に関するもの 馳走役・朝鮮使節接待役に関するもの
下	702	10	吉田藩	1	15	25		馳走役・朝鮮使節接待拜命	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	宝暦14	3.13	1764	陣屋・公役・普請に関するもの 馳走役・朝鮮使節接待役に関するもの
下	702	10	吉田藩	1	15	26		馳走役・朝鮮使節接待拜命	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	明和3	3.6	1766	陣屋・公役・普請に関するもの 馳走役・朝鮮使節接待役に関するもの
下	702	10	吉田藩	1	15	27		馳走役・朝鮮使節接待拜命	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	明和5	3.4	1768	陣屋・公役・普請に関するもの 馳走役・朝鮮使節接待役に関するもの
下	703	10	吉田藩	1	15	28		馳走役・朝鮮使節接待拜命	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	明和8	7.18	1771	陣屋・公役・普請に関するもの 馳走役・朝鮮使節接待役に関するもの
下	703	10	吉田藩	1	15	29		馳走役・朝鮮使節接待拜命	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	寛政9	12.26	1797	陣屋・公役・普請に関するもの 馳走役・朝鮮使節接待役に関するもの

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
下	703	10	吉田藩	1 15 30	馳走役・朝鮮使節接待拜命	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	享和3	12.26	1803	陣屋・公役・普請に関するもの 馳走役・朝鮮使節接待役に関するもの
下	703	10	吉田藩	1 15 31	馳走役・朝鮮使節接待拜命	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	文化5	3.29	1808	陣屋・公役・普請に関するもの 馳走役・朝鮮使節接待役に関するもの
下	704	10	吉田藩	1 16	朝鮮使節接待諸経費	浦上家文書	吉田町御殿内 吉田町立図書館	延享5	3	1748	陣屋・公役・普請に関するもの 馳走役・朝鮮使節接待役に関するもの
下	705	10	吉田藩	1 17	関東筋河川御手伝普請	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	天明6	12.6	1786	陣屋・公役・普請に関するもの 御手伝普請の例 天明七年段階ですでに金納となっており、代官伊奈半左衛門に約四、五〇〇両を納入している。
下	705	10	吉田藩	1 18	関東筋河川御手伝普請	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	文化10	4.27	1813	陣屋・公役・普請に関するもの 御手伝普請の例
下	706	10	吉田藩	2 19	諸魚五歩一銀	郡鑑 9	吉田町御殿内 吉田町立図書館	明暦3		1657	藩政に関するもの 諸規定の例
下	706	10	吉田藩	2 20	郡奉行・浦奉行	郡鑑 11	吉田町御殿内 吉田町立図書館	明暦3		1657	藩政に関するもの 藩政初期の郡奉行・浦奉行とその任免
下	708	10	吉田藩	2 21	水主役・役苦高	郡鑑 9	吉田町御殿内 吉田町立図書館	寛文3	5.1	1663	藩政に関するもの 諸規定の例 宇和島藩が承応元年に定めたものをそのまま用いている。
下	709	10	吉田藩	2 21	参考 水主役・役苦高	郡鑑 9	吉田町御殿内 吉田町立図書館	寛文6	6.5	1666	藩政に関するもの 諸規定の例 宇和島藩が承応元年に定めたものをそのまま用いている。
下	709	10	吉田藩	2 22	浦手役仕来覚書	郡鑑 11	吉田町御殿内 吉田町立図書館	寛文3		1663	藩政に関するもの 浦奉行支配下の浦手役の執務に関するもの
下	712	10	吉田藩	2 23	寛文六年以後物成・流捨覚	郡鑑 5	吉田町御殿内 吉田町立図書館	寛文6		1666	藩政に関するもの 藩の財政収入は寛文六年以降は一万四千石前後
下	724	10	吉田藩	2 24	小物成規定	郡鑑 6	吉田町御殿内 吉田町立図書館	寛文9	閏10.29	1669	藩政に関するもの 諸規定の例
下	726	10	吉田藩	2 24	参考 小物成規定	郡鑑 6	吉田町御殿内 吉田町立図書館	寛文10	3.12	1670	藩政に関するもの 諸規定の例
下	726	10	吉田藩	2 25	赤崎灘の網代銀免除	郡鑑 8	吉田町御殿内 吉田町立図書館	寛文13	1.13	1763	藩政に関するもの
下	727	10	吉田藩	2 26	山田仲左衛門仙台御預一件	宗利公御代記録書抜 下	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	貞享3	6	1686	藩政に関するもの 山田仲左衛門は宗純が登用した藩医であるが、やがて藩政の実権を握るに至り、家中の萩野七郎兵衛らとその専横を宇和島藩に訴えた。仲左衛門は吟味の上、不行跡を理由として仙台藩に預けられた。
下	729	10	吉田藩	2 27	座頭養米規定	浦上家文書	吉田町御殿内 吉田町立図書館	元禄11	3.28	1698	藩政に関するもの 諸規定の例
下	730	10	吉田藩	2 28	山方定	浦上家文書	吉田町御殿内 吉田町立図書館	宝永4		1707	藩政に関するもの 諸規定の例
下	732	10	吉田藩	2 29	公儀高掛を村浦へ割付	浦上家文書	吉田町御殿内 吉田町立図書館	宝永5		1708	藩政に関するもの
下	732	10	吉田藩	2 30	伏樋・壱樋の釘鍔規定	浦上家文書	吉田町御殿内 吉田町立図書館	寛延元	7.18	1748	藩政に関するもの
下	733	10	吉田藩	2 31	井手川除方定	浦上家文書	吉田町御殿内 吉田町立図書館	寛延元	7.25	1748	藩政に関するもの
下	734	10	吉田藩	2 32	大工札銀	浦上家文書	吉田町御殿内 吉田町立図書館	寛延元	8.10	1748	藩政に関するもの
下	734	10	吉田藩	2 32	参考 大工札銀	浦上家文書	吉田町御殿内 吉田町立図書館	寛延元			藩政に関するもの
下	735	10	吉田藩	2 33	諸職人札銀・役銀規定	浦上家文書	吉田町御殿内 吉田町立図書館	寛延元		1748	藩政に関するもの
下	736	10	吉田藩	2 33	参考 諸職人札銀・役銀規定	浦上家文書	吉田町御殿内 吉田町立図書館	延享4		1747	藩政に関するもの
下	736	10	吉田藩	2 34	家中屋敷割・建築費規定	浦上家文書	吉田町御殿内 吉田町立図書館	寛延3		1750	藩政に関するもの
下	737	10	吉田藩	2 35	土免替高・物成	浦上家文書	吉田町御殿内 吉田町立図書館	宝暦10	8.15	1760	藩政に関するもの
下	737	10	吉田藩	2 36	在・町へ御用銀割当	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	宝暦14	5.22	1764	藩政に関するもの 宝暦一四年の御用銀割当で、在方へは一二〇貫目、町方へは六〇貫目を割り当てている。
下	737	10	吉田藩	2 37	役米・掛米規定	浦上家文書	吉田町御殿内 吉田町立図書館	明和2		1765	藩政に関するもの
下	739	10	吉田藩	2 38	目黒村新田検地	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田漢二氏	文化13	閏8.7	1816	藩政に関するもの
下	740	10	吉田藩	3 39	村浦定夫覚	郡鑑 1	吉田町御殿内 吉田町立図書館	万治元		1658	町・村関係史料 領内村浦の定夫数は吉田藩成立前に宇和島藩が定めたもので、吉田藩成立後もそのままを踏襲したが、享保一一年以後は毎年必要人員が調査されるようになった。
下	741	10	吉田藩	3 39	参考 村浦定夫覚	浦上家文書	吉田町御殿内 吉田町立図書館				町・村関係史料 領内村浦の定夫数は吉田藩成立前に宇和島藩が定めたもので、吉田藩成立後もそのままを踏襲したが、享保一一年以後は毎年必要人員が調査されるようになった。
下	742	10	吉田藩	3 40	浦方掟書	郡鑑 11	吉田町御殿内 吉田町立図書館	万治4	1	1661	町・村関係史料 このころ宇和島藩との間で替地が実施されて、喜木津浦・広早浦・上泊浦・川名津浦・南君浦・北灘浦・稗淵浦・下波浦が吉田領となった。
下	743	10	吉田藩	3 41	浦方起証文前書写	郡鑑 10	吉田町御殿内 吉田町立図書館	寛文6	4.20	1666	町・村関係史料
下	744	10	吉田藩	3 42	商札定書	郡鑑 1	吉田町御殿内 吉田町立図書館	寛文10		1670	町・村関係史料
下	744	10	吉田藩	3 43	陣屋近辺の新開山畑	郡鑑 5	吉田町御殿内 吉田町立図書館	天和元		1681	町・村関係史料
下	746	10	吉田藩	4 44	大坂への廻船支配・運賃規定	郡鑑 11	吉田町御殿内 吉田町立図書館	万治4	2.22	1661	交通関係史料 運賃・人夫賃
下	747	10	吉田藩	4 45	喜木津雨井越の荷物・送り夫定	浦上家文書	吉田町御殿内 吉田町立図書館	元禄5	7.18	1692	交通関係史料 運賃・人夫賃
下	747	10	吉田藩	4 46	藩登米運賃	浦上家文書	吉田町御殿内 吉田町立図書館	寛延元		1748	交通関係史料 運賃・人夫賃

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
下	748	10	吉田藩	4 47	大洲領須合田より大坂への運賃	浦上家文書	吉田町御殿内 吉田町立図書館	寛延元		1748	交通関係史料 運賃・人夫賃
下	748	10	吉田藩	4 48 1	吉田から大坂への運賃	浦上家文書	吉田町御殿内 吉田町立図書館	寛延元		1748	交通関係史料 運賃・人夫賃
下	750	10	吉田藩	4 48 2	吉田から大坂への運賃	浦上家文書	吉田町御殿内 吉田町立図書館				交通関係史料 運賃・人夫賃
下	750	10	吉田藩	4 48 3	吉田から大坂への運賃	浦上家文書	吉田町御殿内 吉田町立図書館				交通関係史料 運賃・人夫賃
下	750	10	吉田藩	4 49	三津・長浜より吉田まで御状箱持賃	浦上家文書	吉田町御殿内 吉田町立図書館	宝暦			交通関係史料 運賃・人夫賃
下	751	10	吉田藩	4 50 1	吉田本町真酒屋政太郎船破船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	嘉永2	9.30	1849	交通関係史料 吉田本町の真酒屋政太郎が所有する五〇〇石積帆船の海難に関するもの
下	752	10	吉田藩	4 50 2	吉田本町真酒屋政太郎船破船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	嘉永2	9.30	1849	交通関係史料 吉田本町の真酒屋政太郎が所有する五〇〇石積帆船の海難に関するもの
下	752	10	吉田藩	4 50 3	吉田本町真酒屋政太郎船破船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	嘉永2	9.30	1849	交通関係史料 吉田本町の真酒屋政太郎が所有する五〇〇石積帆船の海難に関するもの
下	753	10	吉田藩	4 50 4	吉田本町真酒屋政太郎船破船	直島三宅家文書	高松市亀水町 瀬戸内海歴史民俗資料館	嘉永2	9.30	1849	交通関係史料 吉田本町の真酒屋政太郎が所有する五〇〇石積帆船の海難に関するもの
下	754	10	吉田藩	5 51 1	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	寛文6		1666	災害に関するもの
下	754	10	吉田藩	5 51 2	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	享保10	12.16	1725	災害に関するもの
下	754	10	吉田藩	5 51 3	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	享保11	12.24	1726	災害に関するもの
下	754	10	吉田藩	5 51 4	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	享保12	12.23	1727	災害に関するもの
下	754	10	吉田藩	5 51 5	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	享保14	9.11	1729	災害に関するもの
下	755	10	吉田藩	5 51 6	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	享保14	12.22	1729	災害に関するもの
下	755	10	吉田藩	5 51 7	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	享保16	9.20	1731	災害に関するもの
下	755	10	吉田藩	5 51 8	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	享保17		1732	災害に関するもの
下	757	10	吉田藩	5 51 9	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	享保18	1.22	1733	災害に関するもの
下	757	10	吉田藩	5 51 10	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	享保18	7.7	1733	災害に関するもの
下	757	10	吉田藩	5 51 11	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	享保19		1734	災害に関するもの
下	757	10	吉田藩	5 51 12	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	元文2	10.12	1737	災害に関するもの
下	757	10	吉田藩	5 51 13	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	寛延3	12.25	1750	災害に関するもの
下	758	10	吉田藩	5 51 14	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	宝暦2	1.20	1752	災害に関するもの
下	758	10	吉田藩	5 51 15	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	宝暦3	1.17	1753	災害に関するもの
下	758	10	吉田藩	5 51 16	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	宝暦3	12.11	1753	災害に関するもの
下	758	10	吉田藩	5 51 17	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	宝暦5	2.9	1755	災害に関するもの
下	758	10	吉田藩	5 51 18	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	宝暦5	11.30	1755	災害に関するもの
下	758	10	吉田藩	5 51 19	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	宝暦7	12.12	1757	災害に関するもの
下	758	10	吉田藩	5 51 20	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	宝暦12	12.25	1762	災害に関するもの
下	758	10	吉田藩	5 51 21	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	明和2	12.27	1765	災害に関するもの
下	758	10	吉田藩	5 51 22	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	明和4	1.25	1767	災害に関するもの
下	758	10	吉田藩	5 51 23	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	明和4	11.25	1767	災害に関するもの
下	758	10	吉田藩	5 51 24	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	明和6	12.23	1769	災害に関するもの
下	758	10	吉田藩	5 51 25	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	明和8	11.13	1771	災害に関するもの
下	759	10	吉田藩	5 51 26	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	安永2	8.19	1773	災害に関するもの
下	759	10	吉田藩	5 51 27	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	安永7	8.21	1778	災害に関するもの
下	759	10	吉田藩	5 51 28	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	天明2	10.26	1782	災害に関するもの
下	759	10	吉田藩	5 51 29	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	天明4	8.16	1784	災害に関するもの
下	759	10	吉田藩	5 51 30	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	天明6	閏10.11	1786	災害に関するもの
下	759	10	吉田藩	5 51 31	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	天明7	7.6	1787	災害に関するもの
下	759	10	吉田藩	5 51 32	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	寛政3	11.28	1791	災害に関するもの
下	759	10	吉田藩	5 51 33	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	寛政5	1.11	1793	災害に関するもの
下	759	10	吉田藩	5 51 34	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	寛政8	12.9	1796	災害に関するもの
下	760	10	吉田藩	5 51 35	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	寛政11	11.5	1799	災害に関するもの
下	760	10	吉田藩	5 51 36	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	寛政13	11.27	1801	災害に関するもの
下	760	10	吉田藩	5 51 37	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	享和2	12.7	1802	災害に関するもの
下	760	10	吉田藩	5 51 38	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	享和3	8.18	1803	災害に関するもの

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
下	760	10	吉田藩	5 51 39	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	文化元	8.17	1804	災害に関するもの
下	760	10	吉田藩	5 51 40	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	文化3	12.27	1806	災害に関するもの
下	760	10	吉田藩	5 51 41	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	文化7	1.17	1810	災害に関するもの
下	760	10	吉田藩	5 51 42	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	文化9	11.26	1812	災害に関するもの
下	761	10	吉田藩	5 51 43	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	文化12	11.29	1815	災害に関するもの
下	761	10	吉田藩	5 51 44	風雨洪水・旱魃・虫付損毛	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	文化13	9.29	1816	災害に関するもの
下	761	10	吉田藩	5 52	吉田町大火九町全焼	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	寛文7	2.3	1667	災害に関するもの 火災
下	761	10	吉田藩	5 53	宝永大地震	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	宝永4	10.2	1707	災害に関するもの 宝永大地震の記事で、高汐のため町人町はずべて冠水、家中町も半ばまで汐が来たとしている。
下	761	10	吉田藩	5 54	国遠村庄屋宅火災被害状況	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	宝暦2	1.20	1752	災害に関するもの 火災
下	761	10	吉田藩	5 55	吉田町大火二七〇軒余焼失	村候公御代記録書抜 5	宇和島市御殿町 伊達文化保存会	安永6	12.16	1777	災害に関するもの 火災
下	762	10	吉田藩	5 56	本町より出火一一四軒焼失	藤曼延年譜	吉田町東小路 太田溪二氏	寛政3	10.21	1791	災害に関するもの 火災
下	762	10	吉田藩	6 57 1	喜木津・広早騒動	両浦騒動之節諸事控	松山市堀之内 愛媛県立図書館	寛延3	10	1750	一揆・訴願 農民が庄屋の非違を訴えたもの
下	763	10	吉田藩	6 57 2	喜木津・広早騒動	両浦騒動之節諸事控	松山市堀之内 愛媛県立図書館	寛延3	10.15	1750	一揆・訴願 農民が庄屋の非違を訴えたもの
下	763	10	吉田藩	6 57 3	喜木津・広早騒動	両浦騒動之節諸事控	松山市堀之内 愛媛県立図書館	寛延3	10	1750	一揆・訴願 農民が庄屋の非違を訴えたもの
下	763	10	吉田藩	6 57 4	喜木津・広早騒動	両浦騒動之節諸事控	松山市堀之内 愛媛県立図書館	寛延3	11.1	1750	一揆・訴願 農民が庄屋の非違を訴えたもの
下	764	10	吉田藩	6 57 5	喜木津・広早騒動	両浦騒動之節諸事控	松山市堀之内 愛媛県立図書館	寛延3	11.1	1750	一揆・訴願 農民が庄屋の非違を訴えたもの
下	764	10	吉田藩	6 57 6	喜木津・広早騒動	両浦騒動之節諸事控	松山市堀之内 愛媛県立図書館	寛延3	11.2	1750	一揆・訴願 農民が庄屋の非違を訴えたもの
下	765	10	吉田藩	6 57 7	喜木津・広早騒動	両浦騒動之節諸事控	松山市堀之内 愛媛県立図書館	寛延3	11.2	1750	一揆・訴願 農民が庄屋の非違を訴えたもの
下	765	10	吉田藩	6 57 8	喜木津・広早騒動	両浦騒動之節諸事控	松山市堀之内 愛媛県立図書館	寛延3	11.2	1750	一揆・訴願 農民が庄屋の非違を訴えたもの
下	765	10	吉田藩	6 57 9	喜木津・広早騒動	両浦騒動之節諸事控	松山市堀之内 愛媛県立図書館	寛延3	11.3	1750	一揆・訴願 農民が庄屋の非違を訴えたもの
下	766	10	吉田藩	6 57 10	喜木津・広早騒動	両浦騒動之節諸事控	松山市堀之内 愛媛県立図書館	寛延3	11.4	1750	一揆・訴願 農民が庄屋の非違を訴えたもの
下	767	10	吉田藩	6 57 11	喜木津・広早騒動	両浦騒動之節諸事控	松山市堀之内 愛媛県立図書館	寛延3	11.4	1750	一揆・訴願 農民が庄屋の非違を訴えたもの
下	768	10	吉田藩	6 57 12	喜木津・広早騒動	両浦騒動之節諸事控	松山市堀之内 愛媛県立図書館	寛延3		1750	一揆・訴願 農民が庄屋の非違を訴えたもの
下	768	10	吉田藩	6 58	参考 吉田藩紙騒動(武左衛門一揆)	伊達秘録	松山市堀之内 愛媛県立図書館	寛政5		1793	一揆・訴願 領内ほぼ全域八三か村の農民九、六〇〇人が、紙問屋の特権・藩吏の横暴に反対して宇和島藩に越訴したもので、吉田藩家老安藤儀太夫の切腹にまで発展した。
下	780	10	吉田藩	6 58	参考 吉田藩紙騒動(武左衛門一揆)	吉田騒動記	松山市堀之内 愛媛県立図書館	寛政5		1793	一揆・訴願 領内ほぼ全域八三か村の農民九、六〇〇人が、紙問屋の特権・藩吏の横暴に反対して宇和島藩に越訴したもので、吉田藩家老安藤儀太夫の切腹にまで発展した。
下	783	11	巡見・測量	1 1	海辺巡見使吉田領休泊覚	郡鑑	吉田町御殿内 吉田町立図書館	寛文7	5.6	1667	巡見に関するもの 吉田領を通行した西海巡見使と諸国巡見使の行程
下	784	11	巡見・測量	1 2	天領巡見使先触	玉井家文書	伊予市上野 玉井達夫氏	延享3	3	1746	巡見に関するもの 延享巡見における天領巡見使の先触
下	787	11	巡見・測量	1 3	上使答書郡方覚書	豊島家文書	松山市井門町 豊島豊氏	延享3	4	1746	巡見に関するもの 私領巡見使が松山領を通行する際、巡見使の質問をあらかじめ想定して、藩が庄屋層に回答基準として示したもの
下	792	11	巡見・測量	1 4	巡見使宿仕成	豊島家文書	松山市井門町 豊島豊氏	宝暦11	2	1761	巡見に関するもの 巡見使宿の諸準備と宿亭主の行動について詳細に記録している。
下	795	11	巡見・測量	1 5	小松領通行につき諸事覚書	小松町教育委員会文書	小松町新屋敷 小松町立温房図書館	宝暦11	3	1761	巡見に関するもの 小松領通行状況と通過地域の村勢
下	799	11	巡見・測量	1 6	巡見使案内人心得	久門家文書	松山市堀之内 愛媛県立図書館寄託	宝暦11		1761	巡見に関するもの 西条領案内者の心得
下	800	11	巡見・測量	1 7	巡見使の質問と案内人の回答	久門家文書	松山市堀之内 愛媛県立図書館寄託	宝暦11	4.20	1761	巡見に関するもの 巡見使の質問事項と案内人の回答を記録したもの
下	801	11	巡見・測量	1 8	天領巡見使先触	中島町教育委員会文書	中島町小浜 中島諸島開発総合センター	天明8	1	1788	巡見に関するもの 天領風早郡那島への寛政元年巡見使通行に関するもの
下	802	11	巡見・測量	1 9 1	天領巡見使応接準備指令	中島町教育委員会文書	中島町小浜 中島諸島開発総合センター	寛政元	1	1789	巡見に関するもの 天領風早郡那島への寛政元年巡見使通行に関するもの
下	805	11	巡見・測量	1 9 2	天領巡見使応接準備指令	中島町教育委員会文書	中島町小浜 中島諸島開発総合センター	寛政元	1	1789	巡見に関するもの 天領風早郡那島への寛政元年巡見使通行に関するもの
下	806	11	巡見・測量	1 10	私領巡見使宿間数帳	菊間町教育委員会文書	菊間町浜 菊間町中央公民館	寛政元	1	1789	巡見に関するもの 私領巡見使の野間郡通行に際して、受入宿の規模を記したもの
下	806	11	巡見・測量	1 11 1	私領巡見使接諸準備	福田家文書	観音寺市有明町 福田凡治氏	寛政元	1	1789	巡見に関するもの 西条領通行時の惣肝煎を命じられた新居郡郷村の万右衛門が人馬や船の手配等について、あらゆる場合を想定して対応策をまとめたもの

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
下	808	11	巡見・測量	1 11 2	私領巡見応接諸準備	福田家文書	観音寺市有明町 福田凡治氏	寛政元	1	1789	巡見に関するもの 西条領通行時の惣肝煎を命じられた新居郡郷村の万右衛門が人馬や船の手配等について、あらゆる場合を想定して対応策をまとめたもの
下	812	11	巡見・測量	1 11 3	私領巡見応接諸準備	福田家文書	観音寺市有明町 福田凡治氏	寛政元	1	1789	巡見に関するもの 西条領通行時の惣肝煎を命じられた新居郡郷村の万右衛門が人馬や船の手配等について、あらゆる場合を想定して対応策をまとめたもの
下	814	11	巡見・測量	1 11 4	私領巡見応接諸準備	福田家文書	観音寺市有明町 福田凡治氏	寛政元	1	1789	巡見に関するもの 西条領通行時の惣肝煎を命じられた新居郡郷村の万右衛門が人馬や船の手配等について、あらゆる場合を想定して対応策をまとめたもの
下	818	11	巡見・測量	1 11 5	私領巡見応接諸準備	福田家文書	観音寺市有明町 福田凡治氏	宝永6	11	1709	巡見に関するもの 西条領通行時の惣肝煎を命じられた新居郡郷村の万右衛門が人馬や船の手配等について、あらゆる場合を想定して対応策をまとめたもの
下	819	11	巡見・測量	1 11 6	私領巡見応接諸準備	福田家文書	観音寺市有明町 福田凡治氏	寛政元	4	1789	巡見に関するもの 西条領通行時の惣肝煎を命じられた新居郡郷村の万右衛門が人馬や船の手配等について、あらゆる場合を想定して対応策をまとめたもの
下	821	11	巡見・測量	1 11 7	私領巡見応接諸準備	福田家文書	観音寺市有明町 福田凡治氏	寛政元	1	1789	巡見に関するもの 西条領通行時の惣肝煎を命じられた新居郡郷村の万右衛門が人馬や船の手配等について、あらゆる場合を想定して対応策をまとめたもの
下	822	11	巡見・測量	1 12 1	天領巡見使応接心得	中島町教育委員会文書	中島町小浜 中島諸島開発総合センター	天保9	4	1838	巡見に関するもの
下	823	11	巡見・測量	1 12 2	天領巡見使応接心得	中島町教育委員会文書	中島町小浜 中島諸島開発総合センター	天保9	4	1838	巡見に関するもの
下	823	11	巡見・測量	1 13	私領巡見使大洲領通行日程	有友家文書	大洲市菅田町大竹 有友玄氏	天保9	閏4	1838	巡見に関するもの 私領巡見使の大洲領通行日程
下	825	11	巡見・測量	1 14	私領巡見使大洲領通行中諸事日記	有友家文書	大洲市菅田町大竹 有友玄氏	天保9	閏4	1838	巡見に関するもの 大洲領通行中の巡見使随行者の実態を示したもの
下	830	11	巡見・測量	1 15	私領巡見使宿主心得	菊間町教育委員会文書	菊間町浜 菊間町中央公民館	天保9	5	1838	巡見に関するもの 松山領野間郡における宿主心得
下	834	11	巡見・測量	1 16	巡見使の質問と案内人の回答	久門家文書	松山市堀之内 愛媛県立図書館寄託	天保9	5.6	1838	巡見に関するもの 西条領通行の際の応答の様子
下	836	11	巡見・測量	2 17	測量役人通行諸日記	岩城村教育委員会文書	越智郡岩城村公民館	文化2	11	1805	伊能忠敬ら天文測量方一行による伊予路測量関係史料 越智郡島しょ部測量の準備段階の史料
下	839	11	巡見・測量	2 18	伊能忠敬測量日記	測量日記	千葉県佐原市 伊能忠敬記念館	文化5	6.12	1808	伊能忠敬ら天文測量方一行による伊予路測量関係史料 伊予国部分のみを抽出したもの
下	864	11	巡見・測量	2 19	小松藩通行につき諸事日記	小松藩会所日記	小松町新屋敷 小松町立温房図書館	文化5	8.6	1808	伊能忠敬ら天文測量方一行による伊予路測量関係史料 受入側の立場・諸準備などについて
下	874	11	巡見・測量	2 20	測量役人通行につき先触	小野家文書	新居浜市松神子 小野祥治氏	文化5	1	1808	伊能忠敬ら天文測量方一行による伊予路測量関係史料 西条領内測量に際して、惣肝煎を命じられた新居郡松神子村庄屋和忠次が作成した諸帳簿
下	876	11	巡見・測量	2 21 1	測量役人応接準備	小野家文書	新居浜市松神子 小野祥治氏	文化5	8	1808	伊能忠敬ら天文測量方一行による伊予路測量関係史料 西条領内測量に際して、惣肝煎を命じられた新居郡松神子村庄屋和忠次が作成した諸帳簿
下	882	11	巡見・測量	2 21 2	測量役人応接準備	小野家文書	新居浜市松神子 小野祥治氏	文化5	8	1808	伊能忠敬ら天文測量方一行による伊予路測量関係史料 西条領内測量に際して、惣肝煎を命じられた新居郡松神子村庄屋和忠次が作成した諸帳簿
下	884	11	巡見・測量	2 21 3	測量役人応接準備	小野家文書	新居浜市松神子 小野祥治氏	文化5	8	1808	伊能忠敬ら天文測量方一行による伊予路測量関係史料 西条領内測量に際して、惣肝煎を命じられた新居郡松神子村庄屋和忠次が作成した諸帳簿
下	886	11	巡見・測量	2 22 1	測量役人への船手配	小野家文書	新居浜市松神子 小野祥治氏	文化5	8	1808	伊能忠敬ら天文測量方一行による伊予路測量関係史料 西条領内測量に際して、惣肝煎を命じられた新居郡松神子村庄屋和忠次が作成した諸帳簿
下	887	11	巡見・測量	2 22 2	測量役人への船手配	小野家文書	新居浜市松神子 小野祥治氏	文化5	8	1808	伊能忠敬ら天文測量方一行による伊予路測量関係史料 西条領内測量に際して、惣肝煎を命じられた新居郡松神子村庄屋和忠次が作成した諸帳簿
下	887	11	巡見・測量	2 23	測量役人への人足手配	小野家文書	新居浜市松神子 小野祥治氏	文化5	8	1808	伊能忠敬ら天文測量方一行による伊予路測量関係史料 西条領内測量に際して、惣肝煎を命じられた新居郡松神子村庄屋和忠次が作成した諸帳簿

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
下	889	11	巡見・測量	2 24	測量役人通行諸事肝煎	小野家文書	新居浜市松神子 小野祥治氏	文化5	8	1808	伊能忠敬ら天文測量方一行による伊予路測量関係史料 西条領内測量に際して、惣肝煎を命じられた新居郡松神子村庄屋和忠次が作成した諸帳簿
下	893	11	巡見・測量	2 25	新居郡安知生村諸入用	久門家文書	松山市堀之内 愛媛県立図書館寄託	文化5	9	1808	伊能忠敬ら天文測量方一行による伊予路測量関係史料 新居郡安知生村における諸入用を期したものの
下	894	11	巡見・測量	2 25	参考 伊能忠敬一行	中島町教育委員会文書	中島町小浜 中島諸島開発総合センター				伊能忠敬ら天文測量方一行による伊予路測量関係史料
下	895	補遺	大山祇神社三島市	1 1	三島市改革案及び新地開発経過	大山祇神社文書AV35	越智郡大三島町宮浦 大山祇神社	安永4	8	1775	
下	896	補遺	大山祇神社三島市	1 2	三島市改革案及び新地開発経過	大山祇神社文書AV35	越智郡大三島町宮浦 大山祇神社	安永4	8	1775	
下	899	補遺	大山祇神社三島市	1 3	三島市改革案及び新地開発経過	大山祇神社文書AV35	越智郡大三島町宮浦 大山祇神社	安永5	1.9	1776	
下	899	補遺	大山祇神社三島市	1 4	三島市改革案及び新地開発経過	大山祇神社文書AV35	越智郡大三島町宮浦 大山祇神社	安永7	9	1778	
下	900	補遺	大山祇神社三島市	1 5	三島市改革案及び新地開発経過	大山祇神社文書AV35	越智郡大三島町宮浦 大山祇神社	安永7	11	1778	
下	900	補遺	大山祇神社三島市	1 6	三島市改革案及び新地開発経過	大山祇神社文書AV35	越智郡大三島町宮浦 大山祇神社	安永7	11	1778	
下	901	補遺	大山祇神社三島市	2	三島新地の支配変更につき嘆願	大山祇神社文書AV1	越智郡大三島町宮浦 大山祇神社	寛政12	閏4	1800	三島新地町の支配をこれまでの目付支配から代官支配に変更するとの通達に対し、神社側が反対を表明したもの
下	902	補遺	大山祇神社三島市	3	新地沖手の新田畑開発計画に反対	大山祇神社文書AV2	越智郡大三島町宮浦 大山祇神社	寛政13	2	1801	村方による新地沖手への新田畑開発に対する新地からの反対嘆願
下	905	補遺	大山祇神社三島市	4	三島市改革大山祇神社案	大山祇神社文書AV26	越智郡大三島町宮浦 大山祇神社	享和元	2	1801	藩の諮問に答える形で三島大祝が提出した市改革案であり、神社が藩の後援により市を運営しようとするもの
下	909	補遺	大山祇神社三島市	5	三島市収支見積大山祇神社案	大山祇神社文書AV27	越智郡大三島町宮浦 大山祇神社	享和元	2	1801	藩の諮問に答える形で三島大祝が提出した市改革案であり、神社が藩の後援により市を運営しようとするもの
下	911	補遺	大山祇神社三島市	6	新地定米・流鍋馬銀米由来	大山祇神社文書AV29	越智郡大三島町宮浦 大山祇神社	享和元	3	1801	
下	913	補遺	大山祇神社三島市	7	三島新地開発以来諸事覚書	大山祇神社文書AV3	越智郡大三島町宮浦 大山祇神社	享和元	3	1801	
下	921	補遺	大山祇神社三島市	8	秋市再興後の賽銭配分につき調整	大山祇神社文書AV6	越智郡大三島町宮浦 大山祇神社	天保13	3	1842	
下	924	補遺	大山祇神社三島市	9	牛馬入札市開催申請	大山祇神社文書AV7	越智郡大三島町宮浦 大山祇神社	安政7	2	1860	享和元年と同趣旨の提案を行い、さらに牛馬市開催を申請した。藩では神社の申請をほぼ受け入れて、神社による市運営を許可した。
下	926	補遺	大山祇神社三島市	10	三島宮春秋賑市・牛馬市運営案	大山祇神社文書AV15	越智郡大三島町宮浦 大山祇神社	安政7	2	1860	享和元年と同趣旨の提案を行い、さらに牛馬市開催を申請した。藩では神社の申請をほぼ受け入れて、神社による市運営を許可した。
下	928	補遺	大山祇神社三島市	11	三島市中の諸公定価格申請	大山祇神社文書AV36	越智郡大三島町宮浦 大山祇神社	万延元		1860	享和元年と同趣旨の提案を行い、さらに牛馬市開催を申請した。藩では神社の申請をほぼ受け入れて、神社による市運営を許可した。
下	929	補遺	大山祇神社三島市	12	芝居棧敷増加・商人の減税申請	大山祇神社文書AV9	越智郡大三島町宮浦 大山祇神社	万延元	4	1860	享和元年と同趣旨の提案を行い、さらに牛馬市開催を申請した。藩では神社の申請をほぼ受け入れて、神社による市運営を許可した。
下	931	補遺	大山祇神社三島市	13	三島新地賑市略沿革	大山祇神社文書AV20	越智郡大三島町宮浦 大山祇神社	万延元	5	1860	享和元年と同趣旨の提案を行い、さらに牛馬市開催を申請した。藩では神社の申請をほぼ受け入れて、神社による市運営を許可した。
下	933	補遺	大山祇神社三島市	14	市改革案検討促進を嘆願	大山祇神社文書AV21	越智郡大三島町宮浦 大山祇神社	万延元	5	1860	享和元年と同趣旨の提案を行い、さらに牛馬市開催を申請した。藩では神社の申請をほぼ受け入れて、神社による市運営を許可した。
下	934	補遺	大山祇神社三島市	15	国産高機織入札市開催申請	大山祇神社文書AV23	越智郡大三島町宮浦 大山祇神社	万延元	8	1860	享和元年と同趣旨の提案を行い、さらに牛馬市開催を申請した。藩では神社の申請をほぼ受け入れて、神社による市運営を許可した。
下	936	補遺	大山祇神社三島市	16	牛馬市中の芝居・角力興行申請	大山祇神社文書AV24	越智郡大三島町宮浦 大山祇神社	万延元	9	1860	享和元年と同趣旨の提案を行い、さらに牛馬市開催を申請した。藩では神社の申請をほぼ受け入れて、神社による市運営を許可した。
下	938	補遺	大山祇神社三島市	17	牛馬市開催収支見積	大山祇神社文書AV28	越智郡大三島町宮浦 大山祇神社	文久元	3	1861	文久元年の市開催に関する史料で、大祝が藩から市元備銀を借用して運営した。
下	941	補遺	大山祇神社三島市	18	霜月祭礼時の市立を申請	大山祇神社文書AV21	越智郡大三島町宮浦 大山祇神社	文久元	10	1861	文久元年の市開催に関する史料で、大祝が藩から市元備銀を借用して運営した。
下	942	補遺	大山祇神社三島市	19	祭礼市元備銀借用申請	大山祇神社文書AV11	越智郡大三島町宮浦 大山祇神社	文久元	10	1861	文久元年の市開催に関する史料で、大祝が藩から市元備銀を借用して運営した。
下	943	補遺	大山祇神社三島市	20	国産高機織入札市開催を再申請	大山祇神社文書AV33	越智郡大三島町宮浦 大山祇神社	文久3	6	1863	牛馬市については予想外に不人気であったため、国産高機織入札市開催によって不振をばん回しようとしたが、藩はこの申請を却下している。
下	967	付録		1	西海巡見使通過村浦	愛媛県立図書館「西海巡見使」により作成					
下	960	付録		2	大洲藩家臣の給与推移	桜井久次郎「大洲藩儀禮制度論攷」による					
下	959	付録		3	大洲領諸村々高(寛文4年)	「寛文印知集」などにより田中巖雄作成					
下	958	付録		4	大洲領下三谷村土免(寛延3年～明治3年)、付大洲藩代官	伊予市下三谷公民館保管文書により清水正史作成					

	P	章	節	資料番号	資料名	出典	所蔵者	年	月日	西暦	資料概観
下	956	付録		5	宇和島領諸村田畑・物成(宝永3年)	伊達文化保存会「大成郡録」(宝永3年本)により作成					
下	950	付録		6	吉田領諸村小物成(寛文10年)	吉田町立図書館蔵「郡鑑」により作成					
下	947	付録		7	吉田領浦方諸村(承応元年)	「郡鑑」により作成					
下	947	付録		8	吉田藩歴年諸魚五歩一銀(明暦3年～天和2年)	「郡鑑」により作成					
下	946	付録		9	吉田領網代受銀、納入実績	「郡鑑」により作成					